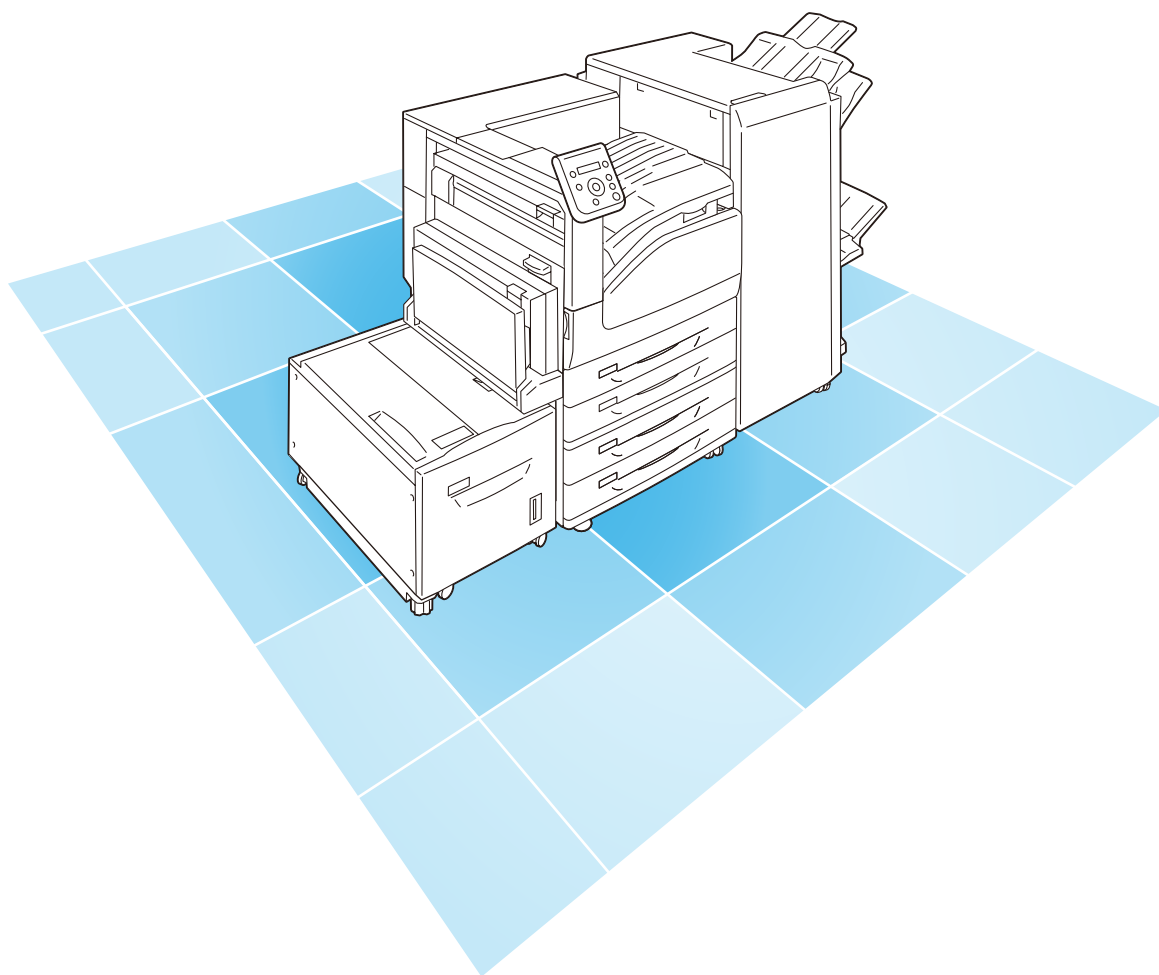


# **MultiWriter 4700**

モノクロページプリンタ



## **ユーザーズマニュアル**

# 安全にご利用いただくために

プリンターを安全にご利用いただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、製品内で危険が想定される場所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。



## 警告

新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号はつぎのような意味を表しています



## 危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。



静電気  
破損注意



注 意



発火注意



破裂注意



感電注意



高温注意



回転物注意



指挟み注意

⊘記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。



禁 止



火気禁止



接触禁止



風呂等での  
使用禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。



指 示



電源プラグ  
を抜く



アース線を  
接続せよ

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat、PostScript、PostScript 3 は、  
Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer は、  
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

RSA および BSAFE は、EMC コーポレーションの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

ThinPrint は、ThinPrint GmbH のドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。

HP、HP-GL、HP-GL/2 は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

MULTIWRITER、Ethernet（イーサネット）、ContentsBridge、ApeosWare、PDF Bridge、CentreWare、  
および DocuWorks は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

ライセンスについては、「ライセンスについて」（P. 21）に記載してあります。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで△と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体™W3、平成角ゴシック体™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。  
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
- ⑥ 本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規則に定める「輸出規制貨物」に該当します。つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

# 目次

|                                |            |
|--------------------------------|------------|
| 安全にご利用いただくために                  | 2          |
| 目次                             | 4          |
| はじめに                           | 6          |
| マニュアル体系                        | 8          |
| 安全にお使いいただくために                  | 11         |
| 法律上の注意事項                       | 26         |
| 各部のなまえ                         | 27         |
| 電源を入れる / 切る                    | 30         |
| <b>1 プリンターの設置が終わったら</b>        | <b>33</b>  |
| 1.1 ケーブルを接続する                  | 33         |
| 1.2 ネットワークを設定する                | 38         |
| 1.3 プリンタードライバーをインストールする        | 42         |
| <b>2 印刷のしかた</b>                | <b>45</b>  |
| 2.1 どんな印刷ができるのか？               | 45         |
| 2.2 印刷の基本操作と中止のしかた             | 48         |
| 2.3 はがき / 封筒に印刷する              | 50         |
| 2.4 定形外サイズ of 用紙に印刷するには        | 54         |
| <b>3 用紙と消耗品</b>                | <b>57</b>  |
| 3.1 使用できる用紙について知りたい            | 57         |
| 3.2 用紙のセットのしかた                 | 64         |
| 3.3 消耗品について知りたい                | 78         |
| 3.4 消耗品の交換のしかた                 | 82         |
| <b>4 プリンターの操作・設定 – 管理者向け –</b> | <b>93</b>  |
| 4.1 機能設定リストを印刷するには             | 93         |
| 4.2 節電モードについて                  | 94         |
| <b>5 困ったときには</b>               | <b>95</b>  |
| 5.1 紙づまりで困った！                  | 95         |
| 5.2 ホチキスの針づまりの処置               | 114        |
| 5.3 機械本体のトラブルや操作で困った！          | 118        |
| 5.4 印刷できない、遅いで困った！             | 121        |
| 5.5 印字品質や画質で困った！               | 124        |
| 5.6 用紙トレイや用紙送りで困った！            | 127        |
| 5.7 プリンタードライバーで困った！            | 131        |
| 5.8 メッセージで困った！                 | 133        |
| 5.9 エラーメッセージ一覧 (50 音順)         | 134        |
| 5.10 エラーコード一覧                  | 144        |
| 5.11 素朴な疑問                     | 171        |
| <b>6 付録</b>                    | <b>175</b> |
| 6.1 主な仕様                       | 175        |
| 6.2 オプション品一覧                   | 185        |
| 6.3 ハードディスク (オプション) の取り付け      | 187        |
| 6.4 セキュリティ拡張キット (オプション) の取り付け  | 190        |

|                   |              |     |
|-------------------|--------------|-----|
| 6.5               | 清掃について ..... | 194 |
| 6.6               | 保証について ..... | 195 |
| 操作パネルメニュー一覧 ..... |              | 201 |
| キーワード索引 .....     |              | 211 |
| トラブル索引 .....      |              | 213 |

# はじめに

このたびは MultiWriter 4700（以降、本機と表記します）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。

本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。

本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。

本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

本書で使用しているイラストは、オプションの 2 トレイモジュールを装着した場合を例に記載しています。

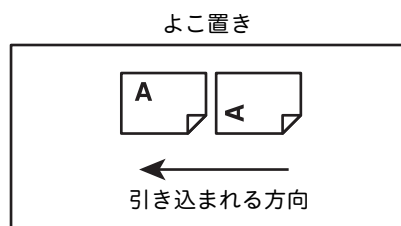
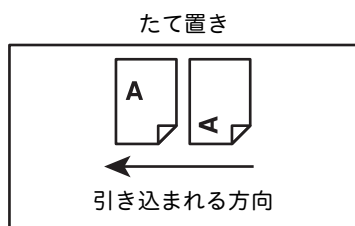
また、画面例は 2015 年 8 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

日本電気株式会社

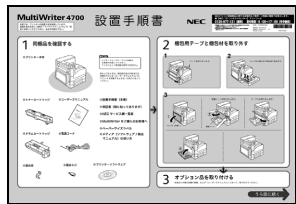
## 本書で使用している表記

---

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。  
**注記** 注意すべき事項を記述しています。必ず、お読みください。  
**補足** 補足事項を記述しています。  
**参照** 参照先を記述しています。
3. 本文中では、次の記号を使用しています。  
参照「     」: 参照先は、本書内です。  
参照『     』: 参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。  
[     ] : コンピューターやプリンターの操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。  
<     > : キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。  
> : 操作パネルのメニューや CentreWare Internet Services のメニューの階層を表します。
4. 本文中では、用紙の向きを、次のように表しています。  
、たて置き: プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。  
、よこ置き: プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。



# マニュアル体系

|                   |                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 最初に読むマニュアル        | 本機の設置                     | <div>設置手順書</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                   | 環境設定やプリンタードライバーのインストール    | <div>マニュアル (HTML 文書)</div> <p>参照<br/>・「プリンタードライバーをインストールする」(P. 42)</p>  <p>「MultiWriter プリンターソフトウェアに収録」</p>                                                                                                                                                                                                                 |
| プリンターを使用中に読むマニュアル | 「XX について知りたい!」「困った!」と思ったら | <div>ユーザーズマニュアル (本書) (冊子)</div>  <p>PDF 版は MultiWriter プリンターソフトウェアに収録されています。</p> <p>もっと詳しい情報を知りたい</p> <p>↓</p> <div>活用マニュアル (PDF)</div> <p>参照<br/>・「活用マニュアル目次 (参考にしてください)」(P. 9)</p>  <p>「MultiWriter プリンターソフトウェア」&gt;「製品マニュアルの表示」</p> |
|                   | エミュレーションの使い方              | <div>各エミュレーション設定ガイド (PDF)</div>  <p>「MultiWriter プリンターソフトウェア」&gt;「製品マニュアルの表示」</p>                                                                                                                                                                                                                                         |

## オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の設置手順や、操作方法、ソフトウェアのインストール方法などを説明しています。

— マニュアルはWebからダウンロードできます —

コンピューターのデスクトップにダウンロードしておけば、メディア (MultiWriter プリンターソフトウェア) を探さなくても、すぐにマニュアルを閲覧できます。



# 活用マニュアル目次（参考にしてください）

## MultiWriter 4700 の特長

### 1 プリンター環境の設定

- 1.1 使用できる環境について
- 1.2 ケーブルを接続する
- 1.3 ネットワーク環境を設定する
- 1.4 使用するポートを起動する
- 1.5 CentreWare Internet Services でプリンターを設定する
- 1.6 プリンタードライバーをインストールする
- 1.7 ART-EX ドライバーと NPDL ドライバーの機能の比較

### 2 プリンターの基本操作

- 2.1 各部の名称と働き
- 2.2 電源を入れる / 切る
- 2.3 漏電ブレーカーについて
- 2.4 節電モードを設定 / 解除する
- 2.5 印刷を中止する / 確認する
- 2.6 オプション品の構成やトレイの用紙設定などを取得する

### 3 印刷する (NPDL プリンタードライバーの場合)

- 3.1 コンピューターから印刷する  
(プリンタードライバー NPDL の場合)
- 3.2 はがき / 封筒に印刷する
- 3.3 定形外サイズ of 用紙に印刷する
- 3.4 さまざまな種類の用紙に印刷する
- 3.5 大量・連続印刷する
- 3.6 機密文書を印刷する  
- セキュリティープリント -
- 3.7 出力結果を確認してから印刷する  
- サンプルプリント -
- 3.8 認証プリント

### 4 印刷する (ART-EX プリンタードライバーの場合)

- 4.1 コンピューターから印刷する
- 4.2 はがき / 封筒に印刷する
- 4.3 定形外サイズ of 用紙に印刷する
- 4.4 さまざまな種類の用紙に印刷する
- 4.5 機密文書を印刷する  
- セキュリティープリント -
- 4.6 出力結果を確認してから印刷する  
- サンプルプリント -
- 4.7 指定した時刻に印刷する  
- 時刻指定プリント -

### 5 印刷する (プリンタードライバーのを使用しない場合)

- 5.1 PDF ファイルを直接印刷する
- 5.2 DocuWorks ファイルを直接印刷する
- 5.3 電子メールを使って印刷する  
- メール受信プリント -
- 5.4 Google クラウドプリントを使って印刷する

### 6 用紙について

- 6.1 用紙について
- 6.2 用紙をセットする

### 7 操作パネルでの設定

- 7.1 共通メニューの概要
- 7.2 共通メニュー項目の説明

### 8 困ったときには

- 8.1 紙づまりの処置
- 8.2 ホチキスの針づまりの処置
- 8.3 電源、異常音など、機械本体のトラブル
- 8.4 印刷が正しくできないトラブル
- 8.5 印字品質や画質のトラブル
- 8.6 トレイや用紙送りのトラブル
- 8.7 主なエラーメッセージとエラーコード
- 8.8 ネットワーク関連のトラブル
- 8.9 カスタムモードについて
- 8.10 修理に出す前に
- 8.11 プリンター・消耗品を廃棄するときは

### 9 日常管理

- 9.1 消耗品を交換する
- 9.2 レポート / リストを印刷する
- 9.3 印刷ページ数を確認する
- 9.4 IP アドレスを変更する
- 9.5 Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する
- 9.6 SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する
- 9.7 電子メールでプリンターの状態を確認する
- 9.8 シリアル番号 (機械番号) を確認する
- 9.9 RAM ディスクを使用するための設定
- 9.10 セキュリティー機能について
- 9.11 暗号化機能を設定する
- 9.12 ユーザー登録による利用の制限と集計管理機能について
- 9.13 ペーパーレージを調整する
- 9.14 清掃について
- 9.15 プリンターを移動するときは

## 10 NPDL の設定

- 10.1 NPDL モードを使用するには
- 10.2 フォントについて
- 10.3 各ボタンで設定できる項目
- 10.4 NPDL モードメニューで設定できる項目

## A 付 録

- A.1 主な仕様
- A.2 オプション品の紹介
- A.3 保証について

- A.6 ハードディスク（オプション）の取り付け
- A.7 セキュリティ拡張キット（オプション）の取り付け
- A.8 注意 / 制限事項
- A.9 用語集

## 索引

### 操作パネルメニュー一覧

### 商品のお問い合わせ先について

# 安全にお使いいただくために

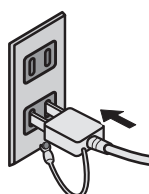
ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

## 電源およびアース接続時の注意

### ⚠ 警告



電源コードのアース線を取り付ける



万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片などを 850mm 以上地中に埋めたもの
- ・接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、設置接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

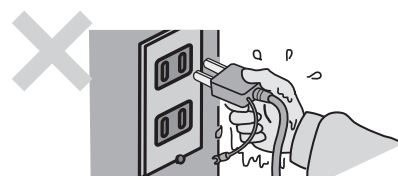
ご使用になる電源コンセントのアース線をご確認ください。アースが取れない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ・ガス管（引火や爆発の危険おそれがあります。）
- ・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）



ぬれた手で電源プラグを触らない

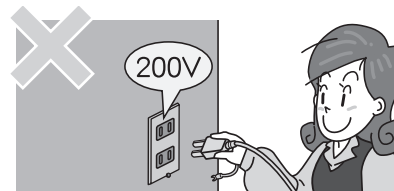


ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電するおそれがあります。



100V 以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。プリンターの定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。プリンターの定格電圧値および定格電流値は、プリンター背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

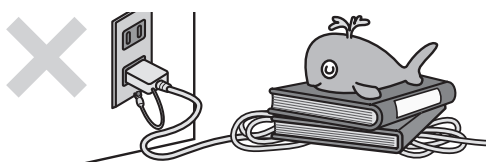
## ⚠ 注意

### ❗ 専用電源コード以外は使わない



プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

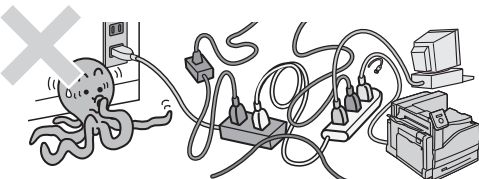
### ❗ 電源コードは曲げたりねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステーブルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のサービス窓口または販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

### ⊘ 延長コードを使わない



添付のコードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社のサービス窓口または販売店にご相談ください。

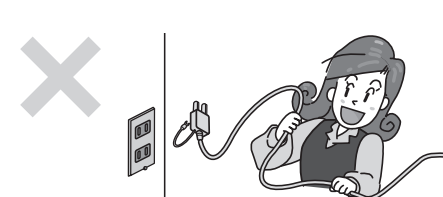
### ⊘ 添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

### ⊘ 清掃を行う場合は電源プラグを抜く

プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンターの清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

### ⊘ 電源コードを抜くときはコードを引っ張らない



電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

### ❗ 本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。

緊急時に容易にプラグを抜くことができるように本製品はコンセントの近くに設置してください。

## 設置時の注意

### ⚠ 警告



#### 電源コードを踏まない場所に設置する

プリンターは、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。



#### 発熱器具に近い場所には設置しない

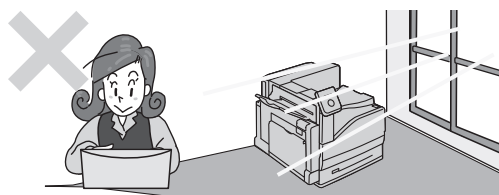
以下のような場所にはプリンターを設置しないでください。

- ・発熱器具に近い場所
- ・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- ・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- ・調理台や加湿器のそばなど

### ⚠ 注意



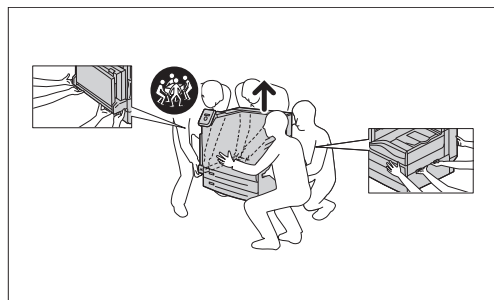
#### 直射日光が当たるところには置かない



プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。



#### プリンターを運ぶときは4人以上で

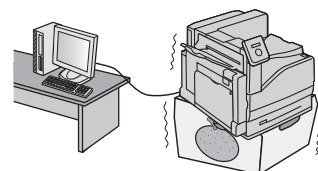


プリンターの質量は、約 57.8kg（本体のみ、消耗品を含む）です。

プリンターを持ち上げるときは、プリンターの左右および前面、背面の手かけ部分を、4人でしっかりと持ってください。指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

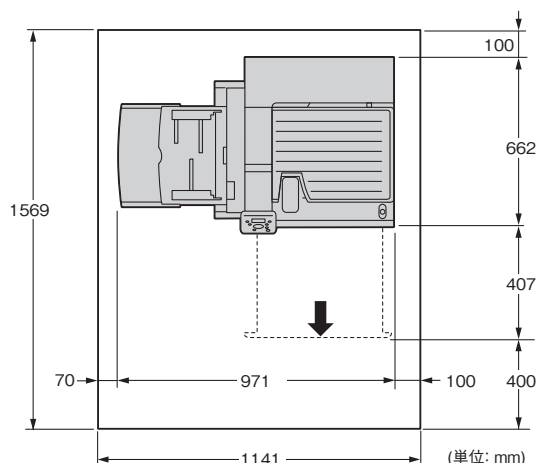


#### 不安定な場所に置かない



プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

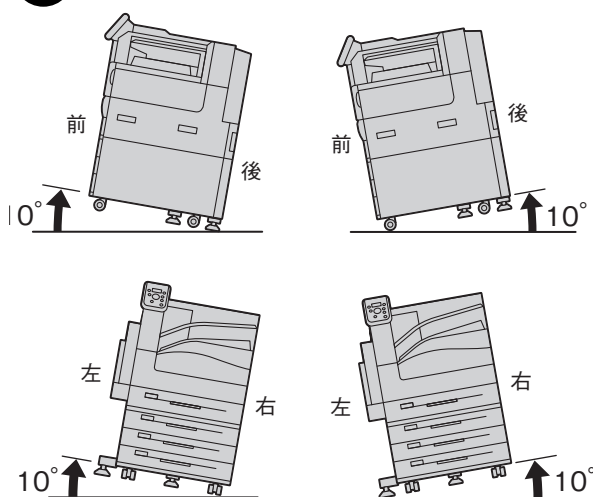
**！** 設置時は周囲のスペースを確保し通気口はふさがらない



プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、上図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

**！** プリンターを傾けない



プリンターを 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

**！** キャスターのストッパーは必ずロック  
プリンターを設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。  
ストッパーをロックしないと、プリンターが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

## 機械使用上の注意

### 警告

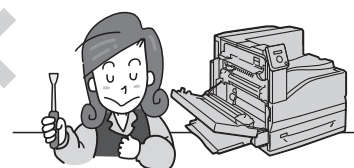


#### 定着ユニットの安全性

定着ユニットは取り外さないでください。定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。



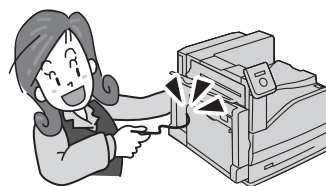
#### 分解・修理・改造しない



マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。



#### プリンター内に異物を入れない



プリンターの間隙や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、プリンターの上に置かないでください。

- ・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- ・クリップやホチキスの針などの金属類
- ・重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むとプリンター内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。





## 煙や異臭、異音がしたら電源 OFF



次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- ・プリンターから発煙したり、プリンターの外側が異常に熱くなったとき
- ・異常な音やにおいがするとき
- ・電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- ・プリンターの内部に水が入ったとき
- ・プリンターが水をかぶったとき
- ・プリンターの部品に損傷があったとき



## 電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。



## スプレータイプのクリーナーは使用しない

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。



## メディア対応プレイヤー以外では使用しない

付属のメディアを対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。



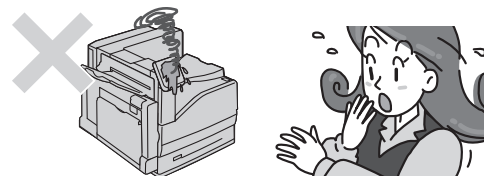
## レーザーについて

注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825 (Class 1 レーザー機器) に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。



## 壊れた液晶ディスプレイには触らない



壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄して、医師に相談してください。



## 雷が鳴り出したらプリンターに触らない



火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

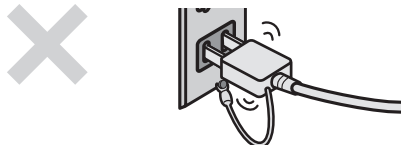
落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

## 電源コードに薬品類をかけない



電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

## 電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

## 注意

### 破損した電源コードは使わない



電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

### 本ラベル付近にある露出したコネクタには触れない

本ラベル付近にある露出したコネクタには触れないでください。静電気の放電などで故障するおそれがあります。

### インターロックスイッチを無効にしない

プリンターのインターロックスイッチを無効にしないでください。プリンターのインターロックスイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

### プリンター内部の詰まった用紙は無理に取り除かない

プリンター内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。

特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。

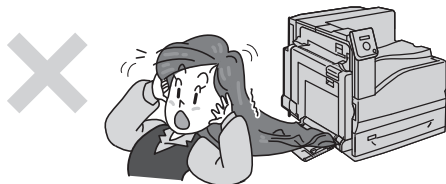
### 高温注意



プリンターのカバーを空けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部分があり、触ると火傷するおそれがあります。

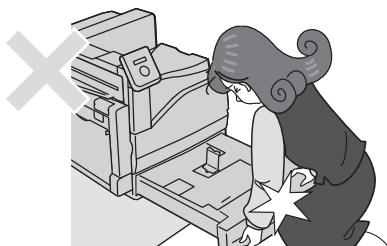


## 巻き込み注意



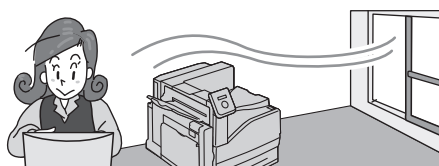
プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります

## 用紙カセットを勢いよく引き出さない



用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

## 換気や通風を十分行う



換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

## 消耗品取り扱い上の注意

### 警告

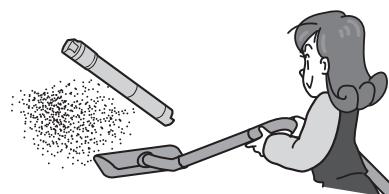


#### 消耗品は正しく保管する

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。



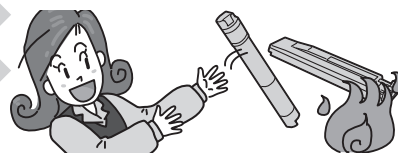
#### 掃除機でトナーを吸い取らない



床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社のサービス窓口または販売店にご連絡ください。



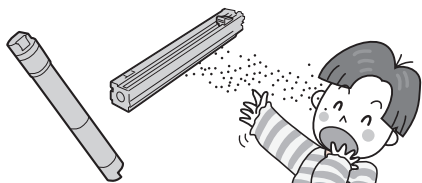
#### トナーカートリッジを火の中に投げ入れない



トナーカートリッジは、絶対に火中に投げないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社のサービス窓口または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

## ⚠ 注意

- ❗ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジは、幼児の手が届かない場所に保管する



ドラムカートリッジ、トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

- ⚠ トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない



トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

- ❗ トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

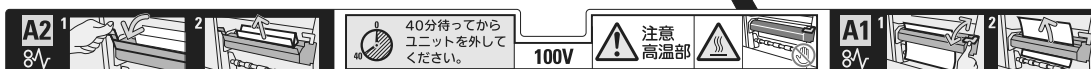
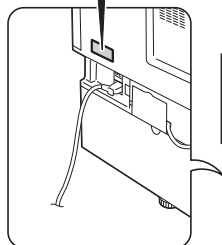
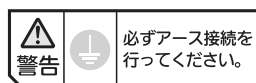
- ・ トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- ・ トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・ トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- ・ トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

## 警告および注意ラベルの貼り付け位置



機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



## 環境について

---

- ・ サポートについて  
弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- ・ 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております純正品トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-171:2012 の付録 S-M に基づき試験を実施しました。）
- ・ 回収したトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- ・ 不要となったトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジまたはドラムカートリッジは、無理に開けたりせず、必ずトナー回収センターに直接お送りいただくか、お買い求めの販売店までお持ち寄りください。『活用マニュアル』の「使用済み消耗品の回収」を参照してください。
- ・ 機器の稼働音が気になる場合は、壁や仕切り等で区切られた場所に設置されることをお勧めします。（表示 A 特性音響パワーレベル LWAd が 63dB を超える場合は音が気になると言われています。本商品の稼働音を数値で確認されたい場合は、弊社までお問い合わせください。）

## 規制について

---

### 高周波利用設備型式指定について

---

本製品は、電波法による総務省高周波利用設備型式指定を受けております。

### 埋込み型医療機器近くでの取り扱いについて

---

本機から微弱な電磁波が出ています。

埋込み型医療機器（ペースメーカー等）を装着されている方で、体調に何らかの変化があると感じた時は、本機から直ちに離れてください。そして、医師にご相談ください

### 電磁波対策自主規制について

---



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

### 受信障害について

---



ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- ・ 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- ・ 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- ・ この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- ・ 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ・ ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

### 高調波自主規制について

---

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

## ライセンスについて

---

### RSA BSAFE について

---



本機は、EMC コーポレーションの RSA® BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。

### Heimdal について

---

Copyright (c) 2000 Kungliga Tekniska högskolan (Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden). All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the Institute nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE INSTITUTE AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE INSTITUTE OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

### JPEG コードについて

---

本機のソフトウェアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

### Libcurl について

---

#### COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2006, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

## **FreeBSD について**

---

本製品には、FreeBSD のコードの一部が搭載されています。

The FreeBSD Copyright

Copyright 1994-2006 The FreeBSD Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE FREEBSD PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FREEBSD PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The views and conclusions contained in the software and documentation are those of the authors and should not be interpreted as representing official policies, either expressed or implied, of the FreeBSD Project.

## OpenLDAP について

---

Copyright 1998-2006 The OpenLDAP Foundation All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

A copy of this license is available in the file LICENSE in the top-level directory of the distribution or, alternatively, at [<http://www.OpenLDAP.org/license.html>](http://www.OpenLDAP.org/license.html).

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Individual files and/or contributed packages may be copyright by other parties and/or subject to additional restrictions.

This work is derived from the University of Michigan LDAP v3.3 distribution. Information concerning this software is available at [<http://www.umich.edu/~dirsvcs/ldap/ldap.html>](http://www.umich.edu/~dirsvcs/ldap/ldap.html).

This work also contains materials derived from public sources.

Additional information about OpenLDAP can be obtained at [<http://www.openldap.org/>](http://www.openldap.org/).

---

Portions Copyright 1998-2006 Kurt D. Zeilenga.  
Portions Copyright 1998-2006 Net Boolean Incorporated.  
Portions Copyright 2001-2006 IBM Corporation.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

---

Portions Copyright 1999-2005 Howard Y.H. Chu.  
Portions Copyright 1999-2005 Symas Corporation.  
Portions Copyright 1998-2003 Hallvard B. Furuseth.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that this notice is preserved.

The names of the copyright holders may not be used to endorse or promote products derived from this software without their specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

---

Portions Copyright (c) 1992-1996 Regents of the University of Michigan.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that this notice is preserved and that due credit is given to the University of Michigan at Ann Arbor. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

-----  
The OpenLDAP Public License  
Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document..

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.

Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Copyright 1999-2003 The OpenLDAP Foundation, Redwood City, California, USA. All Rights Reserved. Permission to copy and distribute verbatim copies of this document is granted.

## **DES 暗号 について**

---

This product includes software developed by Eric Young.  
(eay@mincom.oz.au)



## **AES 暗号について**

---

Copyright (c) 2003, Dr Brian Gladman Worcester, UK. All rights reserved. This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

## **TIFF (libtiff) について**

---

LibTIFF Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler  
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

## **ICC Profile (Little cms) について**

---

Little cms Copyright (C) 1998-2004 Marti Maria

## **XPS (XML Paper Specification) について**

---

This product may incorporate intellectual property owned by Microsoft Corporation. The terms and conditions upon which Microsoft is licensing such intellectual property may be found at <http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369>.

# 法律上の注意事項

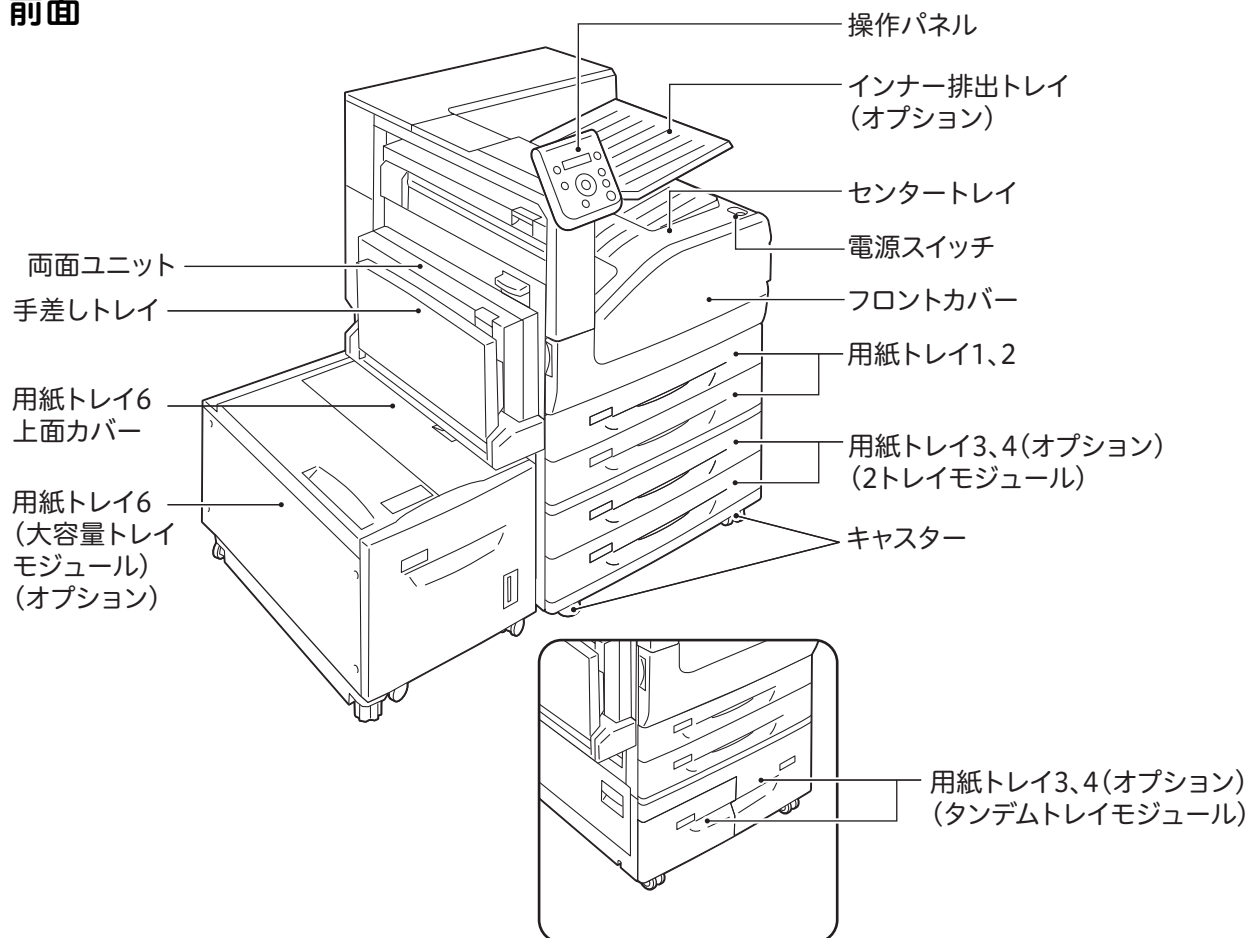
1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
  - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債証券、郵便為替証券、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
  - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。
2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
  - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
  - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
  - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
  - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
  - ❑ 私人の印影または署名。
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、地図、図面、写真などの著作物は、法律に定める例外にあたる場合※を除き、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
  - (1) 複製 紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
  - (2) 改変 紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
  - (3) 送信 電子的に読み取った著作物のデータを、インターネットその他の公衆の電気通信回線を通じて電子メールやファクシミリで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを格納することなど。

※法律に定める例外にあたる場合の例

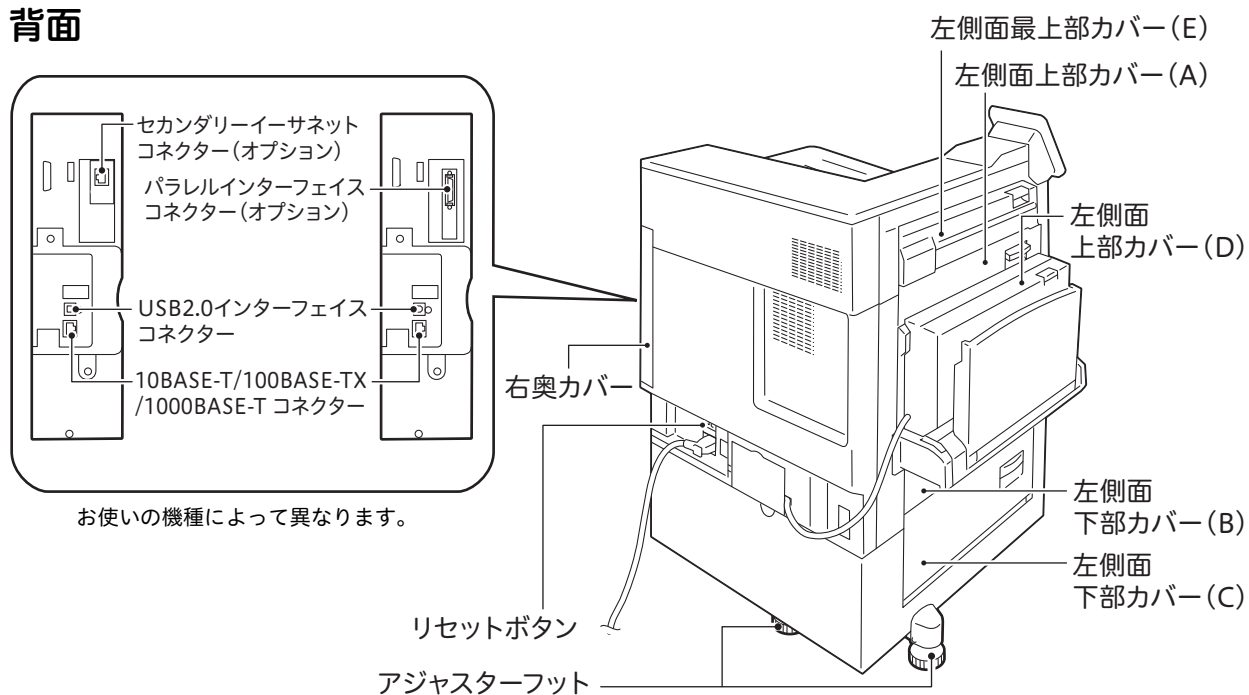
- ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的として、複製する場合。
- ❑ 国立図書館、私立図書館、学校附属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等が複製する場合。
- ❑ 学校その他教育機関において教員または授業の受講者が授業で使用するために複製する場合。  
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

# 各部のなまえ

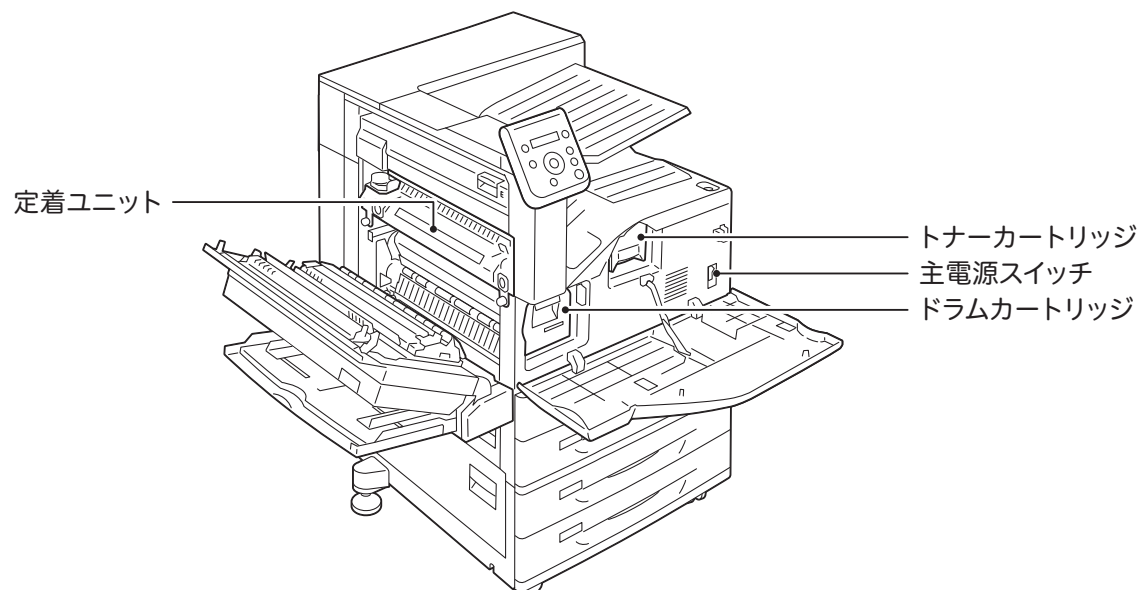
## 前面



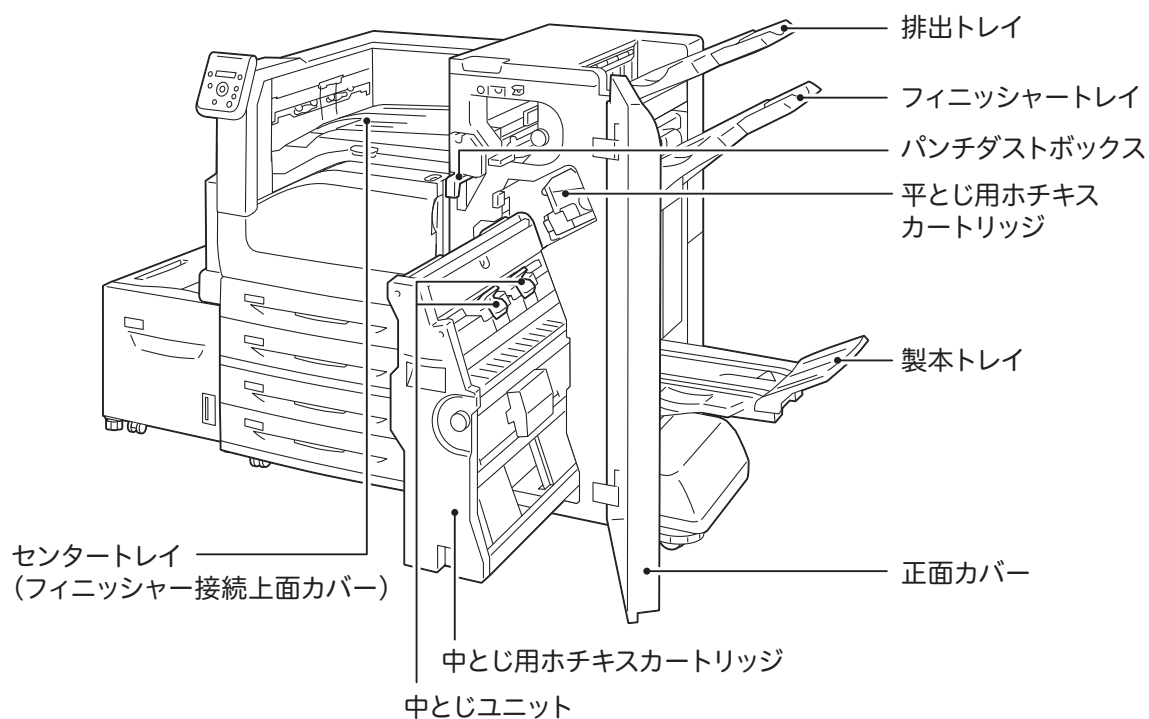
## 背面



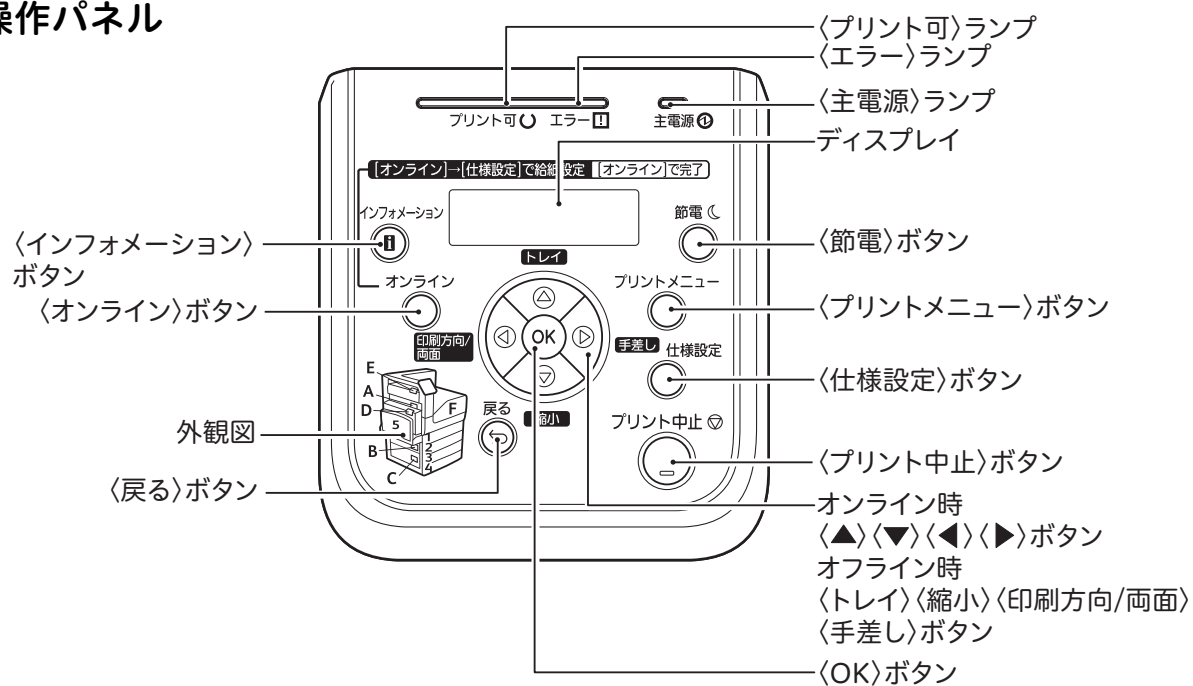
## 内部



## フィニッシャ (オプション)、中とじフィニッシャ (オプション)



## 操作パネル



# 電源を入れる / 切る

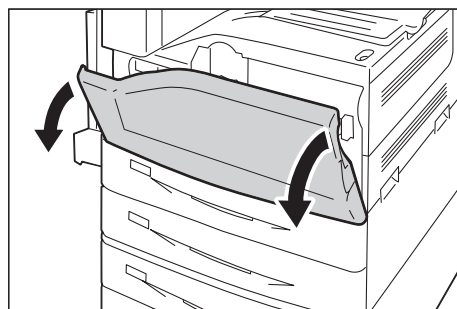
## 主電源を入れる

主電源を入れると、コントローラー部やメモリーに通電され、操作パネルの〈主電源〉ランプが点灯します。本体内部を開けて、オプション品の取り付けや本機の移動、清掃時などを除き、主電源は切らないでください。

### 注記

- ・ 主電源を入れた直後に、主電源を切らないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。

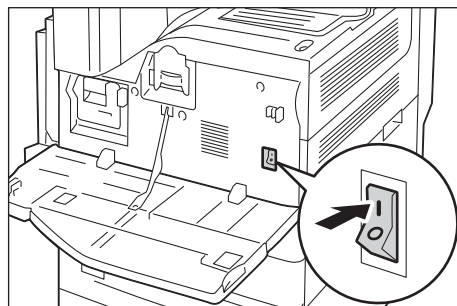
1. フロントカバーを開けます。



2. 主電源スイッチの〈I〉側を押して、主電源を入れます。

### 補足

- ・ 操作パネルの〈主電源〉ランプが点灯します。



3. フロントカバーを閉じます。

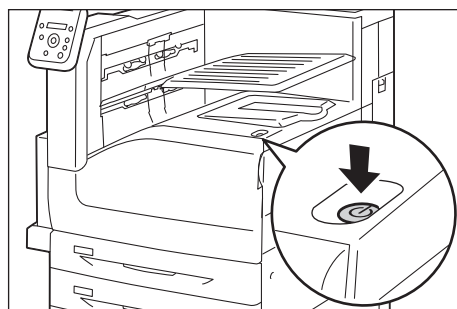
## 電源を入れる

主電源が入っていることを確認してから、電源スイッチを押してください。

電源スイッチを入れると、15 秒ほどでプリントできる状態になります。機械の構成によっては 15 秒以上かかることがあります。

長時間使用しない場合や、1 日の終わりには電源を切ってください。

1. 電源スイッチを押して、電源を入れます。



#### 補足

- ・ [オマチクダサイ] が表示されているときは、本機がウォームアップ中です。この間は、印刷できません。
- ・ エラーメッセージが表示された場合には、「エラーメッセージ一覧 (50 音順)」(P.134) を参照して対処をしてください。
- ・ 電源が入らない場合は、次のことを確認してください。
  - 電源プラグが入っているか
  - 主電源が入っているか
  - 漏電ブレーカーの〈リセット〉ボタンがリセット状態 (ボタンが押し込まれている) になっているか

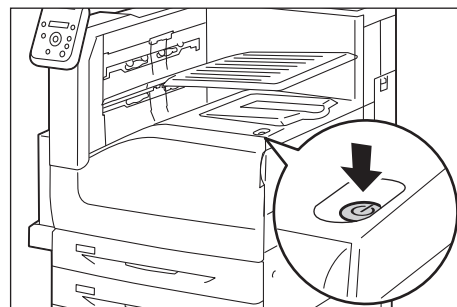
## 電源を切る

---

#### 注記

- ・ 操作パネルのディスプレイに、[オマチクダサイ] が表示されているときは、電源を切らないでください。
- ・ 印刷中は本機の電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。
- ・ 電源を切ったあとも、しばらくの間は本機内部で電源オフの処理をしています (〈節電〉ボタン点滅)。再度、電源を入れる場合は、〈節電〉ボタンが完全に消灯してから入れてください。

1. 操作パネルのランプやディスプレイ表示などで、プリンターが処理中でないことを確認します。
2. 電源スイッチを押し、電源を切ります。



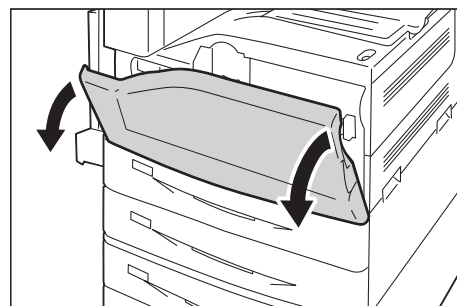
## 主電源を切る

---

#### 注記

- ・ ディスプレイに表示がされているとき、〈節電〉ボタンが点滅している間は、主電源を切らないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。
- ・ 電源プラグを抜くときは、主電源を切ってから抜いてください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。

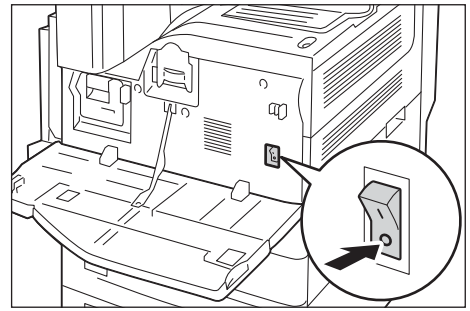
1. 電源が切れていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



3. 主電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

**補足**

- ・ 操作パネルの〈主電源〉ランプは、数十秒後に消灯します。



4. フロントカバーを閉じます。



# 1 プリンターの設置が終わったら

## オンラインユーザー登録のご案内

---

弊社公式サイトから、簡単にユーザー登録ができます。ユーザー登録されたお客様は、ダウンロード情報配信サービスも同時に登録できます。ダウンロード情報配信サービスでは、最新ドライバーの情報などを電子メールでお知らせします。

<http://jpn.nec.com/dl/support.html>

## 機械管理者について

---

機械管理者の User ID およびパスワードは、本機を設置したあと、すぐに変更することをお勧めします。

## 1.1 ケーブルを接続する

---

接続形態に合ったインターフェースケーブルで、プリンターとコンピューターを接続します。

インターフェースケーブルは、本製品に同梱されていません。別途、購入してください。

### 注記

- ・ パラレルケーブルおよびネットワークケーブルを接続するときは、必ず本機の電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

### 補足

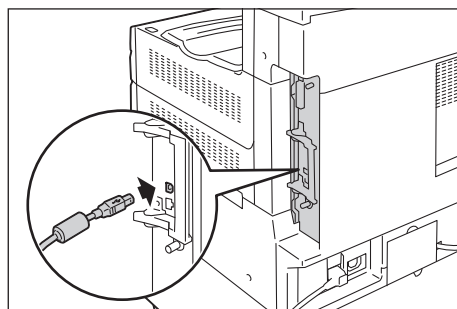
- ・ 接続形態によって、プリンタードライバーのインストール方法が異なります。
- ・ インターフェースケーブルを接続するときは、右奥カバーを取り外します。インターフェースケーブルの接続後は、必ずカバーを取り付けてください。

## USB 接続の場合

---

USB ケーブルの接続手順を説明します。

1. USB ケーブルを本体のインターフェイスコネクタに差し込みます。



2. USB ケーブルの他方のコネクタを、コンピューターに接続します。

### 補足

- ・ 操作パネルのディスプレイに、[IP アドレス取得不可] というメッセージが表示される場合があります。このメッセージを消すには、[ネットワーク / ポート設定] > [TCP/IP 設定] > [IPv4 設定] > [IP アドレス取得方法] を [手動] にして、IP アドレス（例：192.0.2.1）を設定するか、または [ネットワーク / ポート設定] で USB 以外の各ポートを [停止] に設定します。

#### 参照

- ・ IP アドレスの設定: 「1.2 ネットワークを設定する」(P. 38)
- ・ 各ポートの設定: 『活用マニュアル』

## ネットワーク接続の場合

ネットワークケーブルの接続手順を説明します。

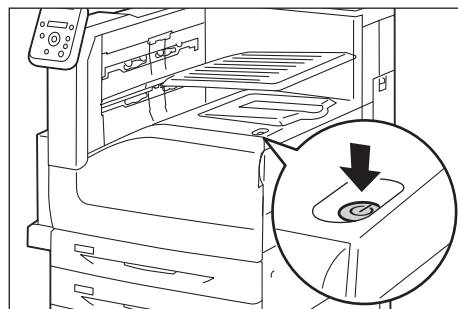
#### 補足

- ・ 1000BASE-T、100BASE-TX、または 10BASE-T に対応したストレートケーブルを用意してください。
- ・ 本機は、IEEE802.3az（データの送受信が行われていないときに、イーサネット機器の電力消費を低減する有線 LAN 準拠規格）に対応しています。この規格で節電効果を得るには、接続する機器同士が IEEE802.3az に対応している必要があります。

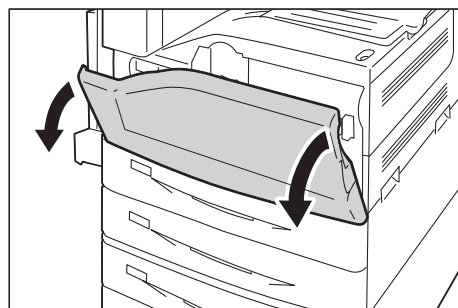
#### 注記

- ・ 1000BASE-T で接続する場合は、カテゴリ（CAT5）やエンハンスドカテゴリ 5（CAT5e）のケーブルを使用する必要があります。信号品質および対ノイズ特性に優れている、エンハンスドカテゴリ 5（CAT5e）以上のケーブルを推奨します。
- ・ 1000BASE-T で接続しても、プリンターの処理速度によっては、1000BASE-T の性能を発揮できない場合があります。
- ・ パラレルインタフェースカード（オプション）とセカンダリーイーサネットカード（オプション）は同時に取り付けることはできません。

1. 本機の電源スイッチを押して、電源を切ります。



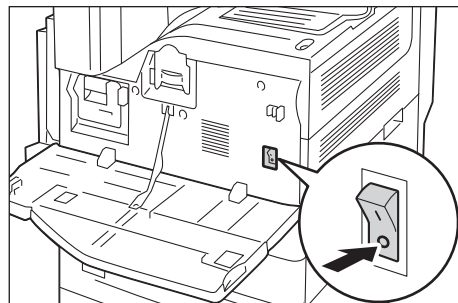
2. フロントカバーを開けます。



3. 主電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

#### 補足

- ・ 操作パネルの〈主電源〉ランプが消灯したことを確認してください。消灯するには、数十秒かかります。

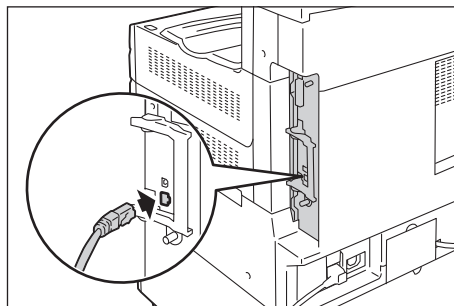


4. ネットワークケーブルを本体のインターフェイスコネクタに差し込みます。

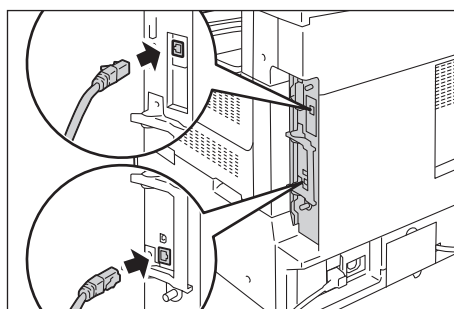
**補足**

- ・セカンダリーイーサネットカード（オプション）を取り付けている場合、標準のものとあわせて2か所のインターフェイスコネクタが利用できます。
- ・セカンダリーイーサネットカードは、1000BASE-Tとして利用できます。

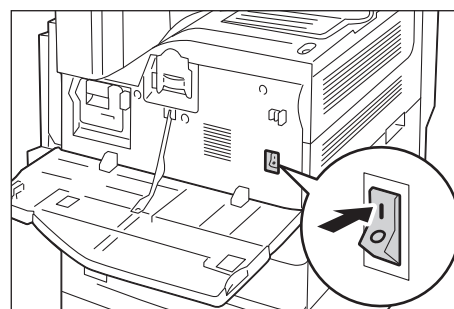
**標準構成の場合**



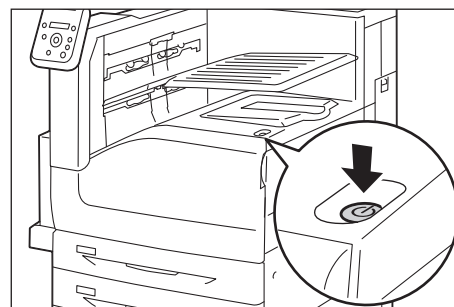
**セカンダリーイーサネットカード（オプション）を取り付けている場合**



5. ネットワークケーブルの他方のコネクタを、ハブなどのネットワーク機器に接続します。
6. 主電源スイッチの〈I〉側を押して、主電源を入れ、フロントカバーを閉じます。



7. 本機の電源スイッチを押して、電源を入れます。



## パラレル接続の場合

パラレルケーブルの接続手順を説明します。

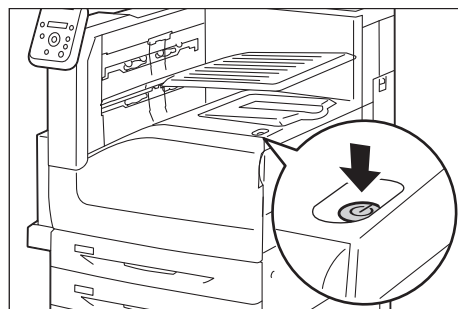
### 注記

- ・パラレル接続で使用する場合、パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。
- ・パラレルインタフェースカード（オプション）とセカンダリーイーサネットカード（オプション）を同時に取り付けることはできません。

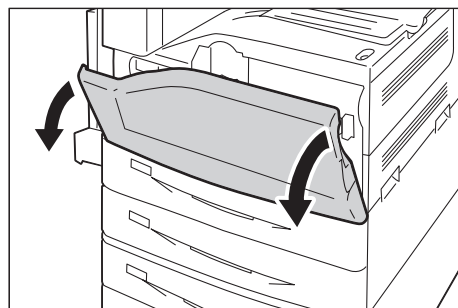
### 補足

- ・パラレル接続には、弊社オプション製品のパラレルインタフェースカードが必要です。オプション製品については、『活用マニュアル』を参照してください。

1. 本機の電源スイッチを押して、電源を切ります。



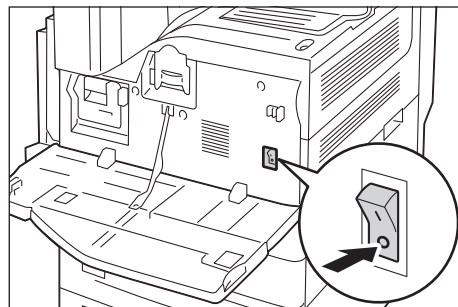
2. フロントカバーを開けます。



3. 主電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

### 補足

- ・操作パネルの〈主電源〉ランプが消灯したことを確認してください。消灯するには、数十秒かかります。

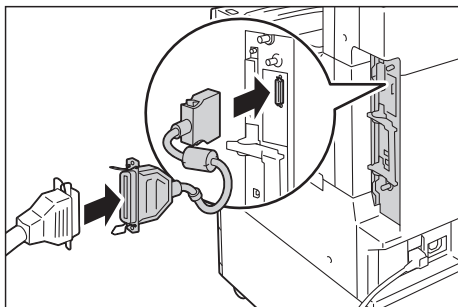


4. コネクター変換ケーブルを、本体のインターフェイスコネクターに差し込みます。

5. コネクター変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続し、両側の金具で固定します。

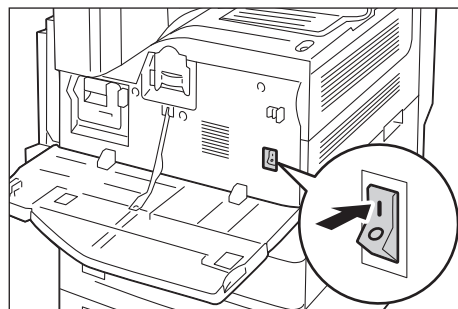
### 注記

- ・弊社オプション製品ではないパラレルケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。

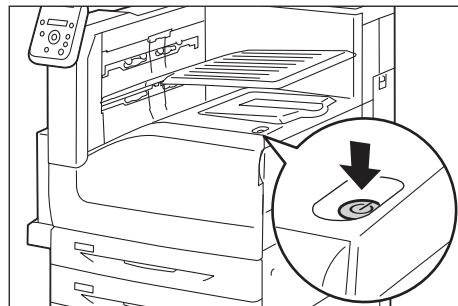


6. パラレルケーブルの他方のコネクターを、コンピュータに接続します。

7. 主電源スイッチの〈I〉側を押して、主電源を入れ、フロントカバーを閉じます。



8. 本機の電源スイッチを押して、電源を入れます。



#### 補足

- ・ 操作パネルのディスプレイに、[IP アドレス取得不可] というメッセージが表示される場合があります。このメッセージを消すには、[ネットワーク / ポート設定] > [TCP/IP 設定] > [IPv4 設定] > [IP アドレス取得方法] を [手動] にして、IP アドレス（例：192.0.2.1）を設定するか、または [ネットワーク / ポート設定] でパラレル以外の各ポートを [停止] に設定します。

#### 参照

- ・ IP アドレスの設定：「1.2 ネットワークを設定する」（P. 38）
- ・ 各ポートの設定：『活用マニュアル』

## 1.2 ネットワークを設定する

TCP/IP プロトコルを使用するための設定を説明します。その他の環境で使用する場合は、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内の『マニュアル（HTML 文書）』を参照して、ネットワーク環境を設定してください。

### 補足

- ・ 本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。IPv6 アドレスを使用する場合は、「IP アドレス（IPv6）を設定する」（P. 41）を参照してください。

## IP アドレス（IPv4）を設定する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。

工場出荷時、本機の「IP アドレス取得方法」は「DHCP/AutoIP」に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続すると、自動的に IP アドレスが設定されます。

「機能設定リスト」を印刷して、IP アドレスがすでに設定されているかどうかを確認してください。

IP アドレスが設定されていない場合は、「IP アドレス取得方法」を「手動」に変更し、IP アドレスを設定する必要があります。

|             |                       |
|-------------|-----------------------|
| TCP/IP      |                       |
| IP 動作モード    | デュアルスタック              |
| IPv4        |                       |
| IP アドレス取得方法 | DHCP/Autonetからアドレスを取得 |
| IP アドレス     | 192. 0. 2. 1          |
| サブネットマスク    | 255. 255. 255. 0      |
| ゲートウェイアドレス  | 192. 168. 1. 254      |
| 受付IPアドレス制限  | しない                   |
| ステータス情報     | 正常                    |

IP アドレスが設定されていれば OK。

設定されていない、または、変更したい場合は、「■ IP アドレスの設定」の手順に従って、操作してください。

### 補足

- ・ 「機能設定リスト」の印刷方法がわからない場合は、「4.1 機能設定リストを印刷するには」（P. 93）を参照してください。
- ・ 本機は、BOOTP サーバーまたは RARP サーバーを使用してアドレス情報を自動的に取得することもできます。この場合は、操作パネルで、「IP アドレス 取得方法」の項目を「BOOTP」または「RARP」に変更してください。
- ・ DHCP で運用する場合は、IP アドレスが変更されていることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。

ここでは、操作パネルで IP アドレスを設定する手順について説明します。使用するネットワーク環境によって、サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要です。ネットワーク管理者にご相談のうえ、必要な項目を設定してください。

## ■ IP アドレスの設定

### 注記

- ・ IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、使用する環境によって異なります。設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

1. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

仕様設定  
レポート / リスト

2. [機械管理者メニュー] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

仕様設定  
機械管理者メニュー

### 補足

- ・ 選択したい項目を行き過ぎてしまった場合は、〈▲〉ボタンで戻ります。

3. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[ネットワーク / ポート設定] が表示されます。

機械管理者メニュー  
ネットワーク / ポート設定

### 補足

- ・ 間違って、違う項目で〈▶〉または〈OK〉ボタンを押してしまった場合は、〈◀〉または〈戻る〉ボタンで前の画面に戻ります。
- ・ 最初からやり直したい場合は、〈仕様設定〉ボタンを押します。

4. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[TCP/IP 設定] が表示されます。

ネットワーク / ポート設定  
TCP/IP 設定

5. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[IP 動作モード] が表示されます。

TCP/IP 設定  
IP 動作モード

6. [IPv4 設定] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

TCP/IP 設定  
IPv4 設定

7. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[IP アドレス取得方法] が表示されます。

IPv4 設定  
IP アドレス取得方法

8. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在の設定値が表示されます。

IP アドレス取得方法  
• 手動

9. 〈OK〉ボタンで決定します。  
[000.000.000.000] と表示された場合は、手順 14 に進んでください。右の画面が表示された場合は、手順 11 に進んでください。

IP アドレス取得方法  
• 手動

10. 〈◀〉または〈戻る〉ボタンで、[IP アドレス取得方法] に戻ります。

IPv4 設定  
IP アドレス取得方法

11. 〈▼〉ボタンで、[IP アドレス]を表示します。

IPv4 設定  
IP アドレス

12. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在の IP アドレスが表示されます。

IP アドレス  
• 000.000.000.000

13. 〈▲〉〈▼〉ボタンで最初のフィールドに値  
(例: 192) を入力し、〈▶〉ボタンを押し  
ます。

IP アドレス  
192.000.000.000

#### 補足

- ・ 変更する必要がない場合は、〈▶〉ボタンを押すと次のフィールドに移動します。
- ・ 〈▲〉〈▼〉ボタンを押し続けると、値が 10 ずつ変わります。
- ・ 前のフィールドに戻る場合は、〈◀〉ボタンを押します。

14. 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4  
つめのフィールドを入力したら、〈OK〉ボ  
タンで決定します。  
(例: 192.0.2.1)

IP アドレス  
• 192.000.002.001

15. 続けて、サブネットマスクとゲートウェイア  
ドレスを設定する場合は、〈戻る〉ボタンを  
押して、手順 18 に進みます。  
これで、操作を終了する場合は、手順 25 に  
進みます。

## ■ サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定

16. [サブネットマスク] が表示されるまで、  
〈▼〉ボタンを押します。

IPv4 設定  
サブネットマスク

17. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在のサブネットマスクが表示されます。

サブネットマスク  
• 000.000.000.000

18. IP アドレスと同様に、サブネットマスクを  
入力し、〈OK〉ボタンで決定します。  
(例: 255.255.255.000)

サブネットマスク  
• 255.255.255.000

19. 〈戻る〉ボタンで、[サブネットマスク] に  
戻ります。

IPv4 設定  
サブネットマスク

20. 〈▼〉ボタンで、[ゲートウェイアドレス]  
を表示します。

IPv4 設定  
ゲートウェイアドレス

21. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在のゲートウェイアドレスが表示されま  
す。

ゲートウェイアドレス  
• 000.000.000.000



22. IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、〈OK〉ボタンで決定します。  
(例：192.168.1.254)

|                                 |
|---------------------------------|
| ゲートウェイアドレス<br>• 192.168.001.254 |
|---------------------------------|

23. これで、すべての設定が終了です。  
〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を終了します。  
自動的に本機が再起動します。

24. [機能設定リスト] を印刷して、設定した内容を確認します。

## IP アドレス (IPv6) を設定する

本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。

工場出荷時、本機の [IP 動作モード] は [デュアルスタック] (IPv4/IPv6 を自動的に検知して動作するモード) に設定されています。IPv6 のネットワーク環境で本機をネットワークに接続すると、自動的に IPv6 アドレスが設定されます。

[機能設定リスト] を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください。

### 補足

- 本機に固定の IPv6 アドレスは、CentreWare Internet Services を使用し、手動で設定できます。その場合は、[機能設定リスト] を印刷して自動設定アドレスを確認し、そのアドレスを使って、CentreWare Internet Services にアクセスします。[プロパティ] タブ > [ネットワーク設定] > [プロトコル設定] > [TCP/IP] で IPv6 アドレスを設定します。CentreWare Internet Services については、『活用マニュアル』を参照してください。また、お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご相談ください。

|                 |                                          |
|-----------------|------------------------------------------|
| IPv6            |                                          |
| アドレスの手動設定       | しない                                      |
| 自動設定            |                                          |
| リンクローカルアドレス     | "fe80::a00:37ff:fe9e:1e1b"               |
| ステートレス自動設定アドレス1 | "fd00:0:ac1b:43e6:a00:37ff:fe9e:1e1b/64" |
| ステートレス自動設定アドレス2 | " "                                      |
| ステートレス自動設定アドレス3 | " "                                      |
| 自動設定ゲートウェイアドレス  | "fe80::209:e8ff:fe78:d920"               |
| 受付IPアドレス制限      | しない                                      |
| ステータス情報         | 正常                                       |

### 参照

- [機能設定リスト] の印刷方法：「4.1 機能設定リストを印刷するには」(P. 93)

## 1.3 プリンタードライバーをインストールする

### NPDL プリンタードライバーをインストールする場合

コンピュータから印刷するために、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）から NPDL プリンタードライバーをインストールします。

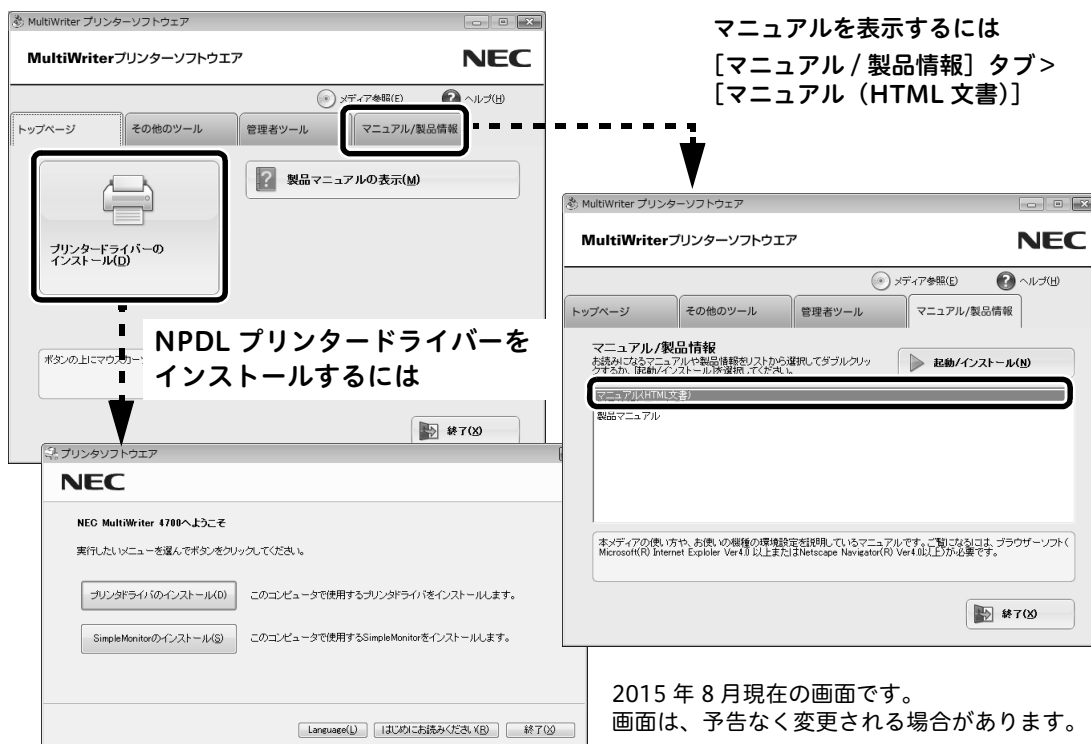
プリンタードライバーのインストール方法は、コンピュータと本機の接続方法によって異なります。

メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内の『マニュアル（HTML 文書）』で、手順を確認してから、実行してください。

なお、プリンタードライバーをインストールしたときは、必ず直後にコンピュータを再起動してください。

#### 補足

- ・ Microsoft® Windows Vista® x64、Microsoft® Windows Server® 2008 x64 Editions、Microsoft® Windows® 7 x64、Microsoft® Windows Server® 2008 R2、Microsoft® Windows Server® 2012、Microsoft® Windows Server® 2012 R2 ドライバーに関しては、注意・制限事項があります。Readme.txt で注意・制限事項を確認してからご使用ください。
- ・ PostScript プリンタードライバーについては、PostScript ソフトウェアキット（オプション）に同梱されているメディア内のマニュアルを参照してください。



## ART-EX プリンタードライバーをインストールする場合

コンピュータから印刷するために、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）から ART-EX プリンタードライバーをインストールします。

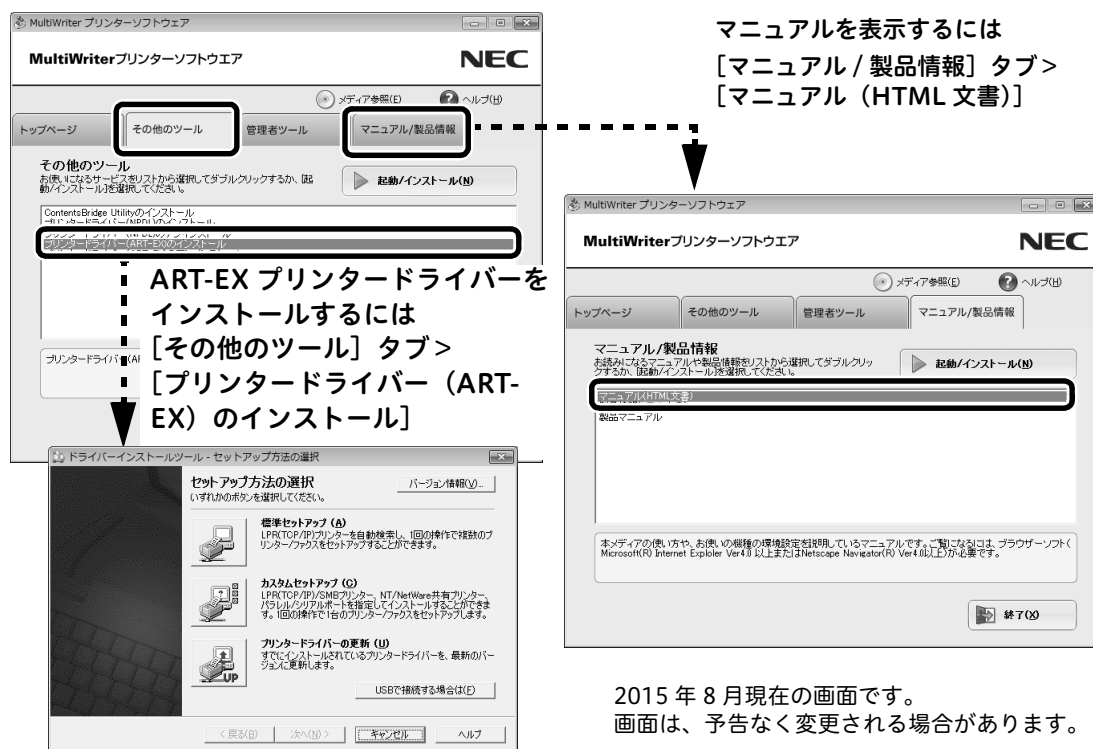
プリンタードライバーのインストール方法は、コンピュータと本機の接続方法によって異なります。

メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内の『マニュアル（HTML 文書）』で、手順を確認してから、実行してください。

なお、プリンタードライバーをインストールしたときは、必ず直後にコンピュータを再起動してください。

### 補足

- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Editions、Microsoft® Windows Vista® x64、Microsoft® Windows Server® 2008 x64 Editions、Microsoft® Windows® 7 x64、Microsoft® Windows Server® 2008 R2、Windows® 8 x64、Microsoft® Windows Server® 2012、Windows® 8.1 x64、Microsoft® Windows Server® 2012 R2 ドライバーに関しては、注意・制限事項があります。Readme.txt で注意・制限事項を確認してからご使用ください。
- PostScript プリンタードライバーについては、PostScript ソフトウェアキット（オプション）に同梱されているメディア内のマニュアルを参照してください。



## アンインストールについて

### ■ プリンタードライバーのアンインストール

NPD、ART-EX プリンタードライバーは、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）のプリンタードライバーアンインストールツールを使ってアンインストールできます。詳しくは、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内の『マニュアル（HTML 文書）』を参照してください。

## ■ その他のソフトウェアのアンインストール

メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）からインストールした、その他のソフトウェアをアンインストールする場合は、各ソフトウェアの Readme ファイルを参照してください。Readme ファイルは、メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内の『製品情報（HTML 文書）』から表示できます。

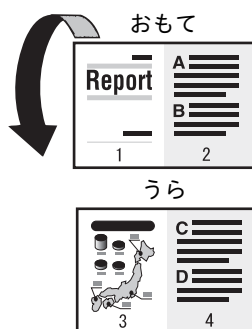
## 2 印刷のしかた

### 2.1 どんな印刷ができるのか？

知っていると思いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス<sup>\*1</sup>で設定できます。

#### 両面、まとめて1枚（Nアップ）

両面機能と、複数の原稿を1枚に縮小して印刷する「まとめて1枚」を併用すれば、4ページ分（2アップの場合）の原稿が1枚の用紙の表裏に収まります。



#### 補足

- NPDL プリンタードライバーは印刷開始ページを指定できます。
- NPDL プリンタードライバーと ART-EX プリンタードライバーとは、指定出来る N アップは異なります。

#### 参照

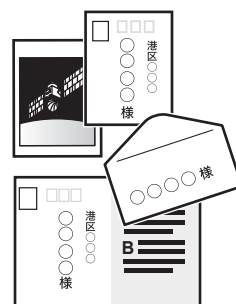
- プリンタードライバーのヘルプ

#### はがき、封筒

手差しトレイを使えば、はがきや封筒に印刷できます。

#### 参照

- 「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)
- 「2.3 はがき/封筒に印刷する」(P. 50)



#### OHP 合紙

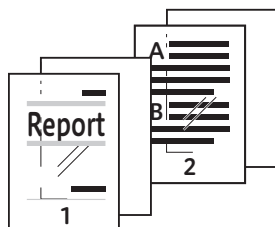
- OHP 合紙  
OHP フィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。

#### 注記

- NPDL プリンタードライバーは対応していません。

#### 参照

- プリンタードライバーのヘルプまたは『活用マニュアル』



#### ポスター

原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。

#### 補足

- NPDL プリンタードライバーは対応していません。

#### 参照

- 『活用マニュアル』



<sup>\*1</sup> プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、[デバイスとプリンター] (OS によっては [プリンタ] または [プリンタと FAX]) ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

## 製本

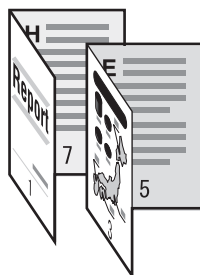
正しいページ順の小冊子になるように、両面印刷とページ配分を組み合わせで印刷します。

### 注記

- ・ NPD L プリンタードライバーは対応していません。

### 参照

- ・ プリンタードライバーのヘルプ



## 表紙付け

表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。

### 補足

- ・ ART-EX プリンタードライバーの場合、合紙の設定ができます。
- ・ NPD L プリンタードライバーの場合、ページ単位指定ができます。

### 参照

- ・ プリンタードライバーのヘルプ



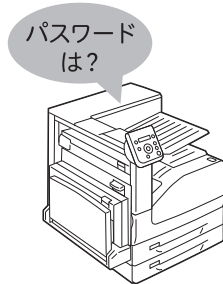
## セキュリティプリント

あらかじめ本機にデータを送っておいて、操作パネルでパスワードを入力して印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。

### 参照

- ・ プリンタードライバーのヘルプと『活用マニュアル』

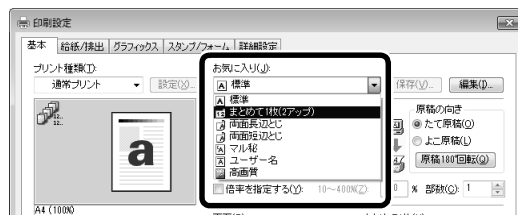
- \* ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合、または RAM ディスクが有効に設定されている場合に使用できます。



## お気に入り

よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容の編集や、あらたに登録することもできます。

- ・ プリンタードライバーのヘルプ



## サンプルプリント

まず、1 部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。

### 参照

- ・ プリンタードライバーのヘルプと『活用マニュアル』

- \* ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合、または RAM ディスクが有効に設定されている場合に使用できます。

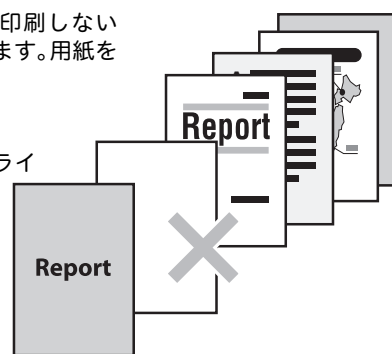


## 白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。用紙を節約できます。

### 参照

- ・ プリンタードライバーのヘルプ



## スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。

### 参照

- ・ プリンタードライバのヘルプ



## トナー節約

印刷をするときにトナーの節約ができます。  
[認証管理方法の設定] で [認証管理する] を選択すると、表示されます。

### 注記

- ・ ポスターや製本印刷をする場合は、ART-EX プリンタードライバをお使いください。ただし、アプリケーション等で個別の指定がない場合は、標準プリンタードライバ（NPDL）をお使いください。

### 補足

- ・ 印刷機能は、[デバイスとプリンター]（OS によっては [プリンタ] または [プリンタと FAX]）ウィンドウのプリンターアイコンから、プロパティダイアログボックスを表示して設定することもできます。  
ここで設定した内容は、アプリケーションからプロパティダイアログボックスを表示したときの初期値になります。

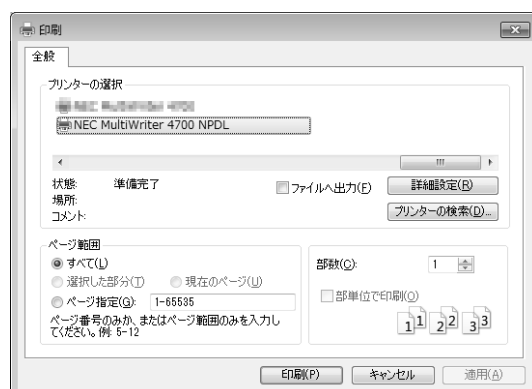
## 2.2 印刷の基本操作と中止のしかた

### コンピューターから印刷する

Windows のアプリケーションから印刷するための基本的な流れは、次のとおりです。ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に説明します。

(ご使用になるコンピューターやアプリケーションによって、手順が異なることがあります。)

1. アプリケーションの〔ファイル〕メニューから、〔印刷〕を選択します。
2. 使用するプリンターを本機に設定し、プロパティダイアログボックスを表示します。この例では、〔詳細設定〕をクリックすると、プロパティダイアログボックスが表示されます。



3. 各タブを切り替えて印刷機能を設定し、〔OK〕をクリックします。各機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。〔ヘルプ〕をクリックすると、〔ヘルプ〕ウィンドウが表示されます。



4. 〔印刷〕ダイアログボックスで〔印刷〕をクリックし、印刷を実行します。



## 印刷を中止するには

---

印刷を中止するには、コンピュータで印刷の指示を取り消す方法とプリンターで印刷の指示を取り消す方法があります。

### コンピューターで処理中のデータの印刷を中止する

---

1. 画面右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。
2. 中止するドキュメント名を選択し、削除（〈Delete〉キーを押す）します。



#### 補足

- ・ ウィンドウ内に中止するドキュメントがなかった場合は、プリンターで印刷を中止してください。
- ・ CentreWare Internet Services の [ジョブ] タブで、印刷を中止することもできます。操作方法については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。

### プリンターで印刷中 / 受信中のデータの印刷を中止する

---

操作パネルの〈プリント中止〉ボタンを押します。ただし、印刷中のページは印刷されます。

## 2.3 はがき / 封筒に印刷する

---

はがきや封筒に印刷する方法を説明します。

はがきや封筒は、手差しトレイから印刷できます。

### 補足

- ・ はがきや封筒は、トレイ 1 ～ 4、6（3、4、6 はオプション）からは印刷できません。

## 手差しトレイではがき / 封筒を印刷する

---

はがき / 封筒を手差しトレイにセットします。

### 参照

- ・ 「手差しトレイに用紙をセットするには」(P. 64)

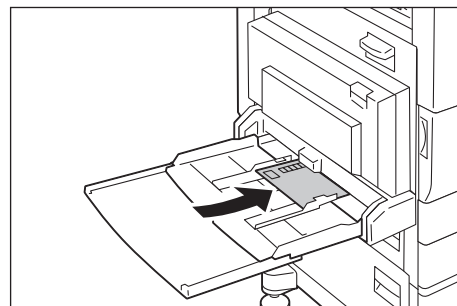
## はがきをセットする

---

### 注記

- ・ 多色刷りのはがき、インクジェット用のはがきは使用できません。

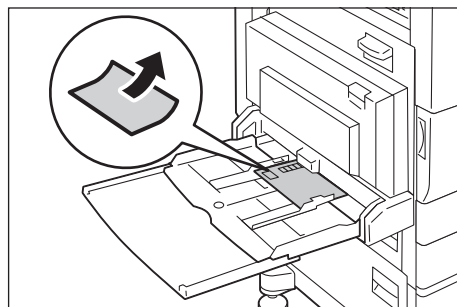
1. 印刷する面（例：白紙面）を下にして、たて置きにセットします。このとき、郵便番号記入欄をプリンターの後ろ側に向くようにセットします。



### 注記

- ・ はがきが機械に送られないときは、はがきの先端を右図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、はがきを曲げすぎたり、折り目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。

2. 用紙ガイドを、セットしたはがきのサイズに合わせます。



## 封筒をセットする

---

ここでは、洋長形 3 号（120 × 235 mm）の封筒の例で説明します。

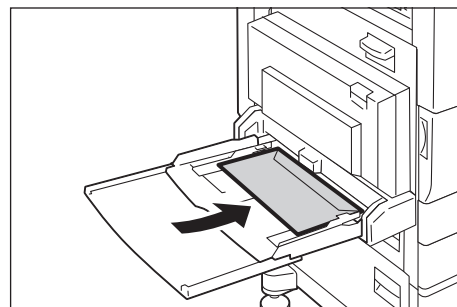
### 参照

- ・ 使用できる封筒の詳細について：『活用マニュアル』

#### 注記

- きれいに印刷するためには、次のような封筒は使用しないでください。
  - ・カールやよじれがある封筒
  - ・貼り付いている封筒、破損している封筒
  - ・窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスがある封筒
  - ・ひもや金属製の留め金が付いている封筒、折り曲げ部分に金属片を使用している封筒
  - ・切手が貼ってある封筒
  - ・フラップを閉じたときに糊がはみ出している封筒
  - ・ふちがギザギザな封筒、隅が折れている封筒
  - ・表面にしわや凹凸、貼り合わせなどの加工をしてある封筒
  - ・フラップが開いたままの、のり付き封筒

1. 印刷する面（例：あて名面）を下にします。  
封筒のフラップ（ふた）を閉じ、封筒の上部（フラップのある方）を機械側にセットします。
2. 用紙ガイドを、セットした封筒のサイズに合わせます。



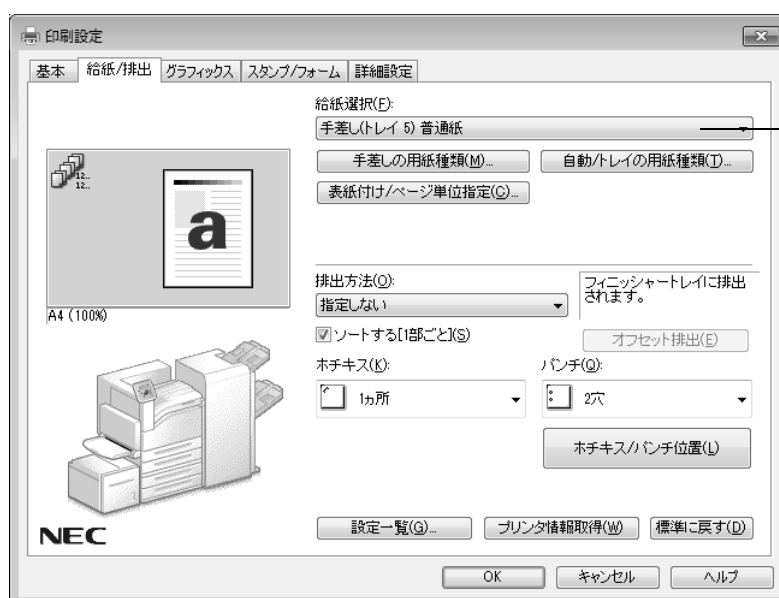
## はがき / 封筒に印刷する

ここでは、Windows 7 のワードパッドを例で説明します。

#### 補足

- ・プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションによって異なります。各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

1. [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
2. 使用するプリンターを本機に設定し、[詳細設定] をクリックします。
3. [トレイ / 排出] タブをクリックします。
4. [用紙トレイ選択] から、[手差し（トレイ 5）] を選択します。



補足

- ・ NPDL プリンタードライバーの場合、グループトレイ AB が選択できます。

5. [手差し用紙種類] ダイアログボックスから [厚紙 2 (170 ~ 216g/m<sup>2</sup>)] を選択し、[OK] をクリックします。



5

6. [基本] タブをクリックします。
7. [原稿サイズ] と [出力用紙サイズ] を選択します。

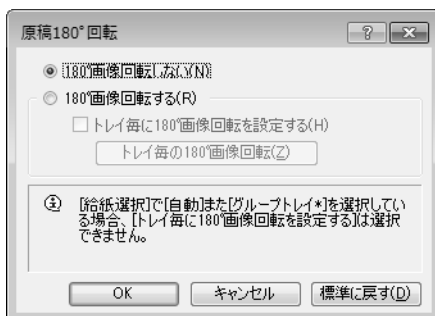


8

補足

- ・ はがきの場合は、[はがき (100x148mm)] を選択してください。
- ・ 封筒サイズの場合は、ユーザー定義サイズとして登録したサイズを選択してください。

8. 封筒の場合は、必要に応じて [原稿 180° 回転] をクリックして [180° 画像回転する] を設定し、[OK] をクリックします。



**補足**

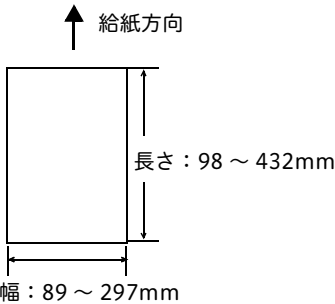
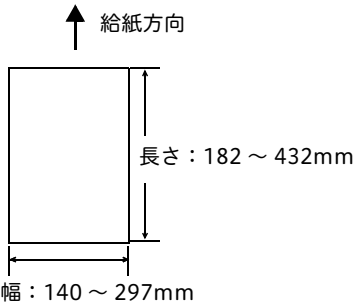
- ・ NPD L プリンタードライバーの場合、トレイ毎の 180° 画像回転ができます。

9. [OK] をクリックします。

10. [印刷] ダイアログボックスで [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

## 2.4 定形外サイズ用の紙に印刷するには

定形外サイズ用の紙に印刷する方法について説明します。  
本機で利用できる用紙サイズは、次のとおりです。

| 手差しトレイ                                                                                                                                   | トレイ 1 ～ 2 (標準トレイ)<br>トレイ 3 ～ 4<br>(2 トレイモジュール (オプション))                                                                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>↑ 給紙方向</p> <p>長さ：98 ～ 432mm</p> <p>幅：89 ～ 297mm</p> |  <p>↑ 給紙方向</p> <p>長さ：182 ～ 432mm</p> <p>幅：140 ～ 297mm</p> |

### 定形外サイズ用の紙をセットする

定形外サイズ用の紙をセットする方法は、定形サイズ用の紙をセットする方法と同じです。「3.2 用紙のセットのしかた」(P. 64) を参照してください。

### 定形外サイズを登録する

印刷をする前に、プリンタードライバーで定形外サイズをユーザー定義サイズとして登録します。ここでは、Windows 7 を例に、説明します。

定形外サイズ用の紙をトレイ 1 ～ 4 (3 ～ 4 はオプション) にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。

操作パネルでの設定については、『活用マニュアル』の「トレイの用紙サイズを設定する」を参照してください。

#### 注記

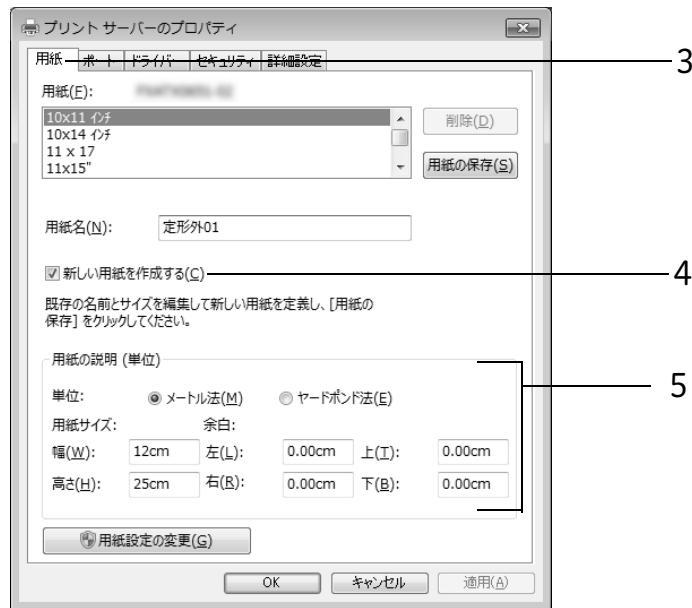
- ・プリンタードライバーおよび操作パネルで用紙サイズを設定するときは、必ず実際に使用する用紙のサイズと同じにしてください。用紙と異なるサイズを設定して印刷すると、機械の故障の原因になることがあります。

#### 補足

- ・管理者の権利があるユーザーだけが、設定を変更できます。管理者の権利がない場合は、内容の確認だけです。
- ・[ユーザー定義用紙] ダイアログボックスの設定は、ローカルプリンターではコンピューターのフォームデータベースを使用するため、コンピューター上のほかのプリンターにも影響します。ネットワーク共有プリンターではプリントキューが存在するサーバー上のフォームデータベースを使用するため、別のコンピューター上の同じネットワーク共有プリンターにも影響します。  
ART-EX プリンタードライバーを使用している場合は、[他のユーザーと共有する] のチェックを外すとフォームデータベースを使用せず、自分専用のユーザー定義用紙を設定できます。

1. [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] (OS によっては [プリンタ] または [プリンタと FAX]) を選択し、使用するプリンターのプロパティを表示します。
2. 使用するプリンターのアイコンを選択して、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。
3. [用紙] タブをクリックします。

4. [新しい用紙を作成する] をチェックして、任意の用紙名、用紙サイズを入力し、[用紙の保存] をクリックします。
5. リストボックスに新規作成した用紙名が追加されたことを確認して、[OK] をクリックします。



これでユーザー定義の用紙サイズが登録できました。

## 定形外サイズの下紙に印刷する

ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に説明します。

### 注記

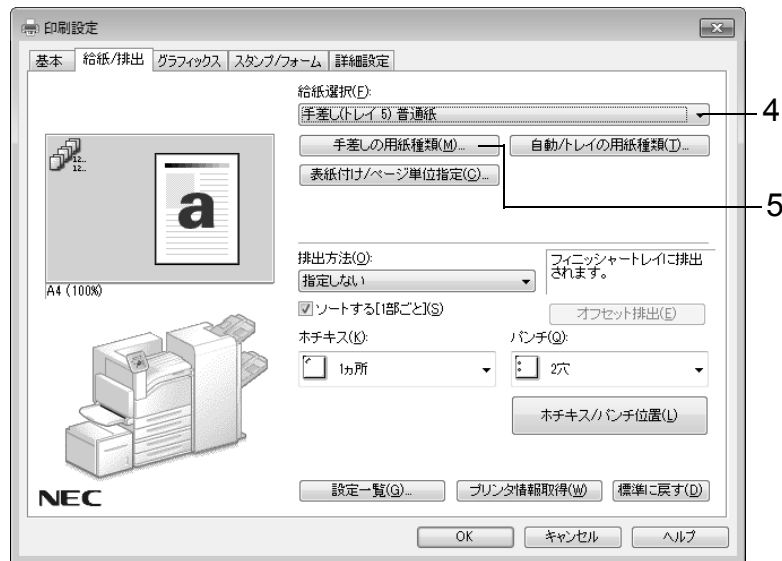
- ・正しい用紙サイズを設定しないで印刷すると、機械が故障する場合があります。

### 補足

- ・プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションによって異なります。各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

1. [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。
2. 使用するプリンターを本機に設定し、[詳細設定] をクリックします。
3. [給紙 / 排出] タブをクリックします。

4. [給紙選択] から、定形外サイズ用の紙がセットされているトレイまたは手差しトレイを選択します。



5. [給紙選択] で [手差し (トレイ 5)] を選択した場合で、用紙種類を変更するときは、[手差しの用紙種類] をクリックして [手差しの用紙種類] ダイアログボックスを表示します。  
[手差し用紙種類] を設定し、[OK] をクリックします。
6. [基本] タブをクリックします。
7. [原稿サイズ] から、任意の原稿のサイズを選択します。



8. [出力用紙サイズ] から、登録したユーザー定義サイズの用紙を選択し、[OK] をクリックします。
9. [印刷] ダイアログボックスで [印刷] をクリックし、印刷を実行します。



# 3 用紙と消耗品

## 3.1 使用できる用紙について知りたい

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

- ⚠ 警告**
- 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

### 使用できる用紙の規格

一般に使用されている用紙（一般紙と呼びます）に印刷をする場合は、規格に合った用紙を使用してください。

| 用紙トレイ                          | 規格（メートル坪量）               |
|--------------------------------|--------------------------|
| 手差しトレイ                         | 60 ～ 216g/m <sup>2</sup> |
| トレイ 1（標準）                      | 60 ～ 105g/m <sup>2</sup> |
| トレイ 2（標準）                      | 60 ～ 216g/m <sup>2</sup> |
| トレイ 3 ～ 4（2 トレイモジュール）（オプション）   | 60 ～ 216g/m <sup>2</sup> |
| トレイ 3 ～ 4（タンデムトレイモジュール）（オプション） | 60 ～ 216g/m <sup>2</sup> |
| トレイ 6（大容量トレイモジュール）（オプション）      | 56 ～ 216g/m <sup>2</sup> |

- 注記**
- 用紙は、そのサイズや種類に応じて、必ず適切なトレイにセットしてください。また、プリンタードライバーや操作パネルでは、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択して印刷してください。用紙のセットや、設定方法が適切でないと、紙づまりの原因になります。
  - 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。にお問い合わせください。

- 補足**
- メートル坪量とは、1m<sup>2</sup> の用紙 1 枚の質量をいいます。

### 標準紙および使用確認済みの用紙

本機の標準紙、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。

- 補足**
- 記載のない用紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

#### ■ 標準紙

本機の標準紙を紹介します。

| 商品名 | メートル坪量              | 紙質  | 用紙種類の設定 | 用紙の特長と使用上の注意 |
|-----|---------------------|-----|---------|--------------|
| P 紙 | 64 g/m <sup>2</sup> | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |

## ■ 準標準紙

本機の準標準紙を紹介します。

| 商品名               | メートル坪量               | 紙質  | 用紙種類の設定 | 用紙の特長と使用上の注意 |
|-------------------|----------------------|-----|---------|--------------|
| 複写印刷用紙 <110>      | 127 g/m <sup>2</sup> | 上質紙 | 厚紙 1    | -            |
| しらおい              | 104 g/m <sup>2</sup> | -   | 厚紙 2    | -            |
| C2 (シー・ツー) 紙      | 70 g/m <sup>2</sup>  | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |
| C2r (シー・ツー・アール) 紙 | 70 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| G70               | 67 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| SG                | 67 g/m <sup>2</sup>  | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |
| PR ホワイト           | 66 g/m <sup>2</sup>  | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |
| FR 紙              | 64 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| スタンダードタイプ II      | 64 g/m <sup>2</sup>  | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |

## ■ 使用可能用紙

本機の使用可能紙を紹介します。

| 商品名                           | メートル坪量               | 紙質  | 用紙種類の設定 | 用紙の特長と使用上の注意 |
|-------------------------------|----------------------|-----|---------|--------------|
| リサイクルコピーペーパー R100             | 66 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| PPC 用紙 N100                   | 69 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| TANOSEE α エコペーパー タイプ RN       | 69 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| やしま R                         | 64 g/m <sup>2</sup>  | 再生紙 | 普通紙 C   | -            |
| PPC PAPER High White          | 68 g/m <sup>2</sup>  | 上質紙 | 普通紙 C   | -            |
| mondi IQ selection smooth 最厚口 | 160 g/m <sup>2</sup> | 上質紙 | 厚紙 1    | -            |
| OK プリンス上質                     | 157 g/m <sup>2</sup> | 上質紙 | 厚紙 1    | -            |

## 使用制限紙

次の用紙を使用する場合は、制限があります。

| 商品名                                 | メートル坪量               | 紙質   | 用紙種類の設定 | 制 限                                                                                              |
|-------------------------------------|----------------------|------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ラベル用紙 V880                          | -                    | ラベル紙 | ラベル紙    | 紙詰まりが起きたり、用紙が複数枚同時に送られたりする場合は、用紙をよくさばいてからセットしてください。用紙をさばいても用紙送りのトラブルが改善されない場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。 |
| ラベル用紙 (PPC ラベル A4、20 面)、A-one       | 125 g/m <sup>2</sup> | ラベル紙 | ラベル紙    |                                                                                                  |
| ラベル用紙 (PPC ラベル A4、20 面)、コクヨ         | 125 g/m <sup>2</sup> | ラベル紙 | ラベル紙    |                                                                                                  |
| はがき用紙 A4 V423                       | 190 g/m <sup>2</sup> | はがき  | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| はがき用紙 A4 V424                       | 190 g/m <sup>2</sup> | はがき  | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| 郵便年賀はがき 4 連 (再生紙)                   | 190 g/m <sup>2</sup> | はがき  | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| 郵便年賀はがき (再生紙)                       | 190 g/m <sup>2</sup> | はがき  | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| PPC/ レーザー用 OHP フィルム A4 クリア GAAA5224 | -                    | OHP  | OHP     | -                                                                                                |
| Ncolor 封筒 洋長形 3 号 GAAA4244          | -                    | 封筒   | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| 山桜 クラフト封筒 洋長形 3 号                   | 70 g/m <sup>2</sup>  | 封筒   | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| 封筒 C4                               | -                    | 封筒   | 厚紙 2    | -                                                                                                |
| 封筒 C5                               | -                    | 封筒   | 厚紙 2    | -                                                                                                |

## 特殊用紙について

プレ印刷用紙、ラベル紙、メールシール用紙、圧着はがき用紙、ミシン目用紙、カード用紙などの特殊紙をご使用になる場合は、本プリンターに対する影響、印刷品質などの、十分な事前評価が必要となります。

事前に問題がないことを確認の上、ご使用ください。

### ■プレ印刷用紙

プレ印刷用紙は、PPC 用紙に比べ印刷時の転写不良や定着時のカールが大きくなる傾向にあるため角折れや紙づまりなどの障害率が高くなる場合があります。

本プリンターの印刷位置誤差が許容される範囲および使用用紙を事前にご確認の上、十分使用可能という範囲においてプレ印刷用紙を使用する場合は、以下の注意事項を守ってご使用ください。

- ・カット紙プリンターは、連続用紙ページプリンターに比べ、印刷時の用紙走行性が不安定であり、斜行や左右方向に位置がずれる場合があります。プレ印刷した枠内にプリンター印刷を行うと、印刷位置ずれが目立つことがあるので、本プリンターの印刷精度を考慮し、枠の寸法を大きくしてください。(余白の目安：3.0 mm)
- ・プレ印刷を行う場合は、用紙は推奨紙に準ずる上質な PPC 用紙を使用してください。(プレ印刷をする際の表面に薄く塗る水分や油分による影響や、インク自身の収縮により、用紙は変形しやすくなります。)
- ・プレ印刷は、片面のみで行ってください。

・用紙は保管環境を守り、プレ印刷時点より 6 か月を最大保管期間としてください。

印字精度を要求されるプレ印刷用紙は、あらかじめ斜行および左右方向のずれなどの印字位置誤差が許容される範囲を考慮してプレ印刷の設計をしてください。帳票の罫線は、データ文字から 3.0 mm 以上離して設計してください。

・プレ印刷用には適切なインクを使用し、インクは十分に乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、定着器、ドラム、ローラなどに付着し紙づまりや故障の原因となります。

・乾燥パウダーの使用は、プリンターの故障の原因となることがあるので避けてください。

## ■ラベル紙

---

・のりがカット面からはみ出しているラベル紙は使用しないでください。紙づまりやプリンター故障の原因となります。

・台紙全体がラベル紙で覆われている用紙を使用してください。

・カット部での用紙剛性が小さくなるため、ラベルのサイズは極力大きくし、A4 20 面取りを最小サイズとします。

・ラベルのめくれがないことを確認してください。

・カールの少ない用紙を使用してください。カールが大きい場合は、しばらく放置してさばきを入れてカールが小さくなってから使用してください。

## ■メールシール用紙（封筒タイプ）

---

・トレイへの用紙のセットは、用紙端の間近に糊がない方を先端にしてください。ピックミスの原因となります。

・糊の盛り上がり極力少ないことを確認してください。

・本用紙は湿度に弱いため、余った用紙は必ずビニール包装をしてください。

・長期保存性に劣るため、保管期間、保管条件を用紙メーカーに確認してください。また、先入れ先出しするようにしてください。

・積み重ね保管をするとブロッキングが発生する場合があります。積み重ねについては、用紙メーカーに確認してください。

・カール、波打ちを起こした用紙は使用しないでください。（カール量・波打ち量が 3 mm 以下のこと）

## ■圧着はがき用紙

---

・圧着はがき用紙を使用するときは十分にさばいてからトレイにセットしてください。ピックミスの原因となります。

・はがきのシーリングで相対する面の印字が極力左右対称とならないレイアウトにしてください。（シーリングの不良防止）。

・本用紙は湿度に弱いため、余った用紙は必ずビニール包装をしてください。

・長期保存性に劣るため、保管期間、保管条件を用紙メーカーに確認してください。また、先入れ先出しするようにしてください。

・積み重ね保管をするとブロッキングが発生する場合があります。積み重ねについては、用紙メーカーに確認してください。

・カール、波打ちを起こした用紙は使用しないでください。（カール量・波打ち量が 3 mm 以下のこと）

## ■ミシン目用紙

---

・ミシン目に凹凸、バリ、かすがあると、紙づまり印刷品質の低下の原因となります。

・用紙端部に必ずタイ部（接合部）を加工してください。

- ・マイクロミシン目かタイカット比が 1:2 ~ 1:3 (タイ部 0.8mm) のものをご使用ください。用紙破断、紙つまり、中折れの原因となります。

## 使用できない用紙

---

次のような用紙は、使用しないでください。印刷品質の低下や紙つまり、および装置故障の原因になります。

- ・
- ・厚すぎる用紙、薄すぎる用紙 (坪量が 55g/m<sup>2</sup> 以下または 217g/m<sup>2</sup> 以上)
- ・白い枠付きの OHP フィルム
- ・フォトペーパー、コート紙
- ・トレーシングペーパー
- ・電飾フィルム
- ・インクジェット用紙 (専用紙、OHP フィルム、はがき)
- ・静電気で密着している用紙
- ・貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- ・紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- ・表面加工したカラー用紙
- ・感熱紙 / 熱転写用紙
- ・感光紙
- ・カーボン紙、またはノンカーボン紙
- ・ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- ・凹凸や止め金、窓、剥離紙付きのノリのある封筒。中身が封入された封筒、またはクッション入りの封筒
- ・タックフィルム
- ・水転写紙
- ・布地転写用紙
- ・ミシン目のある用紙
- ・レザック紙 (凹凸処理、エンボス処理を施した用紙)
- ・折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ用紙
- ・しわや折れ、破れのある用紙
- ・湿っている用紙、ぬれている用紙
- ・波打っている用紙、反っている (カールしている) 用紙
- ・ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- ・一度プリント後 (一部のラベルを剥がした後) のラベル紙
- ・他のプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙
- ・ベタの裏紙 (裏面全体に印刷されている用紙)
- ・台紙全体がラベルなどで覆われてないラベル紙、ラベルがはがれかかっているラベル紙、のりがしみ出しているラベル紙
- ・長期間放置した用紙
- ・裏書き防止用の白粉 (ミクロパウダー) が塗布された用紙

## 用紙の保管と取り扱い

---

適切な用紙でも、保管状態が悪い場合には変質し、紙づまりやカール、印字品質の低下、故障の原因になります。用紙を保管するときは、次のことに気をつけてください。

### 用紙の保管場所

---

- ・温度：10 ～ 32℃
- ・相対湿度：15 ～ 85%（ただし結露なきこと）

### 保管上の注意

---

- ・用紙は、プリンターで使用する直前まで、輸送されてきた箱のままの状態でも保管してください。
- ・乾燥や吸湿を防ぐために、用紙は防湿処理された段ボール箱と包装紙で包装してください。
- ・直射日光の当たらない場所に保管してください。
- ・残った用紙の保管について次の点に注意してください。
  - ・プリンター内に放置せずに、梱包時の包装紙やダンボール箱に入れて保管してください。
  - ・湿気を避ける。
  - ・使用直前まで開封しない。
  - ・保管場所と使用場所との間に環境の差がある場合は、使用場所の環境になじませるような保管をする。
  - ・用紙カセット内への放置は避けてください。
  - ・用紙は包装してあった紙で包み直してください。
  - ・キャビネットの中など直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
  - ・しわ、折れ、カールなど癖がつかないように、平らな場所に水平にして保管してください。
- ・使用する用紙は、少なくとも使用の1日前にプリンター設置場所に移動し開封せず、防湿梱包のまま、同一環境下に順応させて使用してください。
- ・3か月以上を超える用紙の長期保管は避けてください。
- ・一度開封した用紙にカール、波打ち、および吸湿が見られる場合は、使用しないでください。

## 両面印刷ができる用紙のサイズや種類

両面印刷ができる用紙のサイズ、用紙種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

| 用紙の種類                                                                                                     | サイズ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 普通紙 (60 ～ 105g/m <sup>2</sup> )、<br>再生紙 (60 ～ 105g/m <sup>2</sup> )、<br>穴あき用紙 (60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ) | A3、B4、A4  、A4、B5  、B5、A5、A5  、<br>8.5x11”、8.5x11”  、8.5x13”  、11 × 17”、<br>十六開  、八開、<br>ユーザー定義用紙 (幅 128 ～ 297mm、長さ 182 ～ 432mm) |

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷をしてください

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を [xxx うら面] に設定します。なお、うす紙、ラベル紙、OHP フィルムは、うら面には印刷できません。

## 3.2 用紙のセットのしかた

手差しトレイ、およびトレイ 1～4（トレイ 3、4 はオプション）、6（オプション）に用紙をセットする方法を説明します。

### 補足

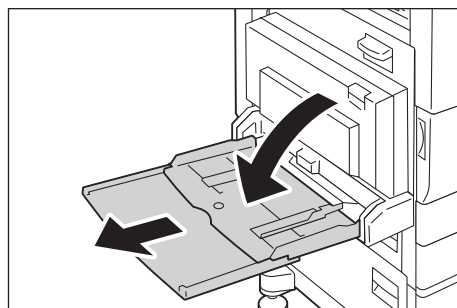
- ・ プリント中に用紙がなくなると、操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージに従って、用紙を補給してください。用紙を補給すると自動的にプリントが再開されます。

## 手差しトレイに用紙をセットするには

### 注記

- ・ 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- ・ 種類が異なる用紙を同時にセットしないでください。
- ・ 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・ 手差しトレイには、用紙以外のものを置かないでください。また、無理な力を加えて、手差しトレイを押し下げないでください。

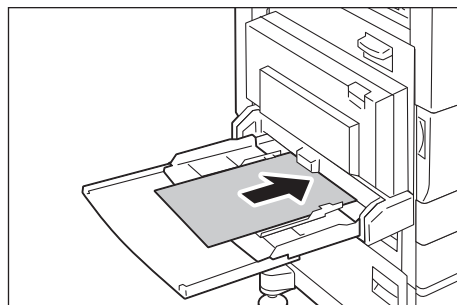
1. 手差しトレイを、手前に引いて開けます。  
必要に応じて、延長トレイを引き出します。  
延長トレイは、2 段階に引き出せます。



2. 印刷する面を下にして、用紙をセットします。

### 注記

- ・ 種類やサイズが異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。

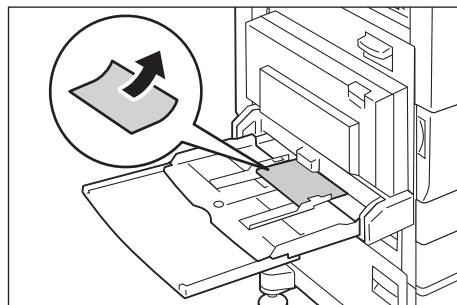


### 注記

- ・ はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を右図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因となります。

### 補足

- ・ はがきや封筒をセットする場合は、各用紙によってセット方法が異なります。「2.3 はがき / 封筒に印刷する」(P. 50) を参照してください。

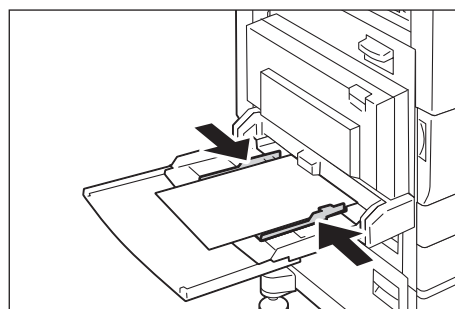




3. 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。

#### 注記

- ・ 用紙ガイドは、軽く当ててください。用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- ・ 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



#### 補足

- ・ 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ・ PDF ファイルを lpr など印刷する場合のように、プリンタードライバーを使用しないで印刷するときは、操作パネルで用紙種類を設定します。詳しくは、「トレイの用紙種類を変更するには」(P.76) を参照してください。

## セットできる用紙と最大収容枚数

手差しトレイにセットできる用紙の用紙種類と最大収容枚数は、次のとおりです。

| 用紙トレイ  | 用紙サイズ                                                                                                                                                        | 用紙種類 (メートル坪量)                                                                                                                                                                                                                                      | 最大収容枚数 <sup>*1</sup> |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 手差しトレイ | A3、A4 <sup>□</sup> 、A4、A5 <sup>□</sup> 、A5、B4、B5 <sup>□</sup> 、B5、B6、郵便はがき <sup>□</sup> 、往復はがき、封筒洋長形 3 号 <sup>□</sup> 、ユーザー定義用紙 (幅 89 ~ 297mm、長さ 98 ~ 432mm) | 普通紙 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、再生紙 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、うら紙 <sup>*2</sup> (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、厚紙 1 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> )、厚紙 2 (170 ~ 216g/m <sup>2</sup> )、OHP フィルム、ラベル紙 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> )、穴あき紙、封筒 <sup>*3</sup> | 10mm まで<br>100 枚     |

<sup>\*1</sup> 64g/m<sup>2</sup> 用紙

<sup>\*2</sup> 裏紙の使用は自機からの出力紙以外は禁止。

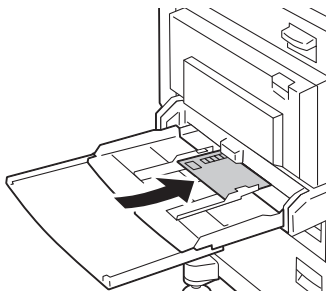
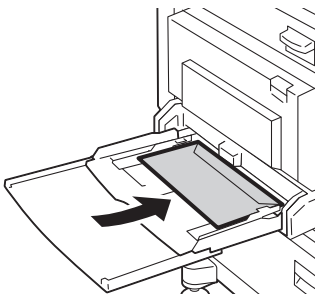
<sup>\*3</sup> 封筒を印刷するときは、用紙の種類を [厚紙 2 (170 ~ 216g/m<sup>2</sup>)] を選択してください。

#### 補足

- ・ NPDL プリンタードライバーから印刷する場合は、A3、A4、A5、B4、B5、8.5x11"、はがき、往復はがき以外の用紙サイズは定形外サイズとして扱われます。

## 手差しトレイにはがきや封筒をセットする場合の向き

手差しトレイに、はがきや封筒をセットする場合は、セットする用紙の向きに注意してください。はがき、封筒の詳しい印刷方法は、『活用マニュアル』の「3.2 手差しトレイではがき / 封筒を印刷する」を参照してください。

| はがきの場合                                                                                                                                               | 封筒の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>例) 郵便はがき</p>  <p>印刷面を下にして、本機と向かい合ったときにはがきの上部が奥側になるようにセットします。</p> | <p>例) 封筒洋長形 3 号</p>  <p>フラップを閉じて、印刷面を下にして、封筒の上部を機械側にセットします。</p> <p><b>注記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラップが開いている封筒を使用する場合は、封筒の下部（フラップではない方を機械側にセットします。</li> <li>・封筒を使用する場合、紙しわなどが発生することがあります。</li> </ul> |

### 注記

- ・きれいに印刷するためには、次のような封筒は使用しないでください。
  - ・カールやよじれがある封筒
  - ・貼り付いている封筒、破損している封筒
  - ・窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスがある封筒
  - ・ひもや金属製の留め金が付いている封筒や、折り曲げ部分に金属片を使用している封筒
  - ・切手が貼ってある封筒
  - ・フラップを閉じたときに糊がはみ出している封筒
  - ・ふちがギザギザな封筒や、隅が折れている封筒
  - ・表面にしわや凹凸、貼り合わせなどの加工をしてある封筒
  - ・フラップが開いたままの、のり付き封筒

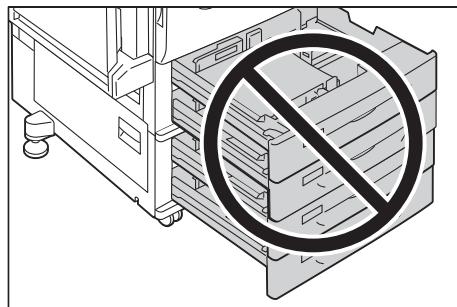
## トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットするには

本機にはトレイ 1 ～ 2 (標準トレイ) が装着されています。オプションの 2 トレイモジュールを装着するとトレイ 3 ～ 4 が利用できます。

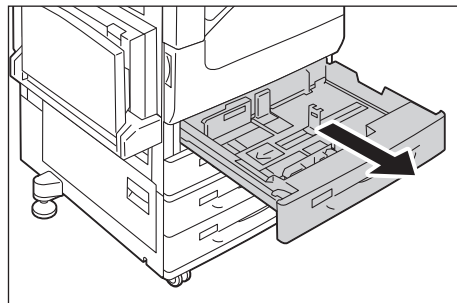
ここでは、トレイ 1 (標準トレイ) に用紙をセットする例で説明します。

### 注記

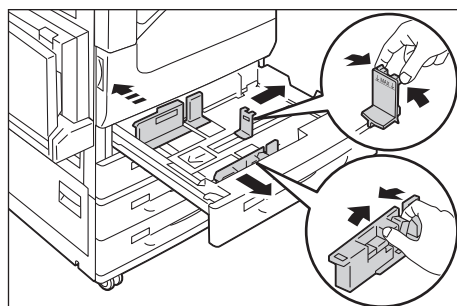
- ・ 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- ・ 本機は、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- ・ 複数の用紙トレイを同時に引き出すと、機器全体が傾き、転倒などによりケガの原因となる恐れがあります。用紙トレイを引き出す場合は、必ず一段ずつ引き出してください。



1. トレイを、止まるまで手前に引き出します。



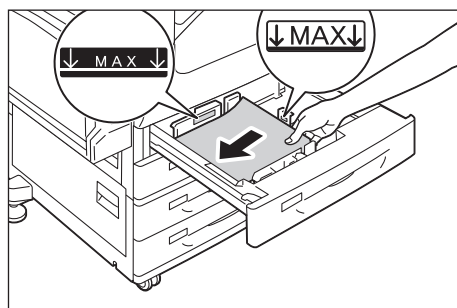
2. 2か所の用紙ガイドレバーをつまみながら、ガイドをそれぞれ用紙サイズに合った位置まで移動します。



3. 印刷する面を上にして、用紙の先端を左側にそろえてセットします。

### 注記

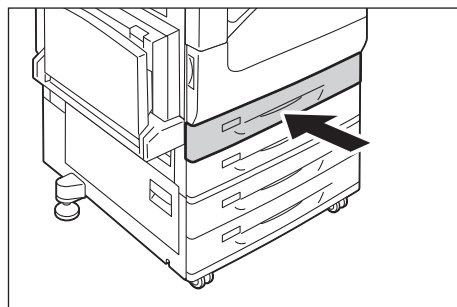
- ・ 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・ 用紙上限線 (「MAX」の位置) を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- ・ トレイの右側空きスペースには、用紙や物を置かないでください。紙づまりや故障の原因になります。



4. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

**注記**

- ・トレイを押し込むときは、ゆっくりと押し込んでください。トレイを勢いよく押し込むと、故障の原因になります。

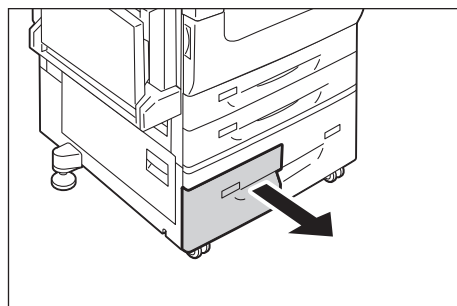


## トレイ 3 ～ 4（タンデムトレイモジュール）に用紙をセットする

オプションのタンデムトレイモジュールを装着するとトレイ 3 ～ 4 が利用できます。トレイ 3 ～ 4 に用紙をセットする手順について説明します。

### ■ トレイ 3（タンデムトレイモジュール）に用紙をセットする

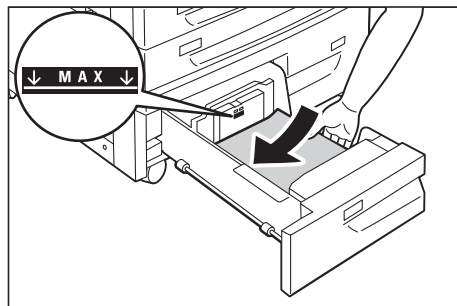
1. トレイを、止まるまで手前に引き出します。



2. 2か所の用紙ガイドレバーをつまみながら、ガイドをそれぞれ用紙サイズに合った位置まで移動します。

**注記**

- ・種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・用紙上限線（「MAX」の位置）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



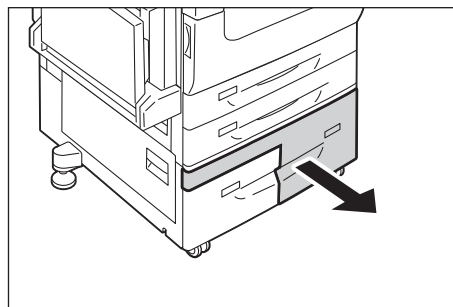
3. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

**注記**

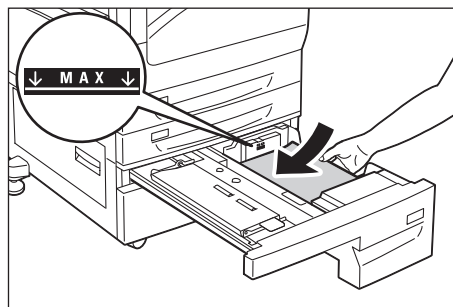
- ・トレイを押し込むときは、ゆっくりと押し込んでください。トレイを勢いよく押し込むと、故障の原因になります。

## ■ トレイ 4（タンデムトレイモジュール）に用紙をセットする

1. トレイを、止まるまで手前に引き出します。



2. 2か所の用紙ガイドレバーをつまみながら、ガイドをそれぞれ用紙サイズに合った位置まで移動します。



### 注記

- ・種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・用紙上限線（「MAX」の位置）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

3. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

### 注記

- ・トレイを押し込むときは、ゆっくりと押し込んでください。トレイを勢いよく押し込むと、故障の原因になります。

## セットできる用紙と最大収容枚数

トレイ 1 ～ 4 にセットできる用紙の用紙種類と最大収容枚数は、次のとおりです。

| 用紙トレイ     | 用紙サイズ                                                                                                                                                       | 用紙種類（メートル坪量）                                                                                                                                                                                                                 | 最大収容枚数 <sup>*1</sup> |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| トレイ 1（標準） | A3、B4、A4 <sup>□</sup> 、A4、A5、B5 <sup>□</sup> 、B5、8.5x11”、8.5x11” <sup>□</sup> 、8.5x13、8.5x14、11x17、十六開 <sup>□</sup> 、八開、ユーザー定義用紙（幅 140 ～ 297mm、長さ182～432mm） | 普通紙（60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、再生紙（60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、うら紙 <sup>*2</sup> （60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、OHP フィルム、穴あき紙                                                                                                    | 560 枚                |
| トレイ 2（標準） | A3、B4、A4 <sup>□</sup> 、A4、A5、B5 <sup>□</sup> 、B5、8.5x11”、8.5x11” <sup>□</sup> 、8.5x13、8.5x14、11x17、十六開 <sup>□</sup> 、八開、ユーザー定義用紙（幅 140 ～ 297mm、長さ182～432mm） | 普通紙（60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、再生紙（60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、うら紙 <sup>*2</sup> （60 ～ 105g/m <sup>2</sup> ）、厚紙 1（106 ～ 169g/m <sup>2</sup> ）、厚紙 2（170 ～ 216g/m <sup>2</sup> ）、OHP フィルム、ラベル紙（106 ～ 169g/m <sup>2</sup> ）、穴あき紙 | 560 枚                |

| 用紙トレイ                                    | 用紙サイズ                                                                                                                                                                          | 用紙種類（メートル坪量）                                                                                                                                                                                                                                 | 最大収容枚数 <sup>*1</sup>            |
|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| トレイ 3～4<br>(2 トレイモジュール)<br>(オプション)       | A3、B4、A4 <sup>□</sup> 、A4、A5、<br>B5 <sup>□</sup> 、B5、8.5x11”、<br>8.5x11” <sup>□</sup> 、8.5x13、8.5x14、<br>11x17、十六開 <sup>□</sup> 、八開、<br>ユーザー定義用紙（幅 140 ～<br>297mm、長さ182～432mm） | 普通紙（60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>再生紙（60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>うら紙 <sup>*2</sup> （60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>厚紙 1（106～169g/m <sup>2</sup> ）、<br>厚紙 2（170～216g/m <sup>2</sup> ）、<br>OHP フィルム、<br>ラベル紙（106～169g/m <sup>2</sup> ）、<br>穴あき紙 | 各トレイ 560 枚                      |
| トレイ 3～4<br>(タンデムトレイモ<br>ジュール)<br>(オプション) | A4 <sup>□</sup> 、B5 <sup>□</sup> 、8.5x11” <sup>□</sup>                                                                                                                         | 普通紙（60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>再生紙（60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>うら紙 <sup>*2</sup> （60～105g/m <sup>2</sup> ）、<br>厚紙 1（106～169g/m <sup>2</sup> ）、<br>厚紙 2（170～216g/m <sup>2</sup> ）、<br>OHP フィルム、<br>ラベル紙（106～169g/m <sup>2</sup> ）、<br>穴あき紙 | トレイ 3 870 枚<br>トレイ 4 1,130<br>枚 |

<sup>\*1</sup> 64g/m<sup>2</sup> 用紙

<sup>\*2</sup> 裏紙の使用は自機からの出力紙以外は禁止。

#### 補足

- ・ NPDL プリンタードライバーから印刷する場合は、A3、A4、A5、B4、B5、8.5x11”、はがき、往復はがき以外の用紙サイズは定形外サイズとして扱われます。

## トレイ 1～4 の用紙サイズ / 種類の変更について

トレイ 1～4 に定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、定形外サイズの用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズを設定します。

また、用紙の種類も自動的に検知できないため、設定が必要です。用紙の種類の設定がトレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が低下したりすることがあります。正しく用紙種類を設定してください。工場出荷時の設定では、各トレイとも普通紙に設定されています。

#### 参照

- ・ 「トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには」 (P.75)
- ・ 「トレイの用紙種類を変更するには」 (P.76)

#### 補足

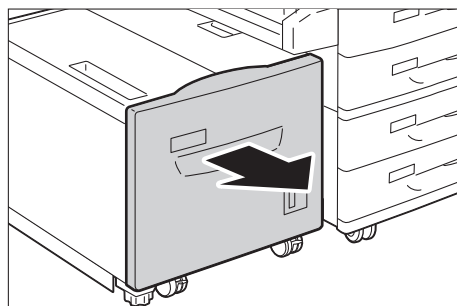
- ・ 本機は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。名刺用紙などの特殊な厚紙を使用する場合は、さらに、操作パネルで「用紙の画質処理」の設定が必要なことがあります。画質、および設定方法については、『活用マニュアル』を参照してください。
- ・ 用紙の種類は、印刷時にプリンタードライバーで変更することもできます。手順については、『活用マニュアル』を参照してください。

## トレイ 6 に用紙をセットするには

大容量トレイモジュール（オプション）を装着するとトレイ 6 が利用できます。トレイ 6 に用紙をセットする手順について説明します。

プリント中に用紙がなくなると、操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージに従って、用紙を補給してください。用紙を補給すると自動的にプリントが再開されます。

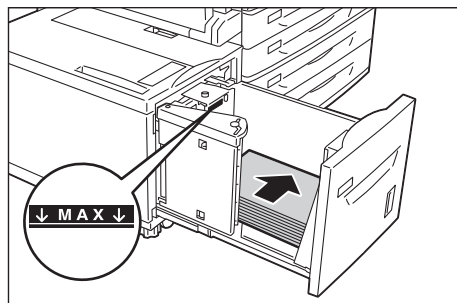
1. トレイ 6 を、止まるまで手前に引き出します。



2. 印刷する面を上にして、用紙の先端を左側にそろえてセットします。

### 注記

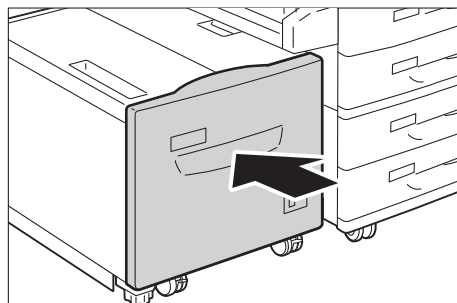
- ・種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・用紙上限線（「MAX」の位置）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



3. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

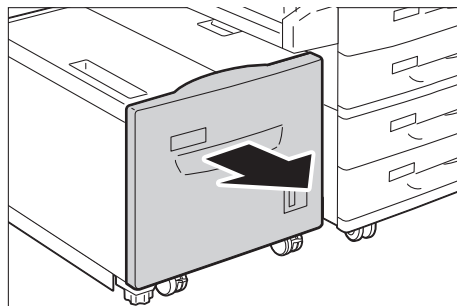
### 注記

- ・トレイを押し込むときは、ゆっくりと押し込んでください。トレイを勢いよく押し込むと、故障の原因になります。

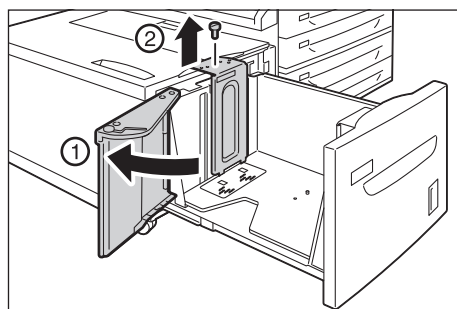


## トレイ 6 の用紙サイズを変更する

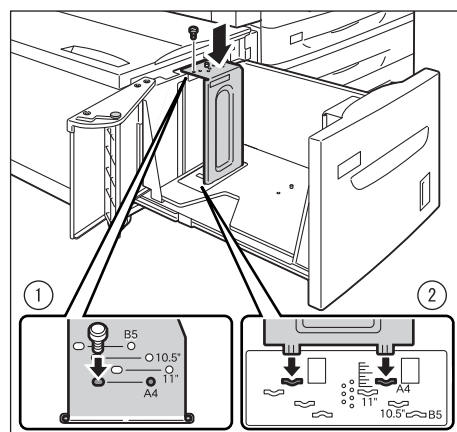
1. トレイ 6 を、止まるまで手前に引き出します。
2. 用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。



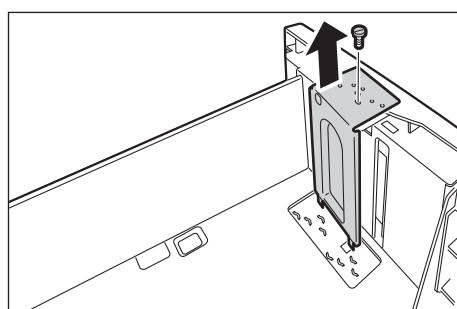
3. エンドガイドを開いて (①)、奥のガイドのネジを外し (②)、ガイドをトレイから外します。



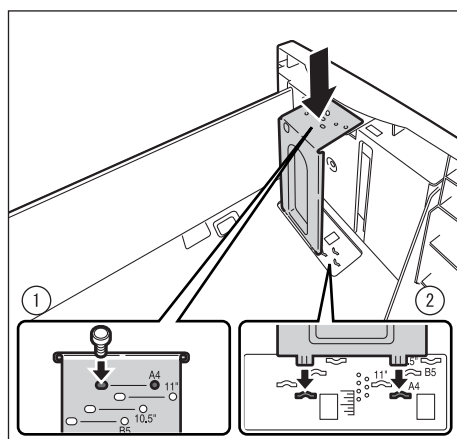
4. ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込み (①)、ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、トレイの突起を差し込んで、ネジを締めます (②)。



5. 手前のガイドのネジを外し、ガイドを用紙トレイから外します。



6. ガイドの下部にある突起を、用紙サイズの穴に差し込み (①)、ガイドの上面にある用紙サイズの穴に、トレイの突起を差し込んで、ネジを締めます (②)。





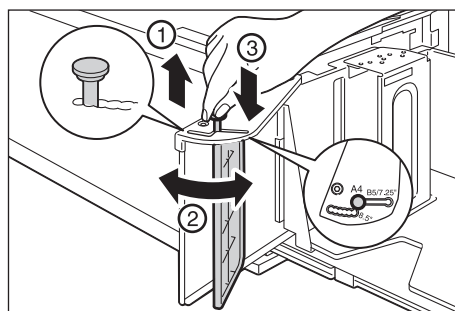
7. 図のようにエンドガイドのレバーを引き上げ (①)、レバーを溝に沿って移動させながら用紙サイズに合わせて (②)、レバーを下ろします (③)。

**注記**

- ・ ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

**補足**

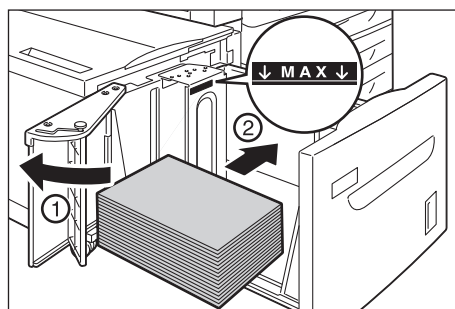
- ・ エンドガイドの 8.5" の左側の溝は使用しません。



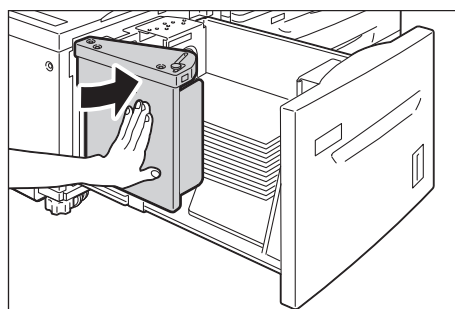
8. エンドガイドを開き (①)、コピーまたはプリントする面を上にして、用紙の先端を右側にそろえてセットします (②)。

**注記**

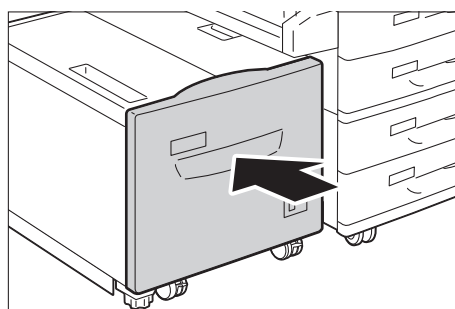
- ・ 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- ・ 用紙上限線 (「MAX」の位置) を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



9. エンドガイドをしっかりと閉じます。



10. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。



## セットできる用紙と最大収容枚数

トレイ 6 にセットできる用紙の用紙種類と最大収容枚数は、次のとおりです。

| 用紙トレイ                             | 用紙サイズ                                                  | 用紙種類（メートル坪量）                                                                                                                                                                                                                                                                          | 最大収容枚数 * 1 |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| トレイ 6<br>(大容量トレイモジュール)<br>(オプション) | A4 <sup>□</sup> 、B5 <sup>□</sup> 、8.5x11" <sup>□</sup> | 普通紙 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、<br>再生紙 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、<br>うら紙 *2 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )、<br>厚紙 1 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> )、<br>厚紙 2 (170 ~ 216g/m <sup>2</sup> )、<br>OHP フィルム、<br>ラベル紙 (106 ~ 169g/m <sup>2</sup> )、<br>うす紙 (55 ~ 59g/m <sup>2</sup> )、<br>穴あき紙 | 2,300 枚    |

\*1 64g/m<sup>2</sup> 用紙の場合

\*2 裏紙の使用は自機からの出力紙以外は禁止。

## トレイ 6 の用紙種類の変更について

トレイ 6 に定形サイズ of 用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、用紙の種類は操作パネルで設定します。

用紙の種類の設定がトレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が低下したりすることがあります。正しく用紙種類を設定してください。工場出荷時の設定では、普通紙に設定されています。

### 参照

- ・「トレイの用紙種類を変更するには」(P. 76)

### 補足

- ・本機は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。名刺用紙などの特殊な厚紙を使用する場合は、さらに、操作パネルで「用紙の画質処理」の設定が必要なことがあります。画質、および設定方法については、『活用マニュアル』を参照してください。
- ・用紙の種類は、印刷時にプリンタードライバーで変更することもできます。手順については、『活用マニュアル』を参照してください。

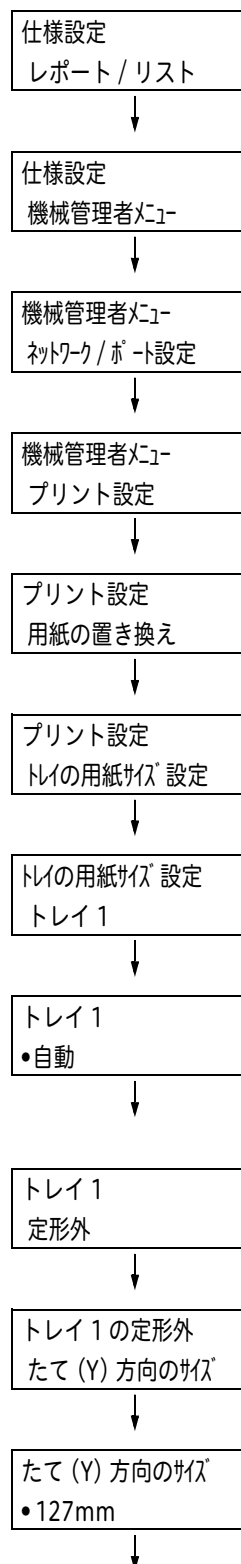
## トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 ～ 4 の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

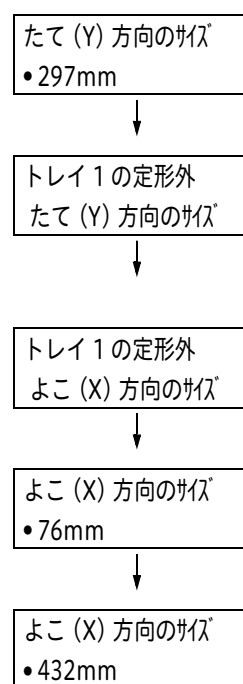
### 補足

- ・ 定形外サイズから定形サイズの用紙に変更した場合は、次の手順 9 で「自動」を選択してください。  
セットした用紙のサイズと向きは、本機が自動的に検知します。

1. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. 「機械管理者メニュー」が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
「ネットワーク / ポート設定」が表示されます。
4. 「プリント設定」が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
「用紙の置き換え」が表示されます。
6. 「トレイの用紙サイズ設定」が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
7. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
「トレイ 1」が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在の設定値が表示されます。
9. 「定形外」が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
10. 〈OK〉ボタンで選択します。  
「たて (Y) 方向のサイズ」が表示されます。
11. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在の設定値が表示されます。



12. 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈OK〉ボタンで決定します。  
(例：297mm)
13. たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。  
〈◀〉または〈戻る〉ボタンで、[たて (Y) 方向のサイズ] に戻ります。
14. 〈▼〉ボタンを押します。  
[よこ (X) 方向のサイズ] が表示されます。
15. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
現在の設定値が表示されます。
16. 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈OK〉ボタンで決定します。  
(例：432mm)
17. ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈戻る〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。  
設定を終了する場合は、〈仕様設定〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。



## トレイの用紙種類を変更するには

用紙の種類の設定が、トレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が低下することがあります。  
ここでは、操作パネルでトレイの用紙種類を設定する方法を説明します。

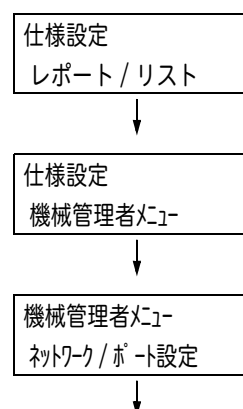
### 注記

- ・ 設定した用紙種類で、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたりするなどの現象が発生する場合は、別の用紙種類の設定に変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は再生紙に設定を変更して印刷してみてください。

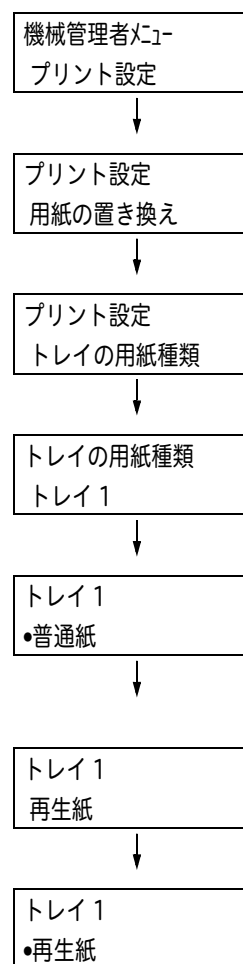
### 参照

- ・ 各用紙に適した設定値：「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)、「3.2 用紙のセットのしかた」(P. 64)

1. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [機械管理者メニュー] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[ネットワーク / ポート設定] が表示されます。



4. [プリント設定] が表示されるまで、  
〈▼〉 ボタンを押します。
5. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[用紙の置き換え] が表示されます。
6. [トレイの用紙種類] が表示されるまで、  
〈▼〉 ボタンを押します。
7. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[トレイ 1] が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで〈▼〉 ボタンを押したあと、〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
現在の設定値が表示されます。
9. 設定したい用紙種類が表示されるまで、  
〈▼〉 ボタンを押します。  
(例：再生紙)
10. 〈OK〉 ボタンで決定します。
11. ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉 または 〈戻る〉 ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。  
設定を終了する場合は、〈仕様設定〉 ボタンを押して、プリント画面に戻ります。



## 設定値を簡単に確認できる方法

[機能設定リスト] の [プリント設定] 内にある [給紙設定] で確認できます。

### 参照

- ・「4.1 機能設定リストを印刷するには」(P. 93)

## 3.3 消耗品について知りたい

### 消耗品を注文するには

本製品には、次の消耗品があります。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

#### 注記

- ・ 本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質や本機の性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、本機が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- ・ 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって、大きく異なります。

#### 参照

- ・ 使用済みの消耗品について：「使用済み消耗品の回収について」（P. 80）

| 品名            | 商品コード       | 印刷可能ページ数             |
|---------------|-------------|----------------------|
| トナーカートリッジ     | PR-L4700-12 | 約 30,000 ページ         |
| ドラムカートリッジ     | PR-L4700-31 | 約 57,000 ページ         |
| ステープル針（ホチキス針） | PR-L4600-SP | 5,000 針× 3 セット / 1 箱 |

#### 注記

- ・ トナーカートリッジについて  
印刷可能ページ数は、JIS X 6931（ISO/IEC 19752）に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。  
JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。
- ・ ドラムカートリッジについて  
プリント可能ページ数は A4、片面プリント、1 度にプリントする枚数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。

#### —— カタログでよく見る用語について ——

「像密度とは？」（P. 172）

#### ⚠ 警告

- ・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
- ・トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。弊社にて処理いたします。

#### ⚠ 注意

- ・ドラムカートリッジ、トナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ・ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- ・次の事項に従って、応急処置をしてください。
  - ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  - ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  - ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  - ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

## [予備用意]、または[交換時期]と表示されたら

[予備用意] のメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の予備を用意することをお勧めします。

[交換時期] にメッセージが変わったときは、消耗品をすぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。

[交換] にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。

ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機の電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって大きく変化します。

#### 参照

- ・印刷条件などの詳細について：「消耗品を注文するには」(P. 78)
- ・メッセージが表示されたあとに印刷できるページ数について：「トナーカートリッジを交換する」(P. 82)、「ドラムカートリッジを交換する」(P. 84)

|           | [予備用意] 表示時の<br>残り印刷可能ページ | [交換時期] → [交換] に<br>変わるときの残り (目安) |
|-----------|--------------------------|----------------------------------|
| トナーカートリッジ | 5,100 ページ                | -                                |
| ドラムカートリッジ | 5,300 ページ                | 1,600 ページ                        |

## 消耗品の寿命

「消耗品を注文するには」(P.78) の表の印刷可能ページ数を、おおよその目安にしてください。

ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

#### 参照

- ・印刷条件などの詳細について：「消耗品を注文するには」(P. 78)

## 使用済み消耗品の回収について

- ・ 回収したドラムカートリッジ（感光体）およびトナーカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- ・ 不要となったドラムカートリッジ（感光体）およびトナーカートリッジは適切な処理が必要です。ドラムカートリッジ（感光体）およびトナーカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず EP カートリッジ回収センター、またはお買い求めの販売店にご連絡ください。

<http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/ep/index.html>

フリーダイヤル 0120-30-6924

FAX 0120-30-8049

## トナー節約でトナーを節約する

プリンタードライバーで「詳細設定」の「トナー節約」にチェックを入れると、トナーの量を節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。

ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。



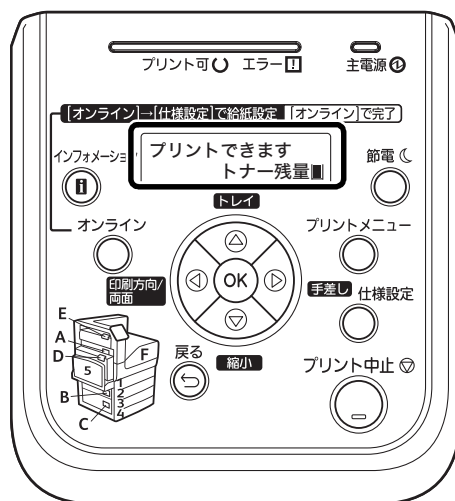
### 補足

- ・ ART-EX プリンタードライバーの場合、3段階の設定ができます。NPDL プリンタードライバーは「する」「しない」だけの設定となります。



## 消耗品を確認する

本機では、操作パネルで、およそのトナー残量を確認できます。

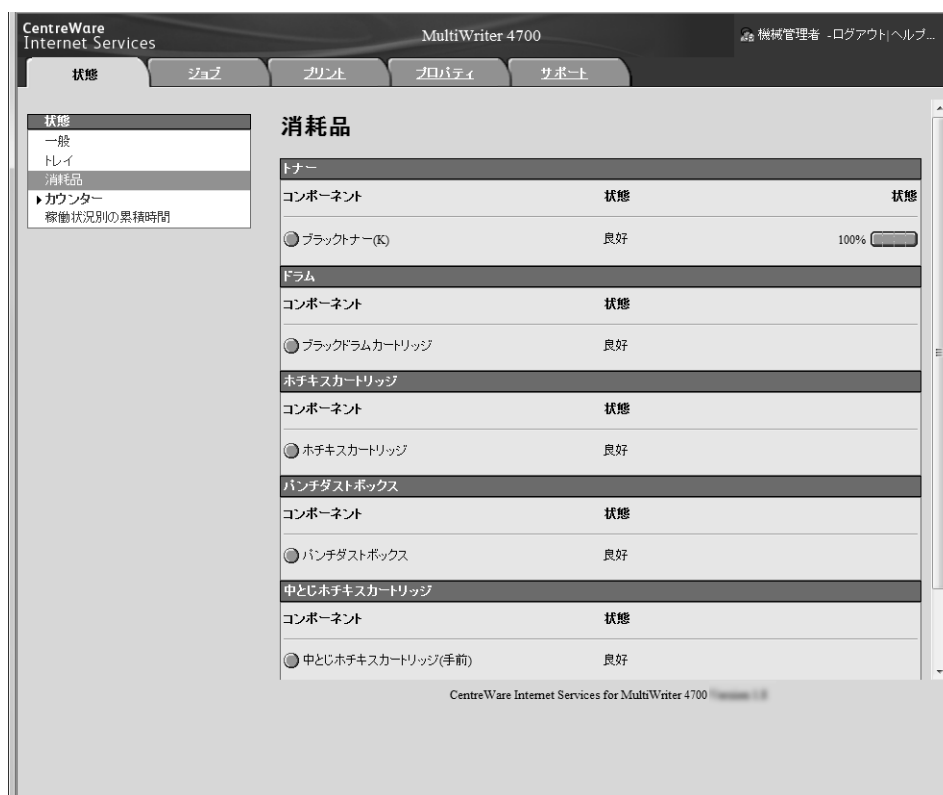


また、CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。およその目安にしてください。

### 参照

- ・「3.3 消耗品について知りたい」(P. 78)

### CentreWare Internet Services の表示例



### 補足

- ・ CentreWare Internet Services は、本機をネットワークに接続し、TCP/IP 環境で使用している場合に使用できます。

## 3.4 消耗品の交換のしかた

### トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、操作パネルのディスプレイに次のようなメッセージが表示されます。

| メッセージ                  | 処置                                                                                    |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| プリントできません<br>■ トナー予備用意 | すぐに交換する必要はありませんが、トナーカートリッジの予備を用意してください。<br>残りの印刷可能ページ数は、約 5,100 ページ <sup>*1</sup> です。 |
| ■ トナーカートリッジを交換してください   | トナーがなくなりました。新しいカートリッジに交換してください。「交換手順」(P. 82) を参照し、トナーカートリッジを交換してください。                 |

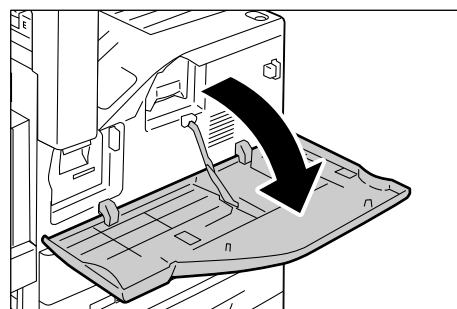
<sup>\*1</sup> 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって、大きく異なります。印刷条件などの詳細については、「3.3 消耗品について知りたい」(P. 78) を参照してください。

#### 注記

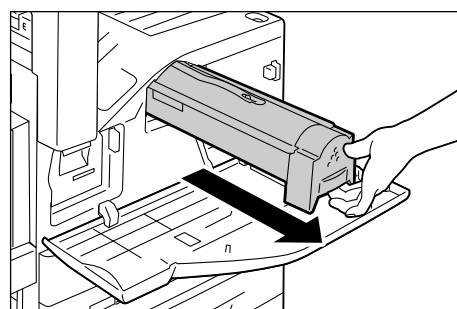
- ・ トナーカートリッジを交換するときは、本機の電源を入れたまま行ってください。
- ・ トナーで床などを汚さないように、取り出したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいてください。
- ・ 一度本機から取り外したトナーカートリッジは、再使用しないでください。画質不良やトナー汚れの原因になります。
- ・ 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでください。残ったトナーがこぼれることがあります。
- ・ トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。
- ・ トナーカートリッジは、開封後 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

### 交換手順

1. 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。



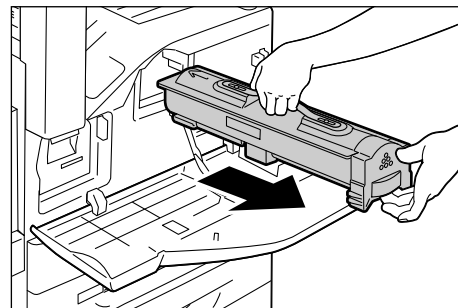
2. トナーカートリッジのハンドルに手をかけて、ゆっくり手前に引き出します。



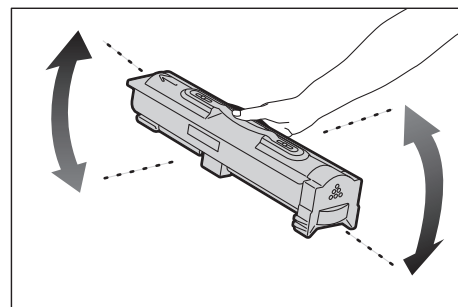
3. トナーカートリッジをゆっくり引き出ししながら、トナーカートリッジの上部の取っ手を持って、取り出します。

**注記**

- ・ トナーカートリッジはゆっくり引き出してください。トナーが飛び散ることがあります。



4. 新しいトナーカートリッジを用意し、5～6回軽く上下左右に振ります。

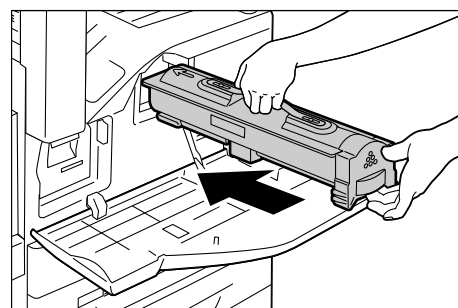


5. 新しいトナーカートリッジを挿入し、止まるまで押し込みます。

6. フロントカバーを閉じます。

**補足**

- ・ フロントカバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。



## ドラムカートリッジを交換する

ドラムカートリッジの交換時期が近づくと、操作パネルのディスプレイに次のようなメッセージが表示されます。

| メッセージ                 | 処置                                                                                                                                         |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プリントできます<br>■ ドラム予備用意 | すぐに交換する必要はありませんが、ドラムカートリッジの予備を用意してください。<br>残りの印刷可能ページ数は、約 5,300 ページ <sup>*1</sup> です。                                                      |
| プリントできます<br>■ ドラム交換時期 | まもなくドラムカートリッジの交換時期になります。<br>残りの印刷可能ページ数は、約 1,600 ページ <sup>*1</sup> です。新しいドラムカートリッジを用意してください。                                               |
| ■ ドラムカートリッジを交換してください  | ドラムカートリッジの寿命です。<br>本機は停止し、印刷できなくなります。「交換手順」(P. 84)を参照して、ドラムカートリッジを交換してください。                                                                |
| プリントできます<br>■ ドラム交換   | 操作パネルで、「[ドラム寿命動作]」を「[プリント停止しない]」に設定 <sup>*2</sup> しているとき、ドラムカートリッジの寿命となった場合に表示されます。しばらくは印刷を継続できますが品質が保証できませんので、新しいドラムカートリッジに交換することをお勧めします。 |

<sup>\*1</sup> 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって、大きく異なります。印刷条件などの詳細については、「3.3 消耗品について知りたい」(P. 78)を参照してください。

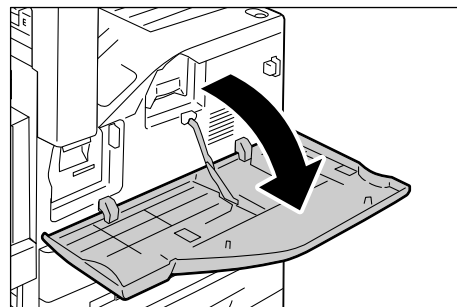
<sup>\*2</sup> この場合は、「プリントできます ドラム交換」のまま、メッセージは移行しません。設定については、『活用マニュアル』の「[ドラム寿命動作]」を参照してください。

## 交換手順

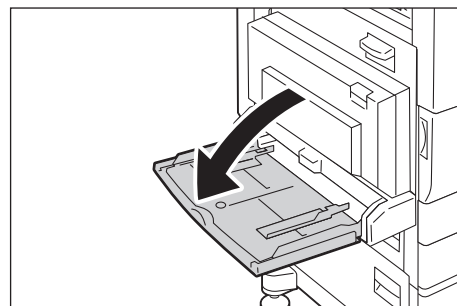
### 注記

・ドラムカートリッジの交換は、本機の電源を入れたまま行ってください。

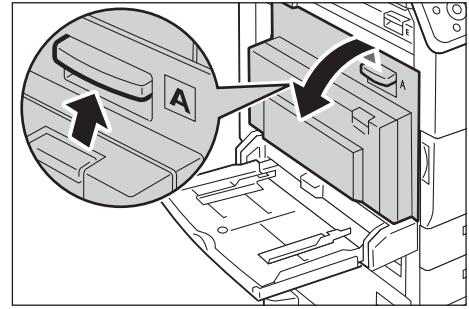
1. 機械が停止していることを確認し、フロントカバーを開けます。



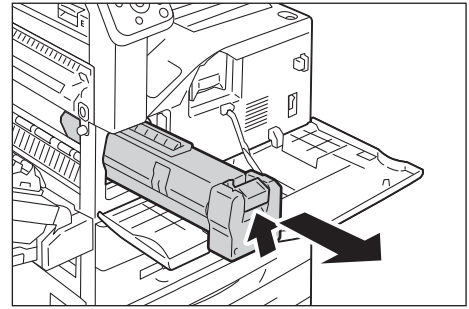
2. 手差しトレイを開けます。



3. カバー A のレバーを押し上げて、カバー A を開けます。



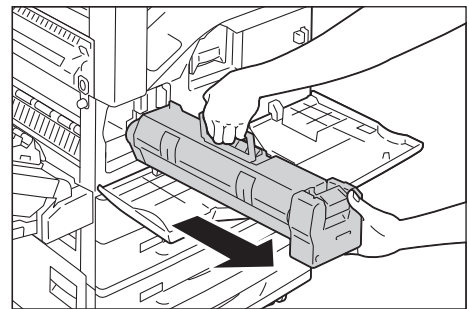
4. ドラムカートリッジのレバーを引き上げて、ドラムカートリッジの取っ手が持てるようになるまで、手前にゆっくり引き出します。



5. ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ち、ドラムカートリッジを引き出します。

**注記**

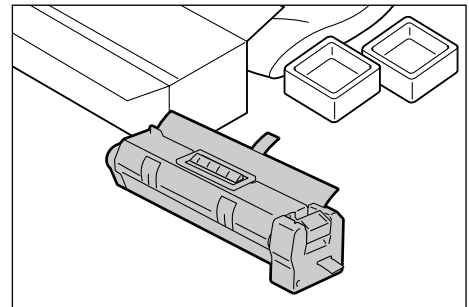
- ・必ず上部の取っ手を持ってドラムカートリッジを引き出してください。上部の取っ手を持たずにドラムカートリッジを引き出すと、ドラムカートリッジが抜け落ちて底を汚すことがあります。



6. 箱を開けて、新しいドラムカートリッジを袋から取り出します。

**注記**

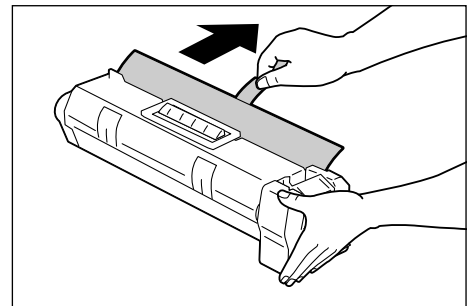
- ・ドラムカートリッジを立てた状態で置かないでください。
- ・使用済みのドラムカートリッジは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。



7. ドラムカートリッジを平らな場所に置き、保護紙に付いているテープを持って、図のように保護紙を静かに引き抜きます。

**注記**

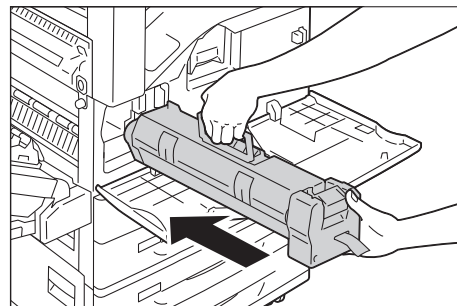
- ・保護紙を引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中で紙が切れてしまうことがあります。
- ・保護紙を引き抜いたあとは、ドラムカートリッジを振ったり、ドラムカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。



8. ドラムカートリッジの取っ手を持って、奥に突き当たるまでゆっくり差し込みます。

**注記**

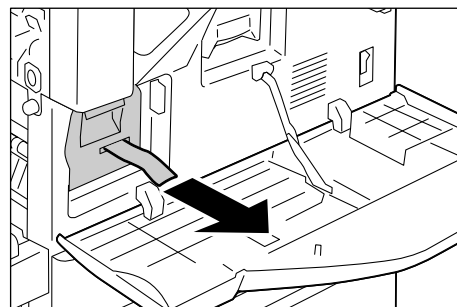
- ・ 確実に差し込んでください。



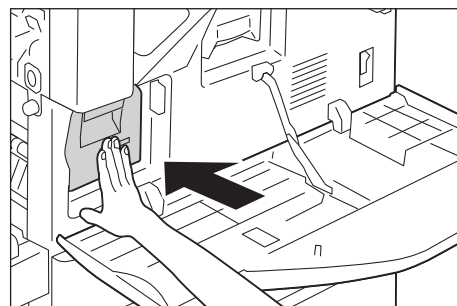
9. テープを、破かないようにまっすぐ水平に引き抜きます。

**注記**

- ・ テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引き抜くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。



10. ドラムカートリッジを再度押し込みます。



11. カバー A をしっかり閉じます。

12. 手差しトレイを閉じます。

13. フロントカバーを閉じます。

**補足**

- ・ フロントカバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## ホチキス針を交換する

ホチキスカートリッジの針が無くなると、ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、新しいホチキスカートリッジと交換してください。

### 注記

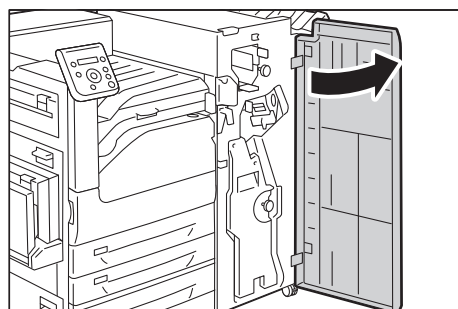
- ・ 弊社が推奨していないホチキス針を使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するホチキス針をご使用ください。

## 交換手順（フィニッシャ、中とじフィニッシャ装着時）

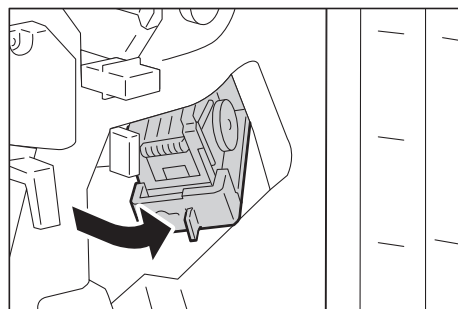
ディスプレイにホチキスカートリッジ [R1] の交換メッセージが表示されたら、次の手順に従って、ホチキスカートリッジを交換してください。

ここでは、中とじフィニッシャを例に説明します。フィニッシャの交換方法も同様です。

1. 機械が停止していることを確認し、フィニッシャの正面カバーを開けます。



2. ホチキスカートリッジホルダーのレバー [R1] を持って、ホチキスカートリッジホルダーを右端（手前）へ引き寄せます。



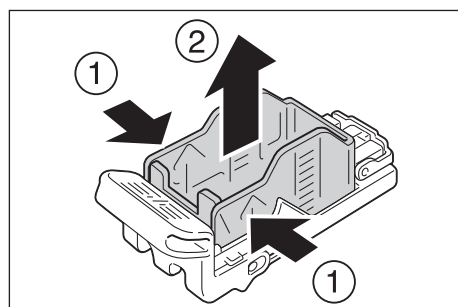
3. オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。



### 補足

- ・ ホチキスカートリッジはしっかりセットされています。取り出すときは、強めにホチキスカートリッジを引いてください。

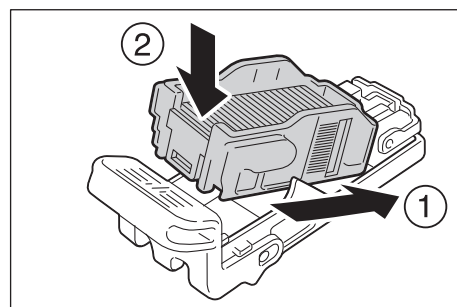
4. 空になった針ケースの左右をつまみ ①、カートリッジから取り出します ②。



### 注記

- ・ 針ケースにホチキス針が残っている場合は、針ケースを取り出すことはできません。無理に針ケースを取り出そうとすると故障の原因になります。

5. ホチキスカートリッジに新しい針ケースを挿入し (①)、後方を押してセットします (②)。



6. ホチキスカートリッジのオレンジ色のレバーを持って、元の位置に戻し、カチッと音がするまで押し込みます。



7. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

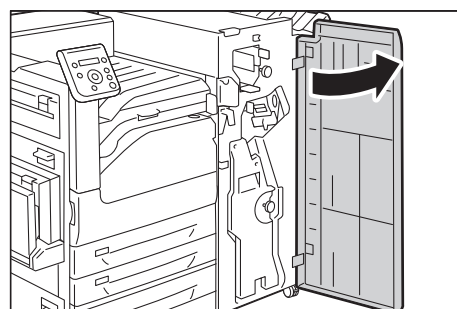
**補足**

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

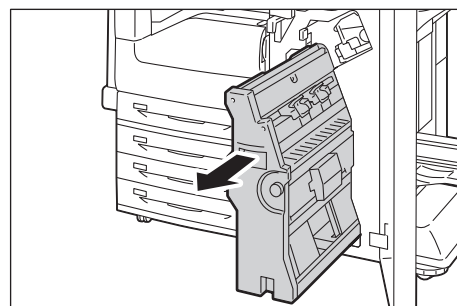
## 交換手順 (中とじフィニッシャ装着時)

ディスプレイにホチキスカートリッジ [R2] [R3] の交換メッセージが表示されたら、次の手順に従って、ホチキスカートリッジを交換してください。

1. 機械が停止していることを確認し、フィニッシャの正面カバーを開けます。

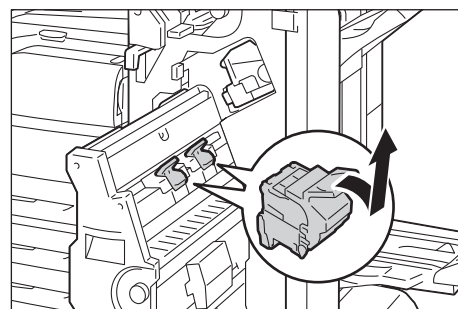


2. 中とじユニットを引き出します。

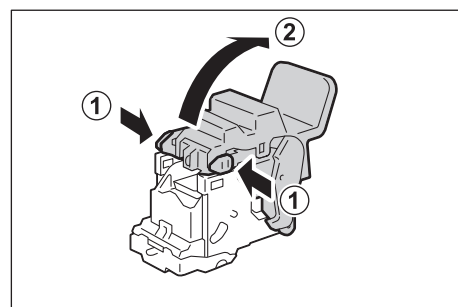




3. 中とじホチキスカートリッジのレバーを持ち、下方向に倒してから、上に引いて取り出します。



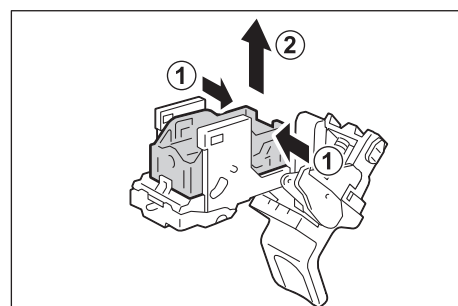
4. 中とじホチキスカートリッジの左右にあるオレンジ色のボタンを押して (①)、カバーを開きます (②)。



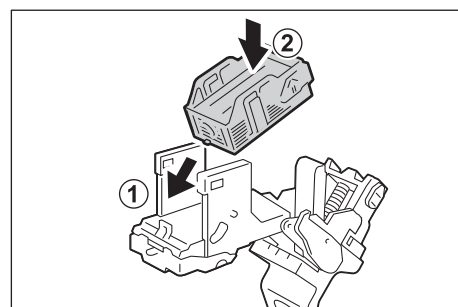
5. 空になった針ケースの左右をつまみ (①)、カートリッジから取り出します (②)。

**注記**

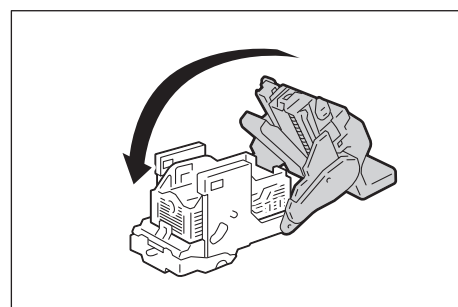
- 針ケースにホチキス針が残っている場合は、針ケースを取り出すことはできません。無理に針ケースを取り出そうとすると故障の原因となります。



6. 新しい針ケースを挿入し (①)、後方を押ししてセットします (②)。



7. カバーを閉じます。



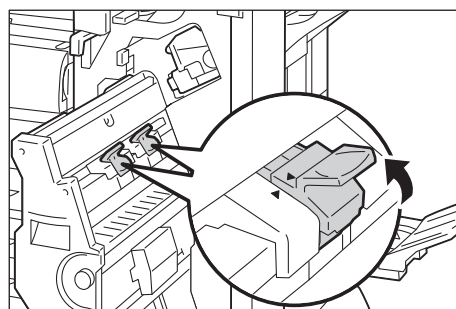
8. 中とじホチキスカートリッジを元の位置に戻します。



9. 軽く押し上げて、カチッと音がするのを確認します。

**注記**

- ・ 中とじホチキスカートリッジの (▶) と中とじユニットの (◀) が合うように戻してください。



10. 中とじユニットを元の位置に戻します。

11. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

**補足**

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## パンチ穴のクズを捨てる

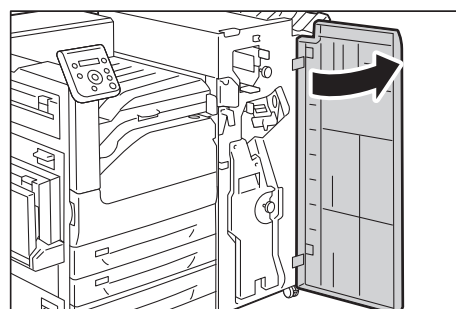
フィニッシャを装着している場合、パンチ穴のクズがパンチダストボックス R4 にたまると、ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、たまっているパンチ穴のクズを捨ててください。

**注記**

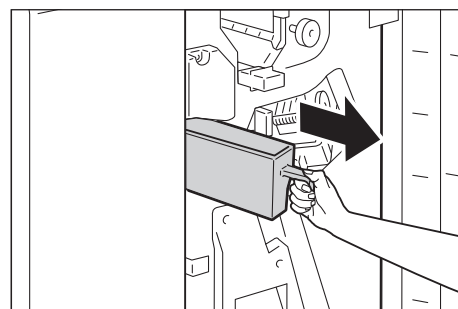
- ・ パンチ穴のクズを捨てるときは、本機の電源を入れたままの状態にしておいてください。
- ・ パンチ穴のクズは、完全に捨ててください。パンチ穴のクズが残っていると、メッセージが表示される前にパンチ穴のクズがいっぱいになり、機械の故障の原因になります。

## 廃棄手順

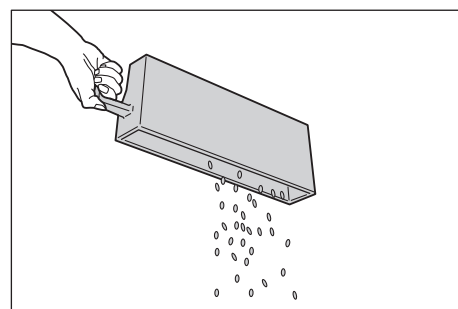
1. 機械が停止していることを確認し、フィニッシャの正面カバーを開けます。



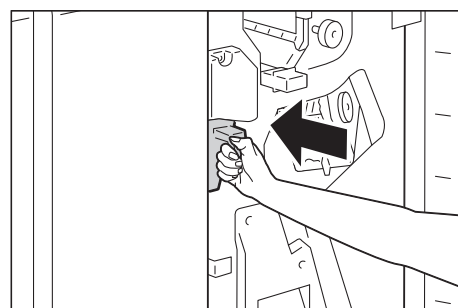
2. パンチダストボックス [R4] を手前へ引き抜きます。



3. パンチくずを、すべて捨てます。



4. 空になったパンチダストボックスを、奥まで差し込みます。



5. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

**補足**

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。



## 4 プリンターの操作・設定 － 管理者向け －

操作パネルで設定できる項目については、「操作パネルメニュー一覧」(P. 201)をご覧ください。各項目の詳細については、『活用マニュアル』を参照してください。

### 4.1 機能設定リストを印刷するには

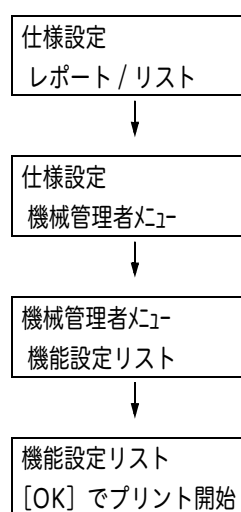
---

〔機能設定リスト〕では、プリンターの仕様や設定内容を確認できます。

補足

・ レポート / リストは A4 サイズで出力されます。

1. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。  
〔レポート / リスト〕が表示されます。
2. 〔機械管理者メニュー〕が表示されるまで〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
〔機能設定リスト〕が表示されます。
4. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
印刷を開始させる画面が表示されます。
5. 〈OK〉ボタンで印刷します。  
レポートが印刷されます。
6. 印刷が終わったら、〈仕様設定〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。



## 4.2 節電モードについて

---

本機には、レディー時の電力消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モードと、スリープモードの2種類があります。

スリープモードは、コントローラーの受信部以外の電源を完全にオフにして、消費電力を最低の値に下げます。ただし、ウォームアップ時間としては、低電力モードよりも長くなります。

低電力モードは、完全には電源を落としますが、定着ユニットの温度をオフ時とレディー状態の中間に制御するなどにより、消費電力とウォームアップ時間のバランスをとったモードです。

工場出荷時は低電力モード / スリープモードの設定がともに [1 分後] になっているため、1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行せずに、すぐにスリープモードに移行する設定になっています。

本機では、低電力モード / スリープモードに移行するかどうかを、それぞれ設定できます。また、低電力モード / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力モード / スリープモードともに 1 ～ 240 分の間で設定できます。

### スリープモードへの移行時間を変更する

---

ここでは、例としてスリープモードに移行する時間を [60 分後] に変更する手順を説明します。

240 分後に設定すると、スリープモードに切り替わる時間をもっとも遅くできます。

1. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [機械管理者メニュー] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
3. [システム設定] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
4. [スリープモード移行時間] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して [60 分後] を表示し、〈OK〉ボタンで決定します。
6. 〈仕様設定〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

## 5 困ったときには

本機の使用中にトラブルが発生し、どのように対処したらよいかわからないときには、まず、「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)～「5.10 エラーコード一覧」(P. 144)の症状の中に該当するものがないかを探してください。

該当する項目があったら、「処置」の説明を参照して対処してください。

該当する項目がない、または該当する処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

### 5.1 紙づまりで困った！

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。操作パネルの〈エラー〉ランプが点灯して、ディスプレイにメッセージが表示されます。表示されているメッセージに従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

ここでは、次の箇所で発生した紙づまりの処理方法を説明します。

| 紙づまりの処置                                     | 参照ページ  |
|---------------------------------------------|--------|
| 本体の左側面上部カバー [A] 内での紙づまり                     | P. 96  |
| 本体の左側面下部カバー [B] 内での紙づまり                     | P. 98  |
| 本体の左側面下部カバー [C] 内での紙づまり                     | P. 99  |
| 本体の左側面上部カバー [D] 内での紙づまり                     | P. 100 |
| 本体の左側面最上部カバー [E] 内での紙づまり                    | P. 100 |
| 用紙トレイ 1～2、3～4 (オプション) (2トレイモジュール装着時) での紙づまり | P. 101 |
| 用紙トレイ 3 (オプション) での紙づまり (タンデムトレイモジュール装着時)    | P. 102 |
| 用紙トレイ 4 (オプション) での紙づまり (タンデムトレイモジュール装着時)    | P. 103 |
| 手差しトレイでの紙づまり                                | P. 104 |
| 用紙トレイ 6 (オプション) (大容量トレイモジュール) での紙づまり        | P. 104 |
| フィニッシャ (オプション)、中とじフィニッシャ (オプション) での紙づまり     | P. 106 |

#### ⚠ 警告

- ・ 機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着部やローラ部に用紙が巻きついているときは無理にとらないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

#### 注記

- ・ 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- ・ 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- ・ 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。
- ・ 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

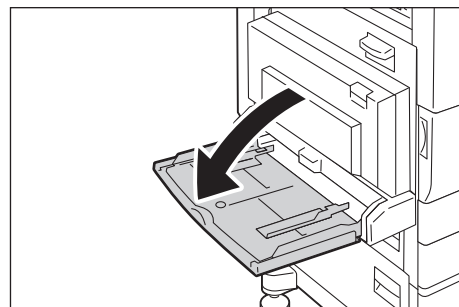
## 本体の左側面上部カバー [A] 内での紙づまり

本体の左側面上部のカバー [A] 内で発生した紙づまりの処置方法について説明します。ディスプレイに表示されるメッセージで、どちらのレバーを使用するかを確認してください。

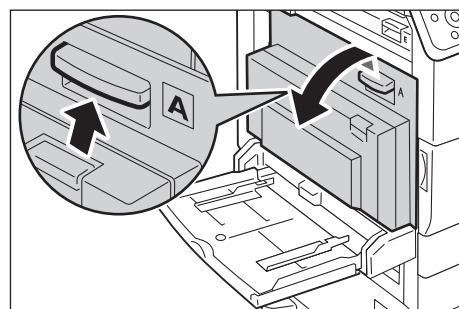
- ・「緑のレバー [A1] を使う場合」(P.96)
- ・「緑のレバー [A2] を使う場合」(P.97)

### 緑のレバー [A1] を使う場合

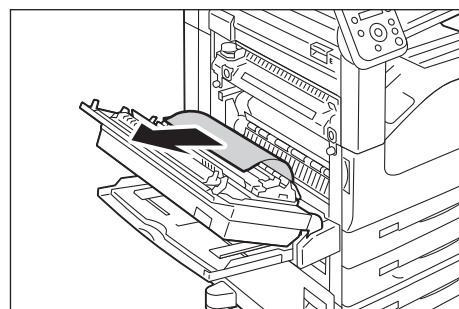
1. 手差しトレイを開けます。



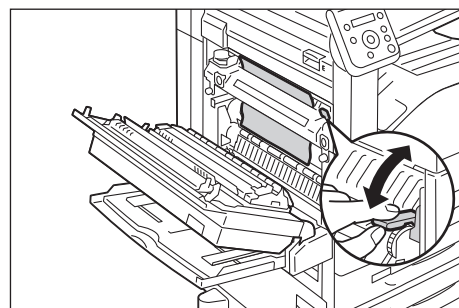
2. カバー [A] のレバーを押し上げて、カバー [A] を開けます。



3. 詰まっている用紙が定着部に達していない場合は、詰まっている用紙を取り除きます。手順 6 に進みます。詰まっている用紙が定着部に達している場合は手順 4 に進みます。



4. 緑のレバー [A1] を矢印の方向に繰り返し押し下げて、上方に用紙を送り出します。

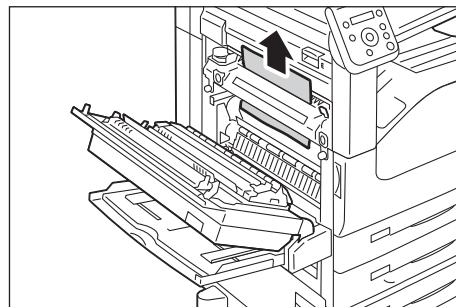




5. 矢印の方向に用紙を取り除きます。

**補足**

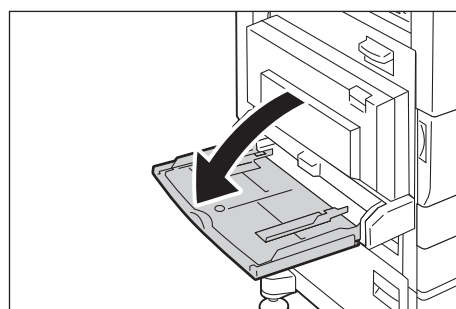
- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



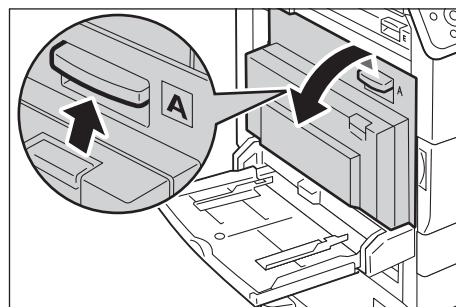
6. カバー [A] の中央部を押して、ゆっくりと閉じ、手差しトレイを上げます。

### 緑のレバー [A2] を使う場合

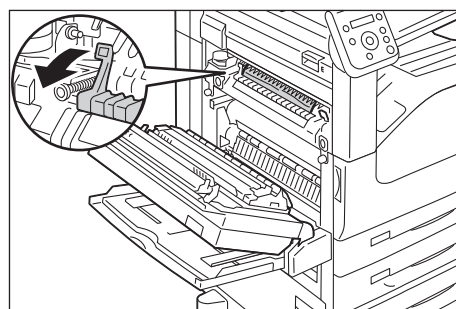
1. 手差しトレイを開けます。



2. カバー [A] のレバーを押し上げて、カバー [A] を開けます。



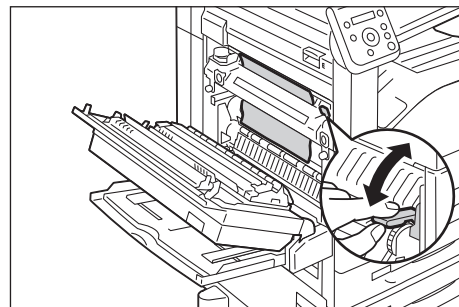
3. 定着部に用紙が詰まっているときは、緑のレバー [A2] を矢印の方向に下げて、定着部のカバーを開けます。



- 詰まった用紙が定着部の中にある場合は、緑のレバー [A2] を押さえたままゆっくりと引いて取り除きます。

**補足**

- 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

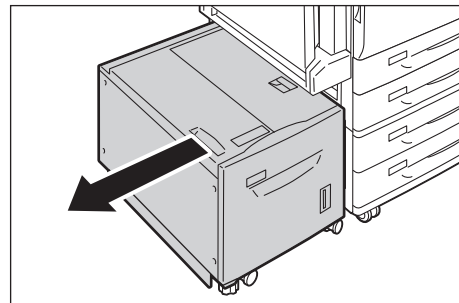


- カバー [A] の中央部を押して、ゆっくりと閉じ、手差しトレイを上げます。

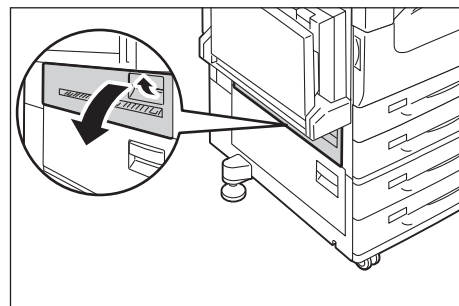
## 本体の左側面下部カバー [B] 内での紙づまり

本体の左側面下部のカバー [B] 内で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

- 用紙トレイ 6 (大容量トレイモジュール) が装着されている場合は、トレイの上部左側にある取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくりと移動します。



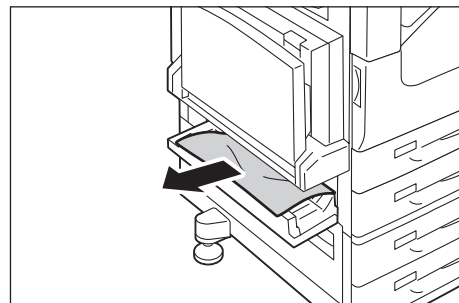
- カバー [B] のレバーを押し上げ、カバー [B] を開けます。



- 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

- 上部の見えにくい所に用紙が詰まっている場合があります。よく確認してください。
- 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

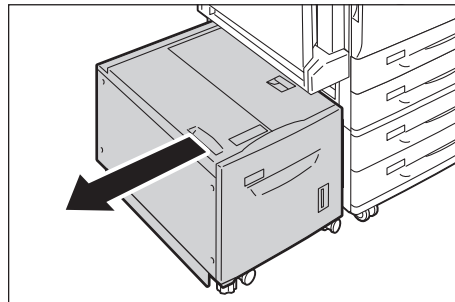


- カバー [B] の中央部を押して、しっかり閉じます。
- 用紙トレイ 6 (大容量トレイモジュール) が装着されていた場合は、ゆっくり元に戻します。

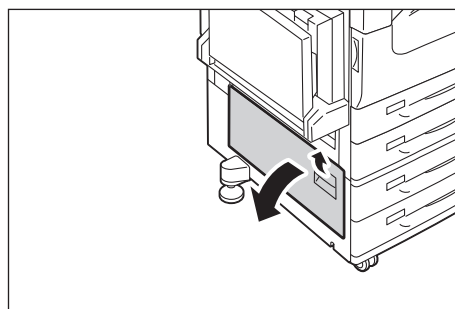
## 本体の左側面下部カバー [C] 内での紙づまり

本体の左側面下部のカバー [C] 内で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

1. 用紙トレイ 6 (大容量トレイモジュール) が装着されている場合は、トレイの上部左側にある取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくりと移動します。



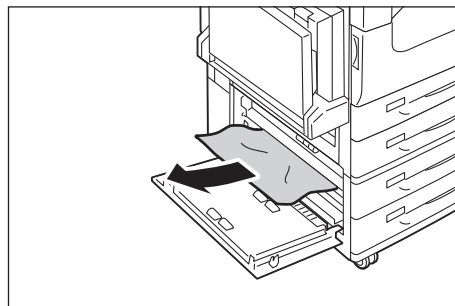
2. カバー [C] のレバーを押し上げ、カバー [C] を開けます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

### 補足

- ・ 上部の見えにくい所に用紙が詰まっている場合があります。よく確認してください。
- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

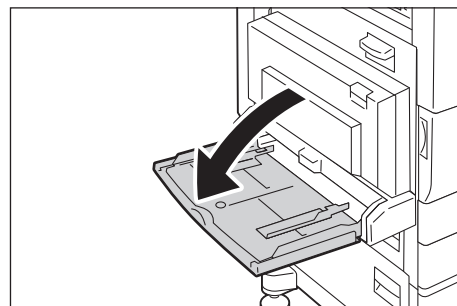


4. カバー [C] をゆっくりと閉じます。
5. 用紙トレイ 6 (大容量トレイモジュール) が装着されていた場合は、ゆっくり元に戻します。

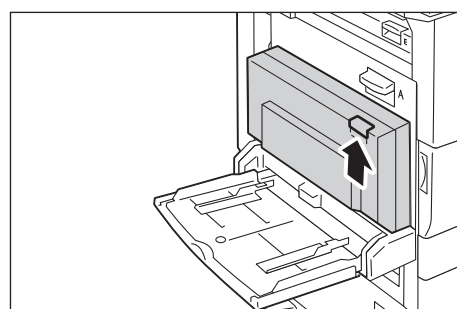
## 本体の左側面上部カバー [D] 内での紙づまり

本体の左側面上部カバー [D] (両面ユニット部) 内で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

1. 手差しトレイを開けます。



2. カバー [D] のレバーを押し上げて、カバー [D] を開けます。

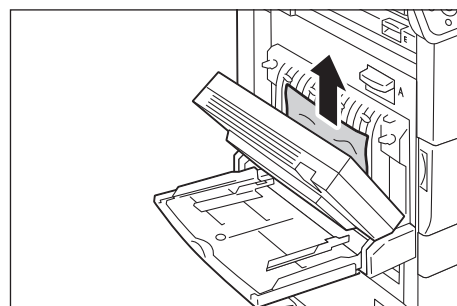


3. 詰まった用紙を取り除きます。

### 補足

- ・用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

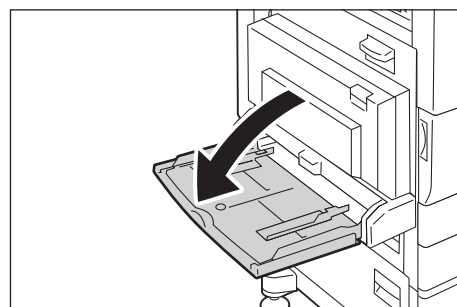
4. カバー [D] を閉じ、手差しトレイを閉じます。



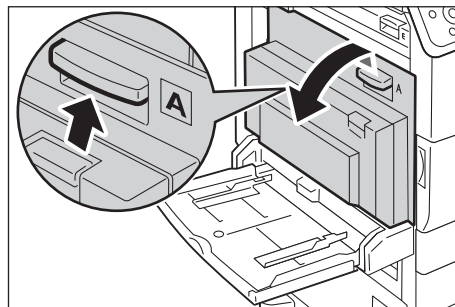
## 本体の左側面最上部カバー [E] 内での紙づまり

本体の左側面最上部のカバー [E] 内で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

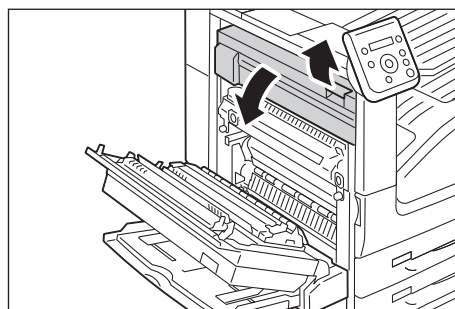
1. 手差しトレイを開けます。



2. カバー [A] のレバーを押し上げて、カバー [A] を開けます。



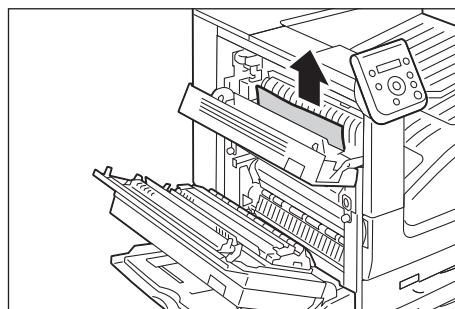
3. カバー [E] のレバーを押し上げて、カバー [E] を開けます。



4. 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



5. カバー [E] の中央部を押して、しっかり閉じます。

6. カバー [A] の中央部を押して、ゆっくりと閉じ、手差しトレイを上げます。

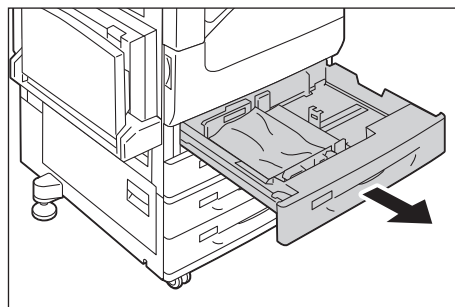
## 用紙トレイ 1 ～ 2、3 ～ 4（オプション）（2トレイモジュール装着時）での紙づまり

用紙トレイ 1、2 および 2トレイモジュール（オプション）の用紙トレイ 3、4 で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

1. 用紙が詰まっている用紙トレイを引き出します。

**注記**

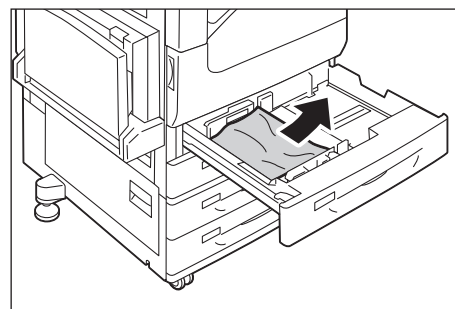
- ・ 紙づまりの位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、ディスプレイで紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



3. 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。

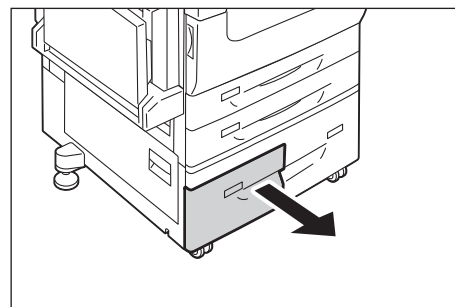
## 用紙トレイ 3（オプション）での紙づまり（タンデムトレイモジュール装着時）

タンデムトレイモジュール（オプション）の用紙トレイ 3 で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

1. 用紙が詰まっている用紙トレイを引き出します。

**注記**

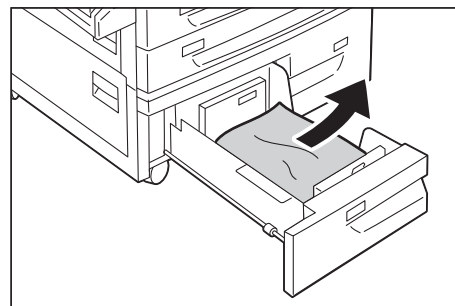
- ・ 紙づまりの位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、ディスプレイで紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



3. 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。

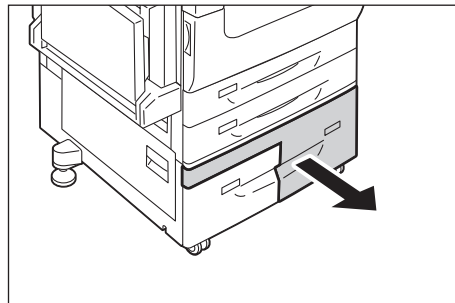
## 用紙トレイ 4 (オプション) での紙づまり (タンデムトレイモジュール装着時)

タンデムトレイモジュール (オプション) の用紙トレイ 4 で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

1. 用紙トレイ 4 を引き出します。

### 注記

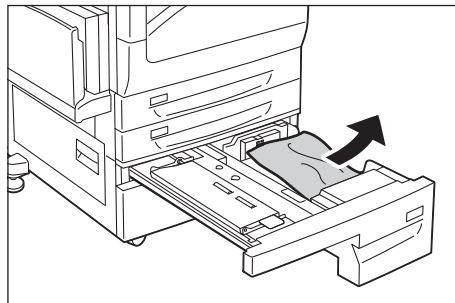
- ・ 紙づまりの位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、ディスプレイで紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。



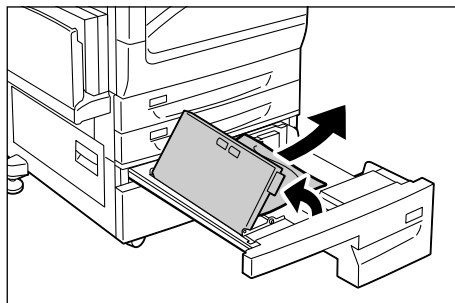
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

### 注記

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



3. 用紙搬送部に用紙が詰まっている場合は、中のカバーを開けて用紙を取り除きます。



4. 奥に突き当たるまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

## 手差しトレイでの紙づまり

手差しトレイで発生した紙づまりの処置方法について説明します。

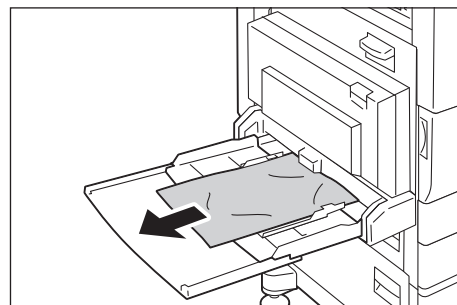
1. 手差しトレイから、セットしてある用紙のすべてを取り除きます。

### 注記

- ・用紙を複数枚セットしていたときは、いったんすべての用紙を取り出してください。

### 補足

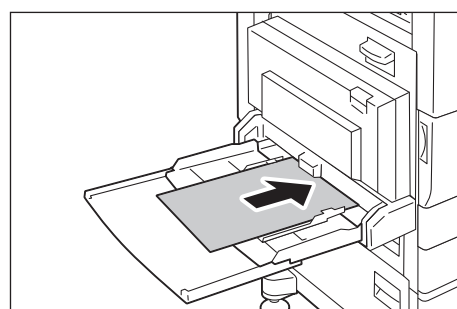
- ・用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



2. 取り出した用紙の四隅をそろえます。
3. プリントしたい面を下にして、用紙先端を差し込み口に軽く突き当たるまで入れます。

### 補足

- ・用紙上限線（図の「MAX」の位置）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりや故障の原因になります。



## 用紙トレイ 6（オプション）（大容量トレイモジュール）での紙づまり

オプションの用紙トレイ 6（大容量トレイモジュール）で発生した紙づまりの処置方法について説明します。

ここでは、次の箇所で発生した紙づまりの処置方法について説明しています。

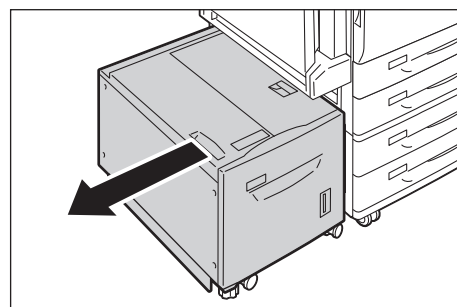
- ・「排出口で詰まった場合」(P.104)
- ・「上部カバー内で詰まった場合」(P.105)
- ・「用紙トレイ 6（大容量トレイモジュール）内で詰まった場合」(P.106)

### 補足

- ・用紙が詰まる箇所によって処置方法が異なります。表示されたメッセージに従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

### 排出口で詰まった場合

1. 用紙トレイ 6 の上部左側にある取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくりと移動します。

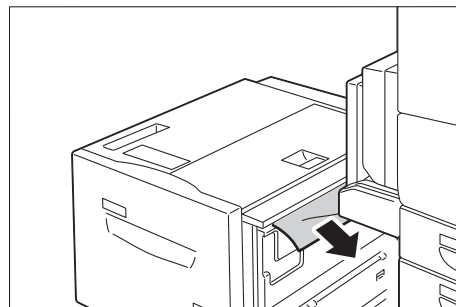




2. 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

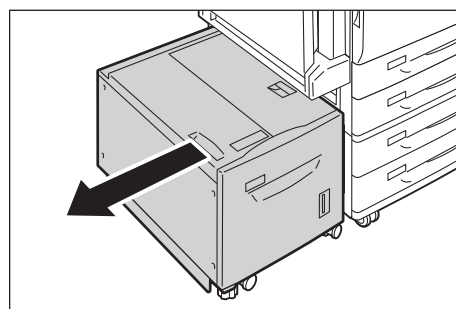
- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



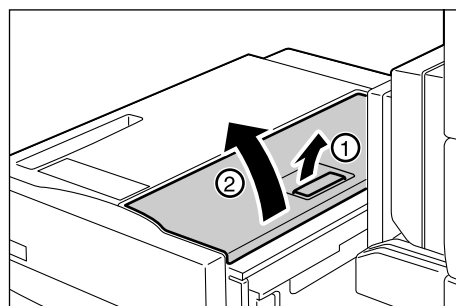
3. 用紙トレイ 6 をゆっくりと元に戻します。

### 上部カバー内で詰まった場合

1. 用紙トレイ 6 の上部左側にある取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくりと移動します。



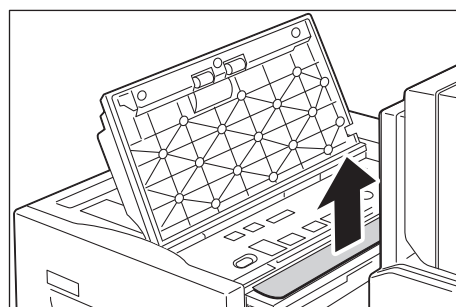
2. 用紙トレイ 6 の上部カバーを開けます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

**補足**

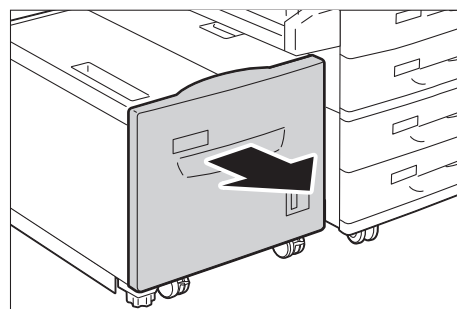
- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



4. 用紙トレイ 6 の上部カバーを閉じます。
5. 用紙トレイ 6 をゆっくりと元に戻します。

## 用紙トレイ 6（大容量トレイモジュール）内で詰まった場合

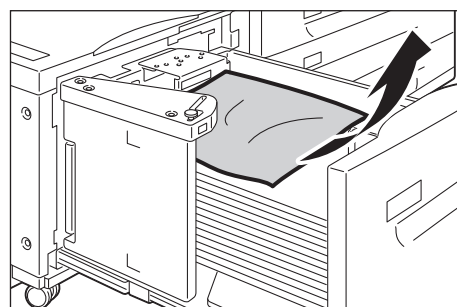
1. 用紙トレイ 6 を、手前に止まるまで引き出します。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

### 補足

- ・用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



3. 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込みます。

## フィニッシャ（オプション）、中とじフィニッシャ（オプション）での紙づまり

オプションのフィニッシャ、または中とじフィニッシャを装着している場合に、フィニッシャ内部で発生した紙づまりの処置について説明します。

- ・「センタートレイでの紙づまり」(P.107)
- ・「フィニッシャ接続部（カバー [F]）での紙づまり」(P.107)
- ・「レバー「3a」での紙づまり」(P.108)
- ・「レバー「3a」での紙づまり（ノブ「3b」を使う場合）」(P.109)
- ・「レバー「3c」での紙づまり」(P.110)
- ・「レバー「3d」での紙づまり」(P.111)
- ・「レバー「3d」での紙づまり（排出口から用紙が出ている場合）」(P.111)
- ・「中とじユニット「4」での紙づまり（中とじフィニッシャ（オプション）のみ）」(P.112)
- ・「製本トレイ「4a」での紙づまり（中とじフィニッシャ（オプション）のみ）」(P.113)

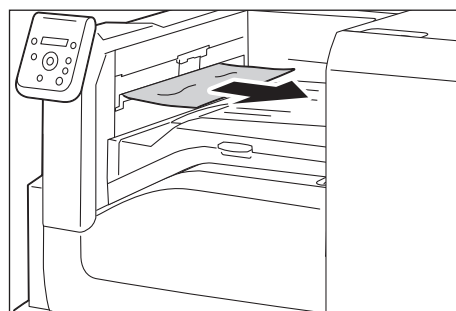
### 補足

- ・用紙が詰まる箇所によって処置方法が異なります。ディスプレイに表示されたメッセージに従って、詰まっている用紙を取り除いてください。

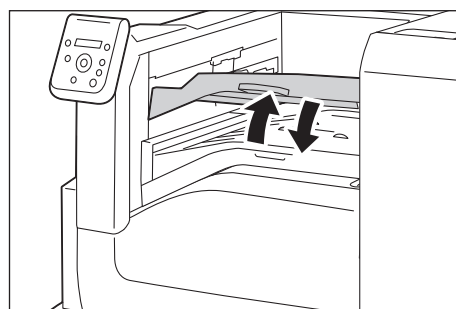
## センタートレイでの紙づまり

---

1. センタートレイの排出口に用紙があれば、右方向に用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。



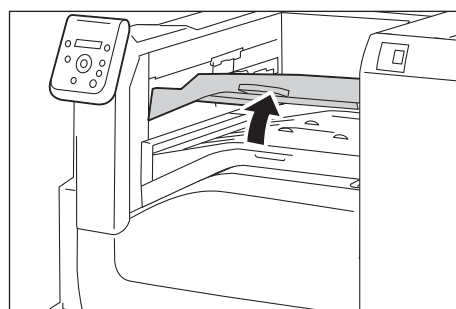
2. フィニッシャ接続部の上面カバー [F] を、1 度開けてから閉じます。



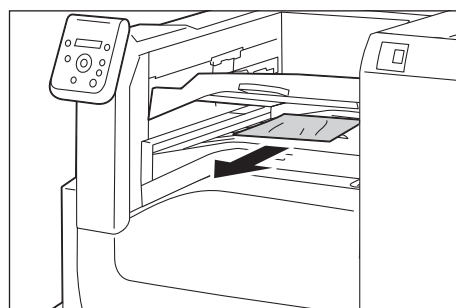
## フィニッシャ接続部（カバー [F]）での紙づまり

---

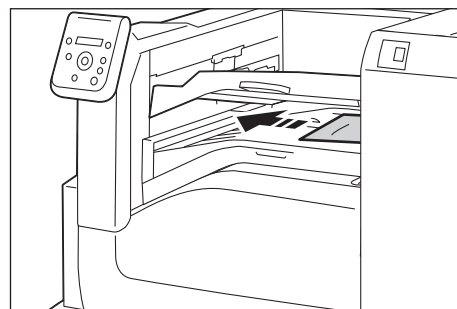
1. フィニッシャ接続部の上面カバー [F] を開けます。



2. 用紙があれば取り除きます。



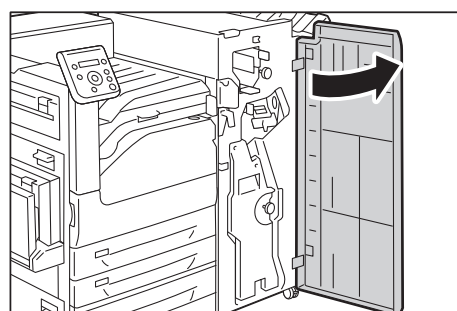
3. 用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。



4. フィニッシャ接続部の上面カバー [F] を閉じます。

### レバー「3a」での紙づまり

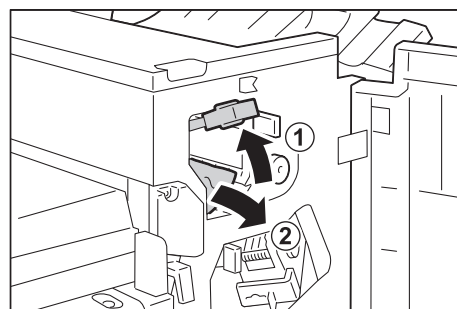
1. フィニッシャの正面カバーを開けます。



2. レバー「3a」を上方向に開いて (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。

#### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



3. レバー「3a」を元に戻します。

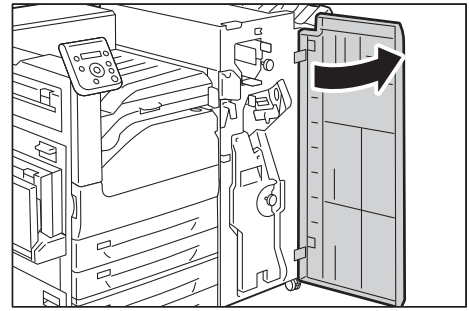
4. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

#### 補足

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## レバー「3a」での紙づまり（ノブ「3b」を使う場合）

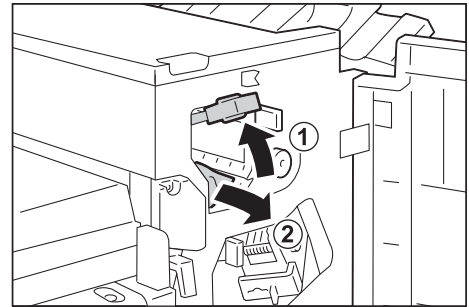
1. フィニッシャの正面カバーを開けます。



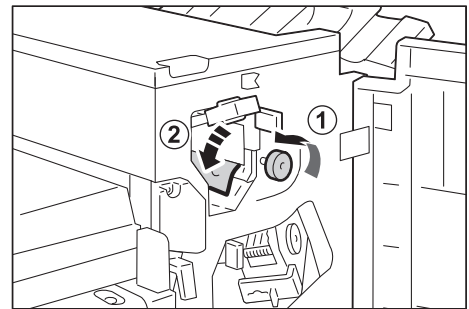
2. レバー「3a」を上方向に開いて (①)、詰まっている用紙を取り除きます (②)。

### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



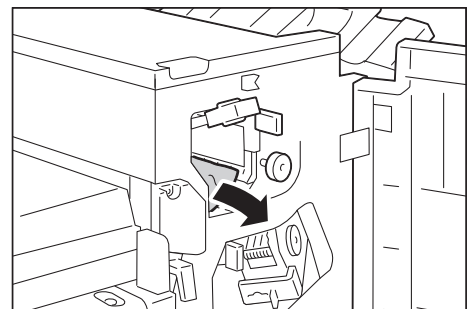
3. ノブ「3b」を左方向に回して (①)、詰まっている用紙を送り出します (②)。



4. 用紙をゆっくり引き抜き、取り除きます。

### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



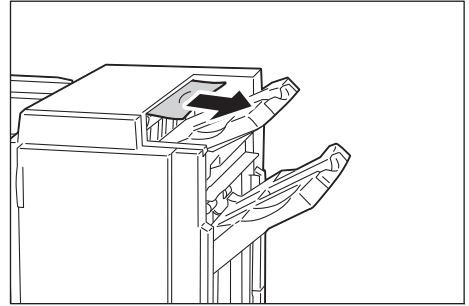
5. レバー「3a」を元に戻します。
6. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

### 補足

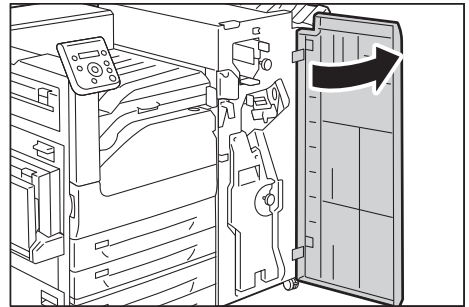
- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## レバー「3c」での紙づまり

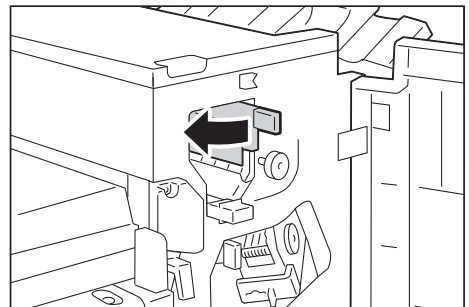
1. 排出トレイの排出口から用紙が出ている場合は、用紙をゆっくり引き抜いて、取り除きます。取り除けない場合、または排出口から用紙が出ていない場合は、手順2に進みます。



2. フィニッシャの正面カバーを開けます。



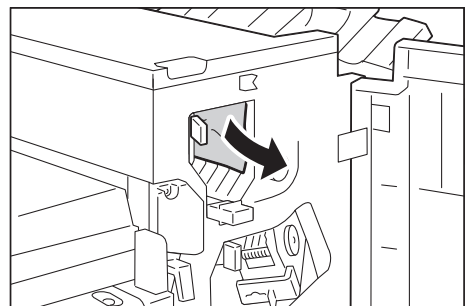
3. レバー「3c」を左方向に開きます。



4. 詰まっている用紙を取り除きます。

### 補足

- ・用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



5. レバー「3c」を元に戻します。
6. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

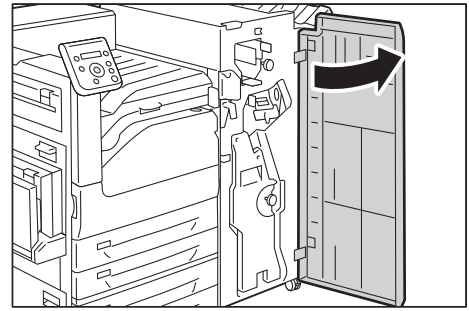
### 補足

- ・フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

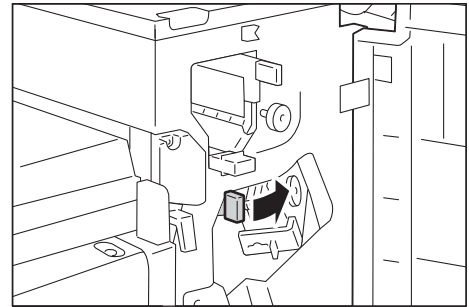
## レバー「3d」での紙づまり

---

1. フィニッシャの正面カバーを開けます。



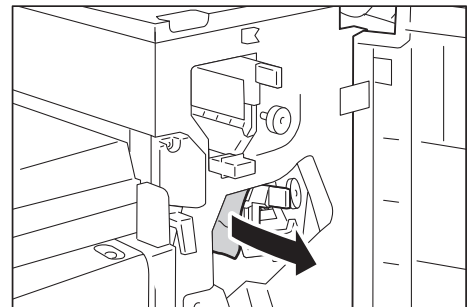
2. レバー「3d」を右方向に開きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。

### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



4. レバー「3d」を元に戻します。

5. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

### 補足

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

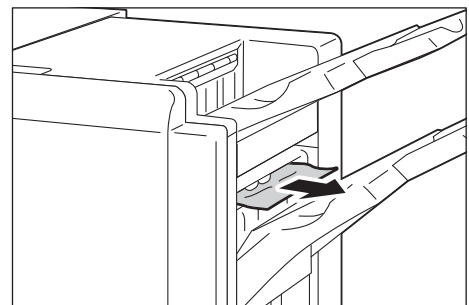
## レバー「3d」での紙づまり（排出口から用紙が出ている場合）

---

1. 詰まっている用紙を、右方向にゆっくり引き抜いて、取り除きます。

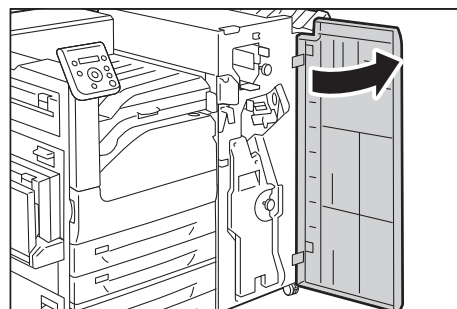
### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。

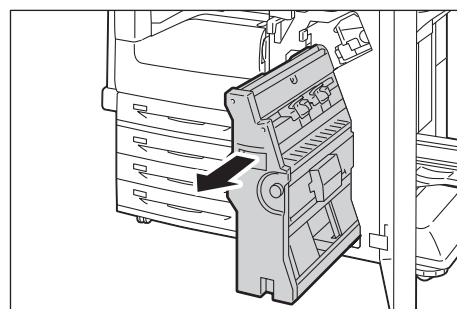


## 中とじユニット「4」での紙づまり（中とじフィニッシャ（オプション）のみ）

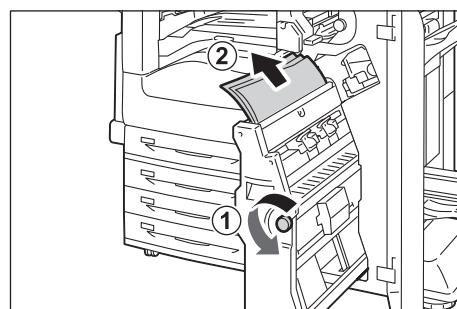
1. フィニッシャの正面カバーを開けます。



2. 中とじユニット「4」を引き出します。



3. ノブ「4a」を左方向に回して (①)、すべての用紙を取り除きます (②)。



4. 中とじユニット「4」を元に戻します。
5. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

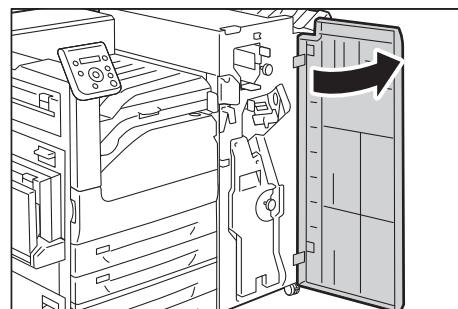
### 補足

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。



## 製本トレイ「4a」での紙づまり（中とじフィニッシャ（オプション）のみ）

1. フィニッシャの正面カバーを開けます。



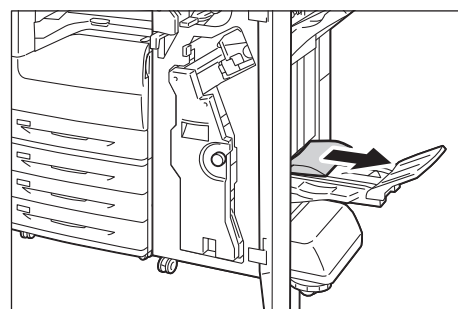
2. ノブ「4a」を右方向に回して、用紙を製本トレイに送り出します。



3. 用紙を取り除きます。

### 補足

- ・ 用紙が破れた場合、紙片が残っていないかを確認してください。



4. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

### 補足

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## 5.2 ホチキスの針づまりの処置

フィニッシャ（オプション）を装着して、ホチキスを利用しているときに、針づまりが発生場合があります。針づまりが発生したときは、メッセージを確認して、手順に従って処置をしてください。

また、針が打たれなかったり、針が曲がって留められたりする場合も、手順に従って針づまりの処置をしてください。処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

### 注記

- ・ 詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。
- ・ ホチキスが正しく留まっても、排出された用紙の取り扱い方によっては、針の先端が用紙から離れることがあります。

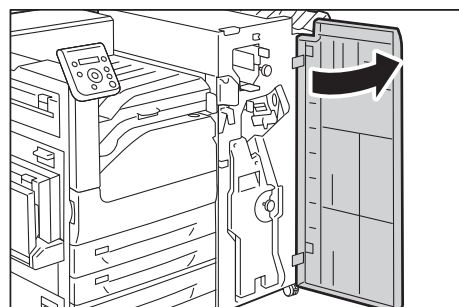
### 平とじホチキスカートリッジの針づまり (フィニッシャ（オプション）、中とじフィニッシャ（オプション）装着時)

オプションのフィニッシャ、または中とじフィニッシャを装着している場合の、平とじホチキスカートリッジの針づまり処置について説明します。

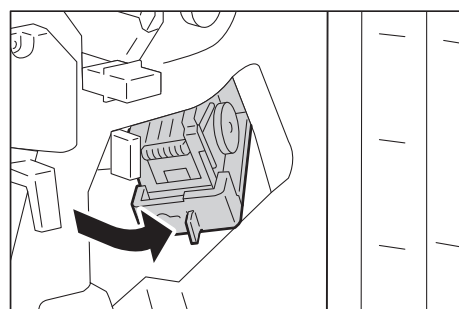
#### ⚠ 警告

- ・ 詰まったホチキス針を取り除くときには、指などにケガをしないように十分注意してください。

1. 機械が停止していることを確認し、フィニッシャの正面カバーを開けます。



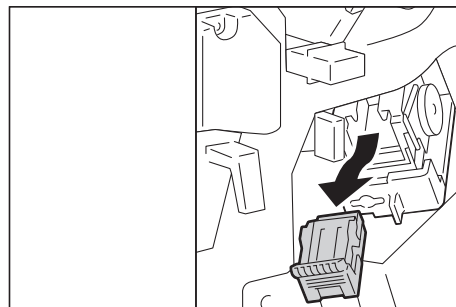
2. ホチキスカートリッジホルダーのレバー「R1」を持って、ホチキスカートリッジホルダーを右端（手前）へ引き寄せます。



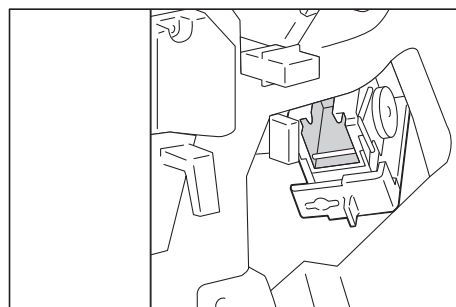
3. オレンジ色のレバーを持って、ホチキスカートリッジを取り出します。

**補足**

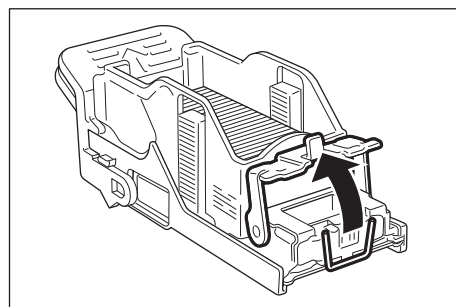
- ・ホチキスカートリッジはしっかりセットされています。取り出すときは、強めにホチキスカートリッジを引いてください。



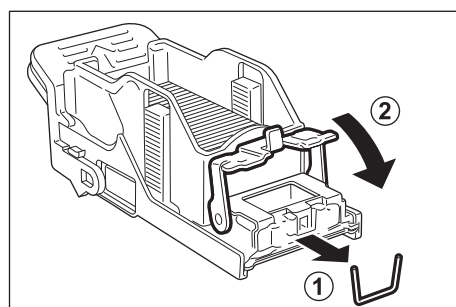
4. ホチキスカートリッジを取り出したあと、フィニッシャ内部に針がないか確認します。



5. ホチキスカートリッジの金属部分を押し上げます。



6. 詰まっているホチキス針を取り除き (①)、手順 5 で押し上げた金属部分を元に戻します (②)。



7. ホチキスカートリッジのオレンジ色のレバーを持って、元の位置に戻し、カチッと音がするまで押し込みます。



8. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

補足

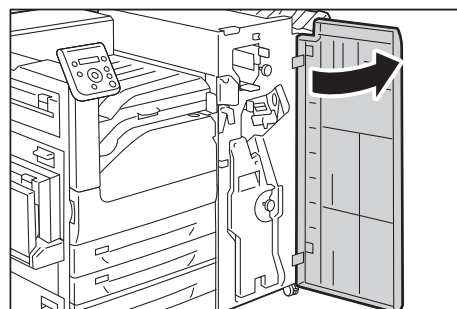
- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

上記の処置をしても針が取り除けないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

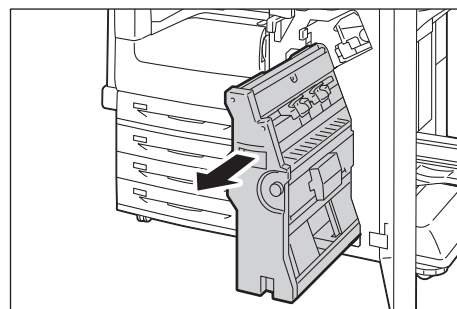
## 中とじホチキスカートリッジの針づまり（中とじフィニッシャ（オプション）装着時）

オプションの中とじフィニッシャを装着している場合の、中とじホチキスカートリッジの針づまりの処置について説明します。

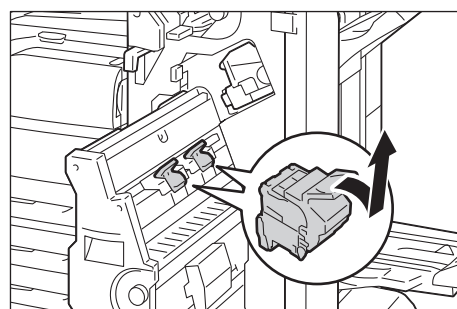
1. 機械が停止していることを確認し、フィニッシャの正面カバーを開けます。



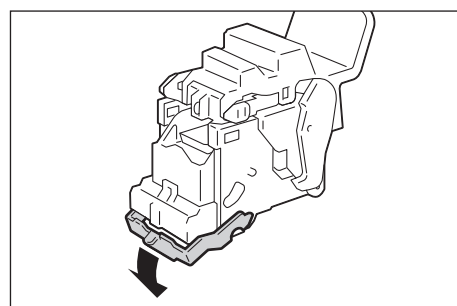
2. 中とじユニットを引き出します。



3. 中とじホチキスカートリッジのレバーを持ち、下方方向に倒してから、上に引いて取り出します。



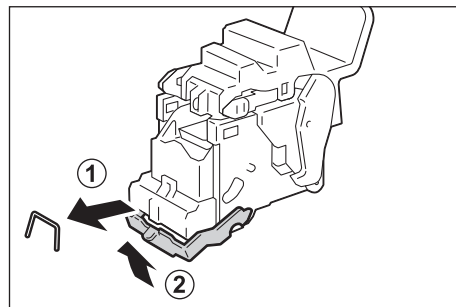
4. ホチキスカートリッジの金属部分を押し下げます。



5. 詰まっているホチキス針を取り除き (①)、手順 4 で押し下げた金属部分を元に戻します (②)。

**⚠ 注意**

- ・ 詰まったホチキス針を取り除くときは、指などにケガをしないように十分にご注意ください。



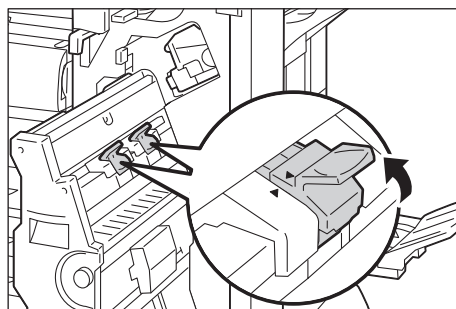
6. 中とじホチキスカートリッジを元の位置に戻します。



7. 軽く押し上げて、カチッと音がするのを確認します。

**補足**

- ・ 中とじホチキスカートリッジの (▶) と中とじユニットの (◀) が合うように戻してください。



8. 中とじユニットを元の位置にもどします。

9. フィニッシャの正面カバーを閉じます。

**補足**

- ・ フィニッシャの正面カバーが少しでも開いていると、メッセージが表示され、機械が作動しません。

## 5.3 機械本体のトラブルや操作で困った！

---

### 電源が入らない

---

次の点を確認してください。

1. 本機の主電源または電源が切れていませんか。  
主電源の〈|〉側および電源スイッチを押して、電源を入れてください。
2. 電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか。  
本機の電源および主電源を切り、電源コードを電源コンセントと本機に差し込み直してください。そのあとで、本機の主電源および電源を入れてください。
3. 正しい電圧のコンセントに接続していますか。  
本機は、適切な定格電圧および定格電流のコンセントに、単独で接続してください。  
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

### パネルが真っ暗

---

- －電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！－
- －操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！－

節電モードに入っている可能性があります。操作パネルの〈節電〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。

節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。

それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

### 異常な音をする

---

次の点を確認してください。

1. 本機の設置場所は、水平ですか。  
安定した平面の上に移動してください。
2. 用紙トレイが外れていませんか。  
トレイを本機の奥までしっかり押し込んでください。
3. 本機内に異物が入っていませんか。  
主電源および電源を切り、本機内部の異物を取り除いてください。本機を分解しないと取り除けない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

### 節電モードに移行しない

---

次のようなときには、本機に発生している現象をお客様にお知らせするため、また、本機の性能を発揮するために低電力モードやスリープモードに移行しません。

- ・操作パネルで何らかの操作をしているとき
- ・トナーカートリッジ、ドラムカートリッジなどの消耗品のうちいずれか1つでも交換メッセージが表示されているとき
- ・定期交換部品の交換メッセージが表示されているとき
- ・紙づまり、カバーオープンなどお客様の操作を必要としているとき

・故障などによりエラーが発生しているとき

## スリープモードに移行しない

---

操作パネルでスリープモードへの移行を「無効」に設定している可能性があります。  
その場合は、操作パネルで「機械管理者メニュー」>「システム設定」>「スリープモード」を「有効」にしてください。

## 機械内部に結露が発生！

---

操作パネルの「機械管理者メニュー」>「システム設定」で「スリープモード移行時間」を 60 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたためられ、約 1 時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

## 紙づまりが頻発するのですが

---

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。  
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。  
設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 適切な用紙を使用していますか。  
本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

参照  
・「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。  
新しい用紙と交換して、試してください。
4. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。  
本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

5. 用紙のセットは正しくされていますか。  
手差しトレイ、または用紙トレイの用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。  
また、手差しトレイを使用している場合は、セットする用紙に対してトレイの長さは十分か確認してください。  
正しくセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。

## IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

---

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、「機能設定リスト」を印刷してみることをお勧めします。「コミュニケーション設定」で確認できます。

参照  
・「4.1 機能設定リストを印刷するには」(P. 93)

## ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。

次の画面が表示されたら、[ユーザー名] に CentreWare Internet Services の機械管理者 ID を、[パスワード] に機械管理者 ID のパスワードを入力してください。

User ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。機械管理者の User ID およびパスワードは、本機を設置したあと、すぐに変更することをお勧めします。





## 5.4 印刷できない、遅いで困った！

---

### 印刷できない

---

以下のことについて、順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。  
電源コードがきちんと差し込まれているか、主電源の〈I〉側、および電源スイッチが押されているかを確認します。電源コードは、念のため、本機とコンセントの両方をチェックしてください。
2. インターフェイスクーブルは、正しく差し込まれていますか。  
いったん抜いてから、差し込み直してください。
3. 〈プリント可〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。  
[オフライン] と表示されている場合は、〈オンライン〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。  
メニュー画面になっている場合は、〈仕様設定〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。
4. 〈エラー〉ランプが点滅していませんか。  
この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。  
  
参照  
・「5.9 エラーメッセージ一覧（50 音順）」（P. 134）  
・「5.10 エラーコード一覧」（P. 144）
5. 〈エラー〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。  
メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」および「エラーコード一覧」をご覧ください。  
本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。  
  
参照  
・「5.9 エラーメッセージ一覧（50 音順）」（P. 134）  
・「5.10 エラーコード一覧」（P. 144）
6. 使用するポートは [起動] になっていますか。  
ポートの状態は、[機能設定リスト] で確認できます。[停止] の場合は、操作パネルで [機械管理者メニュー] > [ネットワーク / ポート設定] から使用するポートを選択し、[ポートの起動] を変更してください。  
  
参照  
・「4.1 機能設定リストを印刷するには」（P. 93）
7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。  
購入時、本機の双方向通信の設定は [有効] になっています。コンピューターが双方向通信に対応していない場合は、操作パネルで [機械管理者メニュー] > [ネットワーク / ポート設定] > [パラレル] > [双方向通信] を [無効] にしてください。
8. ネットワークプリンターの場合、本機の IP アドレスは正しく設定されていますか。  
また、受信制限の設定が間違っていないか。  
機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

9. 1 度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。
- 受信バッファの設定をメモリースプールにしている場合に、この現象が発生することがあります。
- 1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
- 印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。
10. パラレルポートまたは USB ポートでジョブ終端がないデータを送信していませんか？
- 工場出荷時、本機のパラレルポートおよび USB ポートの自動排出時間の設定は [無効] になっています。自動排出時間による排出を期待しているデータを印刷する場合は、操作パネルで、各ポートの自動排出時間の設定を任意の時間に設定してから印刷してください。
11. 定形外用の紙サイズではありませんか？
- NPD L プリンタードライバーはサポート用紙サイズ (A3、A4、A5、B4、B5、Letter、郵便はがき、往復はがき) 以外は定形外サイズとして扱います。サポート用紙サイズ以外は給紙先指定が自動または給紙先を指定しても、用紙補給 / エラーになる場合があります。
- 参照  
・「定形外サイズの用紙に印刷するには」(P. 54)
12. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。
- お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

## 印刷が遅い

---

印刷する用紙の種類 (はがきや OHP フィルムなど) やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。

それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの [グラフィックス] タブにある [印刷モード] で、[高精細] を選択している場合は、[標準] に変更して、印刷してください。
  2. TrueType® フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンターのプロパティダイアログボックスの [詳細設定] タブにある [フォントの設定] で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。
- 参照  
・プリンタードライバーのヘルプ
3. 受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの [メモリー設定] で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。  
受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなる場合があります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。  
また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当ててもらうことをお勧めします。
  4. 用紙種類の設定で、厚紙 1、厚紙 2、はがき、封筒を選択した場合や、プリンターのプロパティダイアログボックスの [グラフィックス] タブにある [印刷モード] で [高精細] を選択した場合は、通常の約半分の印刷速度になります。

## **プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう**

---

データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をします。

〈オンライン〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、印刷を中止する場合は〈プリント中止〉ボタンを、データを強制排出する場合は、〈OK〉ボタンを押してください。中止および排出が終わったら、もう一度〈オンライン〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。

## **パラレルポートまたは USB ポートでジョブ終端がないデータを送信していませんか。**

---

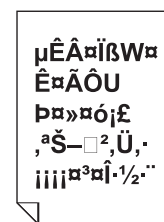
購入時、本機のパラレルポートおよび USB ポートの自動排出時間の設定は〔無効〕になっています。自動排出時間による排出を期待しているデータを印刷する場合は、操作パネルで、各ポートの〔自動排出時間の設定〕を〔任意の時間〕に設定してから印刷してください。

## 5.5 印字品質や画質で困った！

『活用マニュアル』では、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。  
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

### 文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[詳細設定] タブにある [その他の設定] > [設定項目] の [TrueType フォントに置換] を [無効にする] に設定して、印刷してみてください。



### もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[グラフィックス] タブの設定を変更してみてください。

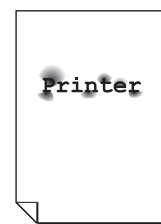


## 指でこするとかすれる、トナーが定着しない、用紙がトナーで汚れる

次の順番で原因を確認し対応してください。

1. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。

別の用紙種類の設定に変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。



2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換してください。

3. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認し、適切な用紙をセットしてください。

参照

・「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)

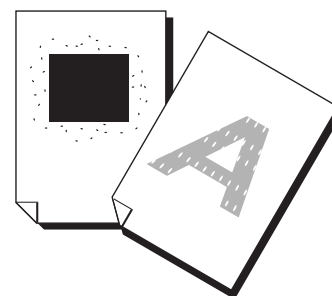
4. 定着ユニットが劣化、または損傷しています。

定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

## 画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散

別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。

たとえば、普通紙を設定していた場合は再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。



## 汚れ、点や線が印刷される

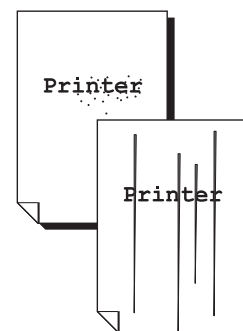
次の順番で原因を確認し対応してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

数枚印刷してください。

2. ドラムカートリッジ、または定着ユニットが劣化、または損傷しています。

ドラムカートリッジ、および定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。



## かすれ、白抜け、にじみ

---

次の順番で原因を確認し対応してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用する用紙かどうかを確認し、適切な用紙をセットしてください。

参照

・「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換してください。

3. プリンター内部に結露が発生している可能性があります。

操作パネルの「機械管理者メニュー」>「システム設定」で「スリープモード移行時間」を60分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたためられ、約1時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

参照

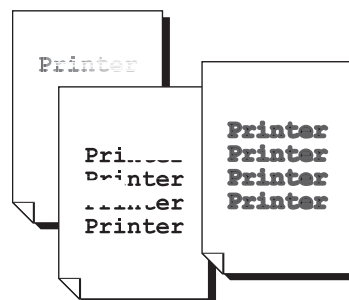
・「スリープモードへの移行時間を変更する」(P.94)

4. ドラムカートリッジ、または定着ユニットが劣化、または損傷しています。

ドラムカートリッジ、および定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

5. 現像器が劣化、または損傷しています。

現像器ユニットの状態によっては、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。



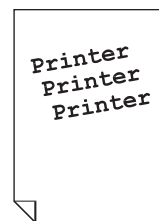
## 斜めに印刷される

---

用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。

参照

・「用紙のセットのしかた」(P.64)



## 5.6 用紙トレイや用紙送りで困った！

手差しトレイから用紙が給紙されない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの〔給紙 / 排出〕タブで、〔給紙選択〕を〔自動〕にしていますか。〔トレイ 5 (手差し)〕を選択してください。  
なお、〔自動〕を選択する場合は、手差しトレイを自動選択トレイの対象に設定してください。

参照

- ・ プリンタードライバのヘルプ
- ・ 手差しトレイを自動選択トレイの対象に設定する方法：『活用マニュアル』



トレイ 1 ~ 4 から用紙が給紙されない

次の順番で原因を確認し対応してください。

1. 用紙は正しくセットされていますか。  
用紙を正しくセットしてください。また、ラベル紙、はがき、封筒、OHP フィルムなどをセットする場合は、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばいてください。
2. 用紙が湿気を含んでいませんか。  
新しい用紙と交換してください。
3. 適切な用紙を使用していますか。  
本機で利用できる用紙かどうかを確認し、適切な用紙をセットしてください。

参照

- ・「3.1 使用できる用紙について知りたい」(P. 57)
4.   トレイが外れていませんか。  
      トレイを本機の奥までしっかり押し込んでください。
5.   本機は水平な場所に設置されていますか。  
      安定した平面の上に移動してください。

6. 用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか。

用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。

**参照**

・「トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットするには」(P. 67)

7. 用紙の継ぎ足しをしていませんか。

トレイにセットしてある用紙を使い切る前に、用紙を継ぎ足すこのような現象が起こることがあります。セットしている用紙をよくさばいてから、もう一度セットしてください。用紙を補給するときは、セットしている用紙を使い切ってから補給してください。

## 正しいトレイが選択されない

---

本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

### 本機側

1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。

**参照**

・「トレイの用紙種類を変更するには」(P. 76)

4. 定形外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。

**参照**

・「トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには」(P. 75)

5. NPDL プリンタードライバーを使用している場合、A3、A4、A5、B4、B5、8.5x11"、はがき、往復はがき以外の用紙サイズを指定して印刷していますか。

NPDL プリンタードライバーから印刷する場合は、上記サイズ以外は定形外サイズとして扱われるため、指定した用紙が入っているトレイが選択されない場合があります。

**参照**

・「トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには」(P. 75)



## プリンタードライバーの「基本」または「給紙 / 排出」タブ

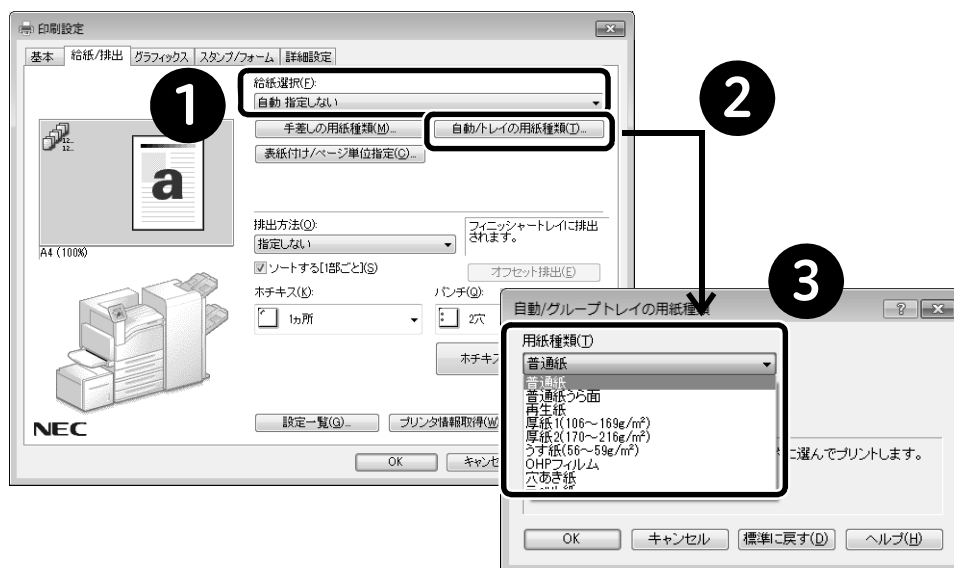
### 1. サイズが異なる場合

「出力用紙サイズ」の設定は正しいですか。また、「給紙選択」で、間違ったトレイを指定していませんか。

### 2. 用紙種類が異なる場合

普通紙以外に印刷する場合、「自動 / トレイの用紙種類」を設定しましたか。

購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で「自動」を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

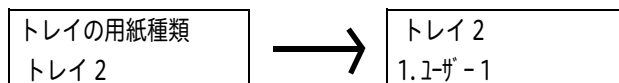


## 特別なトレイ、間違って使われないようにしたい！

たとえば、トレイ 2 には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまった、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。

こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。

「機械管理者メニュー」 > 「プリント設定」 > 「トレイの用紙種類」で専用になりたいトレイを選択し、ユーザー 1～5 のどれかに変更します。



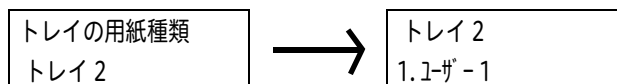
これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

## 勝手にトレイが切り替わって困る！

---

トレイ 1 とトレイ 2 の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ 2 は再生紙専用なので、トレイ 1 の用紙がなくなったときにトレイ 2 に切り替わっては困る！  
こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。

[機械管理者メニュー] > [プリント設定] > [用紙の優先順位] > [再生紙] を選択し、[設定しない] に変更します。



これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

また、トレイ 2 自身を自動トレイ選択の対象から外すこともできます。その場合は、[機械管理者メニュー] > [プリント設定] > [トレイの優先順位] で [トレイ 2] を選択し、[自動トレイ切替対象外] に変更します。

### 注記

- ・ この設定は、ART-EX プリンタードライバーを使用しているときだけ無効です。

## 5.7 プリンタードライバーで困った！

### プリンタードライバー用のメディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）が見つからない

プリンタードライバーは、弊社公式サイトからもダウンロードできます。

弊社公式サイトでは、最新のプリンタードライバーを提供しているので、プリンターに同梱されていたメディアが見つからない場合だけでなく、お使いのプリンタードライバーをバージョンアップする場合にも、ご利用ください。

なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。

<http://jpn.nec.com/prINTER/laser/download/driver/index.html>

ダウンロードファイルの保存先は、任意のわかりやすい場所（デスクトップなど）に新規にフォルダーを作成し、そこに保存されることをお勧めします。

### 印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。

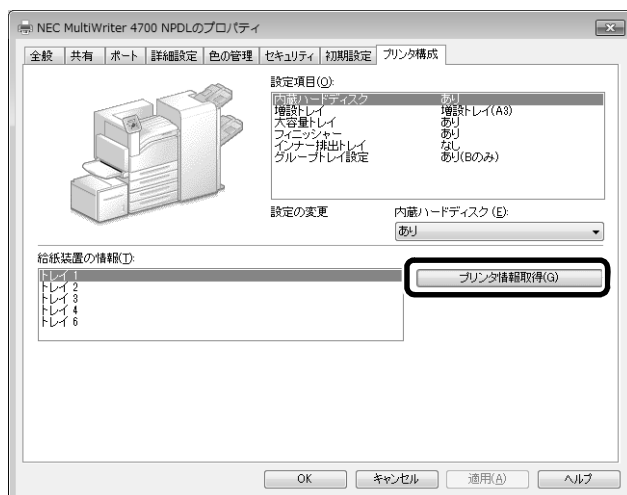
プリンタードライバーの「プリンター構成」タブで、オプション品の設定をします。

ここでは、プリンター名や IP アドレスを指定してプリンターの情報を取得する手順について説明します。

#### 参照

・自動でプリンターの情報を取得する、手動でプリンターの情報を取得する：『活用マニュアル』

1. 「スタート」 > 「デバイスとプリンター」（OS によっては「プリンタ」または「プリンタと FAX」）を選択します。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、右クリックして表示されたメニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
3. 「プリンタ構成」タブ > 「プリンタ情報取得」をクリックします。



本機の情報プリンタードライバーに読み込まれます。

4. 「OK」をクリックします。  
本機から取得した情報に従って、「プリンタ構成」タブの内容が更新されます。

## プリンタードライバーをインストールできない

---

メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）からインストールしている場合は、同メディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

### 参照

・「1.3 プリンタードライバーをインストールする」（P. 42）

## 指定した用紙サイズで印刷ができない

---

NPDL プリンタードライバーを使用している場合、次の表に従って、用紙サイズを指定してください。

また、下記以外の用紙サイズについては定形外サイズとして扱われるため、本機でユーザー定義サイズを設定して印刷してください。

### 参照

定形でない用紙に印刷するには 「2.4 定形外サイズの用紙に印刷するには」（P. 54）

| 使用する用紙サイズ          | 用紙サイズ名   |
|--------------------|----------|
| A3                 | A3       |
| B4                 | B4 (JIS) |
| A4                 | A4       |
| B5                 | B5 (JIS) |
| A5                 | A5       |
| 8.5 x 11" (Letter) | Letter   |
| 往復はがき              | 往復はがき    |
| はがき                | はがき      |

## 5.8 メッセージで困った！

---

### エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

---

メッセージに従って対処してください。

#### 参照

- ・「5.9 エラーメッセージ一覧（50 音順）」（P. 134）
- ・「5.10 エラーコード一覧」（P. 144）

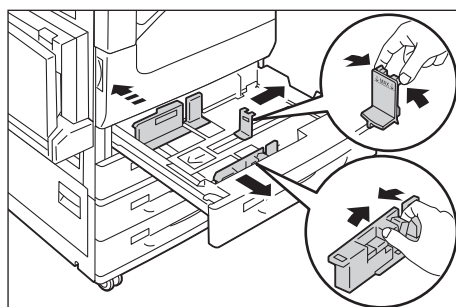
また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

### 用紙はセットされているのに、「セット」と表示される

---

正しく用紙をセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。



## 5.9 エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。  
本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

| メッセージ                                                                              | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| [OK] でプリント開始<br>[プリント中止] でキャンセル                                                    | トレイの用紙サイズまたは用紙種類を変更したあと、操作パネルの〈OK〉ボタンを押すか、または〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。                                                                                                        |
| カバー N を<br>閉じてください<br>(N : A、B、C、D、E のどれか)                                         | カバー N が開いています。<br>表示されているカバーをしっかりと閉じてください。                                                                                                                                      |
| カバー G を開け、パンチ<br>ダストボックス [R4] のくず<br>を捨ててください                                      | パンチダストボックスがいっぱいになっています。<br>カバー G を開けてくずを捨ててください。                                                                                                                                |
| 紙づまり : A を開け<br>[A1] を繰り返し押し<br>下げ用紙を除去し、<br>用紙がないときは、<br>[A2] を下げて用紙を<br>除去してください | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー A を開け、レバー A1 を繰り返し押し下げて、詰まっている用紙を取り除いてください。<br>用紙が見つからない場合は、レバー A2 を下げて詰まっている用紙を取り除いてください。<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)                       |
| 紙づまり : カバー A<br>を開けて、[A1] を引いて<br>用紙を上引き出し<br>除去してください                             | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー A を開け、レバー A1 を手前に引いて、詰まっている用紙を取り除いてください。<br>用紙を取り除けない場合は、カバー A を閉じトレイ 1 を引き出して用紙を取り除いてください。最後にカバー A を開け閉めしてください。<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95) |
| 紙づまり : カバー A を<br>開け、[A2] を下げて<br>用紙を除去してくだ<br>さい                                  | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー A を開け、レバー A2 を下げて詰まっている用紙を取り除いてください。<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)                                                                             |
| 紙づまり : カバー A を<br>開け、カバー D を開い<br>て用紙を除去してく<br>ださい                                 | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー A を開け、カバー D を開いて詰まっている用紙を取り除いてください。<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)                                                                              |
| 紙づまり : カバー A を<br>開け、カバー E を開い<br>て用紙を除去してく<br>ださい                                 | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー A とカバー E を開け、詰まっている用紙を取り除いてください。<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)                                                                                 |
| 紙づまり : カバー N を<br>開けて、用紙を除去<br>してください<br>(N : A、B、C、D)                             | 本機内部で紙づまりが発生しています。<br>カバー N を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。<br>紙が除去できないときは、すべてのトレイを引き出しトレイ奥の用紙を除去しカバー A を開け閉めしてください<br><br>参照<br>・「5.1 紙づまりで困った！」(P. 95)                               |

| メッセージ                                                   | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 紙づまり：大容量トレイユニットを左に移動し、上面カバーを開け用紙を除去してください               | <p>トレイ 6（大容量トレイモジュール）で紙づまりが発生しています。<br/>トレイ 6（大容量トレイモジュール）の上部カバーの取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくり移動させ、上面カバーを開け、詰まっている用紙を取り除いてください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p> |
| 紙づまり：大容量トレイユニットを左に移動し、本体のカバー B を開け用紙を除去してください           | <p>トレイ 6（大容量トレイモジュール）で紙づまりが発生しています。<br/>カバー B を開けて、用紙を取り除いてください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                                        |
| 紙づまり：大容量トレイユニットを左に移動してください                              | <p>本機内部で紙づまりが発生しています。<br/>トレイ 6（大容量トレイモジュール）の取っ手を持って、左方向へ止まるまでゆっくり移動させてください。</p>                                                                                  |
| 紙づまり：大容量トレイユニットをもとに戻してください                              | <p>トレイ 6（大容量トレイモジュール）の上部カバーの取っ手を持って、右方向へ止まるまでゆっくり押し戻してください。</p>                                                                                                   |
| 紙づまり：トレイ 5（手差し）の用紙をすべて除去し、もう一度セットしてください                 | <p>手差し部分で紙づまりが発生しています。<br/>手差しトレイの用紙をすべて取り除いてください。そのあと、手差しトレイに用紙をセットし直してください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                           |
| 紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください（N：1 ～ 4、6 のどれか） | <p>本機内部で紙づまりが発生しています。<br/>トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、トレイの用紙ガイドが正しい位置になっていることを確認してください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                         |
| 紙づまり：フィニッシャー接続部のカバー F を上に開け、用紙を除去してください                 | <p>フィニッシャー接続部で紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャー接続部の上部カバー F を上に開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                           |
| 紙づまり：フィニッシャートレイ排出口の奥にある用紙を 1 枚だけ除去してください                | <p>フィニッシャートレイ排出口で紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャートレイ排出口に詰まっている用紙を取り除いてください。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                                    |
| 紙づまり：フィニッシャーの正面カバーを開け、[3a] を開いて用紙を除去してください              | <p>フィニッシャーで紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開け、レバー [3a] を上方向に開いて、詰まっている用紙を取り除きます。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                        |
| 紙づまり：フィニッシャーの正面カバーを開け、[3d] を開いて用紙を除去してください              | <p>フィニッシャーで紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開け、レバー [3d] を開いて、詰まっている用紙を取り除きます。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」（P. 95）</p>                                            |

| メッセージ                                                    | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 紙づまり：フィニッシャーの正面カバーを開け、[4] を引き出し [4a] を回してすべての用紙を除去してください | <p>フィニッシャーで紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開け、中とじユニット [4] を引き出し、ノブ [4a] を左方向に回して、詰まっている用紙を取り除きます。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」 (P. 95)</p>                                                                                                                     |
| 紙づまり：フィニッシャーの正面カバーを開け、[4a] を回し、製本トレイに排出された用紙を除去してください    | <p>フィニッシャーで紙づまりが発生しています。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開け、ノブ [4a] を右方向に回して、詰まっている用紙を製本トレイに排出させて取り除きます。</p> <p>参照<br/>・「5.1 紙づまりで困った！」 (P. 95)</p>                                                                                                                            |
| 製本トレイから用紙を取り出してください                                      | <p>製本トレイの容量がいっぱいになりました。<br/>製本トレイから出力された用紙を取り除いてください。</p>                                                                                                                                                                                                        |
| セット後 [OK] でプリント開始 [プリント中止] でキャンセル                        | <p>手差しトレイに指定したサイズ of 用紙がセットされていません。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、[OK] ボタンを押すと印刷が継続され、[プリント中止] ボタンを押すと印刷はキャンセルされます。</p> <p>参照<br/>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64)</p>                                                                  |
| センタートレイの用紙を取り出してください                                     | <p>センタートレイの容量がいっぱいになりました。<br/>センタートレイから出力された用紙を取り除いてください。</p>                                                                                                                                                                                                    |
| <b>!</b> 手差しに用紙をセット<br><サイズ+方向><紙質>                      | <p>手差しトレイの用紙がなくなりました。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。<br/>正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p>補足<br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> <p>参照<br/>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64)</p>       |
| 手差しに用紙を補給<br><サイズ+方向><紙質>                                | <p>手差しトレイの用紙がなくなりました。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。</p> <p>参照<br/>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64)</p>                                                                                                                                               |
| <b>!</b> 手差しのガイド確認<br><サイズ+方向><紙質>                       | <p>手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。<br/>正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p>補足<br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> <p>参照<br/>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64)</p> |



| メッセージ                                 | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                         |
|---------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 手差しの用紙サイズ確認<br><サイズ+方向><紙質>           | 手差しトレイに指定したサイズの用紙がセットされていません。<br>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、印刷は自動的に開始されます。<br><br>参照<br>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64)                     |
| <b>i</b> 手差しの用紙を確認<br><サイズ+方向><紙質>    | 手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。<br>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・「手差しトレイに用紙をセットするには」 (P. 64) |
| <b>i</b> 手差しを確認し [OK]<br><サイズ+方向><紙質> | 手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。<br>表示されている用紙が手差しトレイにセットされているかを確認し、〈OK〉ボタンを押してください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。                                     |
| <b>i</b> トナーカートリッジのタイプが<br>違います       | 本機に適したトナーカートリッジではありません。<br>本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・「3.3 消耗品について知りたい」 (P. 78)                |
| <b>i</b> トナーカートリッジを交換<br>してください       | トナーカートリッジの交換が必要です。<br>トナーカートリッジを交換してください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・「トナーカートリッジを交換する」 (P. 82)                                |
| <b>i</b> トナーカートリッジを正し<br>くセットしてください   | トナーカートリッジが正しくセットされていません。<br>トナーカートリッジを正しくセットしてください。<br><br>参照<br>・「トナーカートリッジを交換する」 (P. 82)                                                                           |
| <b>i</b> ドラムカートリッジの<br>タイプが違います       | 本機に適したドラムカートリッジではありません。<br>本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・「3.3 消耗品について知りたい」 (P. 78)                |
| <b>i</b> ドラムカートリッジを確認<br>してください       | ドラムカートリッジのテープがついたままになっています。<br>ドラムカートリッジのテープをはずしてからセットしてください。<br><br>参照<br>・「ドラムカートリッジを交換する」 (P. 84)                                                                 |

| メッセージ                                                             | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>i</b> ドラムカートリッジを交換してください                                       | <p>ドラムカートリッジの寿命、またはセットされたドラムカートリッジが本機用のものではないか、ドラムカートリッジに異常が発生しています。<br/>ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。</p> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</li> </ul> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「消耗品について知りたい」 (P. 78)</li> <li>・「ドラムカートリッジを交換する」 (P. 84)</li> </ul>                                                                                                                                       |
| <b>i</b> ドラムカートリッジを正しくセットしてください                                   | <p>ドラムカートリッジが正しくセットされていません。<br/>ドラムカートリッジを正しくセットしてください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ドラムカートリッジを交換する」 (P. 84)</li> <li>・「消耗品について知りたい」 (P. 78)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| トレイ 6 に用紙をセット<br>< サイズ + 方向 > < 紙質 >                              | <p>トレイ 6 (大容量トレイモジュール) の用紙がなくなりました。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、トレイ 6 に用紙をセットしてください。<br/>正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「トレイ 6 に用紙をセットするには」 (P. 71)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     |
| トレイ 6 に用紙を補給<br>< サイズ + 方向 > < 紙質 >                               | <p>トレイ 6 (大容量トレイモジュール) の用紙がなくなりました。<br/>表示されているサイズ・方向・紙質に従って、トレイ 6 に用紙をセットしてください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「トレイ 6 に用紙をセットするには」 (P. 71)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| トレイ 6 の上部カバー<br>を閉じてください                                          | <p>トレイ 6 (大容量トレイモジュール) の上部カバーが開いています。<br/>トレイ 6 の上部カバーを閉じてください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| トレイ 6 の用紙ガイド<br>と用紙の位置を確認                                         | <p>トレイ 6 (大容量トレイモジュール) に正しい用紙がセットされていません。<br/>正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「トレイ 6 に用紙をセットするには」 (P. 71)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                             |
| トレイ 6 を右に戻して<br>ください                                              | <p>トレイ 6 (大容量トレイモジュール) が正しく本体と接続されていません。<br/>トレイ 6 を右方向にゆっくり押して本体と接続してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <b>i</b> トレイ N に用紙をセット<br>< サイズ + 方向 > < 紙質 ><br>(N : 1 ~ 4 のどれか) | <p>印刷時に指定した用紙 (サイズまたは紙質) がセットされているトレイの用紙がなくなりました。<br/>該当するトレイに用紙をセットしてください。また、印刷時に指定した用紙 (サイズまたは紙質) がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ・方向・紙質の用紙に変更してください。<br/>正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しく情報が表示されます。</li> </ul> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「トレイ 1 ~ 4 に用紙をセットするには」 (P. 67)</li> </ul> |

| メッセージ                                                   | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>i</b> トレイ N に用紙を補給<br><サイズ+方向><紙質><br>(N:1~4のどれか)    | <p>用紙トレイ N の用紙がなくなりました。<br/> 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。<br/> 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>補足</b><br/> ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/> ・「トレイ 1~4 に用紙をセットするには」(P. 67)</p>                                            |
| <b>i</b> トレイ N の用紙種類確認<br><サイズ+方向><紙質><br>(N:1~4、6のどれか) | <p>用紙トレイ N に、正しい種類の用紙がセットされていません。<br/> 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。<br/> 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>補足</b><br/> ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しく情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/> ・「トレイ 1~4 に用紙をセットするには」(P. 67)<br/> ・「トレイ 6 に用紙をセットするには」(P. 71)</p> |
| <b>i</b> トレイ N のガイドを確認<br><サイズ+方向><紙質><br>(N:1~4、6のどれか) | <p>用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。<br/> 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。<br/> 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>補足</b><br/> ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しく情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/> ・「トレイ 1~4 に用紙をセットするには」(P. 67)<br/> ・「トレイ 6 に用紙をセットするには」(P. 71)</p>     |
| <b>i</b> トレイ N の用紙を確認<br><サイズ+方向><紙質><br>(N:1~4、6のどれか)  | <p>用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。<br/> 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。<br/> 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。</p> <p><b>補足</b><br/> ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しく情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/> ・「トレイ 1~4 に用紙をセットするには」(P. 67)<br/> ・「トレイ 6 に用紙をセットするには」(P. 71)</p>     |

| メッセージ                                                                   | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1</b> トレイ N を正しく<br>セットしてください<br>(N : 1 ~ 4 のどれか)                    | <p>用紙トレイが正しくセットされていません。<br/>用紙と用紙ガイドの位置を確認して、トレイを正しい位置まで押し込んでください。</p> <p><b>補足</b><br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しく情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/>・「トレイ 1 ~ 4 に用紙をセットするには」(P. 67)</p> |
| トレイの用紙サイズ：不明<br>用紙ガイド位置を確認                                              | <p>指定された用紙トレイの用紙サイズが不明です。<br/>トレイの用紙ガイド位置を確認してください。</p>                                                                                                                                  |
| 針づまり：フィニッシャーの<br>正面カバーを開け、<br>[R1] につまっている<br>ホチキスの針を除去<br>してください       | <p>フィニッシャーで針づまりが発生しています。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開けて、ホチキスカートリッジ [R1] を取り出し、詰まった針を取り除きます。</p> <p><b>参照</b><br/>・『活用マニュアル』の「8.2 ホチキスの針づまりの処置」</p>                                                |
| フィニッシャー接続部のカバー<br>[F] を閉じてください                                          | <p>フィニッシャーの接続部のカバーが開いています。<br/>カバー F をしっかり閉じてください。</p>                                                                                                                                   |
| フィニッシャートレイの下に<br>ある障害物を除去<br>してください                                     | <p>フィニッシャートレイの下に障害物が置かれています。<br/>障害物を取り除き、エラーを解除するためにいったんフィニッシャートレイの上の用紙を取り除いてください。</p>                                                                                                  |
| フィニッシャートレイから用紙を<br>取り出してください                                            | <p>フィニッシャートレイの容量がいっぱいになりました。<br/>フィニッシャートレイから出力された用紙を取り除いてください。</p>                                                                                                                      |
| フィニッシャーの正面カバーを<br>開け、パンチダストボックス<br>[R4] のくずを捨てて<br>ください                 | <p>パンチダストボックスがパンチ穴のくずでいっぱいになりました。<br/>パンチダストボックスを取り出して、パンチ穴のくずを捨ててください。</p> <p><b>参照</b><br/>・「パンチ穴のくずを捨てる」(P. 90)</p>                                                                   |
| フィニッシャーの正面カバーを<br>開け、パンチダストボックス<br>[R4] を正しくセット<br>してください               | <p>フィニッシャー内のパンチダストボックスが正しくセットされていません。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開けて、パンチダストボックスを正しくセットしてください。</p> <p><b>参照</b><br/>・「パンチ穴のくずを捨てる」(P. 90)</p>                                                      |
| フィニッシャーの正面カバーを<br>開け、ホチキスカートリッジ<br>[R1] を正しくセット<br>してください『活用マニュアル』の     | <p>フィニッシャー内のホチキスカートリッジが正しくセットされていません。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開けて、ホチキスカートリッジを正しくセットしてください。</p> <p><b>参照</b><br/>・『活用マニュアル』の「8.2 ホチキスの針づまりの処置」</p>                                              |
| フィニッシャーの正面カバーを<br>開け、ホチキスカートリッジ<br>[R1] の針を補給して<br>ください                 | <p>ホチキスカートリッジに針が入っていません。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開けて、ホチキスカートリッジ [R1] に新しいホチキス針をセットしてください。</p> <p><b>参照</b><br/>・「ホチキス針を交換する」(P. 87)</p>                                                        |
| フィニッシャーの正面カバーを<br>開け、[4] を引き出し<br>ホチキスカートリッジ<br>[R2] (手前) を交換<br>してください | <p>手前側にある中とじホチキスカートリッジの針が入っていません。<br/>フィニッシャーの正面カバーを開けて、中とじユニット [4] を引き出し、ホチキスカートリッジ [R2] に新しいホチキス針をセットしてください。</p> <p><b>参照</b><br/>・「ホチキス針を交換する」(P. 87)</p>                             |

| メッセージ                                                        | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フィニッシャーの正面カバーを開け、[4] を引き出し<br>ホチキスカートリッジ [R2] [R3] を交換してください | 中とじホチキスカートリッジの針が入っていません。<br>フィニッシャの正面カバーを開けて、中とじユニット [4] を引き出し、ホチキスカートリッジ [R2] [R3] に新しいホチキス針をセットしてください。<br><br>参照<br>・「ホチキス針を交換する」(P. 87)                                                    |
| フィニッシャーの正面カバーを開け、[4] を引き出し<br>ホチキスカートリッジ [R3] (奥) を交換してください  | 奥側にある中とじホチキスカートリッジの針が入っていません。<br>フィニッシャの正面カバーを開けて、中とじユニット [4] を引き出し、ホチキスカートリッジ [R3] に新しいホチキス針をセットしてください。<br><br>参照<br>・「ホチキス針を交換する」(P. 87)                                                    |
| フィニッシャーの正面カバーを開けてユニット [4] を正しくセットしてください                      | フィニッシャ内の中とじユニット [4] が正しくセットされていません。<br>中とじユニット [4] を正しくセットしてください。                                                                                                                             |
| フィニッシャーの正面カバーを閉じてください                                        | フィニッシャの正面カバーが開いています。<br>正面カバーをしっかりと閉じてください。                                                                                                                                                   |
| フィニッシャーの排出口からすべての用紙を取り除いてください                                | フィニッシャの排出口に用紙が残っています。<br>すべての用紙を取り除いてください。                                                                                                                                                    |
| フィニッシャーの排出トレイから用紙を取り出し<br>てください                              | フィニッシャの排出トレイの容量がいっぱいになりました。<br>フィニッシャの排出トレイから出力された用紙を取り除いてください。                                                                                                                               |
| プリントできません<br>***_***                                         | 本機に何らかの障害が発生しています。<br>電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***_***」を確認して処置してください。<br><br>参照<br>・『活用マニュアル』の「8 困ったときに」の「8.7 主なエラーメッセージとエラーコード」 |
| プリントできません<br>❶ DNS サーバー更新不可                                  | DNS の IPv4 または IPv6 アドレス、ホスト名が更新できませんでした。<br>DNS サーバーの設定を確認してください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・ CentreWare Internet Services のヘルプ                      |
| プリントできません<br>❶ IPvx アドレス重複<br>(vx: v4 または v6)                | IPv4 または IPv6 アドレスが重複しています。<br>IP アドレスを変更してください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。<br><br>参照<br>・「IP アドレス (IPv4) を設定する」(P. 38)<br>・「IP アドレス (IPv6) を設定する」(P. 41)           |
| プリントできません<br>❶ USB ポートを確認                                    | 同時に接続できる USB の最大数を超えています。<br>使用していない USB を抜いてください。<br><br>補足<br>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。                                                                                       |

| メッセージ                                      | 状態 / 原因 / 処置                                                                                                                                                                                   |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プリントできます<br><b>i</b> トナー予備用意               | <p>トナーカートリッジの交換時期が近づいています。<br/>トナーがなくなり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1,300 ページ<sup>*1</sup>です。<br/>この間に、新しいトナーカートリッジの予備を用意してください。</p> <p><b>補足</b><br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> |
| プリントできます<br><b>i</b> ドラム交換時期               | <p>まもなくドラムカートリッジの交換時期になります。ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1,600 ページ<sup>*1</sup>です。<br/>この間に、新しいドラムカートリッジを用意してください。</p> <p><b>補足</b><br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> |
| プリントできます<br><b>i</b> ドラム予備用意               | <p>ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。<br/>新しいドラムカートリッジの予備を用意してください。残りの印刷可能ページ数は、約 5,300 ページ<sup>*1</sup>です。</p> <p><b>補足</b><br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p>                              |
| <b>i</b> プリントできません<br>***_***              | <p>ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。</p> <p><b>補足</b><br/>・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。</p> <p><b>参照</b><br/>・『活用マニュアル』の「8 困ったときには」の「8.7 主なエラーメッセージとエラーコード」</p>            |
| フロントカバーを<br>閉じてください                        | <p>フロントカバーが開いています。<br/>フロントカバーをしっかりと閉じてください。</p>                                                                                                                                               |
| フォームメモリー不足です<br>登録番号：XXX（XXX：フォーム<br>登録番号） | <p>NPDL フォームメモリーが不足したため、フォームが登録できません。<br/>不要なフォーム削除するか、フォームデータ量を減らしてください。</p>                                                                                                                  |
| 用紙種類がないため<br>手差しの用紙でプリント                   | <p>用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。手差しトレイの用紙を使用してプリントします。</p>                                                                                                                         |

| メッセージ                                             | 状態 / 原因 / 処置                                                      |
|---------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 用紙種類がないため<br>トレイ N の用紙でプリント<br>(N : 1 ~ 4、6 のどれか) | 用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。表示されたトレイの用紙を使用してプリントします。 |

\*1 印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって、大きく変化します。詳しくは、「3.3 消耗品について知りたい」(P. 78) を参照してください。

## 5.10 エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、本機の操作パネルに表示される 6 桁の数字です。

このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。にご連絡ください。

なお、お客様で対処できるエラーコードについて、下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。

エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

次の表に記載されていないエラーコードが表示された場合や、記載に従って処置をしても状態が改善されないときは、弊社のサービス窓口、または販売店にご連絡ください。表に記載されていないエラーコードは、お客様では対処できないエラーです。

| エラーコード                                                                                                                                                                                             | 原因 / 処置                                                                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 010-421                                                                                                                                                                                            | 定着ユニットの交換時期が近づいています。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                    |
| 012-210<br>012-211<br>012-212<br>012-213<br>012-221<br>012-223<br>012-224<br>012-225<br>012-226<br>012-227<br>012-228<br>012-229<br>012-230<br>012-231<br>012-232<br>012-233<br>012-234<br>012-243 | フィニッシャが故障しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。     |
| 012-246                                                                                                                                                                                            | フィニッシャの中とじユニットが奥まで押し込まれていません<br>中とじユニットを奥まで確実に押し込んで、電源を切って、入れ直してください。                                               |
| 012-247<br>012-260<br>012-261<br>012-263<br>012-264<br>012-265<br>012-266<br>012-269<br>012-282<br>012-283<br>012-284                                                                              | フィニッシャが故障しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。     |
| 012-285<br>012-291<br>012-293<br>012-294<br>012-295<br>012-296                                                                                                                                     | フィニッシャにエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 |
| 012-405                                                                                                                                                                                            | ホチキスがなくなりました。ホチキスカートリッジを交換してください。                                                                                   |



| エラーコード                                                                                                                | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-210<br>016-211<br>016-212<br>016-213<br>016-215<br>016-217<br>016-218<br>016-219<br>016-229<br>016-230<br>016-233 | ソフトウェアにエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                               |
| 016-234<br>016-235<br>016-236<br>016-237<br>016-238<br>016-239<br>016-242                                             | 本機の認証機能でエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                              |
| 016-400                                                                                                               | 802.1x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なります。<br>ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。                                                                                      |
| 016-401                                                                                                               | 802.1x 認証方式が処理できません。<br>本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。                                                                                                                              |
| 016-402                                                                                                               | 認証接続がタイムアウトになりました。<br>本機と物理的ネット接続されている「認証装置」のスイッチ設定やネット接続を確認し、正しく接続されているか確認してください。                                                                                                                |
| 016-403                                                                                                               | ルート証明書が一致しませんでした。<br>認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。<br>サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、操作パネルで [IEEE 802.1x 設定] の [サーバー証明書の検証] を [しない] にしてください。<br><br>参照<br>・『活用マニュアル』の「[IEEE 802.1x 設定]」 |
| 016-404                                                                                                               | 内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                   |
| 016-405                                                                                                               | 本機に格納されている証明書にエラーがありました。<br>証明書の初期化を実行してください。<br><br>参照<br>・『活用マニュアル』の「証明書初期化」                                                                                                                    |
| 016-406                                                                                                               | SSL クライアント証明書にエラーがありました。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>1. 本機に SSL クライアント証明書を格納し、SSL クライアント証明書として設定する。<br>2. SSL クライアント証明書の設定ができない場合には、認証方式として「EAP-TLS」以外のものを選択する。                                      |
| 016-407<br>016-408<br>016-409<br>016-410<br>016-411<br>016-412<br>016-422<br>016-423<br>016-424<br>016-425            | 本機に登録したカスタマイズプログラムに問題があります。<br>カスタマイズプログラムを修正し、再度インストールしてください。                                                                                                                                    |

| エラーコード             | 原因 / 処置                                                                                                                                                                       |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-427            | Ethernet2 の設定で、802.1x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。<br>Ethernet2 の設定で、ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。                                  |
| 016-428            | Ethernet2 の設定で、802.1x 認証方式が処理できません。<br>Ethernet2 の設定で、本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。                                                                            |
| 016-429            | Ethernet2 の設定で、802.1x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。<br>Ethernet2 の設定で、ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。                                  |
| 016-430            | Ethernet2 側の設定ルート証明書が一致しませんでした。<br>認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、操作パネルで Ethernet2 側の [IEEE 802.1x 設定] の [サーバー証明書の検証] を [しない] にしてください。 |
| 016-431            | 内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                               |
| 016-432            | Ethernet2 側の SSL クライアント証明書にエラーがありました。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>1. 本機に SSL クライアント証明書を格納し、SSL クライアント証明書として設定する。<br>2. SSL クライアント証明書の設定ができない場合には、認証方式として「EAPTLS」以外のものを選択する。      |
| 016-453            | DNS サーバーに対する、IPv6 アドレスとホスト名の更新に失敗しました。<br>DNS サーバーアドレスが正しく設定されているか確認してください。                                                                                                   |
| 016-454            | DNS から、IP アドレスを取得できませんでした。<br>DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。                                                                                                              |
| 016-455            | SNTP サーバーへの接続がタイムアウトになりました。<br>ネットワークケーブルが正しく接続されているか、SNTP サーバーの IP アドレスが合っているかを確認してください。                                                                                     |
| 016-456            | SNTP サーバーから、標準時同期源と同期していないというメッセージを受けました。<br>SNTP サーバーの設定を確認してください。                                                                                                           |
| 016-500<br>016-502 | 本機にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                               |
| 016-503            | メール送信時に SMTP サーバーの名前が解決できませんでした。<br>CentreWare Internet Services から SMTP サーバーの設定が正しいか確認してください。また、DNS サーバーの設定が正しいか確認してください。<br><br>参照<br>・ CentreWare Internet Services のヘルプ   |
| 016-504            | メール送信時に POP3 サーバーの名前が解決できませんでした。<br>CentreWare Internet Services から POP3 サーバーの設定が正しいか確認してください。また、DNS サーバーの設定が正しいか確認してください。<br><br>参照<br>・ CentreWare Internet Services のヘルプ   |
| 016-505            | メール送信時に POP3 サーバーへのログインに失敗しました。<br>CentreWare Internet Services から POP3 サーバーで使用するユーザー名とパスワードが正しく設定されているか確認してください。<br><br>参照<br>・ CentreWare Internet Services のヘルプ            |

| エラーコード                        | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-506                       | <p>本機のイメージログ格納領域が不足しているため、イメージログの書き込みに失敗しました。もう一度、ジョブを実行してください。それでも同じエラーが発生する場合は、次のどちらかの方法で処置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不要なイメージログを削除する</li> <li>・ イメージログの [ログの作成保証レベル] を [低] に変更する</li> </ul> <p>この場合、作成されたイメージログの内容は保障されません。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『活用マニュアル』の [イメージログ管理設定]</li> </ul>                                        |
| 016-507                       | <p>イメージログ管理機能を使用しているときに、サーバーへのイメージログの転送に失敗しました。サーバーから本機へのイメージログの転送ルールを設定するか、システム設定の [イメージログ転送] の [転送設定] を [使用しない] に変更してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 016-508                       | <p>イメージログ管理機能を使用しているときに、サーバーへのイメージログの転送に失敗しました。サーバーから本機へのイメージログの転送ルールを設定してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『活用マニュアル』の [イメージログ管理設定]</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                |
| 016-509                       | <p>イメージログ管理機能を使用しているときに、サーバーから本機へのイメージログの転送ルールが設定されていないため、イメージログの転送に失敗しました。サーバーから本機へのイメージログの転送ルールを設定するか、システム設定の [イメージログ転送] の [転送設定] を [使用しない] に変更してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『活用マニュアル』の [イメージログ管理設定]</li> </ul>                                                                                                                                       |
| 016-510<br>016-511<br>016-512 | <p>イメージログ管理機能を使用しているときに、サーバーから本機へのイメージログの転送ルールが設定されていないため、イメージログの転送に失敗しました。サーバーから本機へのイメージログの転送ルールを設定してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『活用マニュアル』の [イメージログ管理設定]</li> </ul>                                                                                                                                                                                    |
| 016-514                       | <p>XML Paper Specification (XPS) 文書の処理中にエラーが発生しました。XPS 対応ドライバーからの印刷でエラーが発生した場合には、アプリケーションから他のプリンタードライバー (ART-EX、PCL 等) を使用して印刷してください。XPS 文書をダイレクトプリント (ContentsBridge Utility、E-Mail、メディアリーダー等) した際にエラーが発生した場合には、XPS Document Viewer からプリンタードライバー (ART-EX、PCL 等) を使用して印刷してください。</p> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「XPS」とは、「XML Paper Specification」の略です。</li> </ul> |
| 016-515                       | <p>XML Paper Specification (XPS) 文書の処理中に、メモリー不足が発生しました。次のどれかの方法で処置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [印刷モード] を [標準] にする</li> <li>・ XPS Document Viewer からプリンタードライバー (ART-EX、PCL 等) を使用して印刷する</li> </ul> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「XPS」とは、「XML Paper Specification」の略です。</li> </ul>                                                           |
| 016-516                       | <p>XPS 文書内に含まれる PrintTicket に、不正な記述や、本機で対応していない印刷設定が含まれています。問題がない場合は、弊社ではなくプリントジョブを送信しているアプリケーションを作成した会社に、アプリケーションの動作を確認してください。それでも解決しない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口ご連絡してください。</p> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「XPS」とは、「XML Paper Specification」の略です。</li> </ul>                                                                                                       |
| 016-517                       | <p>PostScript ファイルに記述されている内容に誤りがあります。PostScript ドライバーでプリントしてください。または、PostScript ファイルに記述されている ProcessColorModel でカラーモードの切り替えをしないように変更してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                 |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                        |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-518 | PostScript ドライバーで、小冊子と WaterMark を同時に指定しました。<br>PostScript ドライバーで、小冊子と WaterMark/UUID の指定は混在できません。どちらか一方を解除してください。<br><br>参照<br>・『活用マニュアル』の「UUID 印字」                                                                           |
| 016-519 | 設定しておいた印字可能な面数に達したため、終了しました。<br>機械管理者に相談して、印字可能な面数の制限値を変更してください。                                                                                                                                                               |
| 016-522 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。SSL クライアント証明書が取得できません。<br>LDAP サーバーから SSL クライアント証明書が要求されています。本機に SSL クライアント証明書を設定してください。                                                                                                                |
| 016-523 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバー証明書データが不正です。<br>本機が LDAP サーバーの SSL 証明書を信頼できません。LDAP サーバーの SSL 証明書のルート証明書を本機に登録してください。                                                                                                               |
| 016-524 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバー証明書が有効期限前です。<br>LDAP サーバーの SSL 証明書を有効なものに変更してください。本機の [SSL/TLS 設定] の [LDAP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する LDAP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。                                          |
| 016-525 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバー証明書が有効期限切れです。<br>LDAP サーバーの SSL 証明書を有効なものに変更してください。本機の [SSL/TLS 設定] の [LDAP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する LDAP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。                                         |
| 016-526 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバー名と証明書が一致していません。<br>本機に設定してある LDAP サーバーのアドレスと LDAP サーバーの SSL 証明書に記載されているアドレスが一致するようにしてください。本機の [SSL/TLS 設定] の [LDAP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する LDAP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。  |
| 016-527 | LDAP サーバーの SSL 認証エラーです。<br>SSL 認証内部エラーです。<br>ソフトウェアにエラーが発生しました。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                    |
| 016-529 | Remote Download サーバーに接続するときに、エラーが発生しました。規定時間（45 秒内）にサーバーから応答がありませんでした。次の項目を確認してください。<br>ネットワーク接続を確認してください。Remote Download サーバーがネットワーク上に正しく設定されているかを確認してください。                                                                   |
| 016-533 | Kerberos サーバーの認証プロトコルエラーです。<br>本機と Kerberos サーバーの時計の時間差が、Kerberos サーバー側のクロックスキューの制限値を超えています。本機の時計または Kerberos サーバーの時計が正しく設定されているかを確認してください。<br>このとき、本機と Kerberos サーバーの時刻だけでなく、サマータイムの設定やタイムゾーンの設定も同じであることを確認してください。            |
| 016-534 | Kerberos サーバーの認証プロトコルエラーです。<br>本機に設定してある認証先が Kerberos サーバーに存在しない、または設定してある Kerberos サーバーのアドレスでは接続できません。本機の Kerberos サーバーの設定にある、認証先名、およびサーバーのアドレスが正しいことを確認してください。<br>Windows 2000、Windows 2003 Server と接続する場合は、認証先名は大文字にしてください。 |
| 016-535 | Remote Download サーバー上に、指定されたファイルがありません。<br>ファイルを確認してください。                                                                                                                                                                      |
| 016-536 | Remote Download サーバーに接続する前に、DNS アクセスしたことにより、エラーが発生しました。<br>DNS との接続を確認してください。<br>または、Remote Download サーバー名が DNS に登録されているかを確認してください。                                                                                            |
| 016-537 | Remote Download サーバーに接続できませんでした。接続先の Remote Download サーバーのポートが開いていません。<br>ネットワーク設定のポートを確認してください。                                                                                                                               |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-538 | Remote Download ファイルをハードディスクへ書き込む際に、エラーが発生しました。Remote Download サーバーから取得したファイルをハードディスクに書き込めません。<br>ハードディスクの空き容量を確認し、不要ファイルを削除してください。または、ハードディスクを交換してください。                                                                                                                                                                                                                          |
| 016-539 | Kerberos サーバーの認証プロトコルエラーです。<br>ソフトウェアにエラーが発生しました。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 016-543 | 指定された認証先やドメインが、ApeosWare Authentication Management から削除されました。<br>[認証先] 画面にある [最新情報に更新] を押して、認証先情報を更新するか、ApeosWare Authentication Management にドメインを追加してください。                                                                                                                                                                                                                       |
| 016-545 | ApeosWare Authentication Management とアクティブディレクトリーの時間が、アクティブディレクトリーで設定された Kerberos サーバーのクロックスキューの上限からずれています。<br>ApeosWare Authentication Management をインストールしたコンピューターとアクティブディレクトリーのコンピューターの時間を合わせてください。ApeosWare Authentication Management がインストールされたコンピューターの Windows のタイムサービスが停止している場合は、サービスを起動してください。<br><br>参照<br>・ 対処方法については、ApeosWare Authentication Management の説明書を参照してください。 |
| 016-546 | 一般ユーザーが自分以外のユーザー情報を取得しようとしてしました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-548 | 本機が ApeosWare Authentication Management に登録されていません。<br>本機を ApeosWare Authentication Management に登録してください。<br><br>参照<br>・ 対処方法については、ApeosWare Authentication Management の説明書を参照してください。                                                                                                                                                                                             |
| 016-553 | ApeosWare Authentication Management が本機のインターフェイスのバージョンに対応していません。<br>ApeosWare Authentication Management のバージョンを上げる必要があります。本機が、バージョンを上げる ApeosWare Authentication Management に対応している商品であることを確認してください。                                                                                                                                                                              |
| 016-554 | ApeosWare Authentication Management のドメインのドメインユーザー照会用ログイン名、または照会用パスワードが不正です。<br>ApeosWare Authentication Management のドメインのドメインユーザー照会用ログイン名と照会用パスワードを正しく設定してください。                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-555 | ApeosWare Authentication Management がデータベース、またはアクティブディレクトリーに接続できずにタイムアウトになりました。<br>ApeosWare Authentication Management からデータベース、またはアクティブディレクトリーに接続できることを確認してください。<br><br>参照<br>・ 対処方法については、ApeosWare Authentication Management の説明書を参照してください。                                                                                                                                     |
| 016-556 | ApeosWare Authentication Management が接続するデータベースに負荷がかかりすぎているため、タイムアウトエラーになりました。<br>サービスに負荷がかかりすぎているので、時間をおいて、再度認証を実施してください。<br>それでも改善されないときは、ApeosWare Authentication Management を確認してください。<br><br>参照<br>・ 対処方法については、ApeosWare Authentication Management の説明書を参照してください。                                                                                                            |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-557 | <p>ApeosWare Authentication Management の内部エラーです。<br/>ApeosWare Authentication Management を確認してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対処方法については、ApeosWare Authentication Management の説明書を参照してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 016-558 | <p>本機が ApeosWare Authentication Management から不明なエラーを受信しました。<br/>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 016-559 | <p>Remote Download パラメーターエラーが発生しました。<br/>必要となるシステムデータに不正な値が設定されています。<br/>必要なシステムデータの設定を確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 016-560 | <p>本機と ApeosWare Authentication Management 間で通信エラーが発生しました。<br/>ネットワークケーブルの抜けや、ApeosWare Authentication Management の設定を確認してください。また、機能設定リストを出力して、「ApeosWare Authentication Management」の「サーバー名 / IP アドレス」にサーバーの DNS アドレスが設定されている場合は、DNS が有効になっていることを確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 016-564 | <p>Remote Download Server で認証エラーが発生しました。<br/>正しいユーザー名、パスワードを使用してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 016-569 | <p>ApeosWare Authentication Management との通信中に、データの不具合、サーバーからの応答がないなどのエラーが発生しました。<br/>サーバーやネットワークの状態を確認し、サーバーや機器を再起動してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 016-598 | <p>ページ分割で、1 ページ分のメールデータのサイズが最大メッセージサイズを超えました。<br/>CentreWare Internet Services の [プロパティ] &gt; [ネットワーク設定] &gt; [プロトコル設定] &gt; [SMTP] で、[1 通ごとのデータサイズ上限] を大きな値に変更してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CentreWare Internet Services のヘルプ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 016-700 | <p>プリンタードライバーで設定した、セキュリティプリント、または認証プリントの暗証番号が、本機に設定してある暗証番号の最小桁数よりも桁数が少なかったため、処理を中断しました。<br/>プリンタードライバーで設定する暗証番号を、本機に設定してある暗証番号の最小桁数よりも多い桁数に設定してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 016-701 | <p>メモリーが不足したため、印刷データを処理できませんでした。<br/>解像度を低くしたり、両面印刷や N アップをしないで、再度印刷を指示してください。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プリンタードライバーのヘルプ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 016-702 | <p>プリントページバッファが不足したため、ART-EX または PostScript の印刷データを処理できませんでした。<br/>次のどれかの方法で対処してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [グラフィックス] タブの [印刷モード] が [高精細] の場合は、[標準] にする</li> <li>・ [詳細設定] タブの [ページ印刷モード] を [する] にする (ART-EX のみ)</li> <li>・ プリントページバッファを増やす</li> </ul> <p><b>補足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPDL プリンタードライバーには [ページ印刷モード] 機能はありません。</li> </ul> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [印刷モード] / [ページ印刷モード]：プリンタードライバーのヘルプ</li> <li>・ プリントページバッファ：『活用マニュアル』の「[メモリー設定]」</li> </ul> |
| 016-703 | <p>時刻指定プリント文書が登録できませんでした。<br/>時刻指定プリント機能を使用するには、ハードディスク（オプション）を取り付けるか、RAM ディスクを有効に設定する必要があります。</p> <p><b>参照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『活用マニュアル』の「4.7 指定した時刻に印刷する - 時刻指定プリント -」</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 016-704 | <p>セキュリティ / サンプルプリントの最大文書数を超えました。<br/>本機内に蓄積されている不要な文書を削除し、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-705 | <p>次の原因が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本機用のプリンタードライバーを使用していない</li> <li>2 ハードディスク（オプション）が装着されていない状態で、セキュリティープリント、認証プリントのどちらかのジョブを受信した</li> </ol> <p>1. の場合：本機用のプリンタードライバーを使用してください。<br/>2. の場合：本機にハードディスクが装着されているか確認してください。</p> <p>ハードディスクが装着されていない場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機能を利用しない場合は、プリンタードライバーで、[プリンター構成] タブ&gt; [オプションの設定] の [内蔵ハードディスク] を [なし] 設定する</li> <li>・ 機能を利用する場合は、ハードディスクを装着する</li> </ul> <p>ハードディスクが装着されている場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プリンタードライバーで、[プリンター構成] タブ&gt; [オプションの設定] の [内蔵ハードディスク] を [あり] に設定する</li> </ul> <p>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。</p> |
| 016-706 | <p>セキュリティープリントの最大ユーザー数を超えました。<br/>本機内に蓄積されている不要な文書やセキュリティープリントの登録ユーザーなどを削除し、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 016-707 | <p>サンプルプリントが印刷できませんでした。<br/>サンプルプリント機能を使用するには、ハードディスク（オプション）を取り付けるか、RAMディスクを有効に設定する必要があります。</p> <p>参照<br/>・『活用マニュアル』の「3.7 出力結果を確認してから印刷する - サンプルプリント -」</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 016-708 | <p>ハードディスク（オプション）の領域が不足しているため、印刷できませんでした。<br/>ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 016-709 | <p>ART-EX 処理でエラーが発生しました。<br/>印刷ジョブを一度削除して、印刷し直してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-710 | <p>ハードディスクが故障しているため、時刻指定プリント文書が登録できませんでした。<br/>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 016-715 | <p>ESCP フォーム用のパスワードが一致しないため、ESCP フォームにアクセスできませんでした。<br/>ESCP フォーム用の正しいパスワードを指定してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-716 | <p>ハードディスク（オプション）の容量が不足したので、TIFF ファイルをスプールできませんでした。<br/>ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 016-718 | <p>メモリーが不足したため、PCL の印刷データを処理できませんでした。<br/>解像度を低くしたり、両面印刷や N アップをしないで、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-719 | <p>プリントページバッファが不足したため、PCL のプリントデータを処理できませんでした。<br/>プリントページバッファを増やしてください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 016-720 | <p>PCL の印刷データに処理できないコマンドが含まれています。<br/>印刷データを確認して、印刷し直してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

| エラーコード                                              | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-721                                             | <p>印刷処理中にエラーが発生しました。次の原因が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 操作パネルで「プリント設定」の「用紙の優先順位」が、すべての用紙で「設定しない」に設定されているときに、自動トレイ選択で印刷を指示している</li> <li>2 ESC/P のコマンドエラー</li> <li>3 データが途中で切れた場合（ThinPrint での印刷を途中ですると、データ送信が止まり、このエラーが表示されることがあります。）</li> </ol> <p>1 については、自動トレイ選択で印刷をする場合は、「用紙の優先順位」で、用紙のどれかを「設定しない」以外に設定してください。また、ユーザー定義用紙を選択すると、自動的に「用紙の優先順位」が「設定しない」に設定されてしまうので、注意してください。2 については、印刷データを確認してください。</p> <p><b>参照</b><br/>・用紙の優先順位の設定：『活用マニュアル』の「[用紙の優先順位]」</p> |
| 016-722                                             | <p>本機で対応していないホチキスの指定や、フィニッシャで対応していない用紙サイズの指定がされました。</p> <p>ホチキスの位置や用紙サイズを確認して、もう一度プリントを指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-723                                             | <p>本機で対応していないパンチの指定や、フィニッシャで対応していない用紙サイズの指定がされました。</p> <p>パンチの位置や用紙サイズを確認して、もう一度プリントを指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 016-724                                             | <p>ホチキスとパンチが両方指定されましたが、不可能な位置の組み合わせになっています。</p> <p>ホチキスとパンチの位置が同じ側になるように指定し直して、もう一度プリントを指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 016-726                                             | <p>操作パネルで「プリントモード指定」が「自動」に設定されている場合に、プリント言語を自動的に選択できませんでした。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 016-728                                             | <p>TIFF ファイルにサポートしていない Tag が含まれていました。</p> <p>印刷データを確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 016-729                                             | <p>TIFF データの色数、解像度が有効範囲の上限を超えているため、印刷できませんでした。</p> <p>TIFF ファイルの色数、解像度を変更して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 016-730                                             | <p>ART IVでサポートされていないコマンドを検知しました。</p> <p>印刷データを確認し、エラーを引き起こすコマンドを削除して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 016-731                                             | <p>TIFF データが途中で切れていて印刷できませんでした。</p> <p>もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 016-732                                             | <p>エミュレーションで、指定されたフォームが登録されていません。</p> <p>フォームを再登録して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 016-733                                             | <p>次の原因が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 メール送信時、宛先メールアドレスの@の右側の文字列から IP アドレスを取得できませんでした。</li> <li>2. メール送信時、@の右側のインターネットアドレスを DNS で解決できませんでした。</li> </ol> <p>1. については、宛先メールアドレスが正しく入力されているか確認してください。</p> <p>2. については、DNS サーバーアドレスを正しく設定してください。</p>                                                                                                                                                                                                                |
| 016-738                                             | <p>PostScript で製本を指定したが、出力できない用紙サイズが設定されています。</p> <p>製本が可能な用紙サイズを指定して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 016-739                                             | <p>PostScript で製本を指定したが、原稿サイズと用紙サイズの組み合わせが合っていない。</p> <p>製本が可能な原稿サイズと用紙サイズの組み合わせを指定して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 016-740                                             | <p>PostScript で製本を指定したが、製本ができない用紙トレイが設定されています。</p> <p>製本が可能な用紙トレイを指定して、もう一度印刷を指示してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 016-741<br>016-742<br>016-743<br>016-744<br>016-745 | <p>本体の更新処理にエラーが発生しました。</p> <p>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。</p> <p>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |



| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-746 | PDF ファイルに、本機では対応していない機能が含まれているため、印刷できませんでした。<br>Adobe Reader を使って PDF ファイルを開き、[ファイル] メニューの[印刷] から印刷を指示してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 016-747 | コピーの画像繰り返し機能とアノテーション機能を同時に使用しているときに、メモリー不足が発生しました。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>・ アノテーションのイメージのサイズを大きくする<br>・ 画像繰り返しの個数指定を少なくする                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 016-748 | ハードディスク（オプション）の領域が不足しているため、印刷できません。<br>印刷データを分割する、複数部印刷している場合は 1 部ずつ印刷するなど、印刷データのページ数を少なくしてください。<br>また、ハードディスク内の不要なデータを削除して空き容量を増やしてください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 016-749 | プリンタードライバーから受信したプリント言語は、本機で印刷できません。<br>本機用のプリンタードライバーを使用して印刷してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。<br><br><b>補足</b><br>・ PostScript など印刷したいプリント言語によっては、オプションが必要になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 016-750 | ContentsBridge Utility などの PDF や XML Paper Specification (XPS)、DocuWorks ファイルを直接送信するアプリケーションで印刷を指示しましたが、PDF または XML Paper Specification (XPS) とともに送信されるプリントジョブチケットに、本機で対応していない文法、または本機で対応していない印刷指示が含まれていました。<br>ContentsBridge Utility など、プリントジョブを送信しているアプリケーションの使用方法、印刷指示内容に問題がないかを確認してください。問題がない場合は、弊社ではなくプリントジョブを送信しているアプリケーション作成会社にアプリケーションの動作を確認してください。<br>それでも解決しない場合は、機能設定リスト、ジョブ履歴レポート、および送信しているプリントジョブチケット付きのプリントデータを取得のうえ、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡してください。 |
| 016-751 | 次の原因が考えられます。<br>1 PDF Bridge 処理中に構文エラー、未定義コマンドの使用、パラメーターエラー、PDF ファイルの破損が発生しました。<br>2 PDF ダイレクトプリント機能の設定項目で「プリント処理モード」を「PS」に設定しているときに、メモリー不足が発生しました。<br>3 PDF ダイレクトプリント機能の設定項目で「プリント処理モード」を「PS」に設定して、OpenType フォントが含まれている PDF を処理しました。<br><br>1. については、プリンタードライバーを使用してプリントしてください。<br>2. については、次のどれかの方法で対処してください。<br>・ プリンタードライバーを使用してプリントする<br>・ PostScript 使用メモリーを増やす<br>3. については、OpenType フォントを含まない PDF を作成してください。<br><br><b>参照</b><br>・ 『活用マニュアル』の「[メモリー設定]」     |
| 016-752 | メモリー容量が不足したため、PDF Bridge の処理ができませんでした。<br>印刷モードが「高画質」になっている場合は「標準」に、「標準」の場合は「高速」に変更してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 016-753 | パスワードで保護されている PDF ファイルを処理する場合で、パスワードが一致しませんでした。<br>正しいパスワードを ContentsBridge で指定してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 016-755 | 印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。<br>Adobe Acrobat を使用して、PDF ファイルの印刷禁止の指定を解除してから、もう一度印刷を指示してください。<br><br><b>参照</b><br>・ Adobe Acrobat に付属のマニュアル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 016-756 | 認証 / 集計管理機能を使用して運用している場合、本機に印刷できるユーザーとして登録されていません。機械管理者に確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-757 | 入力した暗証番号が間違っている。もしくは、ユーザー認証できません。暗証番号や認証情報 (User ID) を確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 016-758 | サービスを利用できる部門として登録されていません。<br>集計管理者にご相談ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 016-759 | サービスを利用できる上限ページ数に達しました。<br>集計管理者にご相談ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 016-760 | PostScript の処理中にエラーが発生しました。次のどちらかの方法で処置してください。<br>・ PostScript プリンタードライバで、[印刷モード] の [高画質] が選択されていた場合は、<br>[高速] に変更する<br>・ PS 使用メモリーを増やす<br><br><b>参照</b><br>・ [印刷モード]: プリンタードライバのヘルプ<br>・ PS 使用メモリー: 『活用マニュアル』の「[メモリー設定]」                                                                                                                                                                                                         |
| 016-761 | イメージ処理中にエラーが発生しました。<br>[グラフィックス] タブの [印刷モード] が [高精細] の場合は [標準] にして、もう一度印刷<br>を指示してください。それでも印刷できない場合は、[詳細設定] タブの [ページ印刷モード] を<br>[する] に設定して印刷してください。<br><br><b>補足</b><br>・ NPDL プリンタードライバには [ページ印刷モード] 機能はありません。<br><br><b>参照</b><br>・ [印刷モード] / [ページ印刷モード]: プリンタードライバのヘルプ                                                                                                                                                         |
| 016-762 | 実装されていないプリント言語が指定されました。<br>[ネットワーク / ポート設定] の [パラレル] と [USB] で [プリントモード指定] に正しいプ<br>リント言語を指定してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 016-764 | SMTP サーバーに接続できませんでした。<br>サーバーの管理者にご相談ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 016-765 | SMTP サーバーのハードディスクの容量がいっぱいのため、メール送信ができませんでした。<br>サーバーの管理者にご相談ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 016-766 | SMTP サーバーでエラーが発生しました。<br>サーバーの管理者にご相談ください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 016-767 | メールアドレスが間違っているため、メール送信ができませんでした。<br>メールアドレスを確認し、もう一度送信してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 016-768 | 本機のメールアドレスが正しくないため、SMTP サーバーに接続できませんでした。<br>本機のメールアドレスを確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 016-769 | SMTP サーバーが配送確認 (DSN) に対応していません。<br>配送確認 (DSN) の設定をしないで、メールを送信してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 016-772 | DNS サーバーアドレスが設定されていません。<br>DNS サーバーアドレスを設定してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 016-781 | 次の原因が考えられます。<br>1. メール送信時に、メールサーバーが見つかりませんでした (TCP/IP のセッション確立失敗)。<br>2. メール送信時に、メールサーバーから本機へ SMTP サーバーエラーを受信しました。<br><br>1. 次のどれかの方法で処置してください。<br>・ ネットワークケーブルを確認する<br>・ SMTP サーバーを IP アドレスで指定している場合は、IP アドレスが正しいか確認する<br>2. 本機のホスト名を、ASCII 文字で指定してください。<br>使用できる文字<br>・ アルファベット (a ~ z, A ~ Z)<br>・ 数字 (0 ~ 9)<br>ASCII 文字を使用しているかどうかは、CentreWare Internet Services の [プロパティ] ><br>[ネットワーク設定] > [プロトコル設定] > [TCP/IP] で確認してください。 |

| エラーコード                                   | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 016-792                                  | プリンター集計レポートを印刷する場合に、ジョブの履歴が取得できませんでした。ジョブの履歴は存在しません。                                                                                                                                          |
| 016-798                                  | ハードディスク（オプション）が故障しているため、指定されたプリントはできません。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                          |
| 016-799                                  | プリントデータに不正なパラメーターが含まれています。<br>たとえば、プリンタードライバーまたはアプリケーションで、用紙サイズ、給紙トレイ、両面指定、排出トレイなどが、本機では処理できない組み合わせに設定されている可能性があります。設定を変更してから、もう一度印刷を指示してください。<br>また、用紙ガイドの位置がずれている場合があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 |
| 017-700                                  | ThinPrint .print Engine との接続がタイムアウトになりました。<br>ThinPrint .print Engine との接続を確認してください。                                                                                                          |
| 017-701                                  | ThinPrint .print Engine との接続でエラーが発生しました。<br>ThinPrint .print Engine との接続を確認してください。                                                                                                            |
| 017-702                                  | ThinPrint .print Engine から送信されたデータが不正です。<br>ThinPrint .print Engine のエラーの可能性があります。再度印刷処理を行うと成功する場合があります。                                                                                      |
| 017-703                                  | ThinPrint .print Engine から送信された印刷データが本機で扱える最大サイズを超えました。<br>ジョブを分割して、再度印刷処理をやり直してください。                                                                                                         |
| 017-704                                  | 内部エラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、電源を入れ直したあとに、もう一度同じ操作を実施してください。                                                                                                                  |
| 017-705<br>017-706<br>017-707<br>017-708 | ThinPrint .print Engine の SSL 認証エラーです。<br>ThinPrint .print Engine に登録しているサーバ証明書の内容（有効期限、アドレスなど）を確認してください                                                                                      |
| 017-709                                  | ThinPrint .print Engine との SSL 通信エラーが発生しました。<br>本機の設定を確認してください。                                                                                                                               |
| 017-713                                  | SMTP サーバーが [STARTTLS 接続] に対応していません。<br>SSL/TLS 通信の設定を [STARTTLS 接続] 以外に変更してください。                                                                                                              |
| 017-714                                  | SMTP サーバとの SSL 接続に失敗しました。<br>SMTP サーバが SSL 接続に対応しているか確認ください。対応している場合、SMTP サーバのポート番号を確認してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                    |
| 017-715                                  | SMTP サーバーの SSL サーバ認証エラーです。サーバ証明書データが不正です。<br>本機が SMTP サーバーの SSL 証明書を信頼できません。SMTP サーバーの SSL 証明書のルート証明書を本機に登録してください。                                                                            |
| 017-716                                  | SMTP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバ証明書が有効期限前です。<br>SMTP サーバーの SSL 証明書を有効なものに変更してください。本機の [SSL/TLS 設定] の [SMTP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する SMTP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。          |
| 017-717                                  | SMTP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバ証明書が有効期限切れです。<br>SMTP サーバーの SSL 証明書を有効なものに変更してください。本機の [SSL/TLS 設定] の [SMTP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する SMTP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。         |
| 017-718                                  | SMTP サーバーの SSL 認証エラーです。サーバ名と証明書が一致していません。<br>SMTP サーバーの SSL 証明書を有効なものに変更してください。本機の [SSL/TLS 設定] の [SMTP - SSL/TLS 通信] を [無効] に設定してもエラーを回避できますが、接続する SMTP サーバーの正当性が保証されなくなりますので注意してください。       |
| 017-719                                  | SMTP サーバーの SSL 認証エラーです。SSL 認証内部エラーです。<br>もう一度、同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                     |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 017-723 | DocuWorks ダイレクトプリントに対応していない文字が使用されています。<br>DocuWorks Viewer からプリンタードライバー（NPDL、ART-EX プリンタードライバーなど）を使用して印刷してください。                                                                                                                                                                             |
| 017-725 | 強制アノテーションを印字する設定にしているときに、プリント指示でエラーが発生しました。<br>強制アノテーションのテンプレート名が正しくありません。<br>もう一度、本機に登録されている強制アノテーションのテンプレート名をご確認ください。                                                                                                                                                                      |
| 017-729 | プリントジョブ蓄積先の機器（親機）で、受け付けられるジョブの数が上限を超えているか、ジョブのスプール領域不足により、ジョブが一時的に送信できませんでした。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>・ プリントジョブ蓄積先の機器（親機）で、プリントデータのスプール先をハードディスクに設定してください。CentreWare Internet Services で、[プロパティ] > [一般設定] > [メモリー設定] > [IPP] で [ハードディスク] を選択します。<br>・ しばらく待ってから、再度ジョブを送信してください。             |
| 017-730 | プリントジョブ蓄積先の機器（親機）にジョブを送信するときに、ネットワークエラーが発生しました。<br>次の確認を行ってください。<br>・ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認する。<br>・ プリントジョブ蓄積先の機器（親機）の電源が入っていることを確認する。<br>・ プリントジョブ蓄積先の機器（親機）の IPP ポートが起動していることを確認する。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                        |
| 017-731 | POP サーバーとの接続に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ 本機に設定した、POP サーバーの IP アドレスが正しく設定されているか<br>・ ネットワークケーブルが接続されているか                                                                                                                                                                                   |
| 017-732 | 指定されたフォームが登録されていないことをデコンポーザーが検知しました。<br>フォームデータを再送してください。                                                                                                                                                                                                                                    |
| 017-733 | プリントジョブ蓄積先の機器（親機）にジョブを送信するときに、ソフトウェアの内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                        |
| 017-735 | デバイスの利用が禁止されています。<br>機械管理者に相談してください。                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 017-755 | ソフトウェアダウンロードに失敗しました。<br>CentreWare Internet Services の [プロパティ] > [サービス設定] > [Machine Software] > [ネットワーク経由のソフトウェアダウンロード] で、[許可] にチェックが付いているかを確認してください。                                                                                                                                       |
| 017-756 | 本機にエラーが発生しました。<br>本体の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善しないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                               |
| 017-759 | 本機のファームウェアを更新中にエラーが発生しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                                                                                   |
| 017-766 | POP3 サーバーとの接続でエラーが発生しました。<br>次の原因が考えられます。<br>1 TLS モードで POP3 サーバーに接続している場合、ポート番号が異なっている可能性があります。<br>2 それ以外の場合、プログラムの内部エラーが発生した可能性があります。<br><br>1. については、POP3 サーバーのポート番号を正しい値に設定してください。<br>2. については、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 |
| 017-767 | POP3 サーバーのサーバー証明書に不正があるため、SSL サーバー認証でエラーが発生しました。<br>本機に POP3 サーバーの正しいサーバー証明書を登録してください。                                                                                                                                                                                                       |

| エラーコード                                   | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                      |
|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 017-768                                  | 有効期間前のサーバー証明書で POP3 サーバーに SSL 接続しました。<br>POP3 サーバーと本機の時計を正しい時刻に合わせてください。時計が正しい場合は、本機に有効期間内のサーバー証明書を登録してください。                                                                                 |
| 017-769                                  | 有効期限が切れたサーバー証明書で POP3 サーバーに接続しました。<br>POP3 サーバーと本機の時計を正しい時刻に合わせてください。時計が正しい場合は、本機に有効期間内のサーバー証明書を登録してください。                                                                                    |
| 017-770                                  | POP3 サーバーとサーバー証明書のサーバーアドレスが一致していません。<br>正しいサーバーアドレスが記載されたサーバー証明書を本機に登録してください。                                                                                                                |
| 017-771                                  | 本機にエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                            |
| 017-780                                  | プリントジョブの追い越しを [許可] に設定した場合、追い越されたプリントジョブが一定時間を経過して自動解除されました。<br>特に処置は必要ありません。追い越されたプリントジョブの自動解除設定が有効になっている場合にこの機能が働きます。<br>運用上不都合がある場合は、設定を [禁止] にするか、自動解除までの時間を適切な値（1 分～120 時間）に設定し直してください。 |
| 017-787                                  | Google クラウドプリントのプリントデータ処理中にエラーが発生しました。<br>Google クラウドプリント以外の方法でプリントしてください。                                                                                                                   |
| 018-400                                  | 本機の IPsec 設定が正しくありません。<br>認証方式を [事前共有鍵] に設定した場合はパスワード、認証方式を [デジタル署名] に設定した場合は IPsec 証明書を設定し直してください。                                                                                          |
| 018-405                                  | LDAP 認証エラーで認証に失敗しました。<br>認証先のアクティブディレクトリーでアカウントが無効に設定されています。または、サーバー側でアクセス禁止に設定になっています。サーバー管理者にお問い合わせください。                                                                                   |
| 018-406                                  | Ethernet1 とセカンダリーイーサネットカード（オプション）を独立したネットワークに接続した場合に、同一の IPv4 アドレスが設定されたことを検知しました。<br>各イーサネットに別々の IP アドレスを設定し直してください。同一 IP アドレスを設定したい場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                        |
| 018-407                                  | Ethernet1 とセカンダリーイーサネットカード（オプション）を独立したネットワークに接続した場合に、同一の IPv6 アドレスが設定されたことを検知しました。<br>各イーサネットに別々の IP アドレスを設定し直してください。同一 IP アドレスを設定したい場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                        |
| 018-408                                  | Ethernet2 側のネットワークで、IPv4 の IP アドレスが重複しています。<br>Ethernet2 側の IPv4 アドレスを変更して IP アドレスの重複を解消してください。                                                                                              |
| 018-409<br>018-412<br>018-413<br>018-416 | Ethernet2 側のネットワークで、IPv6 の IP アドレスが重複しています。<br>重複しているネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                                          |
| 018-410                                  | Ethernet2 側のネットワークで、DNS サーバーに対する、IPv4 アドレスとホスト名の更新に失敗しました。<br>DNS サーバーアドレスが正しく設定されているか確認してください。                                                                                              |
| 018-411                                  | Ethernet2 側のネットワークで、DNS サーバーに対する、IPv6 アドレスとホスト名の更新に失敗しました。<br>DNS サーバーアドレスが正しく設定されているか確認してください。                                                                                              |
| 018-414                                  | Ethernet2 側で手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。<br>正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。                                                                                                                      |
| 018-415                                  | Ethernet2 側で手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。<br>本機 IPv6 の「手動設定アドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                          |
| 018-500                                  | 認証サーバーに証明書がありません。<br>サーバー証明書を設定してください。または、認証機能を解除してください。                                                                                                                                     |

| エラーコード                        | 原因 / 処置                                                                                                                                                                       |
|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 018-501                       | 本機に設定された CA 認証サーバーとの通信に失敗しました。<br>ネットワーク接続および CA 認証サーバーのアドレスを確認してください。                                                                                                        |
| 018-503<br>018-504<br>018-506 | 本機に設定された CA 認証サーバーとの通信に失敗しました。<br>もう一度、認証操作を行ってください。                                                                                                                          |
| 018-507                       | 入力されたユーザー名またはパスワードが正しくないため、認証に失敗しました。<br>ユーザー名またはパスワードを確認して正しく入力してください。                                                                                                       |
| 018-508                       | 認証中にサーバーエラーが発生しました。<br>認証サーバーの状態を確認してください。                                                                                                                                    |
| 018-511                       | DNS サーバーのアドレスが設定されていません。<br>本機に DNS サーバーのアドレスを設定してください。                                                                                                                       |
| 018-565                       | DNS サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ 本機に設定されているプロキシサーバー名が DNS に登録されているか<br>・ DNS サーバーと接続されているか<br>・ DNS サーバーのアドレスが正しく設定されているか                                          |
| 018-571                       | 本機にエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作をしてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、<br>またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                           |
| 018-572                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定したコンテキスト名が正しいか確認してください。                                                                                                                                    |
| 018-573                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定した接続名が正しいか確認してください。                                                                                                                                        |
| 018-574                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定したボリューム名が正しいか確認してください。                                                                                                                                     |
| 018-575                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定したユーザー名およびパスワードが正しいか確認してください。                                                                                                                              |
| 018-576                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定したパス名が正しいか確認してください。                                                                                                                                        |
| 018-577                       | 内部エラーが発生しました。<br>指定したファイル名が正しいか確認してください。                                                                                                                                      |
| 018-578                       | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ ネットワークケーブルが接続されているか<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ サーバー名およびツリー名<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。 |
| 018-579                       | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ データが格納されているサーバー容量<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                     |
| 018-580                       | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ ボリューム名<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                                |
| 018-581                       | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ ディレクトリーパス名<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                            |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 018-583 | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーのハードディスク状態<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                                                                                                                                     |
| 018-584 | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か確認してください。<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                                                                                                                                                                            |
| 018-585 | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ ほかのユーザーが利用状況（使用中、書き込みロック中など）<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                                                                                                                               |
| 018-586 | NetWare サーバーとの通信に失敗しました。<br>次の項目を確認してください。<br>・ NetWare サーバーにコンピューターからアクセス可能か<br>・ ログインユーザ名<br>・ ログインパスワード<br>・ ボリューム名<br>・ サーバー名およびツリー名<br>・ コンテキスト名<br>また、NetWare サーバーで DSREPAIR を実行し、データベースの修復を行ってください。                                                                                         |
| 018-590 | サーバー上で同名のファイルやフォルダーを検知しました。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>1 複数の機械から同じサーバーの同じフォルダーにアクセスしていない状態で、もう一度同じ操作をしてください。<br>2 再発する場合は、サービス窓口にご連絡してください。                                                                                                                                                          |
| 018-596 | LDAP サーバーの認証でエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                                                                         |
| 018-700 | 外部認証時にエラーが発生しました。<br>しばらくしてから、もう一度同じ操作を実施してください。                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 018-709 | 外部アクセス中に、エラーが発生しました。<br>環境に応じて、次のどれかの方法で処置してください。<br><br>IPv4 環境の場合<br>・ 本機の IPv4 アドレスを確認する<br>・ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認する<br>・ DHCP サーバーのアドレスを確認する<br><br>IPv6 環境の場合<br>・ 本機の IPv6 アドレスに IPv6 ルーターから配布されるグローバルアドレスが割り当てられているか確認する<br>・ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認する<br>・ IPv6 ルーターが正しく設定されているか確認する |
| 018-715 | Kerberos サーバーの認証プロトコルエラーです。<br>Kerberos サーバーに、本機で利用できる認証方式と一致するものがない、または本機に、Kerberos サーバーで利用できる認証方式と一致するものはありません。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>・ Kerberos サーバーの認証方式を設定しなおしてください。<br>・ 本機の FIPS 認証モードを解除してください。<br>それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                        |
| 018-722 | Google クラウドプリントとの通信で、ネットワークエラーが発生しました。<br>ネットワークケーブルが正しく接続されているか、使用環境の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                                                            |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 018-723 | Google クラウドプリントとの通信で、証明書にエラーがありました。<br>正しいルート CA 証明書が機械に登録されているか、証明書検証の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                     |
| 018-724 | Google クラウドプリントとの通信で、SSL 通信エラーが発生しました。<br>SSL の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                             |
| 018-725 | Kerberos サーバーに設定されたユーザーのパスワードの使用期限が切れています。<br>パスワードの使用期限を延長してください。                                                                                                                                                                           |
| 018-728 | Kerberos サーバーに認証されませんでした。" 次のどれかの方法で処置してください。<br>・ KDC 証明書のルート CA 証明書が登録されていない場合は、ルート CA 証明書を登録してください。<br>・ KDC 証明書が失効している場合は、サーバーの KDC 側の証明書を更新してください。<br>・ 本機に設定した Kerberos サーバーのアドレスと、Kerberos サーバーの KDC 証明書に記載されたアドレスが一致していることを確認してください。 |
| 018-729 | Google クラウドプリントとの接続がタイムアウトになりました。<br>しばらく待ってから、もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワークケーブルが正しく接続されているか、使用環境の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                              |
| 018-730 | Google クラウドプリントとの通信で、ネットワークエラーが発生しました。<br>ネットワークケーブルが正しく接続されているか、使用環境の設定が正しいかを確認してください。それでも状態が改善されないときは、内部エラーが発生している可能性があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                    |
| 018-731 | ハードディスクの容量が不足しているため、ジョブを中止しました。<br>ハードディスクの空き容量を確認し、不要ファイルを削除してください。処理中のジョブはすべて実行してから、もう一度操作してください。                                                                                                                                          |
| 018-737 | 内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                             |
| 018-738 | Google クラウドプリントとの通信で、ネットワークエラーが発生しました。<br>ネットワークケーブルが正しく接続されているか、使用環境の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                      |
| 018-739 | 内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                             |
| 018-740 | Google クラウドプリントとの通信で、証明書にエラーがありました。<br>正しいルート CA 証明書が機械に登録されているか、証明書検証の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                     |
| 018-741 | 内部エラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                             |
| 018-743 | Google クラウドプリントとの通信で、プロキシ接続のエラーが発生しました。<br>プロキシサーバーの設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                        |
| 018-744 | Google クラウドプリントとの通信で、DNS による名前の解決に失敗しました。<br>DNS の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                          |
| 018-745 | Google クラウドプリントとの通信で、プロキシ接続のエラーが発生しました。<br>プロキシサーバーの設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                        |
| 018-746 | Google クラウドプリントとの通信で、DNS による名前の解決に失敗しました。<br>DNS の設定が正しいかを確認してください。                                                                                                                                                                          |
| 021-536 | ソフトウェアに最新の設定が反映されていません。<br>本機を再起動してソフトウェアを最新の状態にしてから、もう一度同じ操作を実施してください。                                                                                                                                                                      |



| エラーコード             | 原因 / 処置                                                                                                                                                         |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 021-537            | 操作パネルからソフトウェアバージョンアップを指示しましたが、すでに予約されていたバージョンアップの処理中だったため、実行できませんでした。<br>処理中のバージョンアップが完了してから、もう一度同じ操作を実施してください。                                                 |
| 021-538            | 操作パネルからソフトウェアバージョンアップを指示しましたが、すでに予約されていたバージョンアップの処理中だったため、実行できませんでした。<br>機械管理者に相談してください。予約者が機械管理者でない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                            |
| 021-539            | ソフトウェアバージョンアップの予約日時に本機を使用中だったため、バージョンアップを実行できませんでした。<br>機械管理者に相談してください。予約者が機械管理者でない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                             |
| 024-700            | オプション機能を利用するために必要なメモリー容量、またはハードディスクが装着されていません。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、弊社のサービス窓口にて、電話でお問い合わせください。                       |
| 024-701            | 指定した用紙と組み合わせができない排出面設定になっています。<br>組み合わせ可能な用紙と排出面設定を指定してください。                                                                                                    |
| 024-702            | 〔システム設定〕で〔紙づまり時の処理〕を〔プリント中止〕に設定しているときに、紙づまりが発生しました。<br>詰まった用紙を取り除いて、もう一度プリント指示をしてください。                                                                          |
| 024-703            | 製本可能な枚数の上限を超えているためプリントできませんでした。<br>坪量の少ない用紙に変更してください。または、製本の作成を解除してください。                                                                                        |
| 024-742            | プリントオプションで製本を指定したジョブのプリント枚数が、製本を作成可能な枚数を超えました。<br>プリントオプションで、製本を作成可能な枚数ごとに分冊するか、製本の作成を解除してください。                                                                 |
| 024-746            | 指定した紙質と組み合わせができない機能（用紙サイズ、用紙トレイ、両面印刷のどれか）が指定されました。<br>印刷データを確認してください。                                                                                           |
| 024-747            | プリンターパラメーターの組み合わせが不正です。原稿サイズ、用紙サイズ、給紙トレイ、両面印刷、排出トレイなどで、組み合わせできない機能が指定されています。<br>プリントデータを確認して、もう一度、プリントを指示してください。                                                |
| 024-775            | プリントオプションで製本を指定したジョブのプリント枚数が、製本を作成可能な枚数を超えました。<br>プリントオプションで、製本を作成可能な枚数ごとに分冊するか、製本の作成を解除してください。                                                                 |
| 025-596<br>025-597 | ハードディスクにエラーが発生しました。<br>ハードディスクを交換してください。                                                                                                                        |
| 026-700            | USB ケーブルが外れているか、USB インターフェイスが壊れている可能性があります。<br>USB ケーブルが接続されているか確認して、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。  |
| 026-701            | USB インターフェイスにエラーが発生しました。<br>しばらく待ってから、もう一度操作するか、USB ケーブルが接続されているか確認して、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 |
| 026-704            | DocuWorks 文書の処理中にエラーが発生しました。<br>DocuWorks Viewer からプリンタードライバー（NPDL、ART-EX、PCL など）を使用して印刷してください。                                                                 |
| 026-705            | メモリー容量が不足したため、DocuWorks 文書の処理ができません。<br>印刷モードが「高画質」になっている場合には、「標準」に、「標準」の場合には「高速」に変更してください。                                                                     |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 026-706 | 印刷禁止指定された DocuWorks 文書を処理しようとしてしました。<br>DocuWorks Viewer を使用して印刷禁止指定を解除して、再プリントしてください。                                                                                               |
| 026-707 | パスワードで保護されている DocuWorks 文書を処理する場合で、パスワードが一致しませんでした。<br>正しいパスワードを ContentsBridge で指定してください。                                                                                           |
| 026-710 | 本機が対応していない暗号方式で暗号化された S/MIME メールを受信しました。<br>次のどれかの方法で処置してください。<br>・ メール送信者に暗号方式（3DES）で暗号化したメールの送信を依頼してください。<br>・ 本機の FIPS140 認証モードを解除してください。                                         |
| 026-712 | CentreWare Internet Services からの操作中にエラーが発生しました。<br>しばらくしてから、もう一度操作してください。                                                                                                            |
| 026-718 | プリントの指示で、原稿サイズ、用紙サイズ、給紙トレイ、両面印刷、排出トレイなどで、組み合わせできない機能が指定されています。<br>プリントデータを確認して、もう一度プリントを指示してください。                                                                                    |
| 026-726 | プリントジョブの指定時に機器構成情報が、実際の機器構成と一致していません。<br>プリンタードライバー画面で機器構成情報と、実際の機器構成を合わせてください。                                                                                                      |
| 026-727 | 次の原因が考えられます。<br>1 保存先のパス名に、使用できない文字（①など）が使われています。<br>2 保存先のパス名（拡張子を含む）が利用できる文字数を超えています。<br>次のいずれかを実行してください。<br>1 については、保存先のパス名を変更してください。<br>2 については、保存先のパス名を 1 ～ 255 バイト以内で設定してください。 |
| 026-730 | 指定した用紙トレイにセットされている用紙のサイズが不明です。<br>指定した用紙トレイの用紙ガイドの位置を確認し、再度ジョブを実行してください。                                                                                                             |
| 027-400 | 本機との通信に失敗しました。<br>他のメッセージが表示されている場合はそちらの内容を確認してください。パネル操作中なら操作を完了してください。リモートアクセス中ならアクセスが終了するまで待ってください。それでも解消しない場合は電源を切 / 入してください。実施しても問題が解消しない場合は、お問い合わせの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。      |
| 027-442 | IPv6 の IP アドレスが重複しています。<br>本機 IPv6 「ステートレス自動設定アドレス 1」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                              |
| 027-443 | IPv6 の IP アドレスが重複しています。<br>本機 IPv6 「ステートレス自動設定アドレス 2」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                              |
| 027-444 | IPv6 の IP アドレスが重複しています。<br>本機 IPv6 「ステートレス自動設定アドレス 3」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                              |
| 027-445 | 手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。<br>正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。                                                                                                                          |
| 027-446 | 手動設定した IPv6 の IP アドレスが重複しています。<br>本機 IPv6 の「手動設定アドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                              |
| 027-447 | IPv6 アドレスが重複しています。<br>本機の IPv6 「リンクローカルアドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。                                                                                       |
| 027-452 | IP アドレスが重複しています。<br>本機に設定した IP アドレスを確認してください。                                                                                                                                        |
| 027-500 | SMTP サーバーに接続できませんでした。<br>SMTP サーバー名を正しく指定するか、IP アドレスで指定してください。                                                                                                                       |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                   |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 027-501 | POP サーバーでエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                   |
| 027-502 | POP3 プロトコル利用時に、POP3 サーバーへのログインに失敗しました。<br>CentreWare Internet Services から POP3 サーバーで使用するユーザー名とパスワードが正しく設定されているかを確認してください。 |
| 027-503 | POP サーバーでエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                   |
| 027-504 | SMTP サーバーでエラーが発生しました。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                  |
| 027-700 | 宛先メールアドレスのドメイン部分が禁止ドメインに指定されています。<br>宛先メールアドレスのドメイン部分が禁止ドメインに指定されていないことを確認してください。                                         |
| 027-701 | ネットワークケーブルが抜けています。<br>ネットワークケーブルを本機に差し込み直してください。                                                                          |
| 027-702 | 指定した宛先用証明書がありません。<br>宛先用証明書を本機に登録してください。                                                                                  |
| 027-703 | 指定した宛先用証明書の有効期限が切れています。<br>有効期限が切れていない宛先用証明書を本機に登録してください。                                                                 |
| 027-704 | 指定した宛先用証明書の CA 証明書がありません。<br>宛先用証明書の証明書パスを確認して、必要な CA 証明書を本機に登録してください。                                                    |
| 027-705 | 指定した宛先用証明書が、廃棄対象になっています。<br>廃棄対象ではない宛先用証明書を指定してください。                                                                      |
| 027-706 | メールの送信時に、本体メールアドレスに関連付けられた S/MIME 証明書が存在しませんでした。<br>メールアドレスに対応した S/MIME 証明書を、本機にインポートしてください。                              |
| 027-707 | メールの送信時に、本体メールアドレスに関連付けられた S/MIME 証明書の有効期限が過ぎていました。<br>新しく S/MIME 証明書を発行してもらい、本機にインポートしてください。                             |
| 027-708 | メールの送信時に、本体メールアドレスに関連付けられている S/MIME 証明書が、信頼できない証明書でした。<br>信頼できる証明書を本機にインポートしてください。                                        |
| 027-709 | メールの送信時に、本体メールアドレスに関連付けられている S/MIME 証明書が、廃棄されていました。<br>新しい S/MIME 証明書を本機にインポートしてください。                                     |
| 027-710 | 受信したメールに、S/MIME 証明書がありません。<br>送信者に、S/MIME 証明書を添付してメールを送信するよう、連絡してください。                                                    |
| 027-711 | 受信したメールから、送信者の S/MIME 証明書が取得できませんでした。<br>送信者の S/MIME 証明書を本機にインポートするか、送信者が送信する S/MIME 署名メールに、S/MIME 証明書を添付してください。          |
| 027-712 | 受信したメールの S/MIME 証明書が、有効期限を過ぎているか、信頼できない証明書でした。<br>送信者に、期限の有効な S/MIME 証明書を添付してメールを送信するように連絡してください。                         |
| 027-713 | 受信したメールが、送信経路で改ざんされている可能性があるため、受信したメールを破棄しました。<br>送信者に、メールが改ざんされている可能性があることを連絡し、メールを再送信してもらってください。                        |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                            |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 027-714 | 受信したメールの From フィールドと、S/MIME 署名メールのメールアドレスが異なっていたため、受信したメールを破棄しました。<br>送信者に、From フィールドと S/MIME 署名メールのメールアドレスが異なっていることを連絡し、メールを再送信してもらってください。        |
| 027-715 | 受信したメールの S/MIME 証明書が、本機に登録されていないか、本機で使用するよう設定されていません。<br>送信者の S/MIME 証明書を本機にインポートするか、すでに S/MIME 証明書が登録済みの場合は、本機で使用するよう設定してください。                    |
| 027-716 | 受信したメールの S/MIME 証明書が信頼できないため、受信メールを破棄しました。<br>送信者に信頼できる S/MIME 証明書を添付して送信するように連絡してください。                                                            |
| 027-717 | メール送信で使用する SMTP サーバーのアドレスを DNS サーバーから取得できませんでした。<br>DNS サーバーが正しく設定されているか確認してください。                                                                  |
| 027-720 | アプリケーション連携先のサーバーが見つかりません。<br>DNS サーバーのアドレスが正しく設定されているか確認してください。または、連携するアプリケーション（ApeosWare Flow Service）がインストールされているコンピューターが、DNS 登録されているかを確認してください。 |
| 027-721 | アプリケーション連携先が存在しません。<br>連携するアプリケーション（ApeosWare Flow Service）が正しく動作しているかを確認してください。                                                                   |
| 027-724 | アプリケーション連携（ApeosWare Flow Service）に失敗しました。<br>ApeosWare Flow Service が正しく動作しているか確認してください。正しく動作している場合はログを確認してください。                                  |
| 027-725 | アプリケーション連携でジョブ操作に失敗しました。<br>連携するアプリケーション（ApeosWare Flow Service）が正しく動作しているかを確認してください。動作している場合は、ログを確認してください。動作していない場合は、ネットワーク環境を確認してください。           |
| 027-726 | アプリケーション連携先（ApeosWare Flow Service）のステータスが不明になりました。<br>ApeosWare Flow Service が正しく動作しているか確認してください。正しく動作している場合はログを確認してください。                         |
| 027-728 | 外部サービスへの送信要求ファイル数が、送信可能最大数を超えました。<br>送信可能枚数を超えない枚数で、もう一度実行してください。                                                                                  |
| 027-730 | SMTP メールで、分割可能なページ数の上限を超えました。<br>ページ分割に設定してあるページ数を大きくするか、原稿のページ数を少なくしてください。                                                                        |
| 027-735 | SSL を使った転送指定に対して、本機の SSL 設定が無効になっています。<br>本機の SSL 設定を有効にしてください。または、転送プロトコルを HTTP に指定してください。                                                        |
| 027-736 | サーバー証明書検証指定に対して、本機のサーバー証明書検証が無効になっています。<br>本機のサーバー証明書検証設定を有効にしてください。または、転送時のサーバー証明書検証指定を無効にしてください。                                                 |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 027-757 | <p>次の原因が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 サーバーとの通信でエラーが発生しました。</li> <li>2 本機に信頼する証明書がインポートされていません。</li> <li>3 SSL プロキシサーバーを経由したため、SSL 証明書記載のサーバーアドレスと接続先サーバーアドレスが一致しませんでした。</li> <li>4 本機未対応の暗号方式が使われるサーバーと通信しようとしてしました。</li> <li>5 SSL サーバーがクライアント証明書認証の設定の場合、本機にクライアント証明書が未登録または一致しません。</li> <li>6 サーバー証明書の有効期限が切れている、または期限前です。</li> </ol> <p>1. については、ping または traceroute コマンドを使用して、本機とサーバーまたは DNS との接続を確認してください。</p> <p>2. については、本機に、SSL サーバーの証明書が信頼する CA 証明書・中間証明書がインポートされているかをブラウザで確認してください。不足なら CA 証明書・中間証明書をインポートしてください。</p> <p>3. については、本機が SSL 通信内容を確認する機能を持つ SSL プロキシを経由しないか確認してください。経由していた場合、本機を SSL プロキシの対象外に指定してください。</p> <p>4. については、本機が対応する暗号方式にサーバーが対応しているか確認してください。対応していない場合は、対応している暗号方式を SSL サーバー設定に含めてください。</p> <p>5. については、本機にクライアント証明書を設定してください。本機にクライアント証明書をインポートし、クライアント証明書として利用します。</p> <p>6. については、本機の日時が正しいか、サマータイムまたは時差を確認します。ずれがある場合は日時または時刻を合わせます。</p> |
| 027-760 | <p>XJT コマンドで仕様範囲外のパラメーターが指定されました。</p> <p>指定したパラメーターを確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 027-763 | <p>外部のアカウントティングサーバーまたは外部認証サーバーとユーザー情報の照合ができませんでした。</p> <p>次のどれかの方法で処置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部アカウントティングサーバーまたは外部認証サーバーが正しく動作しているか確認する</li> <li>・ ネットワークに障害がないか確認する</li> <li>・ ネットワークケーブルを正しく接続する</li> <li>・ 本機の設定を確認する</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 027-770 | <p>プリントジョブに問題があります。</p> <p>ジョブを再度実行してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 027-771 | <p>本機に接続しているサーバーのハードディスクがいっぱいになりました。</p> <p>サーバーのデータを削除してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 027-772 | <p>SMTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。</p> <p>CentreWare Internet Services の [プロパティ] &gt; [ネットワーク設定] &gt; [プロトコル設定] &gt; [TCP/IP] でホスト名を、ASCII 文字で設定してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク管理者に SMTP サーバーが HELO コマンドに対応しているか確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 027-773 | <p>SMTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。</p> <p>しばらく待ってから、もう一度操作してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 027-774 | <p>指定したメールアドレスに使用できない文字が含まれています。</p> <p>宛先のメールアドレスは、ASCII 文字だけで設定してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 027-775 | <p>送信する宛先数が多すぎます。</p> <p>宛先数を減らしてください。</p> <p>それでも状態が改善されないときは、ネットワーク管理者に SMTP サーバーが EHLO コマンドに対応しているか確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 027-776 | <p>SMTP サーバーとの通信でエラーが発生しました。</p> <p>CentreWare Internet Services の [プロパティ] &gt; [ネットワーク設定] &gt; [プロトコル設定] &gt; [TCP/IP] でホスト名を、ASCII 文字で設定してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク管理者に SMTP サーバーが HELO コマンドに対応しているか確認してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 027-777 | <p>送信先の SMTP サーバーが SMTP-AUTH に対応していません。</p> <p>CentreWare Internet Services で [プロパティ] &gt; [ネットワーク設定] &gt; [SMTP] &gt; [SMTP 送信の認証] を [利用しない] に設定してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

| エラーコード             | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 027-778            | 送信先の SMTP サーバーが、本機に設定してある SMTP-AUTH の認証方式に対応していません。<br>ネットワーク管理者に、SMTP サーバーに認証方式を確認してください。<br>本機が対応している認証方式は、AUTH GSSAPI（Kerberos 指定時のみ）、AUTH NTLMv2、AUTH NTLMv1、AUTH PLAIN、AUTH LOGIN、AUTH CRAM-MD5 です。 |
| 027-779            | SMTP サーバーの認証に失敗しました。<br>SMTP-AUTH に設定してあるログイン名とパスワードを確認してください。                                                                                                                                           |
| 027-796            | メール受信時に添付文書だけを印刷するように設定している場合に、文書が添付されていないメールを受信したので、そのメールが破棄されました。<br>メール本文やメールヘッダー情報なども印刷したい場合は、CentreWare Internet Services の [プロパティ] タブで設定を変更してください。                                                 |
| 027-797            | 受信メールの出力先が不正です。正しい出力先を指定して、もう一度メールを送信してください。                                                                                                                                                             |
| 041-210<br>041-211 | 内部エラーが発生しました。<br>再度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                               |
| 047-211<br>047-212 | オフセット排出ユニットにエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>ふたたび同じメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                             |
| 047-213            | 異なるタイプのフィニッシャが取り付けられていることを検知しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>ふたたび同じメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                   |
| 047-214<br>047-215 | 本機にエラーが発生しました<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                           |
| 047-216            | フィニッシャとの接続異常が発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>ふたたび同じメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                |
| 047-217            | 大容量トレイモジュールとの接続異常が発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>ふたたび同じメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                           |
| 047-218            | 本機にエラーが発生しました<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                           |
| 071-210            | 用紙トレイ 1 が故障しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                         |
| 071-211            | 用紙トレイ 1 にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                    |
| 071-402            | 用紙トレイ 1 の用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                                       |
| 072-210            | 用紙トレイ 2 が故障しました。<br>用紙トレイ 2 の用紙セット状態を確認し、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。なお、用紙トレイ 2 以外の用紙トレイは使用できます。                                            |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                       |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 072-211 | 用紙トレイ 2 にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                         |
| 072-402 | 用紙トレイ 2 の用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                            |
| 073-210 | 用紙トレイ 3 が故障しました。<br>用紙トレイ 3 の用紙セット状態を確認し、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。なお、用紙トレイ 3 以外の用紙トレイは使用できます。 |
| 073-211 | 用紙トレイ 3 にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                         |
| 073-402 | 用紙トレイ 3 の用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                            |
| 074-210 | 用紙トレイ 4 が故障しました。<br>用紙トレイ 4 の用紙セット状態を確認し、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。なお、用紙トレイ 4 以外の用紙トレイは使用できます。 |
| 074-211 | 用紙トレイ 4 にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                         |
| 074-402 | 用紙トレイ 4 の用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                            |
| 075-402 | 手差しトレイの用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                              |
| 077-211 | 異なるタイプの用紙トレイモジュールが取り付けられていることを検知しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                         |
| 077-213 | 本機の両面ユニットでエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                        |
| 078-212 | 大容量トレイモジュールにエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                      |
| 078-219 | 大容量トレイモジュールにエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                      |
| 078-250 | 用紙トレイ 6（大容量トレイモジュール）にエラーが発生しました。<br>本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。<br>それでも状態が改善されないときは、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                             |
| 078-404 | 用紙トレイ 6 の用紙搬送ロールが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                            |
| 078-500 | トレイ 6（大容量トレイモジュール）が故障しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                    |
| 094-412 | 転写ユニットが寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                      |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                         |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 112-700 | フィニッシャのパンチダストボックスが、切りくずでいっぱいになりました。<br>パンチダストボックスの切りくずを捨ててください。<br><br>参照<br>・「パンチ穴のクズを捨てる」(P.90)                                                                                               |
| 116-220 | ダウンロードモードへの移行に失敗しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                                           |
| 116-701 | メモリーが不足したため、両面プリントができません。<br>プリンタードライバーで「印刷モード」を「標準」に設定してください。<br><br>補足<br>・「印刷モード」の機能は NPDL プリンタードライバーにはありません。                                                                                |
| 116-702 | 代替フォントでプリントされました。<br>プリントデータを確認してください。                                                                                                                                                          |
| 116-703 | PostScript でエラーが発生しました。<br>プリントデータを確認してください。                                                                                                                                                    |
| 116-710 | 受信データが HP-GL/2 (オプション) スプールサイズを超えたため、正しい原稿サイズ判定が行われていない可能性があります。<br>HP-GL/2 オートレイアウトメモリーの割り当て量を増やしてください。                                                                                        |
| 116-711 | 指定した ART-EX フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていない。<br>用紙サイズと向きを、指定した ART-EX フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。                                                                                                     |
| 116-712 | ART-EX フォームメモリーが不足したため、フォームが登録できません。<br>不要なフォームを削除するか、ART-EX フォームメモリーの領域を増やしてください。                                                                                                              |
| 116-713 | ハードディスク (オプション) がいっぱいになったため、ジョブを分割して印刷しました。<br>ハードディスク内の不要なデータを削除して、空き容量を増やしてください。                                                                                                              |
| 116-714 | HP-GL、HP-GL/2 コマンドエラーが発生しました。<br>印刷データを確認してください。                                                                                                                                                |
| 116-715 | ART-EX フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。<br>不要なフォームを削除してください。                                                                                                                                   |
| 116-718 | 指定した ART-EX 用フォームは登録されていません。<br>登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。フォームの登録状態は、<br>「ART EX フォーム登録リスト」で確認できます。<br><br>参照<br>・『活用マニュアル』の「9.2 レポート / リストを印刷する」                                         |
| 116-720 | メモリーが不足したため、プリント処理時にエラーが起きました。<br>不要なポートを停止したり、データを削除して、空き容量を増やしてください。                                                                                                                          |
| 116-725 | 本機のイメージログ格納領域が不足しているため、イメージログの書き込みに失敗しました。<br>もう一度、ジョブを実行してください。<br>それでも、同じエラーが発生する場合は、次のどれかの方法で処置してください。<br>・ 不要なイメージログを削除する<br>・ イメージログの「ログの作成保証レベル」を「低」に変更する<br>この場合、作成されたイメージログの内容は保障されません。 |
| 116-737 | ART IV ユーザー定義メモリーが不足したため、ユーザー定義データが登録できません。<br>不要なデータを削除するか、ART IV ユーザー定義メモリーの領域を増やしてください。                                                                                                      |
| 116-738 | 指定した ART IV フォームのサイズと向きが、印刷する用紙と合っていない。<br>用紙のサイズと向きを、指定した ART IV フォームに合わせて、もう一度印刷を指示してください。                                                                                                    |
| 116-739 | ART IV フォームメモリー、またはハードディスク (オプション) の容量が不足して、フォーム、またはログデータが登録できません。<br>不要なデータを削除するか、ART IV フォームメモリーの領域を増やしてください。                                                                                 |



| エラーコード                                                                               | 原因 / 処置                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 116-740                                                                              | 印刷データにプリンターの制限値を超える値が使用されているため、数値演算エラーが発生しました。<br>印刷データを確認してください。                                                                               |
| 116-741                                                                              | ART IV フォームの登録上限数に達したので、フォームが登録できませんでした。<br>不要なフォームを削除してください。                                                                                   |
| 116-742                                                                              | ART IV ログデータの登録上限数に達したので、ログデータが登録できません。<br>不要なログデータを削除してください。                                                                                   |
| 116-743                                                                              | ART IV フォームメモリーが不足して、フォーム、またはログデータが登録できません。<br>メモリーの領域を増やしてください。                                                                                |
| 116-745                                                                              | ART IV コマンドエラーが発生しました。<br>印刷データを確認してください。                                                                                                       |
| 116-746                                                                              | 指定した ART IV 用フォームは登録されていません。<br>登録されているフォームを使用するか、フォームを登録してください。<br>フォームの登録状態は、[ART IV, ESC/P ユーザー定義リスト] で確認できます。                               |
| 116-747                                                                              | HP-GL、HP-GL/2 の有効座標エリアに対して、ペーパーマージン値が大きすぎます。<br>ペーパーマージン値を少なくして、もう一度印刷を指示してください。                                                                |
| 116-748                                                                              | HP-GL、HP-GL/2 の印刷データに描画データがありません。<br>印刷データを確認してください。                                                                                            |
| 116-749                                                                              | 指定されたフォントがないため、ジョブを中止しました。<br>フォントをインストールするか、プリンタードライバー側でフォント置き換えを設定してください。                                                                     |
| 116-750                                                                              | バナーシートの給紙トレイに不具合があります。<br>バナーシートの給紙トレイを正常な状態にもどすか、バナーシートの給紙トレイを変更してください。                                                                        |
| 116-751                                                                              | ハードディスクの容量がいっぱいで処理が中止されました。<br>蓄積文書を削除してください。それでも状態が改善されないときは、ファイルを分割して処理してください。                                                                |
| 116-752                                                                              | PDF や XML Paper Specification (XPS)、DocuWorks ファイルのプリントジョブチケットの記述内容に問題があります。<br>もう一度同じ操作を実施してください。それでも状態が改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 |
| 116-771<br>116-772<br>116-773<br>116-774<br>116-775<br>116-776<br>116-777<br>116-778 | JBIG データに含まれるパラメーターに不正なものがあり、それを自動的に修正しました。<br>ジョブの実行結果に問題がある場合は、再度、ジョブを実行してください。                                                               |
| 116-780                                                                              | 本機が受信したメールの添付文書に問題があります。<br>添付文書を確認してください。<br><br><b>参照</b><br>・『活用マニュアル』の「5.3 電子メールを使って印刷する - メール受信プリント -」                                     |
| 116-790                                                                              | すべての部数をホチキス留めをしないで印刷しました。<br>ホチキスの設定位置が正しいかを確認し、もう一度実行してください。                                                                                   |
| 117-353                                                                              | NPD L 処理でエラーが発生しました。<br>印刷ジョブを削除して、印刷し直してください。                                                                                                  |
| 124-702                                                                              | 指定した排出先（フィニッシュトレイ）が故障しているため、排出先を変更しました。<br>お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。なお、故障しているフィニッシュトレイ以外の排出トレイは使用できます。                                       |

| エラーコード  | 原因 / 処置                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 124-705 | パンチの設定を解除しました。<br>パンチの設定位置が正しいか確認し、もう一度実行してください。                                                                                                                                                                                                                                     |
| 124-706 | 紙折りの設定を解除しました。<br>紙折りの設定が正しいか確認し、もう一度実行してください。                                                                                                                                                                                                                                       |
| 124-708 | 用紙の排出先が、指定したトレイではなく、センタートレイに排出されました。次の原因が考えられます。<br>1. 両面指定時に指定した用紙サイズと異なるサイズの用紙が送られた<br>2. フィニッシャのパンチが故障した<br>次の処置を行ってください。<br>1. については、指定したサイズの用紙がトレイにセットされているか確認してください。<br>2. については、操作パネルに、012-231、012-232、012-233、012-234 どれかのエラーコードが表示されていることを確認して、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 |
| 124-709 | ホチキスで留められる枚数を超えています。<br>ホチキスで留められる枚数を超えないようにするか、ホチキスの設定を解除し、もう一度実行してください。                                                                                                                                                                                                            |
| 124-710 | 指定した排出先から排出できません。排出できない用紙サイズや紙質が指定されているか、排出先が故障しています。<br>操作は必要ありません。自動で利用可能な排出先を選択して排出されます。正しい用紙サイズや紙質を指定しても、指定した排出先から排出されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。                                                                                                                         |

## 5.11 素朴な疑問

### Q. 対応している OS やネットワーク環境は？

- A. 使用できるコンピュータの OS と環境は、次のとおりです。詳しくは、『活用マニュアル』を参照してください。

補足

- 対象 OS は予告なく変更されることがあります。弊社公式サイトを参照してください。

| 接続形態                                | ローカル               |                   | ネットワーク  |        |           |                   |
|-------------------------------------|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|-------------------|
| ポート名                                | パラレル <sup>*1</sup> | USB <sup>*2</sup> | LPD     | IPP    | Port 9100 | WSD <sup>*3</sup> |
| プロトコル                               | -                  | -                 | TCP/ IP | TCP/IP | TCP/IP    | TCP/ IP           |
| Windows Vista <sup>®</sup>          | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows <sup>®</sup> 7              | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows <sup>®</sup> 8              | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows <sup>®</sup> 8.1            | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows Server <sup>®</sup> 2003    | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | -                 |
| Windows Server <sup>®</sup> 2008    | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows Server <sup>®</sup> 2008 R2 | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows Server <sup>®</sup> 2012    | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Windows Server <sup>®</sup> 2012 R2 | ○                  | ○                 | ○       | ○      | ○         | ○                 |
| Mac OS X 10.5                       | -                  | ○                 | ○       | -      | -         | -                 |
| Mac OS X 10.6                       | -                  | ○                 | ○       | -      | ○         | -                 |
| OS X 10.7 Lion                      | -                  | ○                 | ○       | -      | ○         | -                 |
| OS X 10.8 Mountain Lion             | -                  | ○                 | ○       | -      | ○         | -                 |
| OS X 10.9 Marvericks                | -                  | ○                 | ○       | -      | ○         | -                 |
| OS X 10.10 Yosemite                 | -                  | ○                 | ○       | -      | ○         | -                 |

<sup>\*1</sup> パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。

<sup>\*2</sup> 接続するコンピュータに USB2.0 ポートが必要です。

<sup>\*3</sup> WSD は、Web Services on Devices の略称です。

## Q. プリンタードライバーって何？

---

- A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウェアです。変換されるページ記述言語によって、NPD L プリンタードライバー、ART-EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。

本機の標準のプリンター言語は、NPD L で、付属のメディア（MultiWriter プリンターソフトウェア）では、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 に対応した NPD L プリンタードライバー、ART-EX プリンタードライバーを提供しています。なお、最新のプリンタードライバーは、当社公式サイト (<http://jpn.nec.com/printer/laser/>) で入手できます。

## Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

---

- A. 「設定値を簡単に確認できる方法」(P.77) を参照してください。

## Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

---

- A. 「消耗品を注文するには」(P.78)、「消耗品の寿命」(P.79) を参照してください。

## Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

---

- A. 「トナー節約でトナーを節約する」(P.80) を参照してください。

## Q. 使用済み消耗品は回収している？

---

- A. 「使用済み消耗品の回収について」(P.80) を参照してください。  
また、また、SimpleMonitor では、ローカルに接続されているプリンターの状態を確認できます。

参照

・ SimpleMonitor → 『活用マニュアル』の「SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する」

- A. 「消耗品を確認する」(P.81) を参照してください。

## Q. 像密度とは？

---

- A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。  
印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5 % という表記は、A4 用紙全体の面積中 5 % にトナーがのっていることを表します。

---

**Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？**

---

**A.** 2 ページ、4 ページ、・・・何ページの原稿を 1 面にまとめても、1 カウントになります。

---

**Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？**

---

**A.** 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services など設定した値は消えません。また、ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

---

**Q. 「ファームウェア」って何？**

---

**A.** 弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウェアのことを「ファームウェア」と呼びます。必要に応じて、弊社公式サイトからダウンロードし、コンピューターからプリンター内のファームウェアをバージョンアップできます。  
なお、通信費用はお客様の負担になりますので、ご了承ください。  
<http://jpn.nec.com/printer/laser/download/driver/index.html>

---

**Q. ハードディスク（オプション）はどのような場合に必要？**

---

**A.** 本機では次のような場合に、ハードディスク（オプション）を取り付ける必要があります。

- ・ 装着しないと使用できない機能  
サンプルプリント<sup>\*</sup> / セキュリティープリント<sup>\*</sup> / メール受信プリント / 認証プリント<sup>\*</sup> / 時刻指定プリント<sup>\*</sup> / フォントダウンロード / セキュリティ拡張キットの機能 / IEEE 802.1x 認証機能 / IPsec の証明書機能 / ThinPrint 機能 / フィニッシャの利用
- ・ 装着することで機能が向上する機能  
フォームなどの登録数 / 電子ソート機能の性能 / スプール容量 / ログ採取数

<sup>\*</sup> ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合、または RAM ディスクが「有効」に設定されていると使用できる機能です。



## 6 付録

### 6.1 主な仕様

---

#### 本体

---

| 項 目         | 内 容                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 製品名         | PR-L4700                                                                                                                                                                                                                                  |
| 形式          | デスクトップ                                                                                                                                                                                                                                    |
| プリント方式      | レーザーゼログラフィー<br><br>注記<br>・ 半導体レーザー + 乾式電子写真方式                                                                                                                                                                                             |
| 定着方式        | ヒートローラー（オイルレス）                                                                                                                                                                                                                            |
| ウォームアップ・タイム | 22 秒以下（主電源と電源を同時投入時、室温 23℃）<br>19 秒以下（電源投入時、室温 23℃）（スリープモード時と同じ）                                                                                                                                                                          |
| 連続プリント速度    | 片面 A4  : 55 ページ / 分、A3 : 28 枚 / 分<br>両面 A4  : 50 ページ / 分、A3 : 18 枚 / 分 |
| ファーストプリント   | 2.7 秒（A4  ）<br><br>注記<br>・ 本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。                                                                                           |
| 解像度         | 600x600dpi、1200x1200dpi*<br>*: 標準対応の Mac OS X ドライバーでは対応していません。オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。                                                                                                                                           |
| 階調 / 表現色    | NPD L : 64 階調<br>ART-EX : 256 階調                                                                                                                                                                                                          |

| 項 目   | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 用紙サイズ | <p>標準トレイ：</p> <p>A3、B4、A4、A4<sup>□</sup>、B5、B5<sup>□</sup>、A5、8.5x11”、8.5x11”<sup>□</sup>、8.5x13、8.5x14、11x17、十六開<sup>□</sup>、八開、</p> <p>ユーザー定義用紙（幅 140 ～ 297mm × 長さ 182 ～ 432mm）*</p> <p>*: 標準対応の Mac OS X ドライバーでは対応していません。オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。</p>                                                                                                                                             |
|       | <p>2 トレイモジュール（オプション）：</p> <p>A3、B4、A4、A4<sup>□</sup>、B5、B5<sup>□</sup>、A5、8.5x11”、8.5x11”<sup>□</sup>、8.5x13、8.5x14、11x17、十六開<sup>□</sup>、八開、</p> <p>ユーザー定義用紙（幅 140 ～ 297mm × 長さ 182 ～ 432mm）*</p> <p>*: 標準対応の Mac OS X ドライバーでは対応していません。オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。</p>                                                                                                                                 |
|       | <p>タンデムトレイ（オプション）：</p> <p>A4<sup>□</sup>、B5<sup>□</sup>、8.5x11”<sup>□</sup></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|       | <p>大容量トレイモジュール（オプション）</p> <p>A4<sup>□</sup>、B5<sup>□</sup>、8.5x11”<sup>□</sup></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|       | <p>手差しトレイ：</p> <p>A3、B4、A4、A4<sup>□</sup>、B5、B5<sup>□</sup>、A5、A5<sup>□</sup>、B6<sup>□</sup>、</p> <p>郵政はがき（日本郵便製）<sup>□</sup>、往復はがき、封筒（洋長形 3 号）<sup>□</sup> *、</p> <p>ユーザー定義用紙（幅 89 ～ 297mm × 長さ 98 ～ 432mm）*</p> <p>*: 標準対応の Mac OS X ドライバーでは対応していません。オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。</p>                                                                                                                  |
|       | <p>両面印刷：</p> <p>A3、B4、A4、A4<sup>□</sup>、B5、B5<sup>□</sup>、A5、8.5x11”、8.5x11”<sup>□</sup>、8.5x13、8.5x14”、11 × 17”、十六開<sup>□</sup>、八開、</p> <p>ユーザー定義用紙（幅 128 ～ 297mm × 長さ 182 ～ 432mm）*<sup>2</sup></p> <p>*1: HP-GL は HP7586B を、HP-GL/2、HP RTL は HP Designjet 750C Plus を、それぞれエミュレーションしていますが、全てのコマンドには対応していませんので事前の出力検証を推奨します。</p> <p>*2: 標準対応の Mac OS X ドライバーでは対応していません。オプションの PostScript ソフトウェアキットが必要です。</p> |
|       | 像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.1mm                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |



| 項 目       | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 用紙坪量      | <p>標準トレイ（トレイ 1）：<br/>60～105g/m<sup>2</sup></p> <p>標準トレイ（トレイ 2）：<br/>60～216g/m<sup>2</sup></p> <p>2トレイモジュール（オプション）：<br/>60～216g/m<sup>2</sup></p> <p>タンデムトレイ（オプション）：<br/>60～216g/m<sup>2</sup></p> <p>大容量トレイモジュール（オプション）：<br/>56～216g/m<sup>2</sup></p> <p>手差しトレイ：<br/>60～216g/m<sup>2</sup></p> <p>両面印刷：<br/>60～105g/m<sup>2</sup></p> <p><b>注記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>推奨用紙をご使用ください。用紙の種類（紙質、サイズ等）によっては、正しく印刷できない場合があります。特にユーザー定義用紙サイズのご使用にあたっては、用紙走行性の事前確認をお願いします。インクジェット専用用紙は使用しないでください。「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは使用できない場合があります。使用済用紙の裏面および事前印刷用紙への印刷や、使用環境が乾燥地・寒冷地・高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合があります。また、用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。なお、推奨用紙や事前の用紙走行確認については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。</li> </ul> |
| 給紙容量      | <p>標準：<br/>標準トレイ 1：560 枚<br/>標準トレイ 2：560 枚<br/>手差しトレイ：100 枚</p> <p>オプション：<br/>2トレイモジュール：1,120 枚（560 枚×2 段）<br/>タンデムトレイ：2,000 枚（870 枚+1,130 枚）<br/>大容量トレイモジュール：2,300 枚<br/>最大 5,520 枚 [標準+タンデムトレイモジュール+大容量トレイモジュール]</p> <p><b>注記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>64g/m<sup>2</sup> 用紙</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 出力トレイ容量   | <p>500 枚（A4<sub>縦</sub>）</p> <p><b>注記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>64g/m<sup>2</sup> 用紙</li> <li>オプションのインナー排出トレイ装着時のトレイ容量はセンタートレイが 250 枚（A4<sub>縦</sub>）、インナー排出トレイが 250 枚（A4<sub>縦</sub>）になります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 両面機能      | 標準                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| CPU       | P1022 1067MHz                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| メモリー容量    | <p>2GB（最大 2GB）</p> <p><b>注記</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メモリーの増設はできません。</li> <li>出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 内蔵ハードディスク | オプション：160GB 以上（使用領域：128GB）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| 項 目      | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 搭載フォント   | <p>標準：</p> <p>NPD L プリンタードライバー：<br/>FontAvenue 明朝体、FontAvenue ゴシック体、平成明朝体 ™W3（ローマン）、イタリック、ゴシック、Courier、OCR-B フォント *1、OCR-K フォント</p> <p>ART-EX プリンタードライバー：<br/>日本語 4 書体（平成明朝体 ™3W、平成角ゴシック体 ™5W、P 平成明朝体 ™3W *2、P 平成角ゴシック体 ™5W *2</p> <p>OCR-B フォント *1、バーコードフォント *1*3<br/> *1: OCR-B 相当印刷やバーコード印刷の読み取りに関しては、あらかじめご確認されることを推奨します。<br/> *2: PDF,DowduWorks でのみ使用可<br/> *3: CODE39、JAN、NW-7 (CODABAR)、CODE128、ITF (Interleaved 2 of 5) ペアラーバーなし、Industrial 2 of 5、Matrix 2 of 5、カスタマバーコード、QR コードに対応。</p> <p>オプション：</p> <p>平成 3 書体版：<br/>日本語 3 書体（平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5、平成丸ゴシック体 ™W4）、欧文 136 書体 *1、OCR-B フォント *1、バーコードフォント *1*2</p> <p>モリサワ 2 書体版：<br/>日本語 2 書体（リュウミン L-KL ™、中ゴシック BBB ™）、欧文 136 書体 *1、OCR-B フォント *1、バーコードフォント *1*2<br/> *1: OCR-B 相当印刷やバーコード印刷の読み取りに関しては、あらかじめご確認されることを推奨します。<br/> *2: CODE39、JAN、NW-7 (CODABAR)、CODE128、ITF (Interleaved 2 of 5) ペアラーバーなし、Industrial 2 of 5、Matrix 2 of 5、カスタマバーコード、QR コードに対応。</p> |
| ページ記述言語  | <p>標準：NPD L、ART-EX<br/> オプション：Adobe® PostScript® 3™</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| エミュレーション | <p>標準：<br/>ART IV、ESC/P、PDF、XPS、DocuWorks、TIFF、JPEG、HP-GL (HP7586B)、HP-GL2/RTL (HP Design Jet750C Plus)、PCL5/PCL6、PR201PL</p> <p>オプション：<br/>Adobe® PostScript® 3™</p> <p>補足<br/> ・ XPS とは、XML Paper Specification の略称です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

| 項 目      | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応 OS *1 | <p>標準：</p> <p>NPDL/ART-EX ドライバー：</p> <p>Windows Server® 2003 (32 ビット)</p> <p>Windows Vista® (32 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 (32 ビット)</p> <p>Windows® 7 (32 ビット)</p> <p>Windows® 8 (32 ビット)</p> <p>Windows® 8.1 (32 ビット)</p> <p>Windows Server® 2003 (64 ビット)</p> <p>Windows Vista® (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 R2 (64 ビット)</p> <p>Windows® 7 (64 ビット)</p> <p>Windows® 8 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2012 (64 ビット)</p> <p>Windows® 8.1 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2012 R2 (64 ビット)</p> <p>Mac OS X ドライバー：</p> <p>Mac OS X 10.5/10.6、OS X 10.7/10.8/10.9/10.10</p> <p>オプション：</p> <p>PostScript プリンタードライバー：</p> <p>Windows Server® 2003 (32 ビット)</p> <p>Windows Vista® (32 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 (32 ビット)</p> <p>Windows® 7 (32 ビット)</p> <p>Windows® 8 (32 ビット)</p> <p>Windows® 8.1 (32 ビット)</p> <p>Windows Server® 2003 (64 ビット)</p> <p>Windows Vista® (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2008 R2 (64 ビット)</p> <p>Windows® 7 (64 ビット)</p> <p>Windows® 8 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2012 (64 ビット)</p> <p>Windows® 8.1 (64 ビット)</p> <p>Windows Server® 2012 R2 (64 ビット)</p> <p>Mac OS X 10.5/10.6、OS X 10.7/10.8/10.9/10.10</p> <p>注記</p> <p>・ 最新対応 OS については、当社公式サイト (<a href="http://jpn.nec.com/printer/laser/">http://jpn.nec.com/printer/laser/</a>) をご確認ください。</p> |
| インターフェース | <p>標準：Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0</p> <p>オプション：双方向パラレル (IEEE1284)、Ethernet 1000BASE-TX</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 対応プロトコル  | <p>TCP/IP (lpd、IPP、Port9100、ThinPrint、WSD*)</p> <p>* 「WSD」とは、「Web Services on Devices」の略です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 電源       | <p>AC 100V±10%、15A、50/60Hz 共用</p> <p>注記</p> <p>・ 推奨コンセント容量。機械側最大電流は、15A。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 動作音      | <p>稼動時 (本体のみ)：7.35B、56.9dB (A) 以下</p> <p>レディー時 (本体のみ)：3.61B、20.5dB (A) 以下</p> <p>注記</p> <p>・ ISO7779 に基づいた測定</p> <p>単位 B：音響パワーレベル (<math>L_{wAd}</math>)</p> <p>単位 dB (A)：放射音圧レベル (バースタンド位置)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| 項 目       | 内 容                                                                                                                                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 消費電力      | 最大：1,370W、スリープモード時：2W 以下<br>平均：レディー時：120W、稼動時：1300W<br><br><b>注記</b><br>・ 最大消費電力はフルオプション時。標準構成時（オプション無し）は、1370W。                                                               |
| エネルギー消費効率 | 192kWh/ 年 区分：プリンター D<br><br><b>注記</b><br>・ 省エネ法（平成 25 年 3 月 1 日付）で定められた測定方法による数値。                                                                                              |
| 大きさ       | 幅 640× 奥行 672× 高さ 693mm<br><br><b>注記</b><br>・ 手差しトレイを折りたたんだ本体                                                                                                                  |
| 質量        | 約 57.8kg（消耗品含む）<br>約 54.0kg（消耗品含まず）                                                                                                                                            |
| 使用環境      | 使用時：温度：10 ～ 32℃ 湿度：15 ～ 85%（結露による障害は除く）<br>非使用時：温度：-10 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く）<br><br><b>注記</b><br>・ 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。 |
| 商品寿命      | 300 万ページ（A4 $\square$ ）または 5 年の早い方<br><br><b>注記</b><br>・ 印刷可能ページ数は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安であり、使用する用紙の種類、印刷環境などの印刷条件やプリンター電源投入頻度等により変動します。なお、商品の性能維持のためには定期交換部品の交換が必要です。       |

## フィニッシャ（オプション）

| 項 目   | 内 容                                                                                                      |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| トレイ形式 | 排出トレイ<br>ソート<br>スタック<br>フィニッシャトレイ<br>ソート（オフセット可）<br>スタック（オフセット可）                                         |
| 用紙サイズ | 排出トレイ<br>最大：297 × 432 mm<br>最小：郵便はがき（日本郵便製）（98 × 140）<br>フィニッシャトレイ<br>最大：297 × 432 mm<br>最小：203 × 182 mm |
| 用紙坪量  | 排出トレイ<br>56 ～ 216g/m <sup>2</sup><br>フィニッシャトレイ<br>56 ～ 216g/m <sup>2</sup>                               |

| 項 目        | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| トレイ容量      | <p>排出トレイ<br/>A4：500 枚<br/>フィニッシュトレイ（ホチキス留めなしの場合）<br/>A4：3,000 枚<br/>A4 、レター 、および B4 以上：1,500 枚<br/>ミックススタック：300 枚<br/>フィニッシュトレイ（ホチキス留めありの場合）<br/>A4：200 部または 3,000 枚<br/>A4 、レター 、および B4 以上：100 部または 1,500 枚<br/>ミックススタック：70 部または 200 枚</p> <p><b>注記</b><br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙<br/>・ ミックススタックは、小さいサイズの上に大きいサイズ of 用紙が積載された場合です。</p> |
| ホチキス留め     | <p>最大ホチキス留め枚数<br/>50 枚 (90g/m<sup>2</sup> 以下)<br/>ホチキス留め可能用紙サイズ<br/>最大：A3、11x17"<br/>最小：B5 <br/>ホチキス留め位置<br/>1 か所（手前・奥 / 斜め打ち）<br/>2 か所（並行打ち）</p> <p><b>注記</b><br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙<br/>・ NPDL プリンタードライバーの場合は、定形外サイズのホチキス指定はできません。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| パンチ        | <p>パンチ数<br/>2 穴 / 4 穴（NPDL プリンタードライバーの場合、2 穴のみ使用）<br/>パンチ用紙サイズ<br/>A3、B4、A4、A4 、B5 、8.5x11"、8.5x11" 、8.5x13*、<br/>8.5x14、11x17、十六開 、八開<br/>用紙坪量<br/>56 ~ 169g/m<sup>2</sup></p> <p><b>注記</b><br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙<br/>・ オプションのフィニッシュパンチユニット 2/4 穴で 2 穴または 4 穴（4 穴は ART-EX プリンタードライバーのみ）に切り替えが可能です。</p>                   |
| 大きさ        | 幅 748x 奥行 804x 高さ 1,055mm（パンチユニットを含む。延長トレイ引き出し時）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 質量         | 44kg                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 本体接続時の占有寸法 | <p>本体 + フィニッシュ、延長トレイ引き出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時<br/>幅 2,010x 奥行 804mm</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

## 中とじフィニッシャ（オプション）

### 注記

- ・ NPD L プリンタードライバーでは、製本（中とじ / 中折り）の指定はできません。ART-EX プリンタードライバーをご使用ください。

| 項 目   | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| トレイ形式 | 排出トレイ<br>ソート<br>スタック<br>フィニッシャトレイ<br>ソート（オフセット可）<br>スタック（オフセット可）<br>製本トレイ<br>ソート<br>スタック                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 用紙サイズ | 排出トレイ<br>最大：297 × 432 mm<br>最小：郵便はがき（日本郵便製）（98 × 140 mm）<br>フィニッシャトレイ<br>最大：297 × 432 mm<br>最小：203 × 182 mm<br>製本トレイ<br>最大：297x432mm<br>最小：B 5（182x257mm）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 用紙坪量  | 排出トレイ<br>56 ～ 216g/m <sup>2</sup><br>フィニッシャトレイ<br>56 ～ 216g/m <sup>2</sup><br>製本トレイ<br>60 ～ 105g/m <sup>2</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| トレイ容量 | 排出トレイ<br>A4：500 枚<br>フィニッシャトレイ（ホチキス留めなしの場合）<br>A4：1,500 枚<br>A4  、レター  、および B4 以上：1,500 枚<br>ミックススタック：300 枚<br>フィニッシャトレイ（ホチキス留めありの場合）<br>A4：200 部または 1,500 枚<br>A4  、レター  、および B4 以上：100 部または 1,500 枚<br>ミックススタック：70 部または 200 枚<br>製本トレイ<br>製本トレイ 20 部<br><br><b>注記</b><br>・ 64g/m <sup>2</sup> 用紙<br>・ ミックススタックは、小さいサイズの上に大きいサイズ of 用紙が積載された場合です。<br>・ 製本トレイの容量は、同サイズの用紙での出力時です。 |

| 項 目        | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホチキス留め     | <p>最大ホチキス留め枚数<br/>50 枚 (90g/m<sup>2</sup> 以下)<br/>ホチキス留め可能用紙サイズ<br/>最大：A3、11x17"<br/>最小：B5</p> <p>ホチキス留め位置<br/>1 か所（手前・奥 / 斜め打ち）<br/>2 か所（並行打ち）</p> <p>注記<br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙<br/>・ NPDL プリンタードライバーの場合は、定形外サイズ of ホチキス指定はできません。</p>                                                            |
| パンチ        | <p>パンチ数<br/>2 穴 / 4 穴（NPDL プリンタードライバーの場合、2 穴のみ使用）<br/>パンチ用紙サイズ<br/>A3、B4、A4、A4、B5、8.5x11"、8.5x11"、8.5x13*、<br/>8.5x14、11x17、十六開、八開</p> <p>用紙坪量<br/>56 ～ 169g/m<sup>2</sup></p> <p>注記<br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙。<br/>・ オプションのフィニッシャパンチユニット 2/4 穴で 2 穴または 4 穴（4 穴は ART-EX プリンタードライバーのみ）に切り替えが可能です。</p> |
| 中とじ / 中折り  | <p>最大枚数<br/>中とじ 16 枚、中折り 5 枚、二つ折り 1 枚</p> <p>用紙サイズ<br/>最大：A3、11 × 17"<br/>最小：B5</p> <p>用紙坪量<br/>中とじ：60 ～ 105g/m<sup>2</sup>、中折り：60 ～ 105g/m<sup>2</sup>、<br/>二つ折り：60 ～ 105g/m<sup>2</sup></p> <p>注記<br/>・ 64g/m<sup>2</sup> 用紙。<br/>・ 表紙に利用する用紙により本文の枚数は変わります。用紙サイズや用紙種類によっては冊子が開いてしまう場合があります。</p>    |
| 大きさ        | 幅 808x 奥行 804x 高さ 1,055mm（パンチユニットを含む。延長トレイ引き出し時）                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 質量         | 61kg                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 本体接続時の占有寸法 | 本体 + フィニッシャ、延長トレイ引き出し時、手差しトレイ最大伸張時<br>幅 2,016x 奥行 804mm                                                                                                                                                                                                                                               |

## 大容量トレイモジュール（オプション）

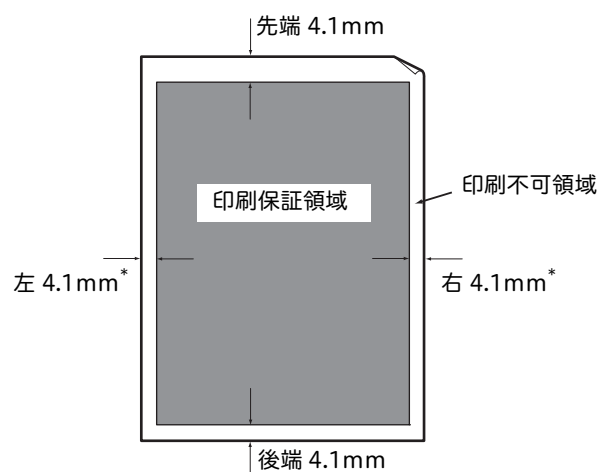
| 項 目   | 内 容                      |
|-------|--------------------------|
| 用紙サイズ | A4、レター、B5                |
| 用紙坪量  | 56 ～ 216g/m <sup>2</sup> |

| 項 目         | 内 容                                             |
|-------------|-------------------------------------------------|
| 給紙容量 / 給紙段数 | 2,300 枚 x1 段<br>注記<br>・ 64g/m <sup>2</sup> 用紙   |
| 大きさ         | 幅 389x 奥行 610x 高さ 380mm                         |
| 質量          | 29kg                                            |
| 本体接続時の占有寸法  | 本体 + 大容量トレイモジュール、手差しトレイ最大伸張時<br>幅 971x 奥行 669mm |

## 印刷保証領域

### 補足

- ・ 実際の印字領域は、各プリンター制御言語によって異なることがあります。



### 注記

- ・ 実際の印字が先端 4.1mm 未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。



## 6.2 オプション品一覧

主なオプション品は次のとおりです。お買い上げの際には、販売店までご連絡ください。

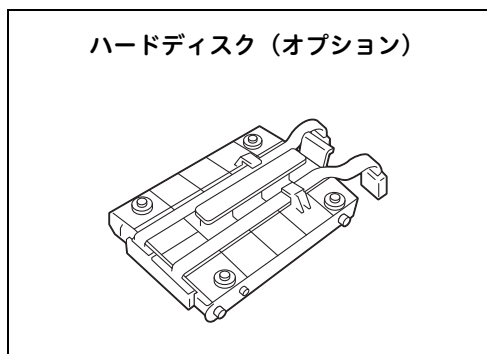
| 商品名                               | 製品型番         | 備考                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ハードディスク                           | PR-L4700-HD  | ハードディスクを必要とする機能については、『活用マニュアル』の『A.6 注意 / 制限事項』の『本体の注意と制限』の『ハードディスク（オプション）について』を参照してください。                                                                 |
| パラレルインタフェースカード                    | PR-L4700-IC  | パラレルポートを使用する場合に必要です。<br>パラレルインタフェースカードとセカンダリーイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。                                                                                |
| セカンダリーイーサネットカード                   | PR-L4700-SC  | Ethernet インターフェースを2回線利用できるようになるキットです。<br>パラレルインタフェースカードとセカンダリーイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。                                                               |
| 2トレイモジュール                         | PR-L4700-02  | 標準の用紙トレイと同じ、標準紙を560枚までセットできる用紙トレイを2段装備しています。                                                                                                             |
| タンデムトレイモジュール                      | PR-L4700-03  | 用紙トレイを2段装備しています。標準紙をトレイ3は870枚まで、トレイ4は1,130枚までセットできます。                                                                                                    |
| 大容量トレイモジュール                       | PR-L4700-04  | 標準紙を2,300枚までセットできる用紙トレイです。大量の印刷に適しています。                                                                                                                  |
| フィニッシャ                            | PR-L4700-FS  | ホチキス留めやパンチ穴を開けて排出できます。<br>パンチユニット 2/4 穴の2穴間隔は80mmです。<br>フィニッシャを取り付けるときは、同時にフィニッシャ接続キット、フィニッシャ設置キット、ハードディスクが必要です。                                         |
| 中とじフィニッシャ                         | PR-L4700-FN  | ホチキス留めやパンチ穴を開けて排出できます。<br>パンチユニット 2/4 穴の2穴間隔は80mmです。<br>フィニッシャを取り付けるときは、同時にフィニッシャ接続キット、フィニッシャ設置キット、ハードディスクが必要です。<br><br>注記<br>・ NPDL プリンタードライバーでは対応しません。 |
| フィニッシャ接続キット                       | PR-L4700-FK  | 本体からフィニッシャへ用紙を搬送するユニットです。<br>フィニッシャを取り付けるときに必要です。                                                                                                        |
| フィニッシャ設置キット                       | PR-L4700-FL  | フィニッシャに取り付けるパンチユニット 2/4 穴です。<br>フィニッシャを取り付けるときに必要です。                                                                                                     |
| インナー排出トレイ                         | PR-L4700-IT  | センタートレイを2段に分けて排出できます。                                                                                                                                    |
| PostScript ソフトウェアキット<br>(モリサワ2書体) | PR-L4700-PSM | 本機を PostScript 対応プリンターとして利用できます。                                                                                                                         |
| PostScript ソフトウェアキット<br>(平成3書体)   | PR-L4700-PSH |                                                                                                                                                          |
| セキュリティ拡張キット                       | PR-L4700-SK  | 次の機能を使用する場合に必要です。<br>・ イメージログ機能<br>・ 複製管理機能<br>・ 強制アノテーション機能<br>セキュリティ拡張キットの機能を使用するには、ハードディスクが必要です。                                                      |
| 地震対策キット                           | PR-L4700-EQ  | 地震による本機の移動を防止します。アンカータイプで、2トレイモジュールかタンデムトレイモジュールを装着している場合に使用します。                                                                                         |

| 商品名     | 製品型番        | 備考                                  |
|---------|-------------|-------------------------------------|
| お知らせライト | PR-L4700-AL | 本機の異常時やジョブ終了時にライトが点滅し、チャイムの音で知らせます。 |

- ・商品の種類は 2015 年 8 月現在のものです。
- ・商品の種類は変更されることがあります。
- ・最新の情報については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

## 6.3 ハードディスク（オプション）の取り付け

ここでは、本機にハードディスク（オプション）を取り付ける手順を説明します。



### 取り付け手順

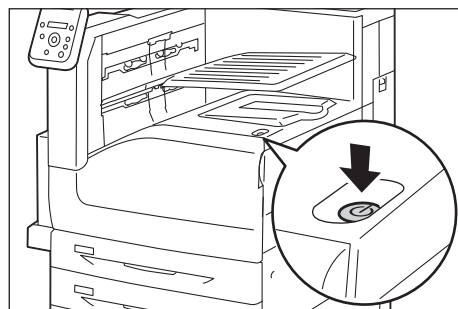
**補足**

- ・ハードディスクを取り付けるときは、右奥カバーを取り外します。取り付け後は、必ずカバーを取り付けてください。

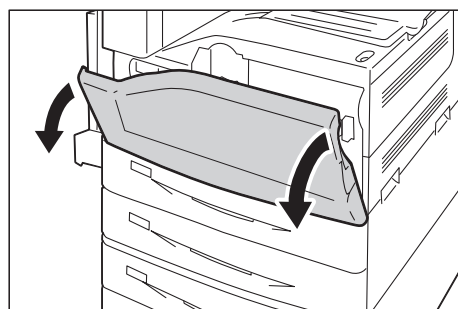
1. 電源スイッチ（）を押して、電源を切ります。

**補足**

- ・ディスプレイの表示が消えていること、〈節電〉ボタンが消灯していることを確認してください。



2. フロントカバーを開けます。

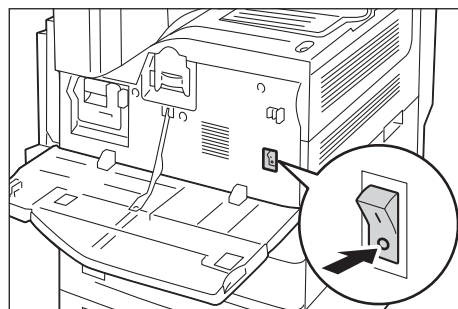


3. 主電源スイッチの（）側を押して、主電源を切り、フロントカバーを閉じます。

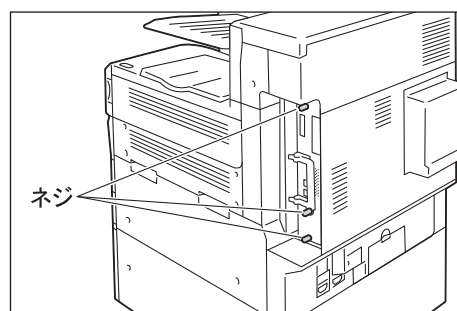
**補足**

- ・操作パネルの〈主電源〉ランプが消灯したことを確認してください。消灯するには、数十秒かかります。

4. 電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。



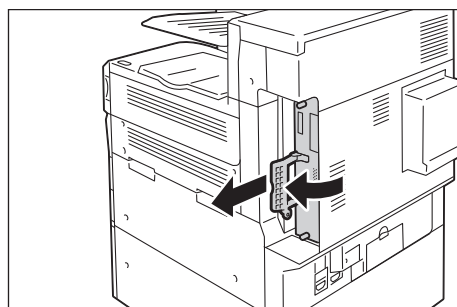
5. コントローラーボードの3か所のネジを緩めます。



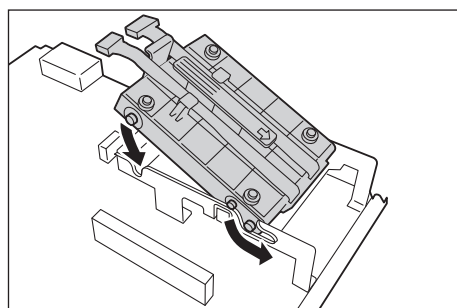
6. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。

**注記**

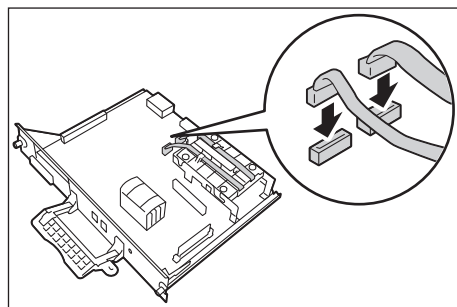
- ・コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。



7. ハードディスクから出ているコネクタケーブルを外側にして、コントローラーボード上の金属のフレームの上に差し込みます。  
ハードディスクの突起部をフレームのくぼみに正しくはめてください。



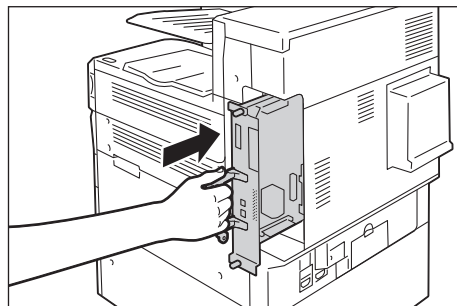
8. ハードディスクから出ているコネクタケーブルを、それぞれコントローラーボード上のコネクタに接続します。



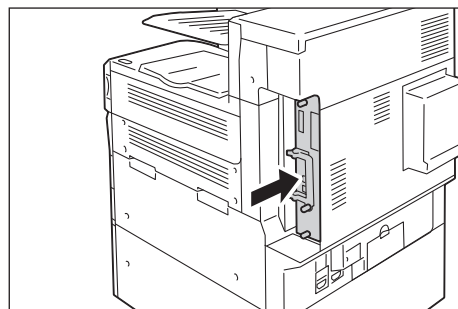
9. コントローラーボードを本体に戻します。  
コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

**注記**

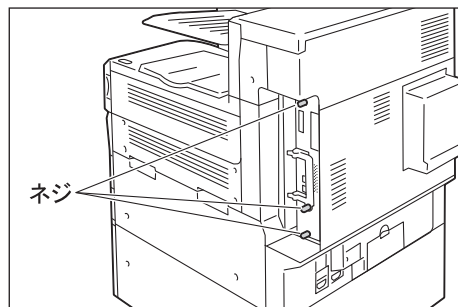
- ・コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。



コントローラーボードは奥までしっかり押し込んでください。



10. 3 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。



11. 電源コードを接続します。  
プリンターの主電源と電源を入れます。

12. [機能設定リスト] を印刷して、[システム設定] 内の [機械構成] に [内蔵ハードディスク] と印刷されることを確認します。

**参照**

- ・ リストの印刷方法 : 「4.1 機能設定リストを印刷するには」 (P. 93)

これで、ハードディスクの取り付けは完了です。

**補足**

- ・ ハードディスクの取り付けが完了したら、プリンタードライバのプロパティダイアログボックスの [プリンター構成] > [オプションの設定] で [内蔵ハードディスク] の設定を変更してください。変更方法は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

## 6.4 セキュリティ拡張キット（オプション）の取り付け

ここでは、本機にオプションのセキュリティ拡張キット（オプション）を取り付ける手順を説明します。

### 補足

- ・セキュリティ拡張キットを取り付けるときは、ハードディスク（オプション）が必要です。



## 取り付け手順

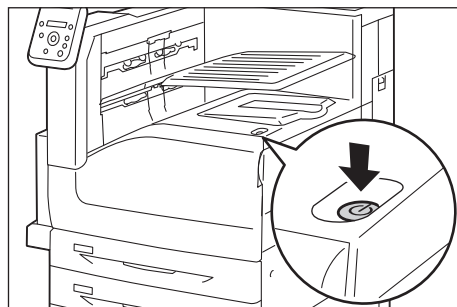
### 補足

- ・セキュリティ拡張キットを取り付けるときは、右奥カバーを取り外します。取り付け後は、必ずカバーを取り付けてください。

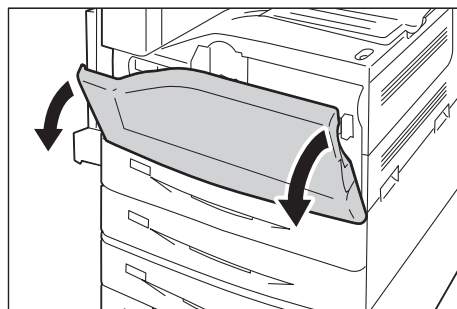
1. 電源スイッチ 〈⏻〉を押して、電源を切ります。

### 補足

- ・ディスプレイの表示が消えていること、〈節電〉ボタンが消灯していることを確認してください。



2. フロントカバーを開けます。

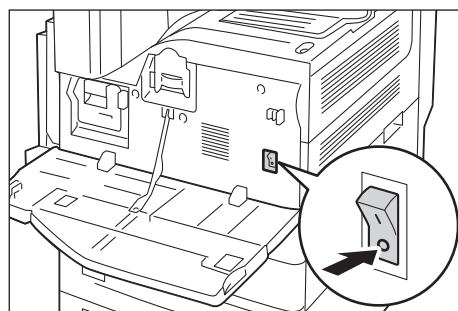


3. 主電源スイッチの〈○〉側を押して、主電源を切り、フロントカバーを閉じます。

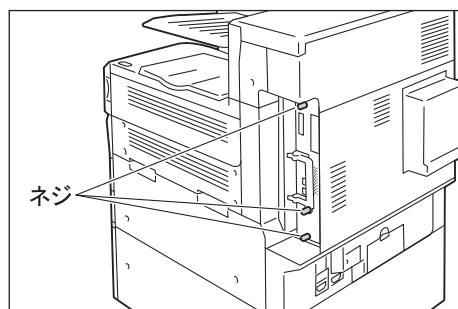
**補足**

- ・ 操作パネルの〈主電源〉ランプが消灯したことを確認してください。消灯するには、数十秒かかります。

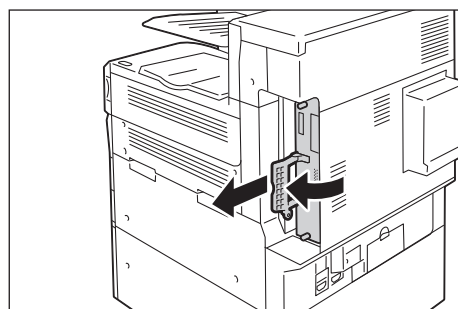
4. 電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。



5. コントローラーボードの3か所のネジを緩めます。



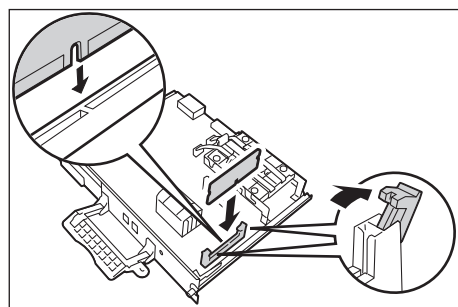
6. コントローラーボードの取っ手を引き出したら、取っ手を持ってコントローラーボードをゆっくり取り出し、机などの平らな場所に置きます。



**注記**

- ・ コントローラーボードは、落とさないように両手を添えて取り出してください。

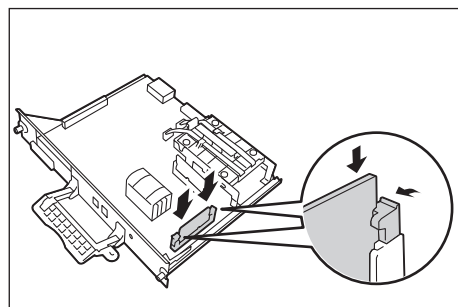
7. セキュリティ拡張キット ROM を、切り欠き部分をスロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込みます。



両側を上から強く押します。

**補足**

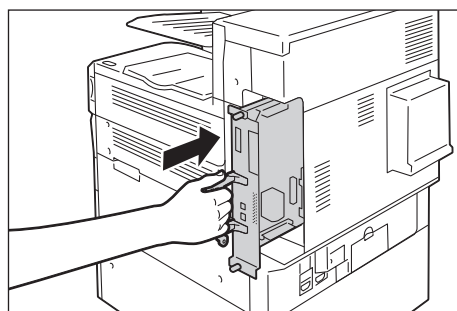
- ・ ROM は確実に押し込んでください。
- ・ ROM が確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。



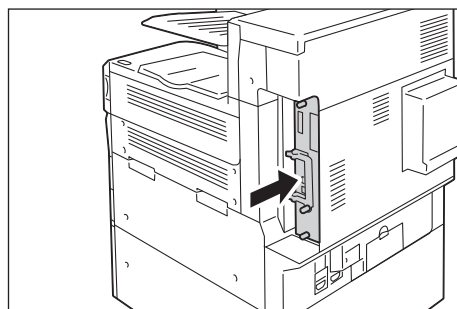
8. コントローラーボードを本体に戻します。  
コントローラーボードの取っ手を持ち、プリンター本体に差し込みます。

**注記**

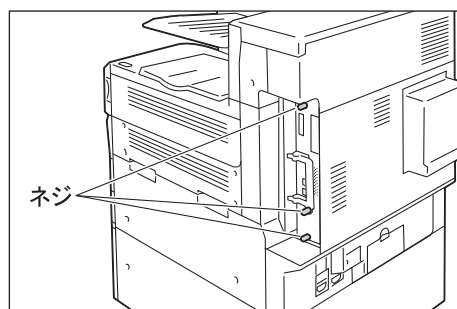
- ・ コントローラーボードは必ず取っ手を持って差し込んでください。取っ手を持たずにたんだまま差し込むと、コントローラーボードが破損するおそれがあります。



コントローラーボードは奥までしっかり押し込んでください。



9. 3 か所のネジを締めて、コントローラーボードを固定します。



10. 電源コードを接続します。  
プリンターの主電源と電源を入れます。

これで、セキュリティ拡張キットの取り付けは完了です。

続けて、操作パネルで、セキュリティ拡張キットの機能を有効に設定します。手順 11 に進みます。

**注記**

- ・ セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できなくなります。

11. 操作パネルの〈仕様設定〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

仕様設定  
レポート / リスト



12. [機械管理者メニュー] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

仕様設定  
機械管理者メニュー



13. 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。  
[ネットワーク / ポート設定] が表示されます。

機械管理者メニュー  
ネットワーク / ポート設定





14. [システム設定] が表示されるまで、〈▼〉 ボタンを押します。

機械管理者メニュー  
システム設定

15. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[スタートアップページ] が表示されます。

システム設定  
スタートアップページ

16. [ソフトウェアオプション] が表示されるまで、〈▼〉 ボタンを押します。

システム設定  
ソフトウェアオプション

17. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[プリンターセキュリティーキット] が表示されます。

ソフトウェアオプション  
プリンターセキュリティーキット

#### 補足

・ [設定できるオプションはありません] と表示された場合は、正しくセキュリティ拡張キット ROM が取り付けられていません。ROM を取り付け直してください。

18. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[有効化] が表示されます。

プリンターセキュリティーキット  
有効化

19. 〈▶〉 または 〈OK〉 ボタンで選択します。  
[[OK] で有効化開始] が表示されます。

プリンターセキュリティーキット  
[OK] で有効化開始

20. 〈OK〉 ボタンで決定します。  
有効化処理が開始されます。

プリンターセキュリティーキット  
有効化処理中です

21. [有効化しました] と表示されたら、〈仕様設定〉 ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

プリンターセキュリティーキット  
有効化しました

#### 注記

・ すでに他のプリンターで使用されたセキュリティ拡張キットを取り付けた場合は、[シリアル番号エラー] というメッセージと、取り付けたプリンターのシリアル番号が表示されます。セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できません。また、本機用の正しいセキュリティ拡張キットを取り付けていない場合は、[有効化できません] のメッセージが表示されます。

## 6.5 清掃について

---

ここでは、本機を良好な状態に保ち、きれいな印刷ができるようにするため、本機の手入れ方法について説明します。

---

### ⚠ 警告

- ・機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、手入れには指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
- 

---

### ⚠ 注意

- ・機械の手入れを行う場合は、電源スイッチおよび主電源スイッチを切って、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチおよび主電源スイッチを切らずに機械の手入れや保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
- 

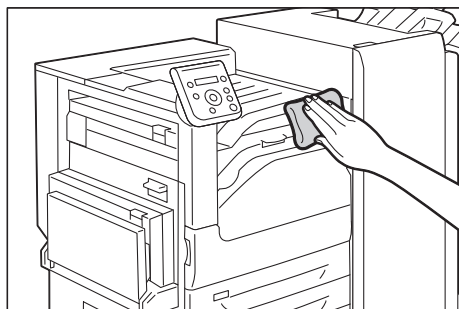
## 本機外部の手入れ

---

約1か月に1度、本機の外側を手入れしてください。本機の外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

### 注記

- ・洗剤を直接本機に向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。



## 6.6 保証について

---

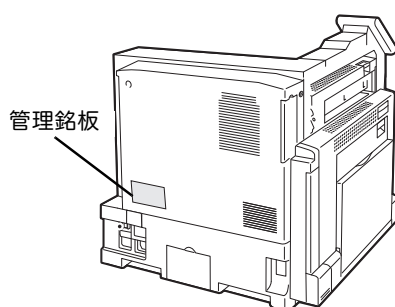
### 保証書について

---

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡しします。記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問い合わせください。

#### 注記

- ・ 本機の背面に製品の型式、SERIAL No. (製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



## 保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

- ・ 契約保守  
年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- ・ 出張修理  
サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。

### 保守サービスの種類

| 種 類          | 概 要                                                                                                                                                                                          | 修理料金              |                 | お支払い方法       | 受付窓口 *1                            |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-----------------|--------------|------------------------------------|
|              |                                                                                                                                                                                              | 保証期間内             | 保証期間外           |              |                                    |
| 年間保守契約       | ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合がありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。 | 機器構成、契約期間に応じた一定料金 |                 | 契約期間に応じた一括払い | N E C<br>フ ィ ー ル<br>デ ィ ン グ<br>(株) |
| スポット保守（出張修理） | 修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合がありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。                                                                                     | 無料 *2             | 修理料<br>+<br>出張料 | そのつど清算       |                                    |

\*1 受付窓口の所在地、連絡先などはインターネットの Web ページ <http://www.fielding.co.jp/per/index.html> をご覧ください。または、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

\*2 本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内での出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

保守サービスの最新情報については、インターネットの Web ページ <http://jpn.nec.com/prINTER/laser/> をご覧ください。

## プリンターの耐久性について

本機の耐久性は、印刷枚数が300万枚(A4□)\*、または使用年数5年のいずれか早い方です。

\*印刷枚数は、A4□の普通紙を片面連続印刷した場合の目安です。使用する用紙の種類、印刷環境などの印刷条件やプリンターの電源投入頻度などにより変動します。本機は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。なお、商品の性能維持のためには定期交換部品の交換が必要です。交換については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。

## 消耗品と有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

### 消耗品の寿命について

| 消耗品         | 印刷可能ページ数     |
|-------------|--------------|
| トナーカートリッジ   | 約 30,000 ページ |
| ドラムカートリッジ * | 約 57,000 ページ |

#### 注記

- トナーカートリッジについて

印刷可能ページ数は、JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。

JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真式プリンター用トナーカートリッジの印刷可能ページ数を測定するための試験方法を定めた規格です。

- ドラムカートリッジについて

プリント可能ページ数は A4□、片面プリント、1 度にプリントする枚数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以上になる場合があります。

### 有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

プリンターには、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品があります。これを有寿命部品（定期交換部品、有償）といいます。

| 部品名                        | 交換寿命          |
|----------------------------|---------------|
| 定着ユニット                     | 約 300,000 ページ |
| 用紙搬送ロールキット（用紙トレイ用）*1       | 約 300,000 ページ |
| 用紙搬送ロールキット（手差し用）*2         | 約 50,000 ページ  |
| 用紙搬送ロールキット（大容量トレイモジュール用）*3 | 約 300,000 ページ |
| 転写ユニット                     | 約 300,000 ページ |
| 600K 定期交換キット               | 約 600,000 ページ |

\*1 用紙トレイ 1～4。用紙トレイ 1 個分の ROLLER ASSY 3 個のキットです。

\*2 手差しトレイ用。フィードロール、リタードパッドのキットです。

\*3 オプションのトレイ 6 を装着したときに使用します。大容量トレイモジュール用のフィードロール、リタードロール、ナジャーロールのキットです。

#### 注記

- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因がある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。

定期交換部品はエンジニアによる交換作業となります。部品代のほかに別途作業料金が必要です。

スポット保守サービスには定期交換部品代は含まれません。別途料金が発生します。

無償保証期間中に、交換表示が出て定期交換部品を交換する場合は、部品代が必要となります。

有寿命部品（定期交換部品、有償）は、寿命がくると「交換依頼」のメッセージが表示されます。本機の性能を維持するために早めの交換をお願いします。

プリントできます  
定着ユニット交換

プリントできます  
交換依頼 \*\*\*\*-\*\*\*\*

(\*\*\*\*-\*\*\*\*) にはエラーコードが表示されます。

次の表を参照して、必要な有寿命部品を確認し、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。なお、有寿命部品（定期交換部品、有償）は、エンジニアが交換いたします。

| エラーコード  | 原因                             | 部品名                    | 推奨交換周期<br>(寿命の目安) |
|---------|--------------------------------|------------------------|-------------------|
| 071-402 | 用紙トレイ1の用紙搬送ロールキットの交換時期です。      | 用紙搬送ロールキット<br>(トレイ 1)  | 約 300,000 ページ     |
| 072-402 | 用紙トレイ2の用紙搬送ロールキットの交換時期です。      | 用紙搬送ロールキット<br>(トレイ 2)  | 約 300,000 ページ     |
| 073-402 | 用紙トレイ3の用紙搬送ロールキットの交換時期です。      | 用紙搬送ロールキット<br>(トレイ 3)  | 約 300,000 ページ     |
| 074-402 | 用紙トレイ4の用紙搬送ロールキットの交換時期です。      | 用紙搬送ロールキット<br>(トレイ 4)  | 約 300,000 ページ     |
| 075-402 | 手差しトレイの用紙搬送ロールキットの交換時期です。      | 用紙搬送ロールキット<br>(手差しトレイ) | 約 50,000 ページ      |
| 078-404 | 大容量トレイモジュールの用紙搬送ロールキットの交換時期です。 | 用紙搬送ロールキット<br>(トレイ 6)  | 約 300,000 ページ     |
| 094-412 | 転写ユニットの交換時期です。                 | 転写ユニット                 | 約 300,000 ページ     |

\*1 定着ユニットの場合、エラーメッセージだけ表示されます。エラーコードは表示されません。

#### 注記

- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。
- 有寿命部品（定期交換部品、有償）はエンジニアによる交換作業となります。
- 600K 定期交換キットは、機械にメッセージは表示されませんが、エンジニアが印刷枚数を確認し他の定期交換部品と同時に交換します。

## 補修用性能部品について

弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

## ユーザーズマニュアルの再購入について

---

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番： PR-L4700

NEC PC マニュアルセンター

URL： <http://pcm.nec-dp.co.jp/>

FAX： 03-5471-3996

24時間受付。ただし、いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降になります。

### 補足

- ・ 電話での受付は、行っておりません。
- ・ 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
- ・ 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

## 情報サービスについて

- ・プリンター製品に関する最新情報  
インターネット【NEC Web サイト】  
URL : <http://jpn.nec.com/printer/laser/>
- ・プリンターに関する技術的なご質問、ご相談  
MultiWriter サポート窓口について

| MultiWriter サポート窓口     |                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 修理<br>受<br>付<br>窓<br>口 | 保守契約<br>(サポートパック含む) され<br>ているお客様 | 専用フリーダイヤルへおかけください。<br>(契約後 担当営業または登録窓口よりご案内)<br>受付時間：年中無休 24 時間                                                                                                                                                                                                         |
|                        | 法人のお客様                           | NEC フィールディングカスタマーサポートセンター<br>フリーダイヤル 0120-536-111<br>受付時間：月・金 9:00-18:00 (土日祝および会社都合による休日<br>を除く)<br>携帯電話からは 0570-064-211 (通話料お客様負担)                                                                                                                                    |
|                        | 個人のお客様                           | 121 コンタクトセンター <a href="http://121ware.com/121cc/">http://121ware.com/121cc/</a><br>フリーコール 0120-977-121<br>受付時間：9:00 ~ 21:00 (年中無休) *<br>携帯電話、IP 電話からは 03-6670-6000 (通話料お客様負担)<br>*: システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく<br>場合があります。                                            |
| 使い方相談                  |                                  | 121 コンタクトセンター <a href="http://121ware.com/121cc/">http://121ware.com/121cc/</a><br>フリーコール 0120-977-121<br>受付時間：9:00 ~ 19:00 (年中無休)<br>※フリーコールでの相談前に 121ware へのお客様情報 (ログイン<br>ID および保有商品) の登録が必要です。また、2007 年 11 月 1<br>日以降、当社製品のご購入日より【使い方相談】については<br>「有料」とさせていただいております。 |

※ 電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

### ・使用済みカートリッジ回収について

#### ・方法 1

##### ・直接回収

使用済みカートリッジをご購入時の梱包箱に入れて、下記連絡先にご連絡ください  
(フリーダイヤル)。

また、インターネット (電子メール) を利用した受け付けも行っております。1 本  
からでも、当社指定の宅配業者がお客様のところへ回収にお伺いいたします。な  
お、送料をお支払いいただく必要はありません。

##### ・連絡先

EP カートリッジ回収センター

TEL : 0120-30-6924 FAX : 0120-30-8049

E-MAIL : [ep-kai@mua.biglobe.ne.jp](mailto:ep-kai@mua.biglobe.ne.jp)

##### ・受付時間

9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日を除く)

#### ・方法 2

お持ち込みいただく場合

お買い上げの販売店までお持ちください。

購入時の梱包箱をご利用くださいますと便利です。

※ 回収を希望されない EP カートリッジ等につきましては、お客様が適切に処分してく  
ださいようお願い申し上げます。



操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| メニューの上下を切り替えるには      | :〈▲〉または〈▼〉ボタン   |
| メニューを選択、右に進むには       | :〈▶〉または〈OK〉ボタン  |
| 選択を取り消し、左に戻るには       | :〈◀〉または〈戻る〉ボタン  |
| 値を確定するには             | :〈OK〉ボタン        |
| メニューを終了するには          | :〈仕様設定〉ボタン      |
| プリントメニューを始めるには       | :〈プリントメニュー〉ボタン  |
| <b>i</b> の詳しい表示を見るには | :〈インフォメーション〉ボタン |

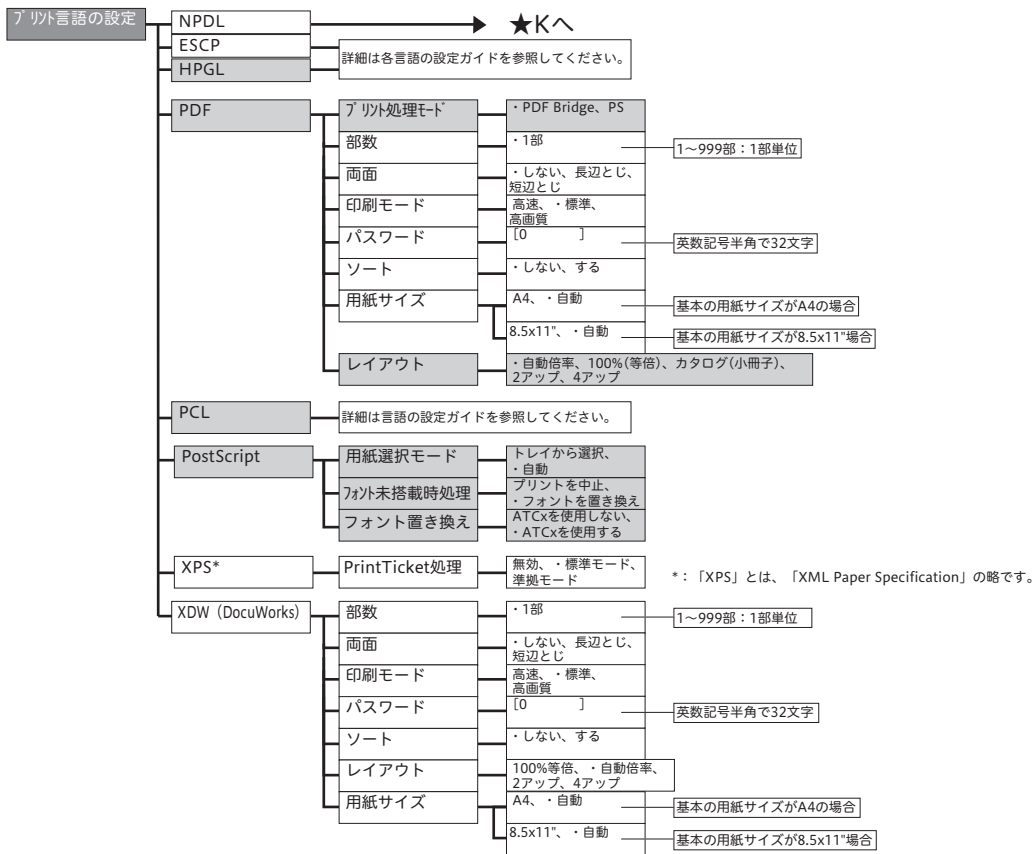
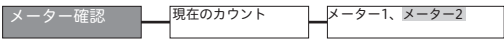
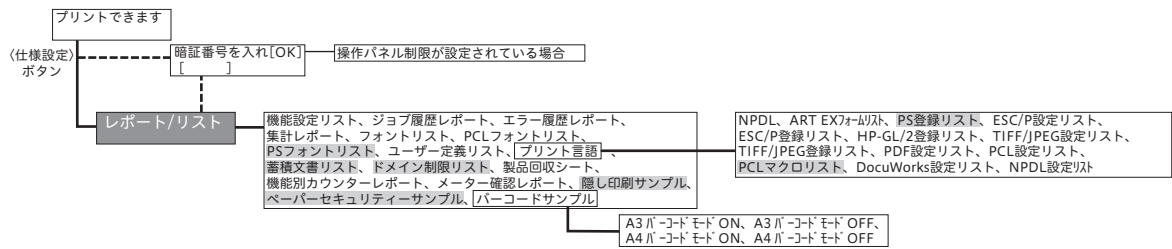
数値や文字の入力のしかた

|             |                   |
|-------------|-------------------|
| 値を切り替え(増減)は | :〈▲〉または〈▼〉ボタン     |
| 桁やフィールドの移動は | :〈▶〉または〈◀〉ボタン     |
| 初期値に戻すには    | :〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す |

管理者メニューでの表記について

|   |                            |
|---|----------------------------|
|   | :メインメニュー                   |
|   | :本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目 |
| ● | : 初期値                      |

管理者メニュー

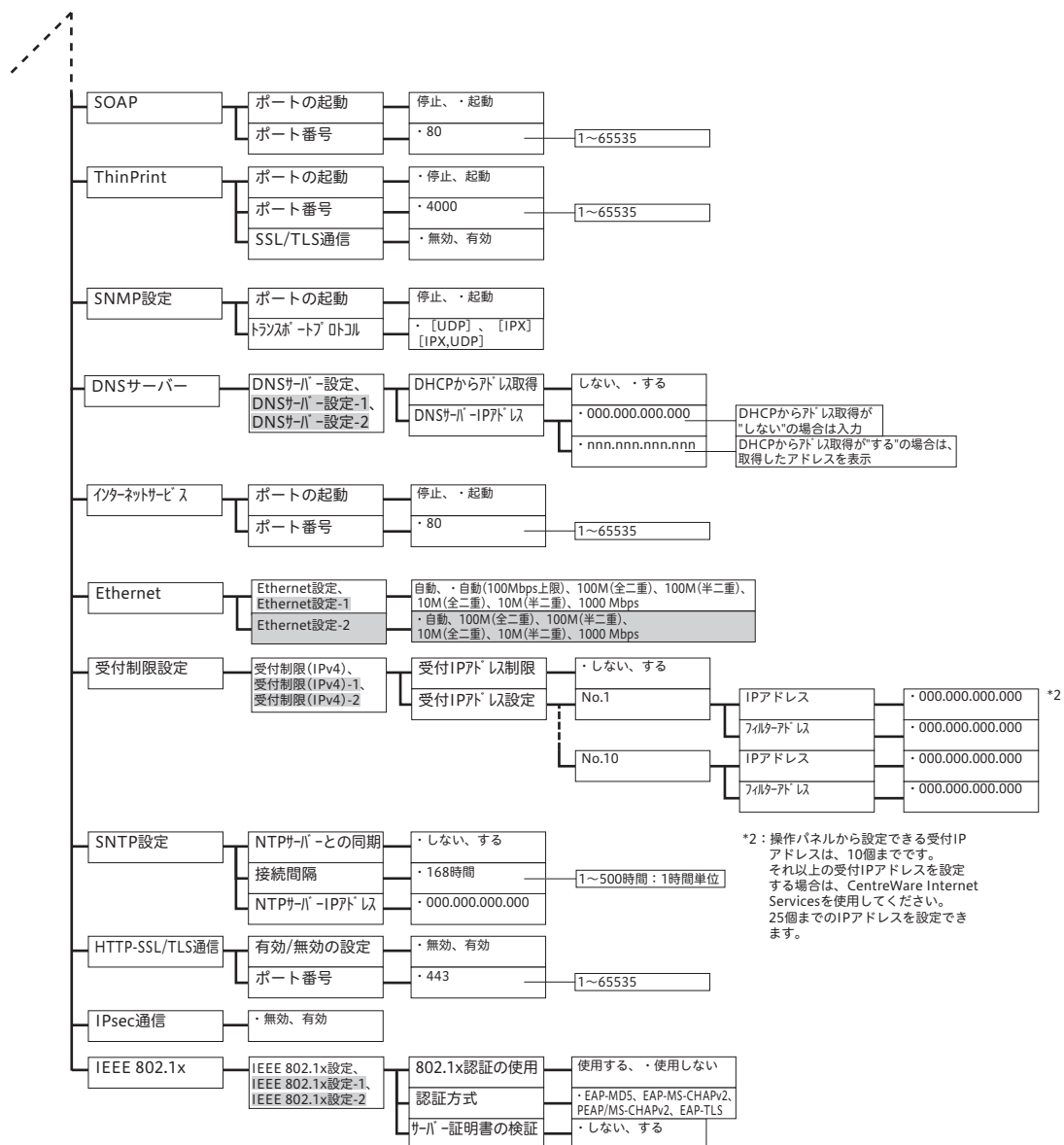


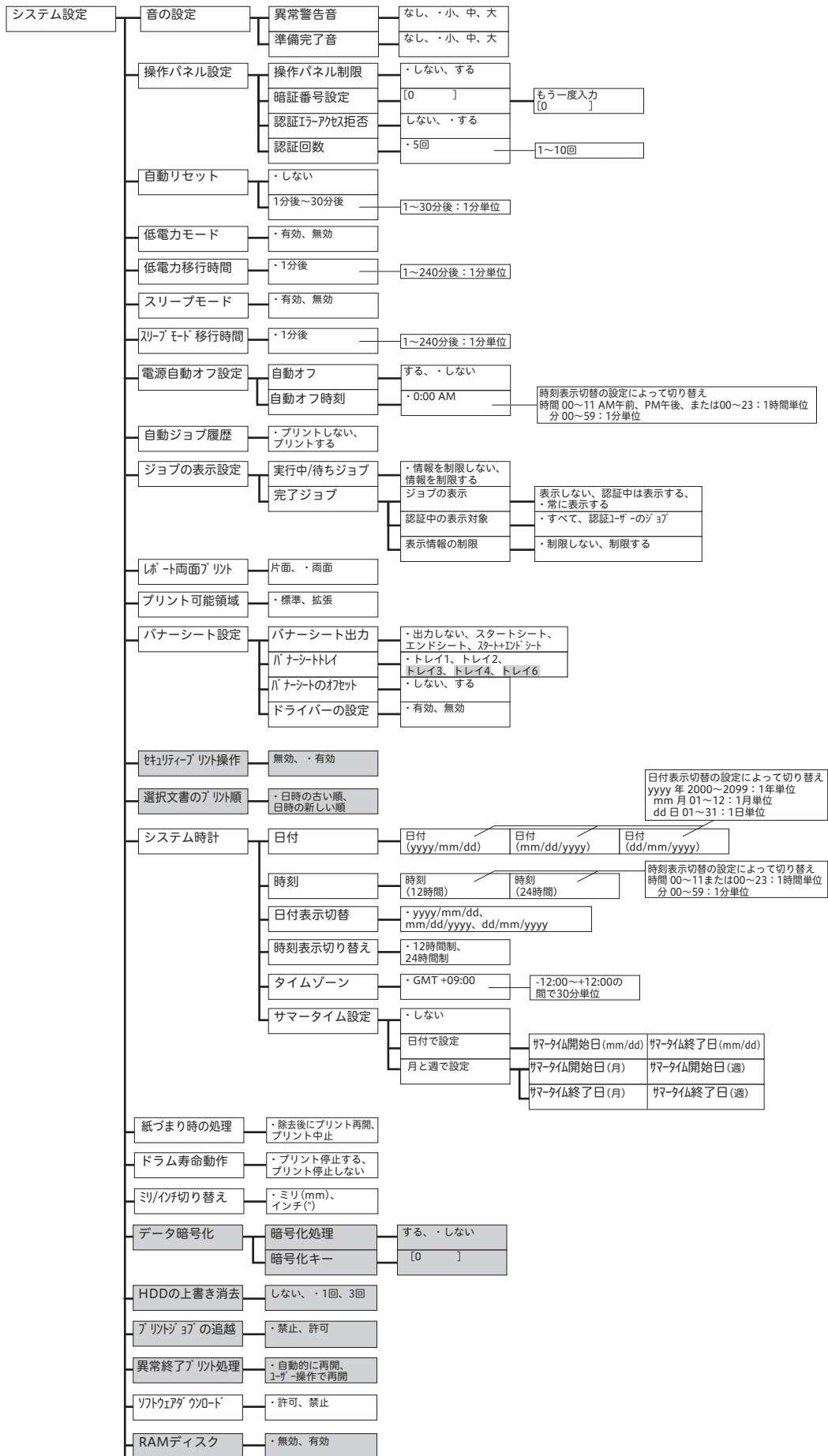
★A

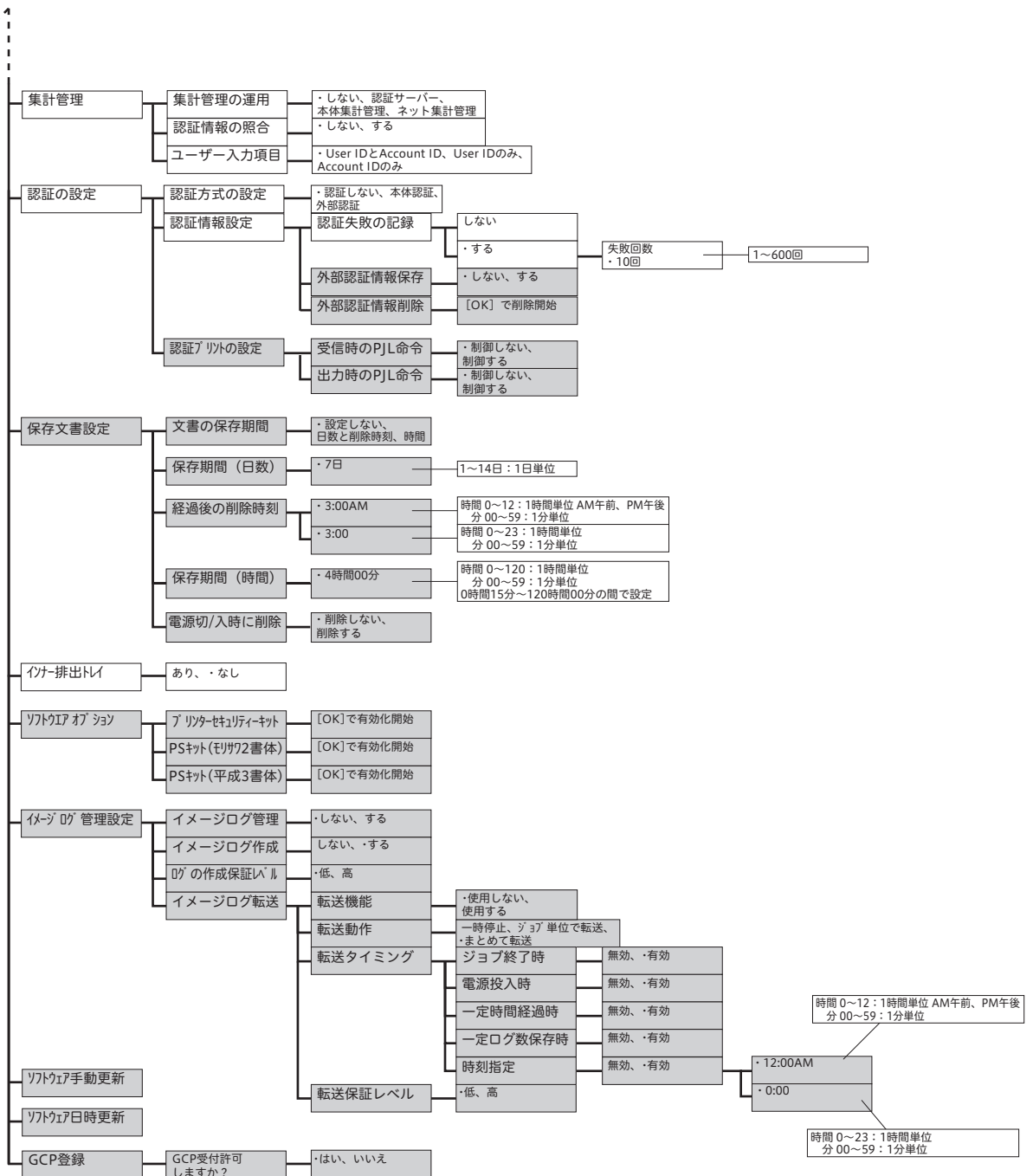
|                                                                                                                                                    |          |              |                                                         |                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| ネットワーク/ポート設定                                                                                                                                       | TCP/IP設定 | IP動作モード      | ・デュアルスタック、IPv4、IPv6                                     |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | IPv4設定       | IPアドレス取得方法                                              | 手動、DHCP、BOOTP、RARP、・DHCP/AutoIP<br>・000.000.000.000 |
|                                                                                                                                                    |          |              | IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | IPv4設定-1     | IPアドレス取得方法-1                                            | 手動、DHCP、BOOTP、RARP、・DHCP/AutoIP<br>・000.000.000.000 |
|                                                                                                                                                    |          |              | IPアドレス-1、サブネットマスク-1、ゲートウェイ-1                            |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | IPv4設定-2     | IPアドレス取得方法-2                                            | 手動、DHCP、BOOTP、RARP、・DHCP/AutoIP<br>・000.000.000.000 |
|                                                                                                                                                    |          |              | IPアドレス-2、サブネットマスク-2、ゲートウェイ-2                            |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | Ping接続確認     | IPアドレス(IPv4)                                            | ・000.000.000.000                                    |
|                                                                                                                                                    |          |              | IPアドレス(IPv4)-1、IPアドレス(IPv4)-2                           | ・000.000.000.000                                    |
|                                                                                                                                                    | パラレル     | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | プリントモード指定    | ・自動、NPDL、ARTEX、PS、ART IV、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PJL          | 無効、・有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | Adobe通信プロトコル | ・標準、バイナリー、TBCP                                          | 5～300秒：1秒単位<br>1～300秒：1秒単位 (NPDLの場合)                |
|                                                                                                                                                    |          | 自動排出時間*      | ・30秒                                                    |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          |              | ・無効 (NPDLの場合)                                           |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | 双方向通信        | ・有効、無効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    | LPD      | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | プリントモード指定    | ・自動、NPDL、ARTEX、PS、ART IV、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PJL          | 無効、・有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | コネクションタイムアウト | ・16秒                                                    | 2～3600秒：1秒単位                                        |
|                                                                                                                                                    |          | TBCPフィルター    | ・無効、有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | ポート番号        | ・515                                                    | 1～65535                                             |
|                                                                                                                                                    |          | セッション数       | ・5                                                      | 1～10                                                |
|                                                                                                                                                    |          | プリント順序*      | ・データ処理順、プリント受け付け順                                       |                                                     |
| *：ハードディスク (オプション) を取り付けていないときは、表示されません。ハードディスク (オプション) を取り付けて[プリント受け付け順]を設定すると、[LPDスプール設定]が[ハードディスクスプール]に設定されます。                                   |          |              |                                                         |                                                     |
|                                                                                                                                                    | IPP      | ポートの起動       | ・停止、起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | プリントモード指定    | ・自動、NPDL、ARTEX、PS、ART IV、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PJL          | 無効、・有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | アクセス権制御      | ・無効、有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | DNS使用        | 無効、・有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | 追加ポート番号      | ・80                                                     | 1～65535                                             |
|                                                                                                                                                    |          | タイムアウト       | ・60秒                                                    | 0～65535秒：1秒単位                                       |
|                                                                                                                                                    |          | TBCPフィルター    | ・無効、有効                                                  |                                                     |
| *：ハードディスク (オプション) を取り付けていないときは、表示されません。ハードディスク (オプション) を取り付けて[プリント受け付け順]を設定すると、[LPDスプール設定]が[ハードディスクスプール]に設定されます。                                   |          |              |                                                         |                                                     |
|                                                                                                                                                    | Bonjour  | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    | USB      | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | プリントモード指定    | ・自動、NPDL、ARTEX、PS、ART IV、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PJL          | ・有効、無効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | 自動排出時間*      | ・30秒                                                    | 5～300秒：1秒単位<br>1～300秒：1秒単位 (NPDLの場合)                |
|                                                                                                                                                    |          |              | ・無効 (NPDLの場合)                                           |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | Adobe通信プロトコル | ・標準、バイナリー、TBCP、RAW                                      |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PS印刷待ちタイムアウト | ・無効、有効                                                  |                                                     |
| *：[自動排出時間]を[無効]に設定している場合は、ページ途中で受信した後データがなくなった場合、途中時間が経過しても続きのデータが送られた場合は1つのジョブログとなります。異なるポートに切り替わった場合や、操作パネルのリセット実行が行われた場合は、その時点からジョブログは別々に分かります。 |          |              |                                                         |                                                     |
|                                                                                                                                                    | Port9100 | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | プリントモード指定    | ・自動、NPDL、ARTEX、PS、ART IV、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | PJL          | 無効、・有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | コネクションタイムアウト | ・60秒                                                    | 2～65535秒：1秒単位                                       |
|                                                                                                                                                    |          | ポート番号        | ・9100                                                   | 1～65535                                             |
|                                                                                                                                                    |          | TBCPフィルター    | ・無効、有効                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    | UPnP     | ポートの起動       | ・停止、起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | ポート番号        | ・80                                                     | 1～65535                                             |
|                                                                                                                                                    | WSD      | ポートの起動       | 停止、・起動                                                  |                                                     |
|                                                                                                                                                    |          | ポート番号        | ・80                                                     | 1～65535                                             |

補足：「WSD」とは、「Web Services on Devices」の略です。

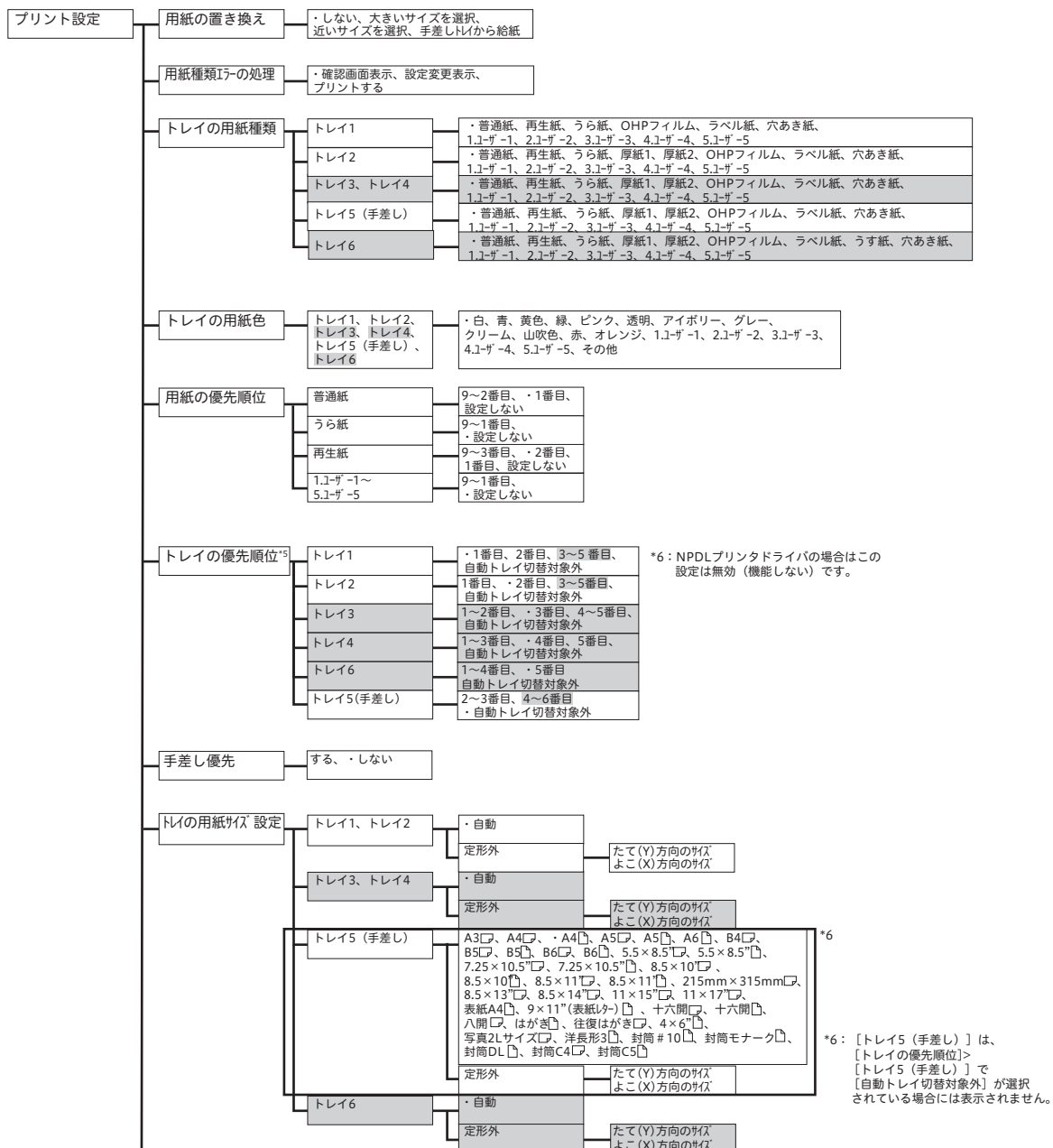
次ページ ★Bへ→



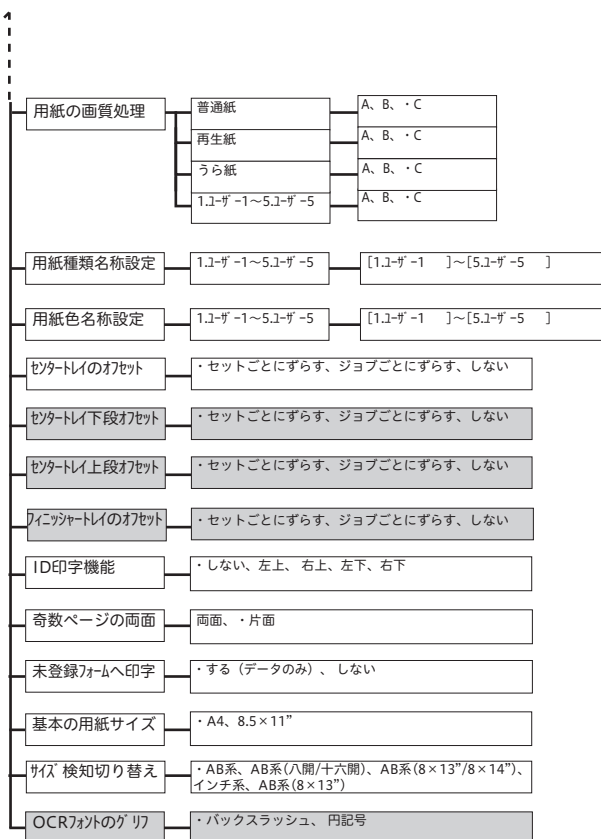




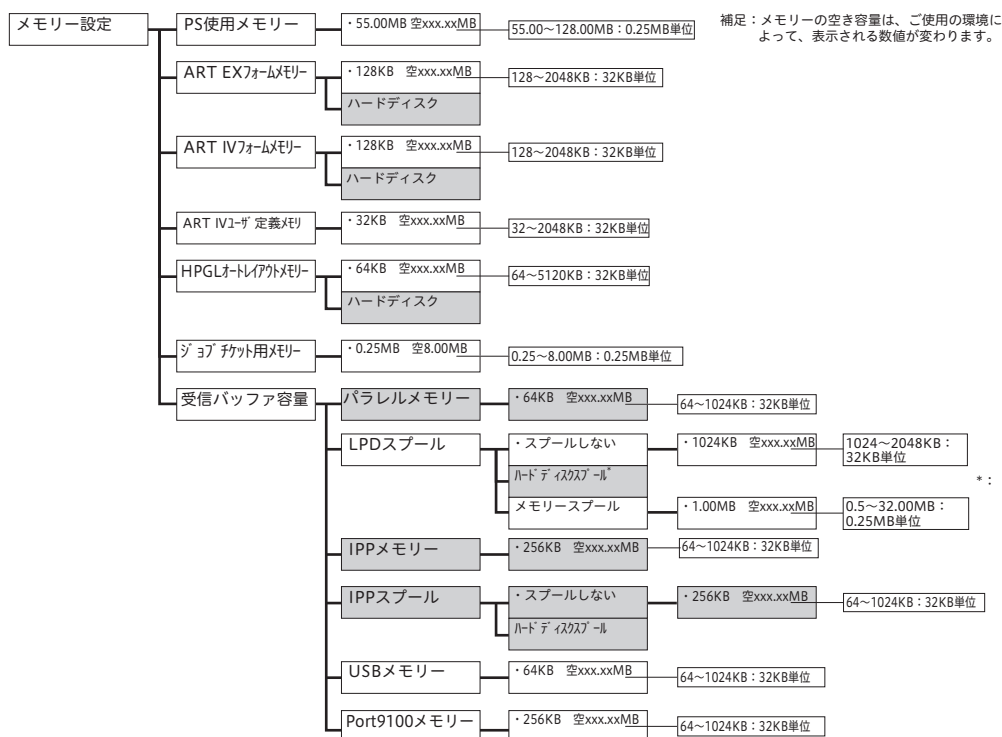
★E



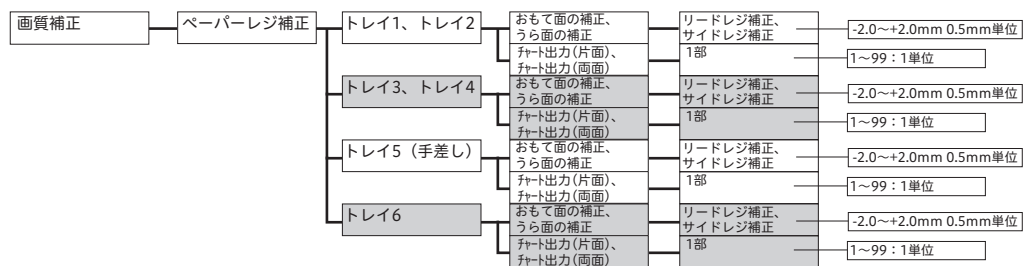
次ページ ★Fへ→



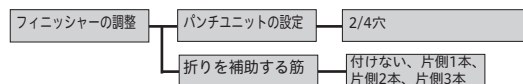
## ★G



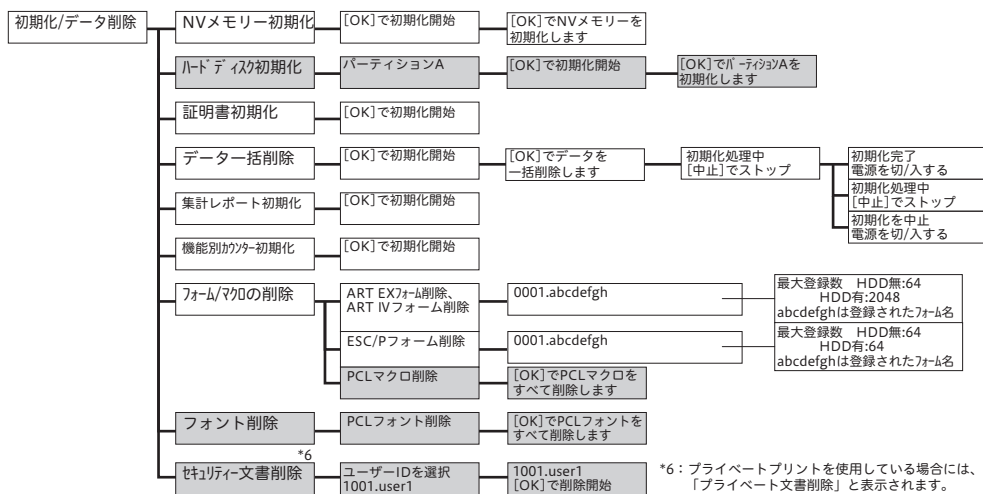
## ★H



## ★I

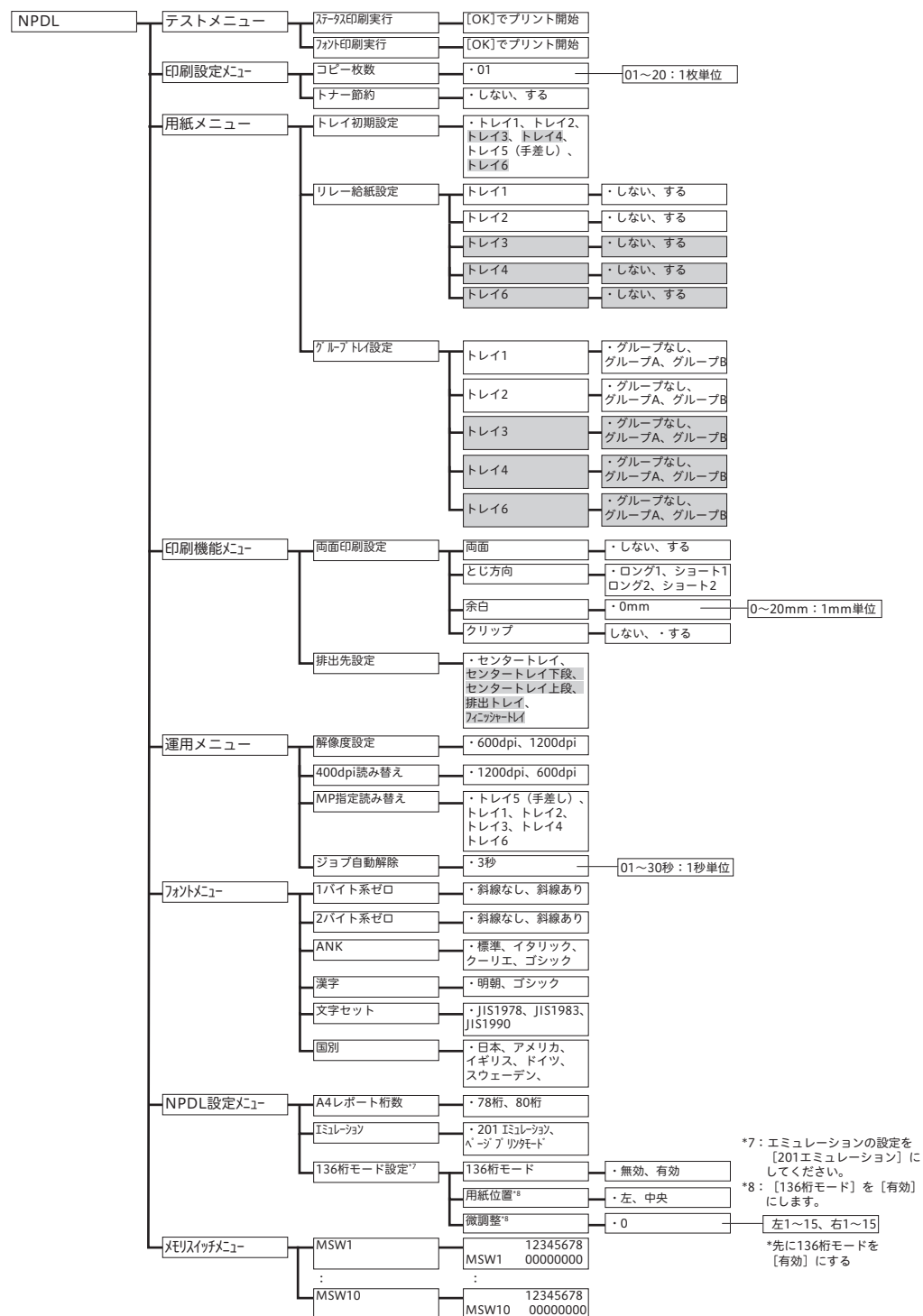


## ★J



\*6: プライベートプリントを使用している場合には、「プライベート文書削除」と表示されます。





## プリントメニュー

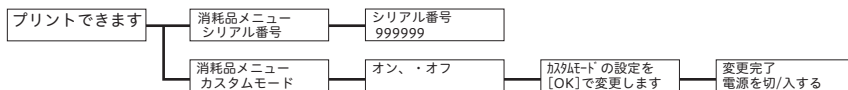
プリントメニューで認証を行った場合、[プリントできます]に戻るまで認証状態が継続されます。

〈プリントメニュー〉ボタン



## 消耗品メニュー

〈▼〉 + 〈OK〉ボタン



# キーワード索引

→【〇〇〇〇】の【 】内は、本書で使用している用語です。

## 記号・英数

|                                                    |     |
|----------------------------------------------------|-----|
| 180° 画像回転.....                                     | 52  |
| IP アドレス (IPv4) を設定する.....                          | 38  |
| IP アドレス (IPv6) を設定する.....                          | 41  |
| IP アドレスの設定.....                                    | 39  |
| IP アドレスを確認する→<br>【IP アドレスや MAC アドレスを確認する】<br>..... | 119 |
| MAC アドレスを確認する.....                                 | 119 |
| N アップ→【まとめて 1 枚】.....                              | 45  |
| OHP 合紙.....                                        | 45  |
| TCP/IP プロトコルを使用するための環境 ..                          | 38  |
| USB ケーブル.....                                      | 33  |
| USB 接続.....                                        | 33  |
| Web Services on Devices<br>(WSD).....              | 171 |

## ア

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 異常な音.....                      | 118 |
| 印刷が遅い.....                     | 122 |
| 印刷設定を登録→【お気に入り】.....           | 46  |
| 印刷できない.....                    | 121 |
| 印刷の基本操作.....                   | 48  |
| 印刷保証領域.....                    | 184 |
| 印字品質が悪い→<br>【印字品質や画質で困った】..... | 124 |
| エラーコード.....                    | 144 |
| 〈エラー〉ランプ.....                  | 121 |
| お気に入り.....                     | 46  |
| オフライン.....                     | 121 |

## カ

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 画質が悪い→<br>【印字品質や画質で困った】.....    | 124 |
| 紙づまりが頻発.....                    | 119 |
| 機械が止まってしまう.....                 | 123 |
| 機械管理者.....                      | 120 |
| 機能設定リスト.....                    | 93  |
| 機密文書を印刷する→<br>【セキュリティプリント】..... | 46  |
| ゲートウェイアドレス.....                 | 40  |
| ケーブルを接続する.....                  | 33  |
| 結露が発生.....                      | 119 |
| 困ったときには.....                    | 95  |

## サ

|                       |    |
|-----------------------|----|
| サブネットマスク.....         | 40 |
| サンプルプリント.....         | 46 |
| 主電源を入れる.....          | 30 |
| 主電源を切る.....           | 31 |
| 使用済み消耗品の回収.....       | 80 |
| 使用できない用紙.....         | 61 |
| 消費電力を節約する→【節電する】..... | 94 |
| 消耗品の交換のしかた.....       | 82 |
| 消耗品の寿命.....           | 79 |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 消耗品を確認する.....         | 81  |
| 消耗品を注文する.....         | 78  |
| スタンプ.....             | 47  |
| スリープモードに移行しない.....    | 119 |
| 清掃.....               | 194 |
| 製本.....               | 46  |
| セキュリティープリント.....      | 46  |
| セキュリティ拡張キットの取り付け..... | 190 |
| 節電モード.....            | 94  |
| 節電モードに移行しない.....      | 118 |

## タ

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| 対象 OS.....                | 171 |
| 対象ネットワーク.....             | 171 |
| ダウンロード<br>プリンタードライバー..... | 131 |
| マニュアル.....                | 8   |
| 定形外サイズ用の紙.....            | 54  |
| 定形外サイズの用紙に印刷する.....       | 55  |
| 定形外サイズの用紙をセットする.....      | 54  |
| 定形外サイズを登録する.....          | 54  |
| 手差しトレイに用紙をセットする.....      | 64  |
| 電源が入らない.....              | 118 |
| 電源を入れる.....               | 30  |
| 電源を切る.....                | 31  |
| トナーカートリッジを交換する.....       | 82  |
| トナー節約機能.....              | 80  |
| トラブル索引.....               | 213 |
| ドラムカートリッジを交換する.....       | 84  |
| トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットする.....  | 67  |
| トレイ 6 に用紙をセットする.....      | 71  |
| トレイの用紙サイズ.....            | 75  |

## ナ

|                    |    |
|--------------------|----|
| 中とじフィニッシャ.....     | 28 |
| ネットワーク環境を設定する..... | 38 |
| ネットワークケーブル.....    | 34 |
| ネットワーク接続.....      | 34 |

## ハ

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ハードディスクの取り付け.....   | 187 |
| はがき.....            | 45  |
| はがきに印刷する.....       | 51  |
| はがきをセットする.....      | 50  |
| 白紙ページを節約する.....     | 46  |
| パスワード<br>機械管理者..... | 120 |
| パスワード入力画面が出た.....   | 120 |
| パネルに何も表示されていない..... | 118 |
| パラレルケーブル.....       | 36  |
| パラレル接続.....         | 36  |
| パンチ穴のクズを捨てる.....    | 90  |
| 表紙付け.....           | 46  |
| ファームウェア.....        | 173 |
| フィニッシャ.....         | 28  |
| 封筒.....             | 45  |

トラブルについては、「トラブル索引」(P. 213)を参照してください。

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 封筒に印刷する .....         | 51  |
| 封筒をセットする .....        | 50  |
| プリンタードライバー            |     |
| アンインストール .....        | 43  |
| インストール .....          | 42  |
| インストールできない .....      | 132 |
| ダウンロード .....          | 131 |
| バージョンアップ .....        | 131 |
| ヘルプ .....             | 48  |
| 〈プリント中止〉ボタン .....     | 49  |
| プロパティダイアログボックス .....  | 45  |
| ポスター .....            | 45  |
| ホチキスカートリッジを交換する ..... | 87  |

## マ

|                        |        |
|------------------------|--------|
| まとめて1枚 .....           | 45     |
| マニュアル (HTML 文書) .....  | 42, 43 |
| マニュアル体系 .....          | 8      |
| メッセージ→【エラーメッセージ】 ..... | 134    |

## ヤ

|                  |     |
|------------------|-----|
| 用紙               |     |
| 使用できない用紙 .....   | 61  |
| 用紙の保管と取り扱い ..... | 62  |
| 用紙が給紙されない .....  | 127 |
| 用紙をセットする .....   | 64  |

## ラ

|            |    |
|------------|----|
| 両面印刷 ..... | 45 |
|------------|----|

# トラブル索引

## 機械本体のトラブルや操作で困った！

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 電源が入らない .....                     | 118 |
| パネルが真っ暗 .....                     | 118 |
| 異常な音がする .....                     | 118 |
| 節電モードに移行しない .....                 | 118 |
| スリープモードに移行しない .....               | 119 |
| 機械内部に結露が発生！ .....                 | 119 |
| 紙づまりが頻発するのですが .....               | 119 |
| IPアドレスやMACアドレスを確認する方法がわからない ..... | 119 |
| ブラウザで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た ..... | 120 |

## 印刷できない、遅いで困った！

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| 印刷できない .....                        | 121 |
| 印刷が遅い .....                         | 122 |
| プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう ..... | 123 |

## 印字品質や画質で困った！

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない .....          | 124 |
| もっと濃くプリントしたい .....                    | 124 |
| 指でこするとかすれる、トナーが定着しない、用紙がトナーで汚れる ..... | 125 |
| 画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散 .....         | 125 |
| 汚れ、点や線が印刷される .....                    | 125 |
| かすれ、白抜け、にじみ .....                     | 126 |
| 斜めに印刷される .....                        | 126 |

## 用紙トレイや用紙送りで困った！

|                               |     |
|-------------------------------|-----|
| 手差しトレイから用紙が給紙されない .....       | 127 |
| トレイ 1 ～ 4 から用紙が給紙されない .....   | 127 |
| 正しいトレイが選択されない .....           | 128 |
| 特別なトレイ、間違っ使用われないようにしたい！ ..... | 129 |
| 勝手にトレイが切り替わって困る！ .....        | 130 |

## プリンタードライバーで困った！

|                                                          |     |
|----------------------------------------------------------|-----|
| プリンタードライバー用のメディア (MultiWriter プリンターソフトウェア) が見つからない ..... | 131 |
| 印刷時にプロパティで項目が設定できない ..                                   | 131 |
| プリンタードライバーをインストールできない .....                              | 132 |

## メッセージで困った！

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 用紙はセットされているのに、「セット」と表示される ..... | 133 |
| エラーメッセージ一覧 (50 音順) .....        | 134 |
| エラーコード一覧 .....                  | 144 |

